

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
北海道大学	①オープンキャンパス等	北大キャンパスビジットプロジェクト「秋のキャンパスツアー」	10/31、11/3 (予定)	北海道大学札幌キャンパス	一般市民や観光客に対し、キャンパス内をガイドする活動を通し、広く北海道大学の魅力を伝える。	Eメールにて申込(予定)	学務部入試課入試広報担当 電話011-706-7485 メールアドレス ac-info@academic.hokudai.ac.jp
北海道大学	①オープンキャンパス等	北海道大学総合博物館企画展示「アラスカの恐竜ーアジアをめざした生命ー」	7/24～10/11	北海道大学総合博物館3階企画展示室及び1階知の統合コーナー	沈まない太陽が大地を暖める夏。昇らない太陽。暗闇に雪原が広がる冬...。恐竜たちは、この過酷な環境を生き延び多様化と繁栄を続けた。アジアの恐竜たちは北米を目指し、北米の恐竜たちはアジアを目指す。ティラノサウルスの仲間たちがどのようにして環境に適応し、渡りを行っていったのか...。その謎のヒントが隠されているアラスカ恐竜がついにペールを脱ぐ。日本初公開の恐竜化石をもとにその謎にせまる。	特になし	北海道大学総合博物館・事務係 011-706-3607 http://museum-sv.museum.hokudai.ac.jp/index.php
北海道大学	①オープンキャンパス等	北方古地図展 第二期「北方図の変遷」	9/1～12/27 午前9時～午後5時(土日祝日を除く)	北海道大学附属図書館4階北方資料室入口揭示コーナー	附属図書館が所蔵する北方地域のコレクションのなかでも系統的に収集している北海道(蝦夷)、カラフト、千島の島々の地図をパネルで展示し、一般市民の方にも北方図を通じて北海道の歴史を知っていただく。	特になし	附属図書館利用支援課北方資料室担当 TEL:011-706-2977
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	グローバルCOE土曜市民セミナー「済州島から与那国へー530年前の漂流と辺境の民の記憶力」	10/16	北海道大学総合博物館1階知の交流コーナー	1477年2月、済州島の船が与那国島に漂着した。3人の漂流者は、島々を護送され1479年5月に対馬経由で帰国。朝鮮王朝実録に残る見聞録は八重山の島々の生活の最古の記録となった。2007年3月、与那国島に漂流民との人間的な交流の豊かな口頭伝承があることがわかった。2009年2月、島々の平和的交流の再開をめざす済州島から与那国島への感謝と慰霊の旅も紹介する。 講師 山口県立大学教授 安溪 遊地 山口大学非常勤講師 安溪 貴子	特になし	北海道大学スラブ研究センター内 GCOE事務局 011-706-3314/4809 http://borderstudies.jp/
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	土曜市民セミナー「私達と自然エネルギーの未来」	10/19	北海道大学総合博物館1階知の交流コーナー	今日ほとんどの人が化石エネルギーの燃焼に伴う炭酸ガス排出によって地球温暖化が深刻化することに強い危惧を持っています。このままエネルギー消費が指数関数的に継続増大すれば、間違いなく温暖化が到来することは異論のないところです。このセミナーでは市民レベルで設置した風力発電システムの経験談などを紹介し、太陽エネルギーを中心とする再生可能なエネルギー利用の種類とその有効性や実効性を探ってみます。同時に私達の生活環境で炭酸ガス削減にどう係わるかなどを一緒に考えてみたいと思います。 講師 元北大情報科学研究科、日本科学者会議会 伊藤 雄三	特になし	北海道大学総合博物館・事務係 011-706-3607 http://museum-sv.museum.hokudai.ac.jp/index.php
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	教育GPセミナー「看護学教育におけるOSCEの実践ー市民の模擬患者と共にー」	10/23	北海道大学総合博物館1階知の交流コーナー	講師 札幌市立大学・副学長 中村 恵子	特になし	北海道大学教育GP事務局 011-706-4704 http://museum-sv.museum.hokudai.ac.jp/projects/edu-gp08/
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	特別セミナー「中央ヨーロッパにおけるバロック音楽の西と東」	11/9	北海道大学総合博物館1階知の交流コーナー	チェンバロ演奏+講演 講師 オルガニスト バヴェル・コホウト	特になし	北海道大学総合博物館・事務係 011-706-3607 http://museum-sv.museum.hokudai.ac.jp/index.php
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	土曜市民セミナー「トリニダードトバゴ共和国の歴史と文化、自然」	11/13	北海道大学総合博物館1階知の交流コーナー	講師 北大医学研究科腫瘍病理学分野 博士課程 ロシャン マハビール	特になし	北海道大学総合博物館・事務係 011-706-3607 http://museum-sv.museum.hokudai.ac.jp/index.php
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	グローバルCOE土曜市民セミナー「アメリカにおける先住民ヤキと経済活動」	11/20	北海道大学総合博物館1階知の交流コーナー	講師 ネイティブアメリカンボタニクス社 ビル・キログ	特になし	北海道大学スラブ研究センター内 GCOE事務局 011-706-3314/4809 http://borderstudies.jp/
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	教育GPセミナー「CoSTEP これまでとこれから」	11/27	北海道大学総合博物館1階知の交流コーナー	講師 北大高等教育機能開発総合センター 科学技術コミュニケーション教育研究部(CoSTEP)部長 杉山 滋郎	特になし	北海道大学教育GP事務局 011-706-4704 http://museum-sv.museum.hokudai.ac.jp/projects/edu-gp08/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	5周年記念HUSCAP(ハスカップ)講演会	10/21 10:00~12:00	北海道大学学術交流会館小講堂	HUSCAP(北海道大学学術成果コレクション)とは、北大研究者による学術論文など約3万件以上をインターネットを介して無料公開するもので、誰でもいつでも北大の学術成果に接することができる電子書庫であり、北大の研究活動を世界に発信しています。 本年はHUSCAP公開の5周年にあたり、記念講演会を開催します。北大研究者がHUSCAPを通じた学術成果の公開事例をご紹介すると共に、学外から情報倫理の専門家であり学術情報のオープン化を推進している明治大学A.A.アダムス先生をお招きして、学術成果を無料公開して社会に還元する意義についてご講演いただく。	ご所属とお名前を添え、 huscap@lib.hokudai.ac.jp宛に電子メールにてお申し込みください。 申込期限:10/13	北海道大学附属図書館学術システム課 huscap@lib.hokudai.ac http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/huscap/HUSCAPmeeting.jsp
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	サステナビリティ・ウィーク2010	10/25~11/15 (一部イベントは、12月にも実施)	北海道大学札幌キャンパス及び函館キャンパス (一部イベントを近隣ビルのイベントスペース等でも実施)	持続可能な社会づくりに貢献するため、本学の教育・研究の成果を世界に向けて発信するとともに広く我が国社会に還元する場、海外の高等教育機関、研究機関等との交流を推進する場として、約2週間に渡り国際シンポジウムや市民向け講座、学生企画等を集中的に実施する。	ウェブサイト上で参加登録受付。会場に空きがある限り、聴講可。 ただし、一部の国際シンポジウムの使用言語は英語のみ。	サステナビリティ・ウィーク事務局(北海道大学国際本部国際連携課内) 〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西5丁目 電話:011-706-2093 FAX:011-706-2095 http://www.sustain.hokudai.ac.jp/sw/jp/
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	教育GPワークショップ「フィンランドの数えない教育」	10/30、11/20	北海道大学総合博物館1階知の交流コーナー	講師 北大高等教育機能開発総合センター准教授 池田 文人	特になし	北海道大学教育GP事務局 011-706-4704 http://museum-sv.museum.hokudai.ac.jp/projects/edu-gp08/
北海道大学	②シンポジウム、セミナー等	「国境フォーラム」in 対馬	11/12~14	長崎県対馬市交流センター	本フォーラムは、我が国の国境周辺に位置する北海道根室市、長崎県対馬市、沖縄県与那国町、東京都小笠原村の4首長を主体に国境に関する様々な問題等話し合うことを目的に開催され、2010年は長崎県対馬市で開催する。今年度は、対馬が朝鮮半島への窓口であることに鑑み、境界研究や島嶼研究の国際的な学者たちによるラウンドテーブル、日本の境界地域にかかわる実務会議、学生たちによる対馬を舞台とした日韓意識調査、恒例となった関連自治体首長によるディスカッションなどが計画されている。また期間中、北大総合博物館で好評を博したグローバルCOEの「知られざる北の国境」「海疆ユーラシア」の移動展示をDVD上映とともに対馬市交流センターにて行う計画である。	「境界研究の拠点形成」のホームページ内の申込みフォームを利用願います。 http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/cgi/20101112wwwmail.html 締切り:11/1	北海道大学スラブ研究センター「グローバルCOEプログラム」 「境界研究の拠点形成」事務局 TEL:011-706-3314/4809 FAX 011-706-4952 http://www.borderstudies.jp/events/workshops/index.htm#101112
北海道大学	③公開講座、市民講座等	市民公開・農学特別講演会 平成22年度テーマ「農学の連携」	11/26 13:30-16:50	北海道大学大学院農学研究院4階大講堂	この講演会は、明治31年(1898年)に発足した「札幌農学会」が毎年開催してきた学術講演会を継承・発展させたもので、100年以上の歴史があります。平成9年からは「市民公開・農学特別講演会」と名称を改め、大学関係者だけでなく広く一般市民の方々に公開されるようになりました。	特になし	北海道大学農学事務部庶務担当 電話:011-706-2420
北海道大学	③公開講座、市民講座等	北海道大学「冬山登山講習会」	11月中旬	北海道大学情報教育館「スタジオ型多目的中講義室」(予定)	著名な登山家又は救助担当者を講師に招き、冬山登山における実践的な知識の習得と事故防止を目的に開催する。	特になし	北海道大学学務部学生支援課 学生生活・相談担当(電話011-706-7460) 本講習会のチラシは、10月中旬に、北海道大学ホームページに掲載する。
北海道大学	④サイエンスカフェ等	第53回サイエンス・カフェ札幌「化石に秘められたミステリー ～恐竜からのタイムカプセル～」 (北海道大学高等教育推進機構高等教育研究部科学技術コミュニケーション教育研究部門の主催)	10/2	SAPPORO55ビル1階「インナーガーデン」 (札幌市中央区北5条西5丁目)	恐竜を研究している本学総合博物館・小林快次准教授をゲストに迎え、発掘現場での体験談や最新の恐竜の研究の紹介などの内容で開催する。	特になし	北海道大学高等教育推進機構 高等教育研究部科学技術コミュニケーション教育研究部門 電話011-706-5320 http://costep.hucc.hokudai.ac.jp/costep/report/storytopic/2/
北海道大学	④サイエンスカフェ等	第54回サイエンス・カフェ札幌「下を向いて歩こう ～科学者と見る北大研究林～」 (北海道大学高等教育推進機構高等教育研究部科学技術コミュニケーション教育研究部門の主催)	11/13	SAPPORO55ビル1階「インナーガーデン」 (札幌市中央区北5条西5丁目)	世界一の規模を誇る北海道大学研究林の魅力を紹介し、森林が生態系に果たす役割や環境調節機能について考える内容で開催する。	特になし	北海道大学高等教育推進機構 高等教育研究部科学技術コミュニケーション教育研究部門 電話 011-706-5320 http://costep.hucc.hokudai.ac.jp/costep/report/storytopic/2/
北海道大学	⑤演奏会等	桃栗寄席(学生公認団体「北海道大学落語研究会」の主催)	10/19	北海道大学クラーク会館3階「和室」	落研の中核である所属3年目の学生による本気の寄席を行う。	特になし	北海道大学落語研究会 http://f39.aaa.livedoor.jp/~hokuochi/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
北海道大学	⑤演奏会等	第55回北海道大学パイプオルガン演奏会「ハッハへのオマージュ」	11/10	北海道大学クラーク会館「講堂」	世界的なオルガン演奏家のバヴェル・コホウト氏を招き、パイプオルガンによるJ.S.バッハやF.リスト作曲の演奏会を行う。	特になし	北海道大学学務部学生支援課 福利・厚生担当(電話011-706-7469) 本演奏会のチラシは、10月中旬に北海道大学ホームページへ掲載する。
北海道大学	⑤演奏会等	函館ジョイントコンサート(学生公認団体「北海道大学混声合唱団」の主催)	10/10 17:30～	函館市芸術ホール「ハーモニー五稜郭」	北海道大学混声合唱団と函館少年少女合唱団「コール・フロイデ」のジョイントによる演奏会を開催する。	入場料…前売500円、当日600円 ※全席自由、学生は無料	北海道大学混声合唱団 http://circle.cc.hokudai.ac.jp/hokkon/
北海道大学	⑤演奏会等	アンサンブル・コンサート(学生公認団体「北海道大学連合吹奏楽団」の主催)	10/24頃	北海道大学「遠友学舎」	クラシック系、ポップス系の曲の演奏会を行う。	特になし	北海道大学連合吹奏楽団 http://circle.cc.hokudai.ac.jp/hokudaibrass/index2.html
北海道大学	⑤演奏会等	第120回定期演奏会(公認学生団体「北海道大学交響楽団」の主催)	10/31 18:30～	札幌コンサートホール Kitara「大ホール」	チャイコフスキー交響曲第6番「悲愴」、シューベルト交響曲第7番「未完成」、北大寮歌・赤木顕次作曲「都ぞ弥生」等の演奏会を行う。	入場料…指定席1,000円、自由席800円	北海道大学交響楽団 電話011-747-3136(呼出) http://circle.cc.hokudai.ac.jp/orchestra/
北海道大学	⑤演奏会等	室内楽演奏会(公認学生団体「北海道大学交響楽団」の主催)	11/20頃	開催場所未定(北海道大学クラーク会館の予定)	北海道大学交響楽団は、10月31日(日)に定期演奏会を行うが、このほかに、小規模の弦楽四重奏等の演奏会を行う。	特になし	北海道大学交響楽団 電話011-747-3136(呼出) http://circle.cc.hokudai.ac.jp/orchestra/
北海道大学	⑥その他	北海道大学法律相談室	10月、11月の毎週土曜日	北海道大学法学部棟 法学部103室	当相談室は、学生による法律相談所です。担当室員がご相談内容について事実関係等をお聞きし、室員が調査・検討した後で、回答させていただきます。ご相談内容によっては、時間がかかる場合があり、日を改めて回答させていただく場合があります。相談後には、顧問教官を交えて事例検討会を行い、ご相談内容と回答について再検討いたします。事例検討会による検討の結果、回答を訂正させていただく場合があり、再度来室していただくか、お電話を差し上げて訂正いたします。	契約書や登記簿の写しなどの関係書類を持参 相談者様のプライバシーに十分配慮してご相談を承り、慎重に検討した上で回答させていただきます。	電話番号:011-706-3120 http://housou.sakura.ne.jp/
北海道教育大学	②シンポジウム、セミナー等	未来を担う子どもたちの金融教育を考えるフォーラム	10/23 13:30～16:00	KKRホテル札幌	お金の動きを理解し、豊かな社会づくりに向け、主体的な能力を養う教育である金融教育をテーマとしたフォーラムを実施する。	特になし	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 http://www.hokkyodai.ac.jp/
北海道教育大学	②シンポジウム、セミナー等	クシュトフ・インガルデン教授特別講演「ポーランドの現代建築デザイン」	10/8 17:00～18:00	北海道教育大学岩見沢校	ポーランドの現代建築デザインについての講演会を行う。	特になし	〒068-8642 岩見沢市緑が丘2丁目34番地1 北海道教育大学岩見沢校室総務グループ 電話 0126-32-0250 ファクス 0126-32-0251 http://www.hokkyodai.ac.jp/iwa/
北海道教育大学	②シンポジウム、セミナー等	フォーラム2010 教職実践演習に向けたカリキュラム開発	11/5	アスティ45ビル 4階 アスティホール	北海道教育大学は、教員として備えるべき資質にもとづいて自己向上を促す教員養成プログラムおよび大学での学びと実践体験を結びつけるカリキュラムの改善に取り組んでいます。本フォーラムでは、その取り組みの概要と成果について報告し、新しい必修科目(教職実践演習)への対応も含め、全国の教員養成の先進事例の報告および広い視野からの知見・提言にもとづき、これからの教員養成の方向性を探ります。	○参加要件 大学の教職員等 ○申込み方法 北海道教育大学HP 所定フォーム又は、HPに掲載されている申込用紙にご記入の上、FAXにてお申し込みください。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学学務部教務課 教務企画グループ 電話 011-778-0323 ファクス 011-778-8376 http://www.hokkyodai.ac.jp/kyoikugp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
北海道教育大学	③公開講座、市民講座等	いまを生きるモーツァルトVOL.1～イタリアのモーツァルト～	10/19、2日、11/9、16 18:00～20:00	北海道教育大学岩見沢校	モーツァルトの音楽に多大な影響を与えたイタリア旅行での足取りをテーマに、その音楽について検証する。	北海道教育大学岩見沢校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 http://www.hokkyodai.ac.jp/
北海道教育大学	③公開講座、市民講座等	「週刊光源氏」などを読む	10/2、9、23、30、 11/6、13、20、2/4、 11、18 10:00～11:30	北海道教育大学函館校	千年紀を迎えた源氏物語をコミックやビデオ、専門雑誌の特集や外国での受容などで捉える。	北海道教育大学函館校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 http://www.hokkyodai.ac.jp/
北海道教育大学	③公開講座、市民講座等	ふまねつと健康教室	10/22、11/12、26、 12/3、17、1/14、28 10:45～12:15	北海道教育大学釧路校	本学で開発された「ふまねつと」を利用して、地域住民主体の健康教室を開催する。	北海道教育大学釧路校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 http://www.hokkyodai.ac.jp/
北海道教育大学	③公開講座、市民講座等	整数の計算を楽しもう	10/6、13、20、27、 11/10 18:00～19:30	北海道教育大学函館校	合同式を使って色々な整数の計算や問題に挑戦しながら、整数について学ぶ。	北海道教育大学函館校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 http://www.hokkyodai.ac.jp/
北海道教育大学	③公開講座、市民講座等	学ぶ力を育てる児童中心の小学校英語活動	10/8、22、11/5、19、 12/3、17 18:00～19:30	北海道教育大学釧路校	児童が自ら学習課題を発見・挑戦し、自ら知識を関連づけていく児童中心の小学校英語活動について検討する。	北海道教育大学釧路校で募集要項を受領し、記載されている方法にて申込。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 http://www.hokkyodai.ac.jp/
北海道教育大学	③公開講座、市民講座等	授業公開講座	10月～3月	北海道教育大学各キャンパス(札幌校、函館校、旭川校、釧路校、岩見沢校)	大学の授業の一部を公開することにより、地域に広く大学教育を提供する。	最寄りの北海道教育大学各キャンパスで「公開講座ハンドブック」を受領の上、当ハンドブックの巻末にある「授業公開講座受講申込書」に必要事項を記入し、郵送、ファクス等により申し込む。	〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 北海道教育大学総務部総務課 広報・地域連携グループ 電話 011-778-0210 ファクス 011-778-0631 http://www.hokkyodai.ac.jp/
北海道教育大学	⑤演奏会等	スーパーウインズ演奏会(吹奏楽)	11/13	岩見沢市民会館まなみーる	北海道教育大学岩見沢校音楽コース学生を中心としたグループによる吹奏楽の演奏会を行う。	特になし	〒068-8642 岩見沢市緑が丘2丁目34番地1 北海道教育大学岩見沢校室総務グループ 電話 0126-32-0250 ファクス 0126-32-0251 http://www.hokkyodai.ac.jp/iwa/
北海道教育大学	⑤演奏会等	スーパーウインズ演奏会(吹奏楽)	11/15	札幌市教育文化会館	北海道教育大学岩見沢校音楽コース学生を中心としたグループによる吹奏楽の演奏会を行う。	特になし	〒068-8642 岩見沢市緑が丘2丁目34番地1 北海道教育大学岩見沢校室総務グループ 電話 0126-32-0250 ファクス 0126-32-0251 http://www.hokkyodai.ac.jp/iwa/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
室蘭工業大学	②シンポジウム、セミナー等	室蘭工業大学地域共同研究開発センター 平成22年度第2回セミナー	10/14	室蘭工業大学地域共同研究開発センター	社会への大学技術還元と本学教員の研究紹介を目的に開催する	・Web入力、Eメールまたは、FAX	室蘭工業大学地域共同研究開発センター TEL:0143-46-5860 www.muroran-it.ac.jp/crd
室蘭工業大学	②シンポジウム、セミナー等	②室蘭工業大学地域共同研究開発センター 平成22年度第3回セミナー	10/29	オーセントホテル小樽(北海道小樽市稲穂2丁目15番1号)	社会への大学技術還元と本学教員の研究紹介を目的に開催する	・Web入力、Eメールまたは、FAX	室蘭工業大学地域共同研究開発センター TEL:0143-46-5860 www.muroran-it.ac.jp/crd
室蘭工業大学	②シンポジウム、セミナー等	仮)ものづくりシンポジウム	10/30	蓬莱殿	室蘭工業大学ものづくり基盤センターの5年間の事業・活動の総括報告を行います。	特になし	室蘭工業大学ものづくり基盤センター センター長(風間) 0143-46-5349 地域連携部門責任者(清水)0143-46-5651 http://www.muroran-it.ac.jp/cremo/
室蘭工業大学	②シンポジウム、セミナー等	フロンティア技術検討会・大学企業技術交流会	10/30	蓬莱殿	社会への大学技術還元と本学教員の研究紹介を目的に開催する	申込みフォームに入力	室蘭工業大学地域共同研究開発センター TEL:0143-46-5860 www.muroran-it.ac.jp/crd
室蘭工業大学	②シンポジウム、セミナー等	大学・地域間連携シンポジウム	10/27 15:00~17:30	逢峯殿(室蘭市宮の森町1-1)	東京都市大学と包括連携協定を締結し、文部科学省の戦略的大学連携支援事業として取り組んでいる水素エネルギー・航空宇宙・超電導・生体工学・原子力などの各分野の研究内容や成果を地域の企業や一般市民に広く紹介すると共に、シンポジウムを通して低炭素社会実現に向けた市民への啓発活動を行う。	氏名、連絡先をFAX送信	室蘭工業大学企画・評価室 TEL 0143-46-5012 FAX 0143-46-5032
室蘭工業大学	③公開講座、市民講座等	室蘭工業大学地域共同研究開発センター平成22年度高度技術研修 設設備の腐食技術講習会	10/1	札幌コンベンションセンター	社会への大学技術還元と本学教員の研究紹介を目的に開催する	・Web入力、Eメールまたは、FAX	室蘭工業大学地域共同研究開発センター TEL:0143-46-5860 www.muroran-it.ac.jp/crd
室蘭工業大学	③公開講座、市民講座等	室蘭工業大学地域共同研究開発センター平成22年度高度技術研修 設設備の腐食技術講習会	11/19	青山オーバルビル15階	社会への大学技術還元と本学教員の研究紹介を目的に開催する	・Web入力、Eメールまたは、FAX	室蘭工業大学地域共同研究開発センター TEL:0143-46-5860 www.muroran-it.ac.jp/crd
室蘭工業大学	③公開講座、市民講座等	地域の小中学生を対象とした体験教室 レゴ・マインドストーム 体験教室	11/6、11/20 10:30~12:00	ロボットアリーナ セミナー室	地域の小中学生を対象とした体験教室 レゴ・マインドストームを用いて、簡単なロボットの組立、プログラムで動かす	小学5年生~中学生 申込用紙の持参・FAX・Email(電話受付不可)	室蘭工業大学 ロボットアリーナ 〒050-0072 室蘭市高砂町3-11-1 室蘭看護専門学院第3棟1階 TEL:0143-83-5650(FAX兼用) ra_apply@mmm.muroran-it.ac.jp http://www.muroran-it.ac.jp/robot-arena/
室蘭工業大学	③公開講座、市民講座等	地域の小中学生を対象とした体験教室 ロボット組立て 体験教室	11/6、11/20 13:00~14:30	ロボットアリーナ 工作室	障害物回避ロボット「メカ・ビートル」を使ったロボットの組立、完成後は実際に作動させる。	対象:小学3年生~中学生	室蘭工業大学 ロボットアリーナ 〒050-0072 室蘭市高砂町3-11-1 室蘭看護専門学院第3棟1階 TEL:0143-83-5650(FAX兼用) ra_apply@mmm.muroran-it.ac.jp http://www.muroran-it.ac.jp/robot-arena/
室蘭工業大学	④サイエンスカフェ等	理科実験教室	10/1	紀伊国屋札幌本店	小中高学生・一般市民を対象とした理科実験教室の開催	一般市民、地元サッカー少年団 当日先着順	室蘭工業大学 清水研究室 TEL 0143-46-5971

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
室蘭工業大学	④サイエンスカフェ等	理科実験教室	11/13	千歳市教育委員会庁舎	小中高学生・一般市民を対象とした理科実験教室の開催	小学生以上の子供・男性保護者	室蘭工業大学 清水研究室 TEL 0143-46-5971
室蘭工業大学	④サイエンスカフェ等	理科実験教室	10/15、11/17、18、20、22、25	ものづくり基盤センター	小中高学生・一般市民を対象とした理科実験教室の開催	地元の小学生・教職員	室蘭工業大学 清水研究室 TEL 0143-46-5971
室蘭工業大学	⑤演奏会等	第8回蘭岳コンサート	10/16 開場14:00 開演14:30	室蘭工業大学学生会館多目的ホール	本学の学生サークル「室蘭工業大学管弦楽団」によるオーケストラコンサートを開催します。	特になし	室蘭工業大学 企画・評価室 電話番号 0143-46-5019 http://www.muroran-it.ac.jp/saisin/100910concert/index.html
小樽商科大学	①オープンキャンパス等	トリボン読書会	10/26	小樽商科大学附属図書館2F アメニティコーナー	本学では、学生の読書啓蒙に「図書館を10倍楽しく利用できる本－ブックガイド2010」(愛称トリボン)を3月に発行しました。このガイドブックの有効活用とアメニティコーナーの利用普及宣伝のため、今年は国民読書年であることから読書会を企画しました。第1弾は、鈴木将史教授を講師に迎え、「伊藤整の『文学入門』を読む」というテーマで7月6日(火)に開催しました。第2弾は「『一六世紀文化革命』を読む」と題しまして、江口修教授を講師に迎え、行います。	特になし	小樽商科大学附属図書館情報サービス係 TEL: 0134-27-5273 http://www.otaru-uc.ac.jp/htosyo1/
小樽商科大学	①オープンキャンパス等	高校生や保護者を対象にした大学概要説明と大学授業の模擬体験の実施	10/15、19、11/5、16	小樽商科大学講義棟3号館	本学の概要説明と講義を体験させることにより、高校生には大学で学ぶことの意義を認識させ、主体的で明瞭な進学意識の形成を図る。また、保護者には、教育の質や環境等の理解を図る。	特になし	小樽商科大学入試課 TEL: 0134-27-5253・5254
小樽商科大学	①オープンキャンパス等	ドラッカー著作展示会	10/4から(終了時期未定)	附属図書館2階 開架閲覧室内	本学ではドラッカー著作を120冊程度蔵書しており、まとめて展示公開することにより、ドラッカーの思想を学生・一般市民により身近に接していただきたいと企画したものです。 ドラッカー(Peter Ferdinand Drucker 1909-2005)は、オーストラリア生まれのユダヤ系経営学者・社会学者でマネジメントの父と呼ばれています。昨年はドラッカーの生誕100年でドラッカーブームとなっています。	特になし	小樽商科大学附属図書館情報サービス係 TEL: 0134-27-5273 http://www.otaru-uc.ac.jp/htosyo1/
小樽商科大学	①オープンキャンパス等	ドラッカー読書会	10月から11月の間の1日(日時は未定)	小樽商科大学附属図書館	展示会の期間中に、ドラッカーの著作の読書会を企画しています。講師は本学の卒業生で、エバグリーン講座の講師でもある佐藤 等の予定です。展示会と併催することにより、ドラッカーの思想を学生・一般市民により身近に接していただきたいと企画したものです。 ドラッカー(Peter Ferdinand Drucker 1909-2005)は、オーストラリア生まれのユダヤ系経営学者・社会学者でマネジメントの父と呼ばれています。昨年はドラッカーの生誕100年でドラッカーブームとなっています。	特になし	小樽商科大学附属図書館情報サービス係 TEL: 0134-27-5273 http://www.otaru-uc.ac.jp/htosyo1/
小樽商科大学	②シンポジウム、セミナー等	小樽商科大学学術成果コレクション開設3周年記念講演会	10/20 15~17:00	小樽商科大学4号館251講義室	小樽商科大学学術成果コレクション(Barrel)は、小樽商科大学所属研究者の著作を図書館資料として大切に保存するとともに、インターネットを通して公開し、広く世界の方々に届けることを目的とし、平成19年11月に試験公開(平成20年3月に正式公開)しました。公開3周年に際し、電子ジャーナルの隆盛等の環境変化を踏まえた今後の学術成果発信、論文発表の在りかたについて、同種コレクションの推進普及を支援するデジタルポジトリ連合の鈴木雅子氏、インターネット時代の知的所有権等の専門家であるアンドリュー・A・アダムス氏を講師に招き、講演会を開催します。	申込期限: 10/15	小樽商科大学学術情報課情報普及係 TEL: 0134-27-5274 http://www.otaru-uc.ac.jp/htosyo1/siryoo/20101020.html
小樽商科大学	②シンポジウム、セミナー等	国際交流週間	10/25~30	小樽商科大学及び小樽市内	大学と小樽市で各種イベントを開催する。特に一般も対象となるイベントについて紹介する 国際交流パーティー(日本人学生、留学生、市民の方が交流する機会) 文化交流会(留学生による各国の紹介をする)	特になし	小樽商科大学国際交流センター事務室 TEL: 0134-27-5263/5262

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
小樽商科大学	③公開講座、市民講座等	ゆめぼーとライブ「小樽商科大学の創立百周年を迎えて：地域と大学との関わりについて考える」	11/1 18:00～19:30	小樽商科大学駅前プラザゆめぼーと	「ゆめぼーとライブ」は、附属図書館主催の市民向け講座で本学駅前プラザ(ゆめぼーと)で年に数回開催しています。第7回目となる今回の講座は、本学監事、北星学園大学元学長・名誉教授の土橋信男氏を講師とし、来年の本学創立100周年を迎えるにあたり、これからの大学と小樽市民とのあり方はどうあったらよいかを、参加者と話し合う予定です。	特になし	小樽商科大学学術情報課情報普及係 TEL: 0134-27-5274 http://www.otaru-uc.ac.jp/htosyo1/siryo/live-7.html
帯広畜産大学	②シンポジウム、セミナー等	スクラム十勝シンポジウム2010	11/4	帯広畜産大学講堂	十勝圏の6研究機関で構成する、「スクラム十勝」の各構成機関が現在取り組んでいる研究やこれから取り組もうとしている研究を地域の産業界や他の構成機関の研究者に紹介するとともに、企業や団体の皆様から地域産業界におけるニーズや産学官連携の成功事例を紹介する。	電話(0155-49-5286)までお申し込みください。	帯広畜産大学教育研究協力部 研究協力課 TEL:0155-49-5286
帯広畜産大学	②シンポジウム、セミナー等	研究成果技術移転セミナー	11/19	帯広信用金庫中央支店 セミナールーム	知的財産の活用方法と北東ライフサイエンス部門(NLU)の有望な研究成果紹介 (北東ライフサイエンス部門(NLU)～岩手大学、帯広畜産大学、弘前大学、山形大学で構成された、北海道・東北における寒冷地特有の課題など地域の問題解決に向けた知的財産の発掘と活用を目指す産学官連携システム)	電話(0155-49-5286)までお申し込みください。	帯広畜産大学教育研究協力部 研究協力課 TEL:0155-49-5286
帯広畜産大学	③公開講座、市民講座等	帯広畜産大学公開講座 北海道・南十勝の自然環境を体験するジオツアー「十勝平野の成り立ちを探る」	10/16～17(1泊2日)	北海道・南十勝周辺	バスで南十勝地方の地層を見学し、十勝平野の成り立ちについて学ぶ。	中学生以上の市民一般 10月5日まで受付	帯広畜産大学 地域連携推進センター 高橋 電話 0155-49-5776 http://www.obihiro.ac.jp/
帯広畜産大学	③公開講座、市民講座等	帯広畜産大学公開講座 帯広市市民大学講座「地域と大学の関わり」	10/20、22、26 18～20時	とかちプラザ(帯広市)	帯広市生涯学習課と連携して、公開講座を開催し、大学の取り組みについて広く市民一般に知ってもらう機会を設ける。	申し込みはとかちプラザへ	帯広畜産大学 地域連携推進センター 高橋 電話 0155-49-5776 http://www.obihiro.ac.jp/
帯広畜産大学	⑤演奏会等	マンドリンサークル第41回定期演奏会	11/27	十勝プラザ・レインボーホール	学生の課外活動の成果を一般市民の方々に発表するために演奏会を開催する。	特になし	帯広畜産大学教育研究協力部 学務課 電話 0155-49-5306
帯広畜産大学	⑥大学祭等	第46回畜大祭	10/30～31	帯広畜産大学	日頃の教育研究や課外活動の成果を広く市民の方々に発信するとともに、交流を図る。	特になし	帯広畜産大学教育研究協力部 学務課 電話 0155-49-5306
旭川医科大学	①オープンキャンパス等	旭川駅一次開業における巨大モザイクアート展示	10/10～	旭川駅	旭川ウェルビーイング・コンソーシアムの支援を受けている旭川医科大学の学生会議「はしつくす」が企画・実施する。 旭川駅舎の開業記念式典において、旭川市民から募った「えがおの写真」を組み合わせて作成した、「旧駅舎」、「あさひばし」、「新駅舎」の3つのモザイクアートの除幕式を行い、メイキング映像の放映などを行う。	特になし	旭川ウェルビーイング・コンソーシアム学生会議「はしつくす」 http://www.ed.asahikawa-med.ac.jp/club/hasix/
旭川医科大学	①オープンキャンパス等	平成22年度 第3回特別展示『江戸時代後期の産科書』	11/8～12(予定)	旭川医科大学図書館1階カウンター前「医学古文書(メディカルアーカイブス)コーナー」	賀川玄悦『子玄子産論』(刊本現物)、賀川玄迪『産論翼』(刊本現物)等の貴重書は本学の鮫島夏樹名誉教授の所蔵品で、今回の展示は同氏の御好意によって実現しました。医学・医療が今日の隆盛を極めるまでには、先人たちのたゆまぬ努力がありました。これらの貴重な文献を通してその努力の一端に思いを馳せていただきたいと思います。	特になし	【図書館展示ワーキンググループ】 電話:0166-68-2226 http://acesv.asahikawa-med.ac.jp/
旭川医科大学	②シンポジウム、セミナー等	第65回 旭川医科大学フォーラム	10/12	旭川医科大学臨床第三講義室	旭川医科大学で教授に就任した教員が、職員、学生、研究生及び旭川市内の医療従事者(医師及び子メディカルスタッフ)等を対象者として、講演する。 北海道医師会の承認を得て、日本医師会生涯教育講座としても開催している。	特になし	旭川医科大学総務部総務課広報調査係 (0166-68-2139)

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
旭川医科大学	③公開講座、市民講座等	旭川医科大学病院救命救急センター開設記念公開講座	10/5～11/の毎週火曜日(全6回)	旭川医科大学看護学科棟大講義室	「みんなで考えよう これからの救急医療～旭川の救急医療の現状と旭川医科大学病院の役割」と題し、市民向けの公開講座を行う。	HPからダウンロードした申込書を担当に送付し、受講料を納付する。	総務部総務課産学連携係 【担当】総務部総務課産学連携係 【TEL】0166-68-2197 http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=show_topic&topic_cd=374
旭川医科大学	③公開講座、市民講座等	旭川医科大学派遣講座	随時	申込みのあった団体	地域社会への知的啓発活動の一環として、また地域社会の生涯学習ニーズに応えるため、本学の教員等が地方公共団体、高等学校等の求めに応じて講演を行う。	道内市町村の住民(地方公共団体、高等学校等) HPから希望講座を決定し、申込書を担当に送付する。	【担当】総務部総務課産学連携係 【TEL】0166-68-2197 http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=cooperation+public_dispatch_points
旭川医科大学	⑤演奏会等	JAZZ研究会「JAZZのタベ」	11/3	大学病院ロビー	学生団体が、入院患者様やお見舞いの方々に生の音楽を楽しんでいたため、活動する。	特になし	学生支援課学生係 0166-68-2284
旭川医科大学	⑤演奏会等	室内合奏団「オータムコンサート」	11/6	大学病院ロビー	学生団体が、入院患者様やお見舞いの方々に生の音楽を楽しんでいたため、活動する。	特になし	学生支援課学生係 0166-68-2284
北見工業大学	②シンポジウム、セミナー等	「北見輝学舎1周年記念事業講演会」 「北海道中小企業家同友会青年部グループ討論会」	11/25	北見工業大学講堂、講義室	北海道中小企業家同友会オホーツク支部との包括連携協定に基づき、定期的に協議を行っている中で、様々な連携活動の一環として実施する。 現在、北海道内各支部で活動している青年部(後継者部会)相互の交流を図るとともに、本学、同友会及び北見輝学舎の活動を広く市民に発信する。	特になし	北見工業大学 研究協力課地域連携担当(斉藤・大城) TEL:0157-26-9153 http://www.kitami-it.ac.jp/
北見工業大学	②シンポジウム、セミナー等	大学等研究者向け知財セミナー及び知的財産関連人材育成セミナー事業	11/30	北見工業大学多目的講義室(予定)	大学等において事業化を見据えた戦略的な研究成果の出願・権利化や企業との共同研究を円滑に推進し、産業界で知的財産の効果的な活用を図るため、基礎編と実務応用編の2つの講義を行う。	特になし	北見工業大学知的財産本部 TEL:0157-26-9178 http://kitamip.office.kitami-it.ac.jp/
北見工業大学	②シンポジウム、セミナー等	インターナショナルCアワー	10/13 16:30～18:00	北見工業大学ミーティングルーム1	10月期新入留学生を迎え、簡単なゲームなどを通じて地域住民と留学生、教職員、学生の交流を図る。	北見市民、日本人学生、留学生	研究協力課 国際交流担当 (0157-26-9370) http://www.int.kitami-it.ac.jp/
北見工業大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度北見工業大学高校出張講義	10～11月(予定)	申込みのあった高等専門学校、高等学校	理工系の大学に興味を持ってもらうことを目的とし、高校出張講義を実施している。	対象)高等専門学校、高等学校 申込方法)ホームページに掲載している希望調査を郵送、FAXもしくはe-mailにて申込む。	北見工業大学入試課入試企画担当 〒090-8507 北見市公園町165番地 TEL 0157-26-9165 FAX 0157-25-8200 http://www.kitami-it.ac.jp/admission_division/entrance_info/admissions/demae.html
北見工業大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度北見工業大学公開講座 「自然エネルギー利用の現状と将来について」	10～11月の間の4日間(詳細未定)	北見工業大学	化石燃料枯渇や地球温暖化ガス排出の問題を背景にして再生可能エネルギー利用の機運が高まっている中、太陽光発電・風力発電は再生可能エネルギー利用の中で最も実用化が進んでいる発電方法であり、技術開発によりエネルギー取得効率が日々高められてゆく中で導入が盛んに行われている。 本講座では、太陽光発電・風力発電の特徴や導入例、および燃料電池等を組み合わせ、より安定な電源としての将来の姿について紹介し、再生可能エネルギー利用への理解と関心を深めてもらうことを主な目的としている。	ホームページに掲載している申込書に必要事項を記入のうえ、問い合わせ先にFAXもしくは郵送で申込む。電話での申込みも可。	北見工業大学学生支援課教務企画担当 〒090-8507 北見市公園町165番地 TEL 0157-26-9172 FAX 0157-26-9175 http://www.kitami-it.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
弘前大学	①オープンキャンパス等	弘前大学保健学研究科看護どきどき・わくわく体験 (in 八戸)	10/9	弘前大学八戸サテライト	青森県内の高校生を対象に、看護職(看護師、保健師、助産師)の理解を促して具体的なイメージを構築してもらい、さらに八戸地区の高校生を対象に弘前大学の紹介および進学説明を合わせて行う	特になし	弘前大学大学院保健学研究科: 佐藤真由美(TEL/FAX:0172-39-5953) http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~nurse/event_02.html
弘前大学	①オープンキャンパス等	総合文化祭における「施設参観デー」	10/24	遺伝子実験施設	スタッフが動向して施設を安全に留意しながら見学してもらい、研究設備や研究内容をわかりやすく説明する。	特になし	0172-39-3891 http://nature.cc.hirosaki-u.ac.jp/gene/
弘前大学	①オープンキャンパス等	農場祭・ふじのふるさと記念公園開場記念式典	11/13	弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場	藤崎農場及び金木農場産の農場生産物(リンゴ・野菜・牛肉等)を一般市民の方々に販売しております。また、ふじのふるさと記念公園の開場を記念して式典を執り行います。一般の方も参加できますのでご来場ください。	特になし	藤崎農場0172-75-3026 または 金木農場0173-53-2029 http://nature.cc.hirosaki-u.ac.jp/kyousei/index.html
弘前大学	①オープンキャンパス等	「下北半島の亀ヶ岡文化」	10/22～11/23	弘前大学人文学部附属亀ヶ岡文化研究センター展示室(総合教育棟2階)	平成21年度に亀ヶ岡文化研究センターが発掘したむつ市不備無(ふびなし)遺跡出土品を中心に、下北半島で発見された亀ヶ岡文化の遺物を展示します。遺物を通して、縄文晩期の津軽海峡域における文化交流を紹介します。併せて、今年度、本学に寄贈された養虫山人筆「陸奥全国神代石古陶図」も公開展示します。	特になし	弘前大学人文学部 関根 達人 電話番号:0172-39-3221
弘前大学	①オープンキャンパス等	世界のライブカメラ	10/23、24	総合情報処理センター第2実習室	地球儀ソフト「アースブラウザ」を使って、世界各国のライブカメラの映像や学内に設置してあるライブカメラの映像を楽しむことができます。	特になし	代表者 佐藤 友暁 准教授 電話 0172-39-3723
弘前大学	①オープンキャンパス等	世界各地の風景と一緒に写真を撮ろう	10/23、24	総合情報処理センター第2実習室	世界各地の風景を背景にした記念写真を作成できます。作成した写真は、記念にプレゼントします。	特になし	代表者 佐藤 友暁 准教授 電話 0172-39-3723
弘前大学	①オープンキャンパス等	ミニ・オープンキャンパス	10/23、24	弘前大学学務部内学生ホール	入試に関する説明をします。	特になし	弘前大学学務部入試課 0172-39-3193 http://www.hirosaki-u.ac.jp/~nyu/oc/minioc.html
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	2010青森地区講演会 ～大学と地域の交流を深める化学プラザ～	10/15	弘前大学理工学部2号館2階 第11番講義室	大学と地域の交流について、有識者2名の講演を通じて、あらためて深く考える機会となる企画です。	申込締め切り 10月1日(金)	0172-39-3566
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	弘前大学人文学部「国際特別講演会」 テネシー大学マーティン校人文学部 ニール・ロイ・グレイヴズ 教授 1. 「ゲームとしてのソネット—シェイクスピアの隠された側面」(Hidden, Game-like Aspects of Shakespeare's Sonnets)	10/19	弘前大学総合教育棟410教室	外国から著名な学者を招聘し、弘前大学人文学部の授業の一環として「国際特別講演会」を開催し、弘前大学で行われている授業と研究の一端を広く一般市民に開放することによって、国立大学法人弘前大学が果たすべき役割やその存在意義について、広く一般の人々に知ってもらうことを目的とする。	特になし	弘前大学人文学部 田中一隆 0172-39-3252
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	弘前大学人文学部「国際特別講演会」 2. 「アメリカ詩における日本の俳句の遺産について」(The Legacy of Japanese Haiku in American Poetic Practice)	10/21	弘前大学総合教育棟319教室	外国から著名な学者を招聘し、弘前大学人文学部の授業の一環として「国際特別講演会」を開催し、弘前大学で行われている授業と研究の一端を広く一般市民に開放することによって、国立大学法人弘前大学が果たすべき役割やその存在意義について、広く一般の人々に知ってもらうことを目的とする。	特になし	弘前大学人文学部 田中一隆 0172-39-3252
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	弘前大学総合文化祭 国際交流センター実施事業 「インターナショナル・フェスタ」	10/23	弘前大学 大会館3階 大集会室	弘前大学に留学中の各国の学生との国際交流イベント 1部 留学生からの国紹介 2部 エコバック作り	特になし	弘前大学国際交流センター 事務担当留学生課 0172-39-3109

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	公開シンポジウム・裁判員の体験	10/23	弘前大学人文学部棟4階多目的ホール(文京キャンパス)	・講演:青木孝之(駿河台大学法科大学院教授・弁護士、元裁判官)「裁判員裁判による判決書への影響」(仮題) ・弘前大学の研究、実践報告 「青森県の裁判員裁判と学生の傍聴」 「中高への出前模擬裁判員裁判の実践」 「裁判員制度に関する弘前市民意識調査」 ・座談会「裁判員裁判の体験」 パネリスト:青木孝之、猪原健(県内弁護士)、青森県の裁判員経験者有志、コーディネーター:飯考行	特になし	弘前大学人文学部裁判法研究室・飯考行(しいたかゆき) 電話番号:0172-39-3958 www.saibanhou.com/sympo2010a.html
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	弘前大学総合文化祭 知の創造「役立つ最近の医療情報」	10/24	医学展会場	各分野の専門家による講演会で、最近話題の医療について、市民の皆さんに分かりやすく、正しい情報を提供します。 演題 1. ヒトの手について考える 2. 産科婦人科の医療情報(仮)	特になし	弘前大学医学研究科 鬼島 宏 0172-39-5029(医学研究科病理生命科学講座)
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	弘前大学総合文化祭事業 産学連携特別講演会ー弘大GOGOファンド成果発表ー	10/24	コラボ弘大 1階	弘前大学と県内企業との共同研究成果についてご紹介し、実際に製品化されたものを体感・試飲いただけます。	特になし	〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地 創立60周年記念会館 コラボ弘大1階 地域共同研究センター TEL:0172-39-3176 FAX:0172-36-2105
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」記念講演会	10/25	弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール	本事業は、「被ばく医療を含めた救急救命医療の高度化」と「原子力災害のための体制整備」を推進し、「被ばく医療プロフェッショナル」育成コースを開講することで、高度な被ばく医療の知識と技能を有した修了者が県内全域における防災・医療に従事する者の育成を担当し、本県における被ばく医療の質の向上と地域住民の安心・安全の実現に貢献するものです。 10月25日(金)、本事業育成コースの「科学コース」・「医科学コース」の開講式と併せて、放射線医学総合研究所から 明石真言 緊急被ばく医療研究センター長 を講師にお迎えし、「被ばく医療から学ぶもの」をテーマとした記念講演会を開催します。	特になし	弘前大学被ばく医療総合研究所 事務室 電話・FAX:0172(39)5401
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	公開シンポジウム・青森県のQOLと労働法政策	11/6	弘前大学人文学部棟4階視聴覚ルーム(文京キャンパス)	・講演:野田進(九州大学大学院法学研究院教授)「中小企業と労働紛争解決」(仮題) ・パネルディスカッション「青森県のQOLと労働法政策」 パネリスト:野田進、李永俊(弘前大学人文学部准教授)、小磯重隆(弘前大学学生就職支援センター准教授)、油川安孝(県内社会保険労務士)、コーディネーター:長谷河亜希子(弘前大学人文学部准教授)、飯考行(同)	特になし	弘前大学人文学部裁判法研究室・飯考行(しいたかゆき) 電話番号:0172-39-3958 www.saibanhou.com/sympo2010b.html
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	第16回弘前大学遺伝子実験施設シンポジウム	11/19	弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール	招待講演1題、学内研究者による3題の遺伝子関連の講演を行い、遺伝子研究に関する研究交流を行う。	特になし	0172-39-3891 http://nature.cc.hirosaki-u.ac.jp/gene/
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	第8回雇用政策研究センターフォーラム	11/26	弘前大学コラボ弘大8階 八甲田ホール	青森県日本酒のさらなる海外展開を図るために、長野県「宮坂酒造」の海外営業担当者、企画課の方々をお招きし講演していただきます。	特になし	弘前大学人文学部附属雇用政策研究センター TEL・FAX 0172-39-3198 http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/eprc/
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度弘前大学大学院医学研究科「健康・医療講演会」	11/27	ホテルサンルート五所川原	青森県内の医療機関等と協力し、地域住民を対象に毎年開催している。健康、医療に関する理解を深めてもらうために、できる限り地域住民の関心のあるテーマを取り上げて実施している。 今回は「関節リウマチ」をテーマに開催する予定。	特になし	弘前大学大学院医学研究科総務グループ(総務担当) 電話:0172-39-5194
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	中泊町生涯教育アクション21「子どもを育む地域づくりを考える」	10/1~26 計3回	中泊町地域子育て支援センター、中泊町総合文化センター「パルナス」	社会教育関係者をはじめ地域住民が一堂に会し、子どもの育ちや家庭教育に関する学習を深めることで、地域の教育環境をより充実させていくことを目指す。	特になし	中泊町子育て支援センター TEL 0173-69-1112, FAX 0176-69-1115

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	総合文化祭 知の創造「雇用政策研究センター研究成果公開」	10/22～24	弘前大学人文学部附属雇用政策研究センター(総合教育棟2階)	1. 研究成果の解説:センター員の先生方が、各担当の研究について、解説したり質問に答えたりする。時間交代制で、随時2～3名ほど在室するようにする。 2. パネル展示:センターの紹介パネルや、研究結果をパネルにしたもの、新聞記事を大きく読みやすくしたものなどを展示する。 3. 写真展示:フォーラムやビジネス講座の写真を展示する。 4. アンケート実施:センターの事業内容、研究結果の解説、展示の仕方などへの意見を書いてもらう。	特になし	弘前大学人文学部附属雇用政策研究センター TEL・FAX 0172-39-3198 http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/eprc/
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	弘前大学保健学研究科緊急被ばく医療人材育成プロジェクト紹介	10/22～24	弘前大学総合教育棟1階「共用会議室」	保健学研究科が平成19年度から取り組んでいる「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト」の内容とこれまでの活動などを、ポスター展示によって、平易に解説する	特になし	弘前大学保健学研究科総務グループ 電話番号:0172-39-5905
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	弘前大学生涯学習ネット講演会「明日の教育を考える」	10/5、12	弘前大学コラボレーションセンター、弘前大学八戸サテライト	今日、教育問題はさまざまな角度から取りざたされています。これから充実させていくべき教育内容として注目される「キャリア教育」と「科学技術教育」について、その在り方をともに考えましょう。	特になし	〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地 創立60周年記念会館 コラボ 弘大4階 生涯学習教育研究センター TEL.FAX 0172-39-3146
弘前大学	②シンポジウム、セミナー等	弘前大学講演会in大間町「地域と暮らしを見つめ直す生涯学習」	9/28～11/30	北通り総合文化センター「ウイング」	下北半島・大間町とその近隣の地域が直面しているさまざまな課題、私たちの生活を取り巻く問題を捉え、これからの生活を豊かにするための学習の機会とする。	特になし	大間町教育委員会 教育課 TEL 0175-37-2103
弘前大学	③公開講座、市民講座等	弘前大学保健学研究科市民公開講座	10/22	弘前中三8階ホール「スペース・アストロ」	病院の検査でおなじみのX線写真に代表される「放射線検査」やがんの治療でよく耳にする「放射線治療」についてわかりやすく紹介する	特になし	弘前大学保健学研究科総務グループ 電話番号:0172-39-5905
弘前大学	③公開講座、市民講座等	総合文化祭 知の創造「癌を知る」	10/23	弘前大学総合教育棟306講義室	がんに対する理解を深める市民向けの公開講座であり、 ①がんの生物学的特徴を知ってもらう ②がんの予防、早期発見に関する知識を深めてもらう ③がんになったときの対処法を知ってもらう の3つを目的とした内容となっている。	特になし	0172-32-8676
弘前大学	③公開講座、市民講座等	「サイエンスへの招待」	10/24	弘前大学理工学部1号館・2号館	「サイエンスへの招待」は、一般の高校生を対象に、学校で学習してきた理科・数学が、社会にどのように応用されているのかをわかりやすく知ることができる22個の企画を各教室で行います。いずれも大学の総合文化祭の期間中に開催することで、より一般の方が立ち寄りやすい雰囲気づくりを心掛けています。	一部の体験教室のみ事前申し込みが必要(10月8日締め切り)。	0172-39-3505 http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/
弘前大学	③公開講座、市民講座等	農学生命科学部公開講座「農山村地域の魅力を探る」	10/24	農学生命科学部3階302講義室	1. 大神山地の自然の魅力の話(農学生命科学部 教授 檜垣大助) 2. 農村を楽しむ～グリーンツーリズムの話 農学生命科学部 准教授 藤崎 浩幸 ※「あおもり県民カレッジ」の単位認定講座 ※ 弘前大学総合文化祭「知の創造」事業	特になし	農学生命科学部地域連携推進室(総務グループ研究協力担当) 0172-39-3758
弘前大学	③公開講座、市民講座等	弘前大学総合文化祭事業「集い、ともに歌おう! -『団塊世代』の『歌声』運動の足跡をたどる-」	10/24	弘前大学生涯学習教育研究センター	かつて、民衆の文化創造運動として繰り広げられた「歌声」運動や職場での合唱サークルの活動、「歌声喫茶」の活動などの足跡をたどるとともに、当時の歌と一緒に歌うことをおして、「歌声」運動が社会的・歴史的にもっていた意義を考えましょう。	特になし	〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地 創立60周年記念会館 コラボ 弘大4階 生涯学習教育研究センター TEL.FAX 0172-39-3146
弘前大学	③公開講座、市民講座等	第9回雇用政策研究センタービジネス講座	11/24	弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホール	社会福祉法人抱民舎「であいの家あうん」施設長の成田春洋氏をお招きし講演していただきます。NPOやボランティア活動などの社会的企業に関心のある方はお気軽にご参加ください。	特になし	弘前大学人文学部附属雇用政策研究センター TEL・FAX 0172-39-3198 http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/eprc/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
弘前大学	③公開講座、市民講座等	弘前大学公開講座「名歌をうたおう」	10/16、17	弘前大学教育学部音楽室	美しい詩や言葉の響き、そして何よりも心を打つ旋律の名歌を、参加者全員で歌います。詩の解釈、表現・唱法について専門家が指導します。子どもの頃に歌った思い出の歌、一度は歌ってみたかった名歌を親子で、あるいは友人と一緒に声に出してみましょう。	特になし	〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地 創立60周年記念会館 コラボ弘大4階 生涯学習教育研究センター TEL/FAX 0172-39-3146
弘前大学	③公開講座、市民講座等	弘前大学公開講座inつがる市「つながりを深め元気で住みよい地域をつくろう」	10/2～10/23 計4回	つがる市生涯学習交流センター「松の館」	つがる市・津軽地域の自然・環境について理解を深めるとともに、若者の活力を引き出す課題も含めて、人々が積極的に交流・協力し合い、地域を活性化させる課題を考えましょう。	特になし	つがる市教育委員会 TEL 0173-49-1200
弘前大学	③公開講座、市民講座等	弘前大学総合文化祭「知の創造」 (ラボバス講座 ショーケース) 「グラスハーブの演奏と音に関する実験学習」	10/22～24	弘前大学 文京町キャンパス 教育学部 学生ラウンジ	教育学部の事業「教育力向上プロジェクト（通称：ラボバス）」の講座「グラスハーブの演奏と音に関する実験学習：芸術表現と音の科学に関する教育力向上プログラム」を紹介・実施する。 小中学校生徒のほか一般の方を対象とし、音の科学と芸術表現に関する60分程度のワークショップを行う。	特になし	弘前大学教育学部美術教育講座 富田 晃 研究室 0172-39-3389
弘前大学	③公開講座、市民講座等	弘前大学公開講座in三沢市「子どもの育ちに大人はどう向き合うのか」	11/5～11/26 計4回	三沢市公会堂	子どもの周辺には多様な諸問題が生じています。学び育つ子どもたちに対して、地域の大人、保護者はどう寄り添っていけば良いのでしょうか。講義やワークショップを通じて理解を深めていきます。	特になし	三沢市教育委員会 生涯学習課 TEL 0176-53-5111(内線379) FAX 0176-52-3963
弘前大学	④サイエンスカフェ等	「楽しい科学」	10/24	弘前大学理工学部1号館・2号館	「楽しい科学」は、一般の小・中学生を対象に、実験・体験を通して科学の楽しさに触れることで理学・工学に興味をもってもらおうという企画で、18の体験テーマ教室を準備しています。	一部の体験教室のみ事前申し込みが必要です(10月8日締め切り)。	0172-39-3505
弘前大学	⑤演奏会等	弘前・スライド・ミュージック 第2回定期演奏会	11/2	弘前大学創立50周年記念会館	弘前大学の芸術活動を演奏会等を通じて市民へPRする。	入場料500円	0172-39-3112
弘前大学	⑤演奏会等	スティールパンワークショップコンサート	11/7	弘前文化センター	弘前大学の芸術活動を演奏会等を通じて市民へPRする。	特になし	0172-39-3112
弘前大学	⑤演奏会等	弘前大学フィルハーモニー管弦楽団第41回定期演奏会	11/20	弘前市民会館	弘前大学の芸術活動を演奏会等を通じて市民へPRする。	入場料500円	0172-39-3112
弘前大学	⑥大学祭等	弘前大学総合文化祭「知の創造」 スポーツフェスティバル2010遊びのバイキング	10/23	弘前大学 文京町キャンパス 第1・2体育館	清水研究室、NPO法人スポネット弘前、スポネット弘大の共同開催により、実施する。地域の児童生徒とその保護者ならびに一般市民を対象として、各種のニュースポーツを中心に身体を動かすことの楽しさを味わう。種目はインディアカ、ソフトバレー、スポーツチャンバラ、昔遊びなどを行う。いろいろなスポーツを楽しむことのできる場を提供することで、スポーツへの親しみをもってもらうこと、スポーツによる余暇時間の充実を促すこと、スポーツを通じて地域住民との交流や地域環境の活性化に寄与することを目的とする。	特になし	弘前大学教育学部保健体育教育講座 清水紀人 研究室 0172-39-3395
岩手大学	①オープンキャンパス等	第2回エコキャンパスツアー ー自然のチカラを体感しようー	10/2	岩手大学	環境マネジメント学生委員会が主催し、大学内のエコスポットを巡りながら地球にやさしく快適なエコライフに役立つアイデアを紹介します。	特になし	岩手大学環境マネジメント推進室 019-621-6911
岩手大学	①オープンキャンパス等	岩手大学紅葉ウィーク	10/23～29	岩手大学農学部附属植物園	ミュージアムボランティアが紅葉に染まる農学部附属植物園を案内する。	特になし	岩手大学研究交流部情報メディア課 019-621-6082 岩手大学ミュージアム本館 019-621-6685

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岩手大学	②シンポジウム、セミナー等	Let'sびぎんプロジェクト「自然とふれあおう!オリエンテーリング」	10/11	滝沢森林公園	学生の特色ある活動を支援するLet'sびぎんプロジェクトに採択された「自然とふれあおう!オリエンテーリング」実行委員会による小学生と保護者を対象としたオリエンテーリング。	参加者:低学年クラス(1～3年生)及びその保護者 高学年クラス(4～6年生)及びその保護者	岩手大学学務部学生支援課学生支援グループ 019-621-6061
岩手大学	②シンポジウム、セミナー等	Let'sびぎんプロジェクト「ボーダレスアート第2回ワークショップ 日光写真を作ろう ～太陽が写す手作り写真～」	10/17	独立行政法人国立病院機構花巻病院	学生の特色ある活動を支援するLet'sびぎんプロジェクトに採択された「ボーダレスアート」プロジェクトによる入院患者と一般市民を対象としたワークショップ「日光写真を作ろう」。	特になし	岩手大学学務部学生支援課学生支援グループ 019-621-6056
岩手大学	②シンポジウム、セミナー等	第8回岩手大学ロボットコンテスト	10/24	岩手大学工学部	小学生や市民の方に「ものづくり」への興味を持ってもらうため、大学祭「不來祭」開催中に、小学生を対象とした岩手大学ロボットコンテストを開催しています。第8回目となる今年度は岩手県内6市の地区予選を勝ち抜いた上位チームで決勝大会を開催する予定。	参加者:小学生(受付終了)	工学部社会環境工学科 助教 小山猛 019-621-6291
岩手大学	②シンポジウム、セミナー等	Let'sびぎんプロジェクト「I.L.C -岩大模擬裁判-」	10/24	岩手大学学生センターA棟 G1大講義室	学生の特色ある活動を支援するLet'sびぎんプロジェクトに採択された「I.L.C -岩大模擬裁判-」では、大学祭「不來方祭」において、学生や一般市民が参加する模擬裁判と講演会を開催。 「模擬裁判」 「講演会」 演題「人が人を裁くということ」 堀川恵子氏(ジャーナリスト)	特になし	学務部学生支援課学生支援グループ 019-621-6056
岩手大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「ワークショップⅡ読むこと・文学教材の教材研究」	10/2、11/6	岩手大学総合教育研究棟E22	学習教材であるテキストのどこに教材性を見出し何を扱うかを研究する	文学教材の教材研究に興味がある方(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「英語の心のしくみ(展開コース)」	10/2、16、30	岩手大学附属図書館生涯学習・多目的学習室	中級者向けの英語学習講座	英語中級者(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「少年少女のための体操競技C」	10/2、3、9、10	岩手大学第2体育館	小中高生を対象に体操競技の指導を行う	小中高生(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「教養と実践の英語活用講座」	10/2、30、11/13、27	岩手大学人文社会科学部1号館	英語力の向上を目指す学習講座	英語力の向上を目指す方(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「英語の心のしくみ(基礎コース)」	10/3、10、17、31	岩手大学附属図書館生涯学習・多目的学習室	初級者向けの英語学習講座	英語初級者(受付終了)	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「ドイツ語中級講座第2期」	10/7～12/16	岩手大学人文社会科学部1号館	ドイツ語検定3級、準2級の合格を目指してドイツ語を学ぶ	ドイツ語検定3級、準2級の合格を目指している方	研究交流部研究協力課連携推進グループ 019-621-6852
岩手大学	⑥大学祭等	第61回不來方祭	10/23～24	岩手大学	屋内外の出展、スタンプラリー、新鮮市、ステージ発表など	特になし	学務部学生支援課学生支援グループ 019-621-6056

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岩手大学	⑦ホームカミングデー等	第2回岩手大学ホームカミングディ	10/24	岩手大学	パネル展示(岩手大学の取り組み)、岩手大学近況報告会、岩手大学まるごとミュージアム(施設の無料開放)	卒業生	総務企画部企画調査課 019-621-6994
東北大学	①オープンキャンパス等	紅葉の賀	11/3	午前の部 東北大学植物園 午後の部 文学部第一講義室	「紅葉の賀」は大学と市民による文化行事です。 午前の部は東北大学植物園を舞台に、俳句会、野点、邦楽野外演奏、植物園内ガイド付き散策といった企画があり、午後の部では、公開講演会、「青春のエッセー阿部次郎記念賞」選考結果発表、俳句会授賞式が催されます。	特になし	東北大学文学研究科庶務係 電話 022-795-6003 (基本的に平日8:30~17:15) http://www.sal.tohoku.ac.jp/~got-hit/sal/news/momizi10.html
東北大学	①オープンキャンパス等	東北大学エクステンション教育研究棟広報展示スペース 特別展 小惑星探査機「はやぶさ」実物大模型展示	10/3~10	東北大学エクステンション教育研究棟1階	小惑星探査機「はやぶさ」の実物大模型展示を行う。	特になし	東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4977 http://www.sci.tohoku.ac.jp/hayabusa/
東北大学	①オープンキャンパス等	東北大学電気通信研究所一般公開2010	10/9、10	東北大学電気通信研究所	・研究室、研究施設公開(研究内容のパネル紹介とデモ体験) ・工作教室(小学生から大人まで、簡単にできる!) ・公開実験(歴史的な発明品から最先端研究まで)	特になし	東北大学電気通信研究所庶務係 仙台市青葉区片平2-1-1 TEL 022-217-5420 http://www.riec.tohoku.ac.jp/koukai/index.html
東北大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度東北大学附属図書館企画展 記念講演会「江戸小説の創り方 ~曲亭馬琴『高尾船字文』の場合~」	10/16	東北大学附属図書館本館2号館4階会議室	日本のポップカルチャーは近年「クールジャパン」と称して世界から注目されているが、そのルーツともいべき江戸時代の庶民文化をテーマとした展示会を開催し、東北大学附属図書館の貴重な所蔵資料を学内だけでなく一般市民に向けて広く公開する。	特になし	電話 022-795-5911(代表) http://www.library.tohoku.ac.jp/main/exhibit/sp/2010/kikakuten_2010.html
東北大学	②シンポジウム、セミナー等	東北大学国際文化研究科公開講演会「イラン女性の現在」	10/19	東北大学国際文化研究科1階会議室	ジェンダー研究者のヘシュマト・モイニーファルテヘラン大学准教授にイランの女性の地位に関する一般向け講演会を開催する。	特になし	022-795-7602
東北大学	②シンポジウム、セミナー等	東北アジア研究センターシンポジウム「歴史遺産を未来へ」	11/13	東北大学 川内萩ホール 2階会議室	日本列島各地に膨大に残されている古文書や歴史的建造物などの「歴史遺産」。これらは急激な社会の変化や世代交代、大規模災害などを契機に、大量消滅の危機に瀕している。本シンポジウムでは、歴史遺産を守り、未来へと伝えてゆくための新たな取り組みについて議論する。	特になし	助教 佐藤大介 022-795-7546(直通)
東北大学	②シンポジウム、セミナー等	東北大学電気・情報 仙台フォーラム2010	11/17	仙台国際ホテル 2F 平成の間	「グリーンエネルギー時代を拓く技術革新」をテーマとした講演会及び意見交換と懇親の集いを開催します。	10月20日までに問合せ先へFAX又は電子メールにて申し込んでください。 なお、事前申込みをせず当日直接お越しいただいても参加できます。(名刺をご持参下さい)	東北大学電気通信研究所研究協力係 TEL 022-217-5422 FAX 022-217-5426 http://www.riec.tohoku.ac.jp/forum2010/
東北大学	②シンポジウム、セミナー等	公開シンポジウム「脳を科学するー脳の分子から精神現象の理解まで 共催 包括的脳科学研究・教育推進センター」	11/27	東北大学生命科学プロジェクト研究棟大講義室	4つの演題によるシンポジウム 「脳の高次機能を理解する」(丹治順:東北大学包括的脳科学研究・教育推進センター) 「脳の性差を決める遺伝子」(山元大輔:東北大学大学院生命科学研究所) 「脳をむしばむ覚せい剤」(曾良一郎:東北大学大学院医学系研究科) 「脳が生まれ、育っていく仕組み」(大隅典子:東北大学大学院医学系研究科)	特になし	東北大学包括的脳科学研究・教育推進センター TEL 022-217-6191(代表) / 022-217-5047(担当者 筒井)
東北大学	②シンポジウム、セミナー等	東北大学脳科学センター公開講演会	11/27	東北大学片平キャンパス 生命科学プロジェクト研究棟 大講義室	本学における脳科学の研究・教育推進を目指す事業の一環として、一般市民に脳研究の現状を知らせるための公開講演会の開催を行う。	特になし	東北大学包括的脳科学研究・教育推進センター事務局 TEL:022-217-6191(代表) http://www.bsc.tohoku.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東北大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度東北大学附属図書館企画展「クールジャパンのルーツをたずねて ～江戸庶民の楽しみ～」記念講演会「江戸小説の創り方 ～曲亭馬琴『高尾船字文』の場合～」	10/8～11/4	東北大学附属図書館本館1階展示室	日本のポップカルチャーは近年「クールジャパン」と称して世界から注目されているが、そのルーツともいべき江戸時代の庶民文化をテーマとした展示会を開催し、東北大学附属図書館の貴重な所蔵資料を学内だけでなく一般市民に向けて広く公開する。	特になし	電話 022-795-5911(代表) http://www.library.tohoku.ac.jp/main/exhibit/sp/2010/kikakuten_2010.html
東北大学	③公開講座、市民講座等	「サイエンス・フェスティバル'10」	10/9	青葉区中央市民センター		特になし	
東北大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度東北大学フィールドセンターPICS開放講座「食と環境をまもるコンポスト」	10/9	東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター	一般市民を対象に、フィールドセンターにおける教育研究施設の紹介ならびに研究成果の講演を行う。 (具体的内容) ・乳牛放牧地、コンポスト化施設、冬みず田んぼの見学 ・センターで生産された食品の試飲・試食(牛乳の試飲、お米・手作りヨーグルトの試食) ・センター内研究室の研究紹介 ・講義(講師:中井 裕「牛とコンポストの微生物たち」、伊藤 豊彰「田んぼとお米のすばらしさについて」)	特になし	http://www.agri.tohoku.ac.jp/agri-data/topics/kd506i0000012ob.html
東北大学	③公開講座、市民講座等	第5回東北大学病院市民公開講座	10/17	仙台国際センター	「一般市民に本院の診療内容を広く公開し理解と支援を得ることにより、地域医療連携を啓発し機能分化につなげる」「市民の理解と支援を得てより高度な医療を展開し、研究・教育に反映する」という目的をもち、診療領域のテーマを決め、関連する複数診療科による市民公開講座を年2回行っている。	特になし	022-717-7131 東北大学病院地域医療連携センター
東北大学	③公開講座、市民講座等	「キッズ・サイエンス講座」	10/23	片平市民センター		特になし	
東北大学	③公開講座、市民講座等	東北大学祭 模擬講義 教授・倉田祥一郎	10/30	東北大学A200教室	薬学部・薬学研究の紹介と、東北大学薬学部における研究内容について、できるだけわかりやすく興味を持ってもらえるように講演する	特になし	http://www.festa-tohoku.org/kenkyu.html
東北大学	③公開講座、市民講座等	第38回 東北大学農学カルチャー講座	11/2	気仙沼市地域交流センター大ホール	農学研究科の教育研究活動の一端を、地域に発信。今回のテーマは、「気仙沼ー豊かな海の恵み」	特になし	財団法人 翠生農学振興会 022-276-1582 http://www.agri.tohoku.ac.jp/suis-ei/index-j.html
東北大学	③公開講座、市民講座等	リベラルアーツサロン 講師:ディニル プシュパラル(Dinil Pushpalal)(東北大学大学院国際文化研究科教授)	11/12	せんだいメディアテーク1Fオープンスクエア	題目:自然の制約のもとで「よりよく」暮らそう! 「世界中の人が全員日本に住む人々と同じレベルの生活をしたら、2.28コ分の地球を踏みつけなければならぬ。」この「2.28コ分の地球」という数字はどのように算出されたものなのでしょうか。また、みなさん一人ひとりの生活について、計算してみたらどうなるでしょうか。そもそも、「よりよい暮らし」とはどのようなものなのでしょうか。講演では上記の問題の解決を試みます。	特になし	東北大学広報課 http://www.cneas.tohoku.ac.jp/hplas/event_008_pd.html
東北大学	③公開講座、市民講座等	「会津若松市少年少女発明クラブ」	11/13	会津若松市勤労青少年ホーム体育館		特になし	
東北大学	③公開講座、市民講座等	市民公開講演会「腎臓を護ることは生命を守ること」 共催:宮城県慢性腎臓病対策協議会、万有製薬、河北新報社 後援:日本腎臓病対策協議会	11/28	仙台メディアテークオープンスクエア	日本慢性腎臓病対策協議会(J-CKDI)のもとで地域での腎臓病啓発活動。 健康に関心を持つ市民、自らが腎臓病である市民、腎臓病の親族を持つ市民、腎臓疾患に関心をもつ医療従事者を対象として、腎臓病に対する社会的な認知度を高める。腎臓に異常を有する所見を健診などで指摘されているながら適切な精査や治療をうけていない市民を掘り起こすことを目的とした講演会。	後日、はがき等での聴講券申し込みを予定しています。	今後サイト開設を予定しています、および、大学や県や市の広報チャネルなどを利用して周知予定。

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東北大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「国際文化基礎講座」	11/6、13、20の毎土曜日	東北大学マルチメディア教育研究棟6階(大ホール)	一般市民を対象とした本研究科の教員による講義	講習料については、銀行振込	東北大学国際文化研究科教務係 TEL: 022(795)7556 FAX: 022(795)7583、 http://www.intcul.tohoku.ac.jp/
東北大学	③公開講座、市民講座等	出前講義	随時		10～11月は、全国17カ所において、依頼元に応じたテーマにて出前講義を実施	出前講義はリクエストに応じます。これまでに、160件以上の出前実績有り。	http://www.ige.tohoku.ac.jp/prg/watanabe/
東北大学	④サイエンスカフェ等	東北大学リベラルアーツサロン 第7回「クテコミを科学する」	10/29	せんだいメディアテーク	生命科学研究科の渡辺正夫教授を講師に迎え、サイエンスカフェを行う。	特になし	東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4977 http://cafe.tohoku.ac.jp/event/no64/
東北大学	④サイエンスカフェ等	東北大学サイエンスカフェ 第64回「花の中のミステリー～めしべは自分と他人の花粉を識別できる!～」	10/29	せんだいメディアテーク	生命科学研究科の渡辺正夫教授を講師に迎え、サイエンスカフェを行う。	特になし	東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4977 http://cafe.tohoku.ac.jp/event/no64/
東北大学	④サイエンスカフェ等	「実験教室」	10/30	東北電カグリーンプラザ		特になし	
東北大学	④サイエンスカフェ等	東北大学サイエンスカフェ in 気仙沼「ウニ ～海のハリネズミの驚きの世界～」	11/16	宮城県 気仙沼市地域交流センター 大ホール	農学研究科の吾妻行雄教授を講師に迎え、サイエンスカフェを気仙沼市で行う。	FAXまたはメールでお申し込み下さい。 締切:2010年10月31日 FAX: 0226-23-0943、メール: kyosomu@city.kesennuma.lg.jp	東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4977
東北大学	④サイエンスカフェ等	東北大学サイエンスカフェ 第65回「インターネットの真の姿に迫る! ～情報通信ネットワークの最前線～」	11/26	せんだいメディアテーク	情報科学研究科の加藤寧教授を講師に迎え、サイエンスカフェを行う。	特になし	東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4977 http://cafe.tohoku.ac.jp/event/no65/
東北大学	⑦ホームカミングデー等	第4回東北大学経済学部ホームカミングデー	10/9	東北大学百周年記念会館(川内萩ホール)	講演会(馬渡尚憲 宮城大理事長・学長)と交流会	経済学部、経済学研究科の卒業生修了生をはじめ、現役学生、教職員の方々など。 参加申込:郵送、FAXまたは電子メールで。	問い合わせ先:〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院経済学研究科庶務係 電話番号:022(795)6263 FAX番号:022(795)6270 E-mail: eco-syom@bureau.tohoku.ac.jp (担当 佐藤) http://www.econ.tohoku.ac.jp/
東北大学	⑦ホームカミングデー等	東北大学103周年ホームカミングデー	10/9、10	東北大学百周年記念会館 川内萩ホール他	今回で4度目となる東北大学103周年ホームカミングデーでは、これまでの仙台セミナー、在校生と卒業生との親睦会、秋の文化フェスティバル、コンサートに加えて、ロビー・パフォーマンス等が行われます。	校友会総会、ホームカミングデー記念コンサートは要申込 ※仙台セミナーは定員を超過したため申込受付を終了	東北大学総務部広報課校友係 TEL:022-217-5059 http://www.tohoku.ac.jp/hcd/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東北大学	⑧その他	東北大学無料法律相談所	10/2～11/27の毎週土曜日 (11/20を除く)	東北大学法学部棟2階	学生が主体となったの無料法律相談です。学生が助言を行い、本学の教授が不十分と思われる点について補足するという形で相談を行います。相談は民事事件一般(売買・賃貸借・不法行為・離婚・相続等)のみとなっており、刑事事件・弁護士に依頼済みの事案・訴訟(または調停)係属中の事件についての相談は行っていません。	事前に電話受付(電話のみやメールでの相談は不可) 受付時間は平日10:30～14:30	法学部 022-795-6243 http://tohoku-lab.secret.jp/index2.html
宮城教育大学	①オープンキャンパス等	もっと知ろう 宮教大の魅力!～宮城教育大学進学相談会～	10/23	宮城教育大学	大学概要の説明、卒業生によるリレートーク、進学や学生生活に関する個別相談、キャンパスツアー、国語セミナー等を実施し、高校生やその保護者に、教員という職業の魅力や本学の特色を詳しく伝える独自説明会	特になし	国立大学法人宮城教育大学 入学・教務主幹付入試実施担当 TEL:022-214-3334 http://www1.miyakyo-u.ac.jp/ 携帯サイト http://daigakuje.jp/prc.miyakyo-u/
宮城教育大学	①オープンキャンパス等	宮城教育大学 福島大学 山形大学 3大学合同進学説明会	11/3	代々木ゼミナール大宮校(さいたま市大宮駅前)	大学概要の説明、進学や学生生活に関する個別相談を実施し、高校生やその保護者に、各大学の特徴や入試情報を詳しく伝えるため、東北地区3大学が共同で実施する進学説明会	特になし	国立大学法人宮城教育大学 入学・教務主幹付入試実施担当 TEL:022-214-3334 http://www1.miyakyo-u.ac.jp/ 携帯サイト http://daigakuje.jp/3goudou-oomiya/
宮城教育大学	①オープンキャンパス等	ユネスコスクール全国大会 サイドイベント・ACCUフォトキャラバン 他	10/25～11/1	宮城教育大学	ユネスコスクール全国大会を、宮城教育大学で開催するにあたり、ACCU(財団法人ユネスコ・アジア文化センター)のESDフォトキャラバン写真展「子どもたちに伝えたいもの～ユネスコの無形文化遺産～」や地域のESDの取り組みをパネル展示する。	特になし	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付研究協力担当 TEL:022-214-3856 http://kokusai.miyakyo-u.ac.jp/h22/ASPUnivNet/double/index.html
宮城教育大学	①オープンキャンパス等	過去の教科書展のスポット展示	7月から12月までの全期間(ただし、10/16、17を除く。)	宮城教育大学附属図書館	毎年、各教科毎の「教科書展」を実施しているが、現在その展示のハイライトを「スポット展示」として、常時、附属図書館内で展示を行っている。	特になし	国立大学法人宮城教育大学 附属図書館 TEL:022-214-3349 http://www.lib.miyakyo-u.ac.jp/library/home.html
宮城教育大学	②シンポジウム、セミナー等	ダブルネット推進ワークショップ	10/31	宮城教育大学	ユネスコスクール支援大学間ネットワーク(ASPUivNet)が、お米プロジェクトを推進するにあたり、今まで、お米に関する連載記事を扱ってきた河北新報社・代表取締役社長 一力雅彦氏に記念講演をお願いし、一般公開とした。	特になし	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付研究協力担当 TEL:022-214-3856 http://kokusai.miyakyo-u.ac.jp/h22/ASPUnivNet/double/index.html
宮城教育大学	③公開講座、市民講座等	宮城教育大学教養講座	11/6	宮城教育大学	外部から著名人等を講師として招き、本学学生及び一般市民に対し講演を行う。	特になし	国立大学法人宮城教育大学 学生・就職主幹付学生企画担当 TEL:022-214-3595
宮城教育大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度国立大学法人宮城教育大学公開講座「能と日本文化」	10/2～1/22	仙台市市民活動サポートセンター6階セミナーホール	市民一般や、現職教員等へ学習の場を提供するため。	・往復はがき・FAXまたはEメールに開催日1週間前までに本学公開講座担当まで申込。	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付連携推進担当 TEL:022-214-3521 http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/suisin/koukai.html
宮城教育大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度国立大学法人宮城教育大学公開講座「数学もちょっとだけIV」	10/23～11/13	宮城教育大学	市民一般や、現職教員等へ学習の場を提供するため。	往復はがき・FAXまたはEメールに開催日1週間前までに本学公開講座担当まで申込。	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付連携推進担当 TEL:022-214-3521 http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/suisin/koukai.html
宮城教育大学	③公開講座、市民講座等	出前授業	随時		高校生を対象にした大学授業の模擬体験の実施	高校生 出前授業を希望する学校から本学連携主幹付連携推進担当へ直接お申込みいただく。	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付連携推進担当 TEL:022-214-3521 http://renkei.miyakyo-u.ac.jp/suisin/demae.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
宮城教育大学	④サイエンスカフェ等	「魚類の生活を観察して川の環境を考えてみよう」 (日本学術振興会「ひらめき☆ときめきサイエンス」)	10/16	宮城教育大学内生物第二実験室	小学生を対象とした理科の実験教室	・小学校5・6年生を対象とする ・HP上又は電子メールで申し込み	国立大学法人宮城教育大学 連携主幹付研究協力担当 TEL:022-214-3931 http://renkei.miyako-u.ac.jp/hirameki/h22/
宮城教育大学	④サイエンスカフェ等	独立行政法人科学技術振興機構 地域の科学舎推進事業 地域活動支援 スペースラボin仙台市天文台	10/17	仙台市天文台	中学生以上を対象とした理科の実験教室	中学生以上の方(申込締切の延長がある場合あり) ・ホームページから申込書をダウンロードして申し込む	国立大学法人宮城教育大学 惑星科学研究室 TEL:022-214-3415 http://rika.miyakyo-u.ac.jp/information/spacelab.html
宮城教育大学	④サイエンスカフェ等	独立行政法人科学技術振興機構 地域の科学舎推進事業 地域活動支援 スペースラボin仙台市天文台	11/21	仙台市天文台	高校生以上を対象とした理科の実験教室	高校生以上の方(申込締切の延長がある場合あり) ・ホームページから申込書をダウンロードして申し込む	国立大学法人宮城教育大学 惑星科学研究室 TEL:022-214-3415 http://rika.miyakyo-u.ac.jp/information/spacelab.html
宮城教育大学	⑥大学祭等	宮城教育大学大学祭	11/6~7	宮城教育大学	本学学生の各活動について、一般市民に公開する。	特になし	国立大学法人宮城教育大学 学生・就職主幹付学生企画担当 TEL:022-214-3595
秋田大学	①オープンキャンパス等	平成22年度秋田大学工学資源学部オープンキャンパス	10/23 10:00~16:00	秋田大学	工学資源学部の入試等説明、施設紹介、研究室等の公開を実施する。	対象:高校生、保護者	秋田大学大学院工学資源学研究所 入試担当 TEL:018-889-2313/FAX:018-889-2300
秋田大学	②シンポジウム、セミナー等	あきた産学官連携フォーラム2010 【あきた産学官連携フォーラム実行委員会(幹事:秋田大学)】	11/13	秋田大学VBL棟、総合研究棟	産学官連携による“地域力”をどのように結集するかについて考える「あきた産学官連携フォーラム」及び北東北における大学発シーズと企業ニーズのマッチングの場を設定し、新たな“産業の核”形成の一助とするための「北東北地域イノベーションフォーラム」の併催企画として、秋田県内のみならず北東北3県の産業界、大学や公設試等の研究者、技術者、企業支援団体等との『出合いの場』を設定。ブース展示及び発表・交流会を介して、様々な分野でご活躍されております方々と情報・意見交換を行い、連携を深めることにより、今後の地域活性化に寄与する。	どなたでも(主に企業等の技術者、研究者)	秋田大学学術研究課 産学連携担当 TEL:018-889-3011/FAX:018-889-2928
秋田大学	②シンポジウム、セミナー等	秋田大学客員教授 浅利香津代講演会「ふるさとと私」	10/12 17:30~18:30	秋田大学60周年記念ホール	女優 浅利香津代さん(秋田大学客員教授)の講演会を秋田大学で開催する。今回は初の講演会。秋田で過ごした幼少期の思い出や、女優としてのこれまでの活躍、そして現在のふるさと秋田への思いなどについて話してもらう。	定員:先着250名	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	②シンポジウム、セミナー等	秋田大学東京サテライト教養セミナー	10/29 13:30~16:00	キャンパスイノベーションセンター東京	秋田大学東京サテライトが入居するキャンパス・イノベーションセンター東京において、「秋田を学習する教養セミナー」をする。今回は以下の講師が講演を行う。 ①「秋田県の高山植生 一過去、現在、未来-」 講師:教育文化学部准教授 成田 憲二 ②「秋田における地球熱利用促進の取り組み」 講師:工学資源学研究所准教授 山口 伸次	特になし	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	②シンポジウム、セミナー等	「がん」を知って大切な人を守ろう	10/9 13:30~16:30	秋田大学60周年記念ホール	「がん」に対する理解を深めてもらうため、以下講師が高校生を対象に講演する。 【講演内容】 ・『「がん」はどのようにして起こるのか?』 ・『ヒトパピローマウイルスと子宮頸がん』 ・『乳がんの診断、治療、そして早期発見のために』 ・『タバコと肺がんならびにその他のがん』 ・『がん哲学(がんを語ることはいかに生きるかを語ること)』	対象:高校生/申込方法:HP上から所定の申込用紙を担当に送付	秋田大学大学院医学系研究科・医学部保健学科事務室(がんプロ担当) Tel:018-884-6543/ Fax:018-884-6500 http://www.med.akita-u.ac.jp/
秋田大学	②シンポジウム、セミナー等	北秋田分校開校式記念講演会	11/17 14:30~16:00	北秋田市交流センター	本学客員教授西木正明による秋田大学北秋田分校開設記念講演会を開催する。	事前申し込み必要	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
秋田大学	②シンポジウム、セミナー等	大学改革シンポジウム(国立大学協会共催) 「地域に開いた大学のコンシェルジュ・デスク 秋田大学横手分校からの発信」	11/19 14:30～17:00	横手セントラルホテル	秋田大学が自治体(横手市他)および金融機関(北都銀行)と連携して実施している事業について、地域活性化の方向性を紹介し地元住民の方々の意見を伺う場としてシンポジウムを開催する。横手市で活動した担当教員による事例紹介に加え、県内他大学で地域連携事業に携わる教員や横手市職員・銀行員を交えたパネルディスカッションを行う。	事前申し込み必要	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	②シンポジウム、セミナー等	3大学連携事業in湯沢	11/6 10:00～16:00	湯沢ロイヤルホテル	小学生の親子と3大学に在籍する留学生が一緒に各国料理を作ることで異文化体験をする。 また、高大連携事業と市民講演会を開催し、高校生や市民の方に教育資源を提供する。	事前申し込み必要	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	③公開講座、市民講座等	秋田大学公開講座「総合自殺予防学インテンシブコース」	10/1～11/5【計5回】	カレッジプラザ	自殺総合対策の現状と今後の展望を理解し、現場での対策推進に役立てることを目的に、地域等の現場で自殺対策に関わっている実務の専門家を対象に、下記講師を招いた講座を開催する。 ・岩手医科大学神経精神科学講座 大塚耕太郎 講師 ・山口大学医学部地域医療推進学講座 福田吉治 教授 ・秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座 金子善博 准教授 ・秋田大学大学院医学系研究科長・医学部長 公衆衛生講座 本橋 豊 教授 ・秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 佐々木久長 准教授 ・内閣府自殺対策推進室 齊藤 馨 企画官	対象:保健師、行政担当者、メンタルヘルスサポーター／募集定員:30名／受講料:2,500円／申込方法:担当へ電話、FAX、メール	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162/e-mail:shakoken@jimu.akita-u.ac.jp
秋田大学	③公開講座、市民講座等	天文台10月のイベント	10/2 ①15:30～17:30 ②18:00～19:00	秋田大学教育文化学部附属天文台	①星空や宇宙の楽しみ方を教えてくれる「星空案内人®(星のソムリエ®)」の資格認定講座を開催する。講師は柴田晋平教授(山形大学理学部)。 ②市民を対象とする天体観測会も開催する。	対象:①無料、②一人50円(保険料) 申込方法:①問合せ先へ申込み(先着30名)、②事前申し込み不要	秋田大学教育文化学部天文台 Tel/Fax:018-889-2655 http://www.ipc.akita-u.ac.jp/~narita/au-at/index-c.html
秋田大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「健康な生活習慣を身につけようー保健学からの支援ー」	10/2～10/23 (計4日間【8回:1日2回】) 13:30～16:30	秋田大学医学系研究棟	健康と生活習慣を振り返り、より望ましい生活習慣を獲得する事を目的に、秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻の教員8人による講座を開催する。	募集人員:30名／受講料:4,000円	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	③公開講座、市民講座等	秋田大学公開講座「共に生きられる社会をめざしてー発達障害の理解と支援ー」	10/29～11/12 【計3回】18:30～20:00	カレッジプラザ	発達障害について理解を深めるために、本学教育文化学部障害児教育講座の教員を講師に公開講座を開催する。 講師:教授 武田 篤 / 准教授 内海 淳 / 教授 今野 和夫	募集人員:30名 受講料:1,500円	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「中世ヨーロッパの世界:王と貴族そして西洋諸国の原風景」	10/6～11/10【計5回】 18:30～20:00	カレッジプラザ	現代ヨーロッパを代表する英国、フランス、ドイツといった国ぐにがどのような経緯で生まれ、王や貴族はそうした中世の国ぐにをいかにして治めたのかを考察する講座を、秋田大学教育文化学部欧米文化講座(講師)佐藤 猛を講師に開催する。	募集人員:30名／受講料:2,500円	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162
秋田大学	③公開講座、市民講座等	天文台11月のイベント	11/6 17:00～	秋田大学教育文化学部附属天文台	地域住民を対象とする②「市民のための夜間天体観察会」と①「星空案内人資格認定講座第2回」を開催する。	対象:①無料、②一人50円(保険料) 申込方法:①問合せ先へ申込み(先着30名)、②事前申し込み不要	秋田大学教育文化学部天文台 Tel/Fax:018-889-2655 http://www.ipc.akita-u.ac.jp/~narita/au-at/index-c.html
秋田大学	④サイエンスカフェ等	子ども科学教室	10/22 14:00～15:00 10/23 11:00～12:30	22日:北秋田市立鷹巣南小学校 23日:北秋田市立鷹巣中学校	北秋田市特産の珪藻土を用いた実験を行い、地元の資源である珪藻土への理解を深めてもらう。また、エコ科学実験もを行い、科学への関心を高めてもらう。	対象:北秋田市市内小中学生	秋田大学社会貢献推進室 TEL:018-889-2270/FAX:018-889-3162

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
秋田大学	④サイエンスカフェ等	秋田大学総合技術部テク/フェスタ2010	11/6 10:00~17:00	アルヴェ	大学の持つ専門技術を地域住民にも知ってもらうために、秋田大学技術職員による技術体験型フェスタを実施する。当日は以下の企画を予定。 (1)ペーパーウェイトを作ってみよう/理化学用ガラス細工の体験コーナー (2)すず合金を溶かしてアクセサリを作ろう!/身の回りの放射線・放射能を観察しよう/液体窒素の不思議/バーチャル化石発掘 (3)生命の不思議を体験/健康チェック (4)大学における労働安全衛生管理の紹介/身近な安全教育体験 (5)ビデオ編集講座/組織学標本作製法/天体望遠鏡の操作体験と手づくり望遠鏡・惑星ペーパークラフト工作	対象:どなたでも/ 参加料:無料	秋田大学総合技術部企画実行委員会 Tel:018-884-6192
秋田大学	④サイエンスカフェ等	メディカル・サイエンスカフェin横手	11/24 18:00~19:30	横手市ふれあいセンターかまくら館	市民の関心が高い医療や健康情報に関する最新の研究成果をわかりやすく解説することにより、秋田大学の研究の一端を地域社会へ還元することを目的とする。	事前申し込み必要 定員60名	秋田大学横手分校 TEL:0182-38-8304/FAX:0182-33-6061
秋田大学	⑤演奏会等	3回シリーズ 演奏会「秋田の作曲家たち-先人の音の遺産を辿る」	11/27	秋田大学インフォメーションセンター	佐川馨(教育文化文化学部准教授)の解説、齋藤 洋(同学部准教授・ピアノ)、爲我井 壽一(同学部准教授・声楽)などの演奏により秋田にゆかりのある曲を披露する。また当日は楽譜をはじめとする資料の特別展示も行う。	先着30名程度	教育文化学部音楽教育講座(佐川) 018-889-2566
秋田大学	⑤演奏会等	3回シリーズ 演奏会「秋田の作曲家たち-先人の音の遺産を辿る」	10/16 14:00~15:00	仙北市立角館町福記念美術館	佐川馨(教育文化文化学部准教授)の解説、齋藤 洋(同学部准教授・ピアノ)、爲我井 壽一(同学部准教授・声楽)などの演奏により秋田にゆかりのある曲を披露する。また当日は楽譜をはじめとする資料の特別展示も行う。	特になし	秋田大学<郷土の音楽素材ライブラリ>(担当)佐川 Tel:018-889-2266
秋田大学	⑤演奏会等	秋大憩いのコンサート 秋田の作曲家 成田為三の世界	10/30 14:00~	秋田大学インフォメーションセンター	秋田大学の教員である齋藤洋(ピアノ)と爲我井壽一(テノール)が秋田大学インフォメーションセンターで、浜辺の歌、秋田県民歌、さくら変奏曲等を演奏する。	先着30名程度	秋田大学教育文化学部音楽教育講座(齋藤) TEL 018-889-2647
秋田大学	⑥大学祭等	秋田大学祭	10/23~24 10:00~18:00	秋田大学	学生、教職員及び地域住民の方々も参加し、ダンス、パフォーマンス、演奏、展示、模擬店、フリーマーケット等多彩な催し物を行う。	特になし	秋田大学祭実行委員会 TEL:080-1855-8821 学生支援課 TEL:018-889-2255
秋田大学	⑦ホームカミングデー等	第1回秋田大学教育文化学部ホームカミングデー2010	10/23~24 10:00~17:00	秋田大学60周年記念ホール	大学の近況に触れてもらうとともに、旧友や恩師、在学生や教職員との交流・親睦を通して母校との絆を深めてもらうことを目的に、卒業生を母校である秋田大学に招き10月23日と24日に以下の記念講演会と演奏会を開催する。 ■記念講演会(10月23日) 演 題:「私が目指した秋田県の教育と課題」/講 師:小野寺 清 氏(前秋田県教育長) ■記念演奏会(10月24日)/演奏者 柳生 和太 氏(日本フィルハーモニー交響楽団テューバ奏者)/伴奏者 伊藤 朱美 氏(三種町教育委員会)	対象:主に教育文化学部卒業生	秋田大学教育文化学部総務担当 Tel:018-889-2509/Fax:018-833-3049/E-mail: kyosou@jimu.akita-u.ac.jp
山形大学	①オープンキャンパス等	演習林におけるツリーハウスの完成披露会	10/9	農学部附属やまがたフィールド科学センター演習林	本学の事業である「元氣プロジェクト」に採択された「ツリーハウス」の完成を受け、演習林を今まで以上に気軽に利用できるよう、広く市民に周知する。	特になし	山形大学農学部事務ユニット企画広報室 TEL: 0235-28-2803 http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
山形大学	①オープンキャンパス等	金山町中田地区「ふるさと壁画プロジェクト」開幕式	10/20	金山町中田地区 旧国道13号線沿いカルパート内	「ふるさと壁画プロジェクト」とは、金山町中田地域のふるさとの風景や思い出、四季折々の伝承行事を後世に伝えることを目的とするプロジェクトである。 中田小学校の児童の皆さんをはじめとする、地域住民の皆様の協力のもと、山形大学地域教育文化学部造形芸術コースの学生が、児童生徒、地域住民が大切に思っている内容を中心として下絵を作成し、制作した縦1.8m、横21.6mの巨大壁画の完成を記念して、このたびの披露開幕式を行うものである。	特になし	山形大学地域教育文化学部文化創造学科造形芸術コース 八木文子 TEL:023-628-4339 FAX:023-628-4454
山形大学	①オープンキャンパス等	理学部研究室公開	10/24	小白川キャンパスにある理学部全5学科から各1研究室を公開	理学部公開講座と山形大学大学祭「八峰祭」に合わせ、キャンパスを訪れる方に理学部で行っている研究を紹介いたします。どなたでも自由に参加できます。	特になし	山形大学理学部事務ユニット公開講座担当係 TEL:023-628-4505 FAX: 023-628-4510
山形大学	①オープンキャンパス等	ふすま同窓会90年記念祭展示会	10/2～12	山形大学小白川図書館	旧制山形高校、山形大学文理学部、人文学部、理学部の同窓会である「ふすま同窓会」の90年祭を記念し、ゆかりの物品や同窓生著作図書の展示を行い、公開する。	特になし	山形大学小白川図書館ユニット情報サービス担当 TEL:023-628-4912 http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/
山形大学	①オープンキャンパス等	山形の植物展	10/22～11/2	山形大学小白川図書館	公開講座「植物の魅力を訪ねて」に併せ、山形県の植物のさく葉標本等の展示を行い、公開する。	特になし	山形大学附属博物館事務室 TEL:023-628-4930 http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/
山形大学	①オープンキャンパス等	疋田豊治ガラス乾板写真展	11月下旬～12月上旬(未定)	山形大学小白川図書館	山形県出身の著名な魚類学者で、永く北海道帝国大学で教鞭をとった疋田豊治の遺した貴重なガラス乾板写真を展示する。魚類の標本写真と昭和初年の北海道の風俗を伝えるこれらの写真は、昨年北海道大学総合博物館において初めて本格的に紹介されたもので、同大と連携してこの展示会の一部を山形で紹介し、地域が生んだ世界的な博物学者の業績を振り返る企画である。	特になし	山形大学附属博物館事務室 TEL:023-628-4930 http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/
山形大学	②シンポジウム、セミナー等	女性研究者裾野拡大会 「大学院生に聞いてみよう！ 大学での研究生活って、どんな感じ？」	11/6	農学部301講義室	第1部 講演「大学での研究生生活って、こんな感じ！」(14:00～15:00) 第2部 実験「覗いてみよう！ 生物のミクロな世界」(15:10～16:00)	高校生、学部学生、その他参加希望者(特に女子学生の参加を歓迎します)	山形大学農学部事務ユニット総務担当チーム TEL: 0235-28-2805 http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/
山形大学	②シンポジウム、セミナー等	栄養士養成のための臨地実習成果発表会	11/9	やまがた ゆうキャンパス・ステーション(山形駅前 山形むらきさわビル1階)	東北地域の国立大学で唯一の栄養士養成機関である、山形大学地域教育文化学部生活総合学科食環境デザインコースの学生らが、山形県内の医療機関や介護施設を中心に栄養士としての現場研修を行った。彼らの社会人としての自立意識と地域社会との関連意識の向上、さらには地域社会へ貢献紹介を目的とし、実習生らが臨地実習期間中に感じたことや学んだことなどの成果の一部を一般市民も自由に参加できる場面で発表することで、実習を受け入れてくれた地域社会との相互理解と交流を行う。	特になし	山形大学地域教育文化学部生活総合学科食環境デザインコース 小酒井貴晴 TEL&FAX:023-628-4354
山形大学	②シンポジウム、セミナー等	SCITAセンター講演会 「次世代を担う女性研究者による未来予想図～元氣な女子が世界をえる～」での講演及び実験	11/19	山形大学SCITAセンター	講演会「次世代を担う女性研究者による未来予想図～元氣な女子が世界を変える～」での講演及び実験	女子高校生及び一般、FAX及びメールにての申込み	山形大学SCITAセンター TEL・FAX 023-628-4506 http://mirai.scita.jp/
山形大学	②シンポジウム、セミナー等	山形大学有機ELセミナー 「地域に根ざし世界をめざす 有機エレクトロニクスの未来」 － 山形大学の挑戦 －	11/30	東京ステーションコンファレンス	(内容) 講演1 「有機ELの紹介と可能性」(案) 城戸淳二 卓越研究教授 講演2 「三菱化学の次世代照明開発と大学への期待」(案) 小林喜光 三菱化学社長 パネルディスカッション「地方から切り拓く有機エレクトロニクスの未来」 ＜参加者＞小林喜光 三菱化学社長 山根一真 ノンフィクション作家 塚本 修 前経産省地域経済産業審議官 城戸淳二 山形大学地域卓越教授 司会 福島敦子 フリーキャスター まとも 大場好弘 工学部長	特になし	山形大学総務部広報ユニット 電話:023(628)4008

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
山形大学	②シンポジウム、セミナー等	ドキュメンタリー映画上映会	11月中旬(未定)	山形大学小白川図書館	山形ドキュメンタリー映画祭との協定により、定期的に開催している上映会。セレクトした大学教員による解説も行う。	特になし	山形大学小白川図書ユニット情報サービス担当 TEL:023-628-4912 http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/
山形大学	③公開講座、市民講座等	次世代ロボットデザインセンターが描くロボットの未来・明日のカタチ	10/2	山形大学工学部内	少子高齢化が進む中、安全で安心して暮らせる社会を実現するためにロボットテクノロジー(RT)に対する期待が高まっている。山形大学では未来ロボットをデザインし革新的な次世代ロボットテクノロジーを創出するための研究・開発の拠点として次世代ロボットデザインセンターを平成21年に設置した。 今回の公開講座は、次世代ロボットデザインセンターに所属する教員がロボットの未来や明日の社会のカタチを紹介する。講義終了後には、普段見ることが出来ない研究室の見学を実施。	FAXまたはメールで氏名、電話番号等を記入して申込	山形大学工学部広報室 0238-26-3419 http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/
山形大学	③公開講座、市民講座等	「森の学校」	10/2	農学部附属やまがたフィールド科学センター演習林	小学生を対象とした演習林での体験学習	小学生保護者からの電話での申し込み	山形大学農学部事務ユニット附属施設チーム TEL:0235-24-2278 http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/~fschp/syashinkan/sougo/~/frame_syukakutaiken.htm
山形大学	③公開講座、市民講座等	都市・地域学研究所公開講座「山形の魅力再発見パート8」	10/16	安達峰一郎記念対賢堂	本講座では、郷土の歴史的偉人をより深く追求します。	参加要件 募集人員:一般・大学生・高校生(定員30名) 募集〆切:10/8 受講料:6,000円	山形大学人文学部松尾研究室 青木 TEL/FAX:023-628-4736
山形大学	③公開講座、市民講座等	都市・地域学研究所公開講座「山形の魅力再発見パート8」	10/30	山形大学人文学部	本講座では、郷土の歴史的偉人をより深く追求します。	参加要件 募集人員:一般・大学生・高校生(定員30名) 募集〆切:10/8 受講料:6,000円	山形大学人文学部松尾研究室 青木 TEL/FAX:023-628-4736
山形大学	③公開講座、市民講座等	山形大学保健管理センター公開講座	11月5日	山形大学小白川地区教室	発達障害に関する講演会の実施	所定の申込用紙を提出する。	山形大学保健管理センター 電話 023-628-4154
山形大学	③公開講座、市民講座等	都市・地域学研究所公開講座「山形の魅力再発見パート8」	11/7	バスで庄内へ	本講座では、郷土の歴史的偉人をより深く追求します。	参加要件 募集人員:一般・大学生・高校生(定員30名) 募集〆切:10/8 受講料:6,000円	山形大学人文学部松尾研究室 青木 TEL/FAX:023-628-4736
山形大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開講座「嵐の中の日本企業 ―再生への道標―」	10/12~11/9の毎週火曜日	山形大学人文学部(2階)205教室	本講座では、日本企業の直面している課題がどのようなものなのか、また日本企業はどのように対応しているのかを、日本経済、労働、情報システム、会計、経営戦略の観点から考えていきます。	対象:一般、大学生、高校生 申込み方法等はホームページをご覧ください。	山形大学人文学部 TEL:023-628-4203 http://www-h.yamagata-u.ac.jp/shakai/pdf/koza_inthestor m.pdf
山形大学	③公開講座、市民講座等	附属博物館公開講座「植物の魅力を訪ねて」	10/16、23、30	山形市野草園及び山形大学小白川図書館	山形県内の植物について、個々の種類の特徴や性質、植生の成り立ちなどについて、身近な知識として分かりやすく伝え、より植物に親しんでいただく目的の一般市民対象講座。	一般、大学生及び高校生対象 受講料振込の上、申込み(10月15日締切)	山形大学附属博物館事務室 TEL:023-628-4930 http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
山形大学	③公開講座、市民講座等	理学部公開講座「DNAでつなぐサイエンス」	10/23,24	山形大学SCITA(サイタ)センター(理学部1号館内)及び山形大学理学部先端科学実験棟4階大講義室	DNAをテーマに、参加者が自分の細胞・DNA・遺伝子の一部を観察する等の実験を行い、2日目に、得られた実験結果とDNAに関する研究について、分かりやすく解析と講義を行います。	◇対象:一般(高校生以上) 40名 ※2日目(10/24)13:00以降の講義は、100名まで受講可能です。 ◇受講料:1,000円 ※2日目(10/24)13:00以降の講義のみの受講を希望される場合は、500円となります。 ◇お申し込み方法:はがき・Eメール・FAXで(先着順)	山形大学理学部事務局ユニット公開講座担当係 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL:023-628-4505 FAX: 023-628-4510
山形大学	③公開講座、市民講座等	農業体験「わんぱく農業クラブ」	10/30、11/13	農学部附属やまがたフィールド科学センター農場(鶴岡市高坂)	小学生3年生以上を対象とした農業体験学習	小学生3年生～6年生であること。	山形大学農学部事務局ユニット附属施設チーム TEL:0235-24-2278 FAX:0235-24-2270 http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/~fschp/syashinkan/sougo/frame_syukakutaiken.htm
山形大学	③公開講座、市民講座等	「おしゃべりな畑」実践講座	10/5、19、11/2、16、30	農学部202講義室	全国中小企業団体中央会の支援を受け、農学部の知的シーズ「在来作物」を活用し、作り手の増加と、農商工連携事業として、販売・加工・利用の促進を図り高付加価値化を目指す実践講座を開講する。	募集終了	山形大学農学部事務局ユニット企画広報室 TEL: 0235-28-2803 http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/
山形大学	③公開講座、市民講座等	農学部 農学紹介講座「農学のタベ」	10/7、14、21、28、11/4、11、18、25	山形大学農学部 102講義室	現代の農学の対象は食育、有機農業、バイオテクノロジー、環境問題など非常に幅広くなっている。そのため、農学紹介講座を開講し、そのような農学について知っていただく機会を提供する。	特になし	山形大学農学部事務局ユニット学務担当チーム TEL: 0235-28-2808 http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/sajji/PDF/h22yube-4.pdf
山形大学	④サイエンスカフェ等	SCITAセンター科学実験教室	10/1ほか	山形大学SCITAセンター	やまがた未来科学プロジェクトの一環として、理科学習普及のための実験教室を実施している。山形県内を始めとする各地の小学校から高等学校の児童・生徒を対象とした体験型の科学実験教室を開催している。	特になし	山形大学SCITAセンター TEL・FAX 023-628-4506 http://mirai.scita.jp/
山形大学	④サイエンスカフェ等	出前理科実験教室(工学部)	10月～11月	米沢市及び近隣地域の小学校等	山形大学工学部の技官等が地域の小学校等に出向いて、液体窒素を用いて超低温の世界を間近で見せるなど、理化学の体験的な実験を行い、児童に理科や科学に興味を持ってもらうきっかけを作る。アイスクリーム作りなど身近で親しみやすい題材を扱う予定。	小学生および保護者、教諭等100名程度 当該小学校PTAで参加者を募集。	山形大学工学部広報室 0238-26-3419 http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/
山形大学	⑤演奏会等	山形大学工学部重要文化財コンサート	10/9	山形大学工学部内 旧米沢高等工業学校本館	国の重要文化財 旧米沢高等工業学校本館(山形大学工学部内)を会場に、平成14年度よりコンサートを実施しております。今年度は10月9日(土)に相可佐代子氏(メゾ・ソプラノ)と長野真保氏(ピアノ)によるコンサートを行います。	今年度は申込み多数のため、受付を終了しております	山形大学工学部企画総務チーム 担当:安達 電話 0238(26) 3005 ホームページ http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/
山形大学	⑥大学祭等	収穫体験「大学農場へ行こう！」	10/1～29	農学部附属やまがたフィールド科学センター農場	園児を対象とした農場リンゴの収穫体験、動物(ウシ、ヤギ)見学	幼稚園・保育園児	山形大学農学部事務局ユニット附属施設チーム TEL:0235-24-2278 FAX:0235-24-2270 http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/~fschp/syashinkan/sougo/frame_syukakutaiken.htm
山形大学	⑥大学祭等	「平成22年度緑の鶴岡・農林水産まつり」ブース出展	10/16、17	鶴岡市小真木原公園	鶴岡市が主催するイベントにブースを設置し、農学部教員の教育及び研究活動を紹介するとともに、農場で収穫したリンゴ、ブルーベリー、山ぶどうを原料にしたジャム等を販売し、農学部を紹介する。	特になし	山形大学農学部事務局ユニット企画広報室 TEL: 0235-28-2803 http://www.tr.yamagata-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
山形大学	⑥大学祭等	山形大学大学祭(吾妻祭・希華祭・八峰祭・11月祭)	吾妻祭 10/9、10、11 希華祭 10/10 八峰祭 10/23、24 11月祭 11/6、7	吾妻祭 山形大学米沢地区 希華祭 山形大学飯田地区 八峰祭 山形大学小白川地区 11月祭 山形大学鶴岡地区	各サークル、研究室による屋台の出店、出し物の披露 モザイクアートの展示(八峰祭)	特になし	山形大学小白川事務部学生支援ユニット課外活動担当 電話 023-628-4121 http://yatsuminefes.web.fc2.com/top.html (八峰祭URL)
山形大学	⑦ホームカミングデー等	山形大学工学部ホームカミングデー	10/9	山形大学工学部 4号館大示範教室	卒業生・修了生の皆様を米沢にお招きし、旧交を温めていただく《ホームカミングデー》を企画しました。青春時代を過ごした母校のある第二の故郷に戻り、恩師や友人等との交流から、明日の英気を養う縁とするものです。 特別講演:「母校の一世紀を振り返る」 講師:大竹俊樹氏、江副隆愛氏	卒業生・修了生及び大学関係者に限らず、一般の方も自由に参加できます	山形大学工学部企画総務チーム担当 鈴木浩幸 電話 0238(26) 3005 http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/
福島大学	②シンポジウム、セミナー等	「親のための就職セミナー」	10/30	福島大学共通講義棟 L-1教室	学生の就活模様について、本学学生の様子や他大学の動き、本学の就職支援やキャリア教育の取り組みについて紹介し、これからの本学の取り組みについて保護者の方と一緒に考える。	本学在学生の保護者 後援会報に同封した申込用紙にて申込	福島大学就職支援室 024-548-8108
福島大学	③公開講座、市民講座等	福島大学大学院経済学研究科授業・市民公開講座 「地域企業の経営学」～ふくしまの企業の共存共栄を目指して～	10/6～12/15	コラッセふくしま(福島駅前西口側)	「地域記号の経営学」では、福島大学大学院経済学研究科で企業経営を研究・教育するスタッフ10名がリレー形式で、地域の企業経営に密接に関連する理論的・実践的問題について、具体的なビジネストピックもまじえながら多面的に講義する。 期間中4セッションを市民講座として開講し、地域企業の経営に問題意識をお持ちの方など一般の方へ無料公開する。	申込期間終了(9/13まで)	福島大学経済経営学類 上野山研究室内「地域企業の経営学」事務局 〒960-1296 福島市金谷川1番地 FAX: 024-548-8432 福島大学トピックスページ http://www.fukushima-u.ac.jp/guidance/top/topics/siminkouza100827.html
福島大学	③公開講座、市民講座等	わくわくJr. カレッジ 身近な生活の科学 ～こども料理教室～	11/6、11/13	福島大学 人間発達文化学類棟 1階 調理実習室	小学生を対象に、料理教室を開催します。料理実習を通して、包丁やまな板の使い方などの料理作りの基本と、食材の不思議について学んでもらいます。	参加要件(対象) 小学生 申込方法 ・郵送またはFAX(参加申込書に必要事項を記入し申し込み) ・インターネット わくわくJr. カレッジ 参加申込URL http://wakuwaku.net.fukushima-u.ac.jp	福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地 TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244
福島大学	③公開講座、市民講座等	福島大学白河サテライト教室「学びの交流・まちなかキャンパス」	10/2～11/13 (土曜日開催) 計5回	白河地域職業訓練センター	白河市と連携して、テーマ設定をした市民向け連続講座を白河サテライト教室にて開催します。 今回のテーマは「地域再生」、各地域で行われている先進事例を基に地域再生について学習します。	参加要件(対象) 学ぶ意欲のある方 申込方法 郵送・FAX・電子メール ※申込受付期間終了	・白河市役所企画政策課 〒961-8602 白河市八幡小路7番地1 TEL 0248-22-1111 FAX 0248-27-2577 ・福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1番地 TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
福島大学	⑦ホームカミングデー等	第3回福島大学ホームカミングデー	10/31	福島大学(金谷キャンパス)	同窓生のみならず大学に足を運んでいただき、懐かしい旧友との再会や、福大生の活躍をご覧いただく機会として、平成20年度から「ホームカミングデー」を開催 平成22年度は「全体会」「記念講演会」「共生システム理工学類総合研究棟案内」「卒業生サロン」を企画	なし(事前申し込みなし)	担当:総務課 024-548-5190 http://www.fukushima-u.ac.jp/guidance/top/topics/homee22.html
茨城大学	①オープンキャンパス等	「親月会2010」-天心邸お茶会-	10/16	茨城大学五浦美術研究所(天心邸) 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町五浦727-2	年に1回、天心邸を一般に開放して、「茶の本」のころを体験してもらう形式にこだわらない茶会を開催	先着順 50名(当日、天心邸入口で受け付けます。) 参加費 薄茶・茶菓子代(500円)(他に入場料200円)	茨城大学学術企画部社会連携課地域連携係 TEL 029-228-8585 http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/271311.html
茨城大学	①オープンキャンパス等	「親月会2010」-六角堂展「井上雅之展」-	10/16-11/23	茨城大学五浦美術研究所[六角堂・天心邸] 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町五浦727-2	茨城大学五浦美術研究所内の六角堂及び天心邸において、現代美術の作家であり陶芸家でもある井上雅之氏の作品を展示する。	入場料 200円(小中学生無料)	茨城大学学術企画部社会連携課地域連携係 TEL 029-228-8585 http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/271311.html
茨城大学	②シンポジウム、セミナー等	「教師力をのばす」～地域教育資源の活用～	10/6	ホテルレイクビュー水戸(茨城県水戸市宮町1-6-1)	大学院教育の課題についての考察を深める機会とし、「教師力をのばす」をテーマに大学院教育における『教育の基本理念』、『学校と「地域」との関わり方』、『食料・環境問題からみた日本の現状』の内容でパネリスト等の方にコメントをいただくとともに、学生による茨城の教育資源を活かした授業づくりへの試みを発表する。 これにより、大学院教育の現状と今後のあり方について理解を深める。	特になし	茨城大学大学院教育学研究科 TEL : 029-228-8205(教育学部総務係) E-mail : edu-adm@mx.ibaraki.ac.jp URL : http://gp.edu.ibaraki.ac.jp
茨城大学	②シンポジウム、セミナー等	第55回 茨城県教育研究連盟研究集会	10/9	茨城大学講堂、茨城大学教育学部、教育学部附属教育実践センター、茨城大学共通教育棟	茨城県教育研究集会は茨城大学と茨城県教職員組合と校長会など6団体が協力して開催している。茨城大学を会場として23分科会開かれ、小・中・特別支援学校教員を中心に700人が参加する。大学からは助言者として約40人の教員が参加数する。教育学部学生が100人見学する。	参加要件:茨城県内の教員、教員養成系学生。 申込先:茨城大学教育学部附属教育実践総合センターまたは茨城県教職員組合、茨城県校長会、茨城県教員会	茨城大学教育学部附属教育実践総合センター http://center.edu.ibaraki.ac.jp/
茨城大学	②シンポジウム、セミナー等	茨城大学人文学部地域連携論事業「働く意義・学ぶ意味」シンポジウムと就職模擬面接	11/10	茨城大学人文学部講義棟10番教室	(株)日立ライフ代表取締役社長 佐藤修二氏による講演、(株)カスミ・(株)ケースホールディングス・(株)常陽銀行の就職担当者による就職模擬面接を行う。「大学の先には社会があり、大学での勉強はいかに役立つのか」を、茨城県を代表する企業トップの講演から学び、また、就職先企業として人気の高い三社の就職担当者と本番と同じ就職面接を行うプログラムです。	特になし	茨城大学人文学部 清山 玲 電話 029-228-8149 メール seiama@mx.ibaraki.ac.jp
茨城大学	②シンポジウム、セミナー等	「ふるさと放送局 茨大で語れば」	11/13	茨城大学理学部ラウンジ	学園祭における公開生放送により、ラジオという媒体を通して、大学の教育研究を紹介するとともに、見学者と教育研究者や学生との交流の機会を持つ。 また、大学が地域に果たす役割等が分かる資料なども用意し、配布し広報活動を行う。	特になし	029-228-8008 茨城大学広報室 http://www.ibaraki.ac.jp
茨城大学	②シンポジウム、セミナー等	茨城大学社会公開セミナー(先端科学トピックス)	10/7-12/9	茨城大学工学部E5棟8階(茨城県日立市中成沢町4-12-1)	茨城大学大学院理工学研究科では、地域に立脚した開かれた大学としての充実を目指しており、本セミナーは、科学技術の研究・開発に携わる方々、関心をもたれている市民の方々を対象とした研究・技術上の交流と人的ネットワーク形成の機会の提供を目的に企画し、茨城大学大学院生と伴に参加できるセミナーとして、各種分野の講師を招き開催いたします。	特になし	茨城大学工学部総務係 TEL:0294-38-5004

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
茨城大学	③公開講座、市民講座等	「フライデーレクチャーシアター」	10/8	茨城大学農学部 第1会議室	農学部の新進気鋭の先生方が、特色在る研究を紹介し共同研究を模索する企業等、教員、学生及び一般の方々にもショートレクチャーする4回シリーズの3回目 ① 作物生産と有機物資材窒素の「作物－土壌間」動態 浅野直美 准教授 ② 農業用水使用量の時・空間分布の逆推定に関する研究 吉田貢士 准教授 ③ 食品工場における害虫管理システムの開発 北嶋康樹 准教授 ④ 植物工場ってなんやねん？ 岡山 毅 准教授	特になし	茨城大学農学部広報委員会 TEL 029-888-8644 http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/061423.html
茨城大学	③公開講座、市民講座等	体験型野外観察会「茨城の大地の成り立ちを考える地質観察」	10/16	観察場所(貸し切りバスで移動) 茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦海岸～平磯海岸、大洗町大洗海岸 集合場所 茨城県立水戸第二高等学校(茨城県水戸市大町2-2-14)	ひたちなか市の阿字ヶ浦海岸～平磯海岸と大洗町の大洗海岸で、白亜紀から第四紀にいたる異なる種類の地層や岩石を、見て、触って、叩いて観察する体験講座です。	参加要件・中学生以上(保護者同伴の小学生も可) 10月5日(火)必着	茨城大学理学部 長谷川健 TEL 029-228-8397 http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/031424.html
茨城大学	③公開講座、市民講座等	「豊かな食」と子供たち－阿見町における食育の「今」－	10/16	阿見町本郷ふれあいセンター 〒300-1152 茨城県稲敷郡阿見町大字荒川本郷1374-4	阿見町における食育・食農教育の「今」の現状を地域のみなさんと共有し、子供たちの「豊かな食」に向けての今後の方向性を、実践報告及び総合討論をとおしてともに考える。	特になし	茨城大学農学部 安江健 TEL 029-228-8576 http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/101656.html
茨城大学	③公開講座、市民講座等	「親月会2010」－講演会『茶の本』の思想と文体－	10/17	茨城県天心記念五浦美術館講堂 〒319-1702 茨城県北茨城市大津町椿2083	講師 東郷 登志子氏(白目大学講師 茶の湯学会員) 概要 「茶の本」が英語で書かれていることから、私たちは「翻訳」で天心の思想を理解しようとしてきました。しかし、東郷氏は、英語の音の使用法に着目し、漢詩のような緊密な韻を踏んでいることなど、新たな視点を提供しています。 英語の使い方から「茶の本」に迫ります。	特になし	茨城大学学術企画部社会連携課地域連携係 TEL 029-228-8585 http://www.ibaraki.ac.jp/events/2010/09/271311.html
茨城大学	③公開講座、市民講座等	インプロ研修会 「自分が楽しみ、子どもと楽しむインプロワークショップ！」	10/17	茨城大学水戸キャンパス 茨苑会館1F会議室	インプロには学級やその他の集団でみんなが楽しめるゲームがたくさんあります。今回の研修会ではまず自分が楽しみ、その楽しみを教室やグループでみんなと共有できる楽しいゲームをたくさん紹介していきます！	特になし	茨城大学教育学部附属教育実践総合センター 教授 正保春彦 shobo@mx.ibaraki.ac.jp
茨城大学	③公開講座、市民講座等	親星会－星々を觀て自然と文化を語る集い－星と音楽の夕べ	10/30	さくら宇宙公園(高萩市衛星記念公園)内(雨天の場合 茨城大学宇宙科学教育研究センター 宇宙電波館)	講演会 ①「遙かなる宇宙」茨城大学宇宙科学教育研究センター長 横沢正芳氏 ②「野口雨情の世界」野口雨情生家資料館 代表 野口不二子氏 星と音楽の鑑賞 演奏 マリンバ奏者 中村文彦氏 ピアノ奏者 中村佳代氏	先着順 100名 申込期間 10月8～26日	茨城大学宇宙科学教育研究センター TEL 0293-24-9516 FAX 0293-24-9517 http://www.asec.ibaraki.ac.jp/
茨城大学	③公開講座、市民講座等	茨城大学附属中学校 第2回公開授業研究会	10/19,27	茨城大学教育学部附属中学校	研究テーマ：自ら学びを切り拓く生徒の育成を目指す授業づくり～思考力・判断力・表現力を伸ばす手立てが見える授業～ 今回は、教科に重点を置いた授業提案を行う。	参加要件・教員 申込先：茨城大学教育学部附属中学校	国立学校法人茨城大学教育学部附属中学校 029-221-5802 http://www.jsch.ibaraki.ac.jp
茨城大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「グループワークで学ぶカウンセリング講座」	10/23,30	茨城大学農学部こぶし会館	構成的グループ・エンカウンターやインプロのエクササイズを通じて、カウンセリングに必要な様々な技法や感性を楽しく学んでいきます。	申込先： 茨城大学生涯学習教育研究センター	茨城大学教育学部 附属教育実践総合センター 教授 正保春彦 http://resource.admb.ibaraki.ac.jp/extension/index.php
茨城大学	③公開講座、市民講座等	「第6回茨城大学学生国際会議」	11/13,14	茨城県立図書館 茨城大学三の丸サテライト教室	学術的な国際会議を開催し、地域住民などにも広く公開することにより、教育や研究の成果を広く社会に還元し、生涯学習の振興や地域社会との国際交流が図られる	特になし	029-228-8008 茨城大学広報室 http://www.ibaraki.ac.jp
茨城大学	⑥大学祭等	茨城大学農学部ミニオープンキャンパス	11/6	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1 茨城大学農学部	大学祭「お餅祭」の企画として農学部受験を考えている高校生や保護者の方々に農学部紹介、学生・院生による研究紹介、公開模擬授業等とおして、農学部を理解していただく企画です。	特になし	茨城大学農学部 学務係 TEL:029-888-8507 http://www.agr.ibaraki.ac.jp/PDF/news/22symposium1016.pdf

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
茨城大学	⑦ホームカミングデー等	茨城大学農学部ホームカミングデイ	11/6	茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1 茨城大学農学部	卒業生の講演会や世代間対話を通して卒業生と在校生が自然体で何でも語り合う場を設けます。また、在学生のポスター研究発表や農学部が進める9つの大学認定の研究プロジェクトをポスターで紹介し、現在の学部の主な研究内容の紹介を行います。	特になし	茨城大学農学部 総務係 TEL:029-888-8507 http://www.agr.ibaraki.ac.jp/PDF/news/22symposium1016.pdf
筑波大学	①オープンキャンパス等	筑波大学菅平高原実験センター・秋の一般観察会(オープンセンター)	10/2	筑波大学菅平高原実験センター内フィールド	「菌類の多様性」「草原の多様性」「大明神の滝」まで3コースを用意し参加者に、それぞれのコースから選んでもらう。コース別に各専門分野の教員が講師となり、センター内のフィールドを使用して「多様性とは何か?」ということについて、共に考えながら説明を加えていく。	特になし	Tel:0268-74-2002 Fax:0268-74-2016 (担当:鈴木・池田)
筑波大学	①オープンキャンパス等	下田臨海実験センター一般公開	11/6	筑波大学下田臨海実験センター	本年度より共同研究拠点に認定されたことにより、地域住民に大学の施設を開放し、下田センターにおける教育研究活動を広く紹介する。	特になし	筑波大学下田臨海実験センター 電話番号0558-22-1317 http://www.shimoda.tsukuba.ac.jp
筑波大学	①オープンキャンパス等	松木重雄遺作展	10/2-11/4	筑波大学 アートスペース (筑波大学 大学会館内)	筑波大学名誉教授 故 松木重雄(日展を中心に活躍)の回顧展	特になし	筑波大学芸術学系洋画研究室 029-853-2720 www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/~youga/index.htm 筑波大学学生会館事務室 029-853-7955
筑波大学	①オープンキャンパス等	平成22年度附属図書館特別展「慈雲尊者と悉曇学」	10/4~29	筑波大学附属図書館貴重書展示室など	これまで著作として確認されていなかった慈雲最晩年の著書『法華陀羅尼略解』の自筆本(1803年)を公開するとともに、筑波大学附属図書館所蔵の悉曇・梵学関係書目をもとに、「梵学津梁」を構成する諸書計三十数点を展示し、江戸時代に至る悉曇学の足跡を辿ります。	特になし	http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/exhibition/iun/
筑波大学	②シンポジウム、セミナー等	筑波大学と地元高校との高大連携シンポジウム2010	10/9	筑波大学3A204教室	「数理的考察に基づく高校生による常陸太田復興計画」及び「数理モデルによる地域チェンジ」の研究成果を、本学教員及び大学院生の指導による夏休みの本学合宿での成果を含め、高校生(74名)自らが発表し、本学副学長等からの講評等を受けます。	特になし	筑波大学教育推進部学務課社会連携担当 電話:029-853-2216 HPアドレス: http://koudai.tsukuba.ac.jp/
筑波大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「くらしの中の食と緑」	10/11	筑波大学総合研究棟A110	生物資源学類ではわたしたちをとりまく身近な食やみどり環境の問題について 広く学ぶ公開講座を本年度実施しています。学園祭の開催にあわせて、この公開講座を一般市民や学生の皆さんに無料公開いたします。当日は「食品の品質表示と廃棄の問題」をテーマに話題提供されます。	特になし	筑波大学生物資源学類 TEL:029-853-6031 http://www.bres.tsukuba.ac.jp/
筑波大学	③公開講座、市民講座等	湯島聖堂 大成殿 復元資料展	11/16-1/16	筑波大学 アートスペース (筑波大学 大学会館内)	筑波大学芸術学系の研究チームにより行われた、湯島聖堂大成殿内孔子尊像等の復元資料の展示	特になし	筑波大学学生会館事務室 029-853-7955
筑波大学	④サイエンスカフェ等	City Chat Café	10/3,17,11/7	LALAガーデンつくば1階 LALAクラブ	City Chat Caféは、つくば市およびつくば市近郊の研究者、学生、一般市民、さまざまな国籍の皆様にも、気楽な国際交流を通して国際研究学園都市に住む楽しみを体感してもらおうと、Lala Garden Lala Clubにて、毎月2回で実施しております。	特になし	筑波大学インターナショナル・カフェ事務室(担当:Sindy Yang) TEL/FAX:029-853-5825
筑波大学	⑥大学祭等	雙峰祭(学園祭)における研究企画「世界で活躍するつくばのstudent-athletics」	10/9~13	筑波大学第2エリア 2A棟212教室	活躍する選手のパネルなどでの写真展、各運動部の今秋の大会スケジュール案内など、芸術の関係者とのコラボレーション企画	特になし	筑波大学学生部学生生活課:029-853-2247
筑波大学	⑦ホームカミングデー等	筑波大学第13回ホームカミングデー	10/10	筑波大学大学会館	交流会開催:卒業生と在学生・教職員との交流・懇談・学園見学	卒業後20年の学群卒業生(医学専門学群は18年)及びその家族(図書館情報大学卒業生も含む)・退職教員及びその家族	筑波大学総務部総務課(ホームカミングデー担当)菊地 305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 TEL: 029-853-2030, FAX: 029-853-6019

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
筑波技術大学	③公開講座、市民講座等	大学院設置記念「国際講演会」	10/1	筑波技術大学天久保キャンパス学生会館講堂(茨城県つくば市天久保4-3-15)	障がいのある学生を受け入れ、指導経験を持つ米国の2大学での支援・指導についての講演を実施。 招聘講演「視覚に障がいのある日本からの留学生の受け入れ経験」	特になし	筑波技術大学総務課研究推進・国際交流係 電話029-858-9339 大学HP http://www.tsukuba-tech.ac.jp/
筑波技術大学	③公開講座、市民講座等	筑波技術大学保健科学部授業公開	10/15	筑波技術大学春日キャンパス(茨城県つくば市春日4-12-7)	平成22年度筑波技術大学保健科学部説明会の一つとして本学春日キャンパスにおいて各専攻・学科別による授業公開を開催する。	視覚に障害のある生徒、その保護者及び関係教職員等	筑波技術大学視覚障害系支援課教務係 電話029-858-9507 http://www.k.tsukuba-tech.ac.jp/Admission/NTUT/setumeikai/OpenClass_2.htm
筑波技術大学	③公開講座、市民講座等	筑波技術大学産業技術学部説明会授業見学会	11/5	筑波技術大学天久保キャンパス(つくば市天久保4-3-15)	平成22年度筑波技術大学産業技術学部説明会の一つとして本学天久保キャンパスにおいて授業見学会を開催する。	聴覚に障害のある生徒、その保護者及び関係教職員等	筑波技術大学聴覚障害系支援課 教務係 電話029-858-9328 FAX 029-858-9335 http://www.a.tsukuba-tech.ac.jp/kyomu/setumeikai/ke ngaku_2.php
筑波技術大学	⑥大学祭等	春日祭(筑波技術大学春日キャンパス学園祭)	11/13,14	筑波技術大学春日キャンパス(茨城県つくば市春日4-12-7)	教育研究等の活動及び、サークルなどの学生団体についての展示・発表、学生による模擬店の出店等を行い、学内者及び学外者との交流を深める。	特になし	筑波技術大学視覚障害系支援課学生係 電話029-858-9506 大学HP http://www.tsukuba-tech.ac.jp/ 春日祭HP http://www.k.tsukuba-tech.ac.jp/festival/
筑波技術大学	⑥大学祭等	天龍祭(筑波技術大学天久保キャンパス学園祭)	11/6,7	筑波技術大学天久保キャンパス(つくば市天久保4-3-15)	教育研究等の活動及び、サークルなどの学生団体についての展示・発表、学生による模擬店の出店等を行い、学内者及び学外者との交流を深める。	特になし	筑波技術大学聴覚障害系支援課学生係 電話 029-858-9327 大学HP http://www.tsukuba-tech.ac.jp/ 学園祭実行委員会による「天龍祭」HP http://www.tsukuba-tech.ac.jp/info/festa/2010/
筑波技術大学	⑦ホームカミングデー等	平成22年度筑波技術大学・大学人会	10/29	筑波技術大学春日キャンパス食堂(茨城県つくば市春日4-12-7)	本学からの近況報告、情報交換を行い、既存の同窓会、OB会等の充実を図ると共に、教職員と学生、現役とOBなどの枠を超えた交流を深める。	筑波技術大学教職員と学生(現役及びOB)	筑波技術大学総務課総務係 電話029-858-9306
筑波技術大学	⑦ホームカミングデー等	卒業生と集う会	11/13	筑波技術大学春日キャンパス(茨城県つくば市春日4-12-7)	卒業生及び本学からの近況報告、情報交換を行い、卒業生への支援体制の充実を図ると共に、交流を深める。	筑波技術大学短期大学部視覚障害関係学科及び筑波技術大学保健科学部の卒業生	筑波技術大学総括担当 野口教授 電話 029-858-9540
宇都宮大学	①オープンキャンパス等	宇都宮大学教育学部 秋のオープンキャンパス	10/22	宇都宮大学峰キャンパス	教育学部に関心がある高校生の皆さん、教育学部の日常に入り込みましょう！触れてみましょう！授業見学、説明会、学生による学内見学ツアーなどを実施します。	特になし	宇都宮大学教育学部総務係 028-649-5242 http://ks001.kj.utsunomiya-u.ac.jp/
宇都宮大学	①オープンキャンパス等	「理工系進学フェア in 宇大工学部」 宇都宮大学工学部 秋のオープンキャンパス	11/7	宇都宮大学陽東キャンパス	「きっと見つかる進路の道標(みちしるべ)」をテーマに、高校生と保護者の方へ理工系学部の本当の魅力を伝え、進路の検討に役立ててもらいたいイベントです。	特になし	宇都宮大学工学部総務係 028-689-6005 http://www.eng.utsunomiya-u.ac.jp/
宇都宮大学	②シンポジウム、セミナー等	第25回栃木科学・技術シンポジウム2010	11/6	宇都宮大学峰キャンパス 学生会館2階 多目的ホール	講演名:「里地里山の再生と新たな commons の創造」 東京大学大学院武内 和彦教授による講演及び農学部附属里山科学センター主催による事例紹介(3例)	特になし	宇都宮大学学術研究部産学連携課 028-649-5014

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
宇都宮大学	⑤演奏会等	MOMENTS MUSICAUX Vol.5 虹色の響き	10/8	宇都宮市文化会館小ホール	宇都宮大学教育学部音楽教育講座の教授・准教授・講師による演奏会です。 【曲目】木下大輔:偏西風—マリンバ独奏のための—、ピゼー:子どもの遊びOp.22、信時深:歌曲集「沙羅」、ヴォーン=ウイリアムズ:チューバ協奏曲、ジョビン:イバネマの娘、ほか。	【入場料】 ¥1,000	宇都宮大学教育学部音楽教育講座 028-649-5242
宇都宮大学	⑤演奏会等	宇都宮大学教育学部音楽教育専攻4年生研究演奏会	11/20	宇都宮大学峰キャンパス 教育学部音楽練習室	今年度2回目の4年生研究演奏会です。(入場無料) 【曲目】久保田早紀:トマト売りの歌、木下大輔:ウルムスのかどで、ほか。	特になし	宇都宮大学教育学部音楽教育講座(作曲研究室) 028-649-5242
宇都宮大学	⑥大学祭等	第62回峰ヶ丘祭[学生主催]	11/20-22	宇都宮大学峰キャンパス	今年で62回目を迎える大学祭[峰ヶ丘祭]は、屋内での学生の成果発表の展示、各種模擬店の他、屋外ステージにて芸能人、音楽・ダンスサークルによるライブや各種イベントを予定しています。	特になし	宇都宮大学大学祭実行委員会 0286-34-587
群馬大学	①オープンキャンパス等	学校公開	11/16	教育学部附属中学校前橋市上沖町612番地	保護者を対象に、授業や部活動などへの取組を参観していただき、学校生活の様子や学校の教育活動の状況についての理解を一層深めていただけるよう、学校公開を行う。 公開内容 ① 授業(午前:2~3校時、午後:4~6校時)・昼休み ② 短学活・部活動	特になし	027-231-4651 http://jhs.edu.gunma-u.ac.jp/
群馬大学	②シンポジウム、セミナー等	第7回群馬大学社会心理学セミナー	10/21	群馬大学ミュージズホール	社会心理学の各分野の第一人者にご専門の最新の研究内容をお話しいただき、社会情報学部の研究活動のさらなる活性化を図ることを一つの目的としています。 これは社会情報学部主催の「群馬大学社会心理学セミナー」を「公開」するものですので、一般の市民の皆さんには、社会情報学部の学生さんたちの中に入って一緒に学んでもらうこととなります。	特になし	群馬大学社会情報学部 情報社会科学科 柿本敏克 電話:(027)220-7462 http://www.gunma-u.ac.jp/koukai/inquiry.html
群馬大学	③公開講座、市民講座等	ぐんだいで遊ぼうin 太田「ものづくり体験・おもしろ探検」	10/2	テクノプラザおおた内 群馬大学工学部 太田キャンパス(群馬県太田市本町29-1)	ものづくり体験・学習をととして、科学のおもしろさに興味を持ってもらうことを目的に開催します。今回は、次の5テーマに取り組みます。 1. 身近の化学 2. たまねぎで染めよう! 3. ホバークラフトをつくろう 4. 歩く! 紙の「からくり」おもちゃ 5. 手作りモーターに挑戦	群馬県太田市内の小学校高学年の児童(4,5,6年生)	電話:0277-30-1441(群馬大学工学部工学系技術部) http://www.tsk.gunma-u.ac.jp/
群馬大学	③公開講座、市民講座等	「自然環境を楽しむ人々の健康管理推進事業」安全登山講習会	11/28	さいたま市西与野コミュニティホール	ハイキング、登山、山菜採りなどで自然環境を楽しむ活動が広がっている。しかし一方で、中高年者を中心に不慮の事故、遭難に陥るケースも少なくないことが繰り返し報道されている。本事業では大学周辺の自治体関係者と共同で、各種の講習会、フィールドワーク活動を行い、アウトドアでの健康管理方法について啓蒙を行っている。今回はさいたま市で埼玉県勤労者山岳連盟と共同で講習会を開催する。	先着順120人まで	埼玉県勤労者山岳連盟事務局 担当 木阪 FAX 0480-33-7895
群馬大学	③公開講座、市民講座等	②高校生のための群馬大学保健学科授業見学	10/1-1/31	各担当教員の授業実施教室等	高校生が自分の将来を考え、進路決定の際の参考のため、授業・実習の一部を見学できる制度があり、この制度を通じて本学の大学教育についてより深い認識を得たうえで進路を決定し、入学するための一助として頂きます。	特になし	群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 TEL:027-220-8908・8909・8910 FAX:027-220-7798 http://www.med.gunma-u.ac.jp/index.shtml
群馬大学	③公開講座、市民講座等	①高等学校等への模擬授業・大学説明会(医学科・保健学科)	10/2-11/26	関東近郊各高校・予備校等	群馬大学医学部の特長や教育内容及び入学試験に関する理解を一層深めて頂くために、医学部の教職員等が高校等に出向き、進路指導を担当される先生方及び生徒並びに保護者等に説明をさせていただきます。	特になし	群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 TEL:027-220-8908・8909・8910 FAX:027-220-7798 http://www.med.gunma-u.ac.jp/index.shtml
群馬大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度 ベンチャー支援・育成事業「実践的」起業塾	10/29,11/5,12,26	前橋テルサ 赤城の間(9F) 前橋市千代田町2-5-1	群馬大学共同研究イノベーションセンターの「起業塾」は、群馬の地で新事業を創出し、地域を活性化しようとする起業家、起業構想者、引継ぎ経営者および学生、並びにその他の地域住民の創業・起業を支援することを目的としています。今回の「起業塾」では、群馬大学の研究成果(特許発明)、又は受講生が考えるビジネス構想のシーズをもとにビジネスプランを作成し、その演習を通じて実際の起業に供しようとするものです。	企業の経営者・経営者を目指す方・技術者、インキュベーション施設入居者 起業構想者、創業後の経営者、事業後継者、学生等	担当者: 共同研究イノベーションセンター 塚田、朝日 電話番号: 0277-30-1183 FAX : 0277-30-1192 HP: http://www.ccr.gunma-u.ac.jp/CramSchoolForEntrepreneurs/indexCramSchool.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
群馬大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「医学生と学ぶ『医療のしくみと情報』」	10/4-1/24の毎週月曜	群馬大学医学部基礎中講堂	医学部1年生に医療の成り立ちなど基本知識を解説する講義、「医療のしくみと情報」(全13回)を完全公開し、市民の方々に医学部の講義そのものを受けていただくものです。医学生と市民がディスカッションする機会を設け、開かれた医学教育、市民が医学教育の一端を理解する場として開講しています。	特になし	http://www.gunma-u.ac.jp/koukai/index.html
群馬大学	③公開講座、市民講座等	「平成22年度群馬大学公開講座」実施	10/4-11/29	群馬大学昭和及び荒牧キャンパス、高崎市街地(サテライト高崎)、前橋市街地(前橋テルサ)	10月及び11月の期間中に一般市民向けに下記の5件の公開講座を実施予定 ・医学生と学ぶ「医療のしくみと情報」:13日間、10月4日～1月24日 ・社会起業家養成講座(ビジネスプラン策定スキル):16日間、10月7日～2月10日 ・安全で安心して暮らしていくためには「持続可能な社会や組織体」を構築することです:4日間、10月12日～11月2日 ・加藤周一を読む:3日間、10月15日～29日 ・コミュニティの心理学:1日間、10月21日	特になし	研究推進部研究・産学連携推進課地域連携係 TEL 027-220-7544 HP http://www.gunma-u.ac.jp/koukai/
群馬大学	③公開講座、市民講座等	地域中核産学官連携拠点形成活動および首都圏北部4大学連合(4u)活動「弁理士チャレンジ講座」	11/13-12/4の毎週土曜	群馬大学太田キャンパス テクノプラザおおた産学研究棟4F・研修室3	弁理士の少ない群馬県において弁理士資格取得を目指すきっかけとすることを目的に講座(計4回)を開講します。知的財産法に関する知識を体系的に学べますので、企業、大学等において知財関係業務や研究開発業務に従事している人の日常業務にも役立つものです。知的財産法をほとんど知らない人を対象と考え、専門家がわかりやすい講義をします。	一般企業の方、学生、大学教員等を対象	担当者:共同研究イノベーションセンター 前田、久保田 電話番号:0277-30-1669 FAX:0277-30-1192 HP: http://www.ccr.gunma-u.ac.jp/4u/index.html
群馬大学	③公開講座、市民講座等	第31回障害児教育公開研究会	11/18-19	群馬大学教育学部附属特別支援学校	2日間にわたり、提案授業を6本(3本×2日)、一般授業を4本公開する。その後、ワークショップ型の授業研究会を参加者とともに挙行。	参加費・資料代として、一般2,500円、学生1,000円。	027-231-1384(教員室) 027-232-9758(事務室) shc@edu.gunma-u.ac.jp
群馬大学	④サイエンスカフェ等	テクノドリームツアー	10/16	群馬大学工学部 桐生キャンパス(群馬県桐生市天神町1-5-1)	日頃、テレビや本で見たことはあっても、実際にその目で見て、体験したこととは異なる巨大なベクトルロケットを自分で打ち上げる体験、電気自動車の試乗体験、スーパーボールを自分で作る体験、手作りチーズ体験など、子供達が何となく知っているのだけれど、本当は体験したことがないことなども含めて、理科のおもしろさを単純に味わってもらおうというアトラクションを学生・教職員が多数ご用意して年に一日限りのテーマパークを演出いたします。	特になし	電話:0277-30-1895(群馬大学工学部広報室) http://www.tech.gunma-u.ac.jp/KogakuClub/index.html
群馬大学	④サイエンスカフェ等	数理パズルでアハ体験(アルゴリズムで脳を鍛えよう)	10/30	群馬大学工学部 桐生キャンパス(群馬県桐生市天神町1-5-1)	群馬大学学生が作成した教育パズルゲーム(大学のプログラミングの授業で扱う題材を使ったパズルと近年注目されている学術論文の内容をパズル化したもの)を使い、教育パズルを通して、参加児童に考える楽しさを体感してもらいます。	群馬県桐生市近隣の小学生5、6年生	電話:0277-30-1830(群馬大学工学部情報工学科山崎研究室) HPは現在作成中です。しばらくお待ちください。
群馬大学	④サイエンスカフェ等	メカメカフェア	11/13	群馬大学 荒牧キャンパス(群馬県前橋市荒牧町4-2)	身近なものから大学での実験まで、科学と技術にふれてみよう！科学技術への興味を高めることを目的とし、実験装置、模型、実物の機械等を展示し、その役割や動作原理をわかりやすく説明します。	特になし	電話:0277-30-1535 (日本機械学会関東支部群馬支部)
群馬大学	⑥大学祭等	クラシックカーフェスティバルin桐生	11/7	群馬大学工学部 桐生キャンパス(群馬県桐生市天神町1-5-1)	クラシックカーフェスティバルin桐生実行委員会が主催し、群馬大学工学部、桐生市及び桐生商工会議所等の共催で開催されます。毎年1万人を超える来場者があり、懐かしい国産車や海外の高級車の展示のほかクラシックカーによる桐生市近郊を巡るラリーも行われます。また、工学部キャンパス内の同窓記念会館(旧登録有形文化財)において「自動車にまつわる講演会」も開催されます。	特になし	クラシックカーフェスティバルin桐生実行委員会事務局(桐生商工会議所内) 住所:376-0023 群馬県桐生市錦町3-1-25 TEL:0277-45-1201 FAX:0277-45-1206
群馬大学	⑧その他	(NPO)全国脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会 平成22年度、秋季医療講演会・相談会	10/16	群馬県社会福祉総合センター 8階 群馬県前橋市新前橋13-12 TEL:027-255-6000	大学の研究成果、無料医療相談を、主として群馬県の難病患者とその家族を対象として実施する。 「医療講演会」 演題:「脊髄小脳変性症・多系統萎縮症について」 講師:群馬大学大学院医学系研究科 脳神経内科教授 岡本 幸市 演題:「脊髄小脳変性症の遺伝子治療の現状と展望」 講師:群馬大学大学院医学系研究科 神経生理学教授 平井 宏和 「医療相談会」 回答者:岡本幸市、平井宏和	特になし	(NPO)全国脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会(全国SCD・MSA友の会) TEL:03-3949-4036 FAX:03-3949-4112

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
埼玉大学	③公開講座、市民講座等	ミュージアムカレッジ2010「祈りの世界」	10/14、28、11/4、11(毎木)	埼玉県立歴史と民俗の博物館 講堂	埼玉大学教養学部と埼玉県立歴史と民俗の博物館との共同企画です。全4回の市民講座を開催します。	往復はがきにて申し込み	埼玉大学教養学部総務係 公開講座担当 Tel.048-858-3042
埼玉大学	③公開講座、市民講座等	埼玉大学 & With You さいたま公開講座「明日の社会を築くためにーいま、ジェンダー平等について考える」	10/2、9、16、23	With You さいたま視聴覚セミナー室(埼玉県男女共同参画推進センター)	埼玉大学男女共同参画室では、埼玉県男女共同参画センターと共催し、公開講座を実施します。本学の教員がジェンダー平等について、わかりやすくお話しします。	特になし	埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま)「埼玉大学&With You さいたま公開講座」担当 Tel.048-601-3111 http://www.withyou-saitama.jp/view.rbz?cd=415
埼玉大学	③公開講座、市民講座等	連続市民講座「埼玉学のすすめ part2 ー世界がわかる、人間がわかるー」	10/23、11/23	埼玉大学教養教育1号館 301講義室	本学の教員が研究成果や学問的知見などをもとにわかりやすくお話しします。多くみなさまに、生き生きとした最新の研究の魅力を知っていただく機会となるよう、埼玉大学の知を発信します。	特になし	埼玉大学総務部総務課 048-858-3927-3005 http://www.saitama-u.ac.jp/coalition/saitama2.html
埼玉大学	③公開講座、市民講座等	第15回埼玉大学経済学部市民講座	10/7-12/9 毎週木曜	浦和コミュニティセンター(9階)第15集會室	開かれた大学を実現するため、県民・市民との交流を図り、地域社会の文化の向上に資することを目的。今回のテーマは「現代の政治・経済・経営と法制をどう見るか」です	浦和市内在住・在勤の18歳以上の社会人	埼玉大学経済学部総務係 Tel.048-858-3281 http://www.eco.saitama-u.ac.jp/news/cit15-2.pdf
埼玉大学	④サイエンスカフェ等	埼玉大学工学部 サイエンススクール	10/2	埼玉大学工学部 応用化学科棟1号館、機能材料工学科棟、総合研究棟	科学に興味をもつ高校生の皆さんに、サイエンススクールを企画しました。当日は「応用化学科コース」「機能材料工学科コース」「環境共生学科コース」の3コースを開講します。	埼玉県内および近都県公立高等学校の高校生を対象	埼玉大学工学部サイエンススクール係 Tel.048-858-3427 http://engineering.saitama-u.ac.jp/news/2010-0820-1613-26.html
埼玉大学	④サイエンスカフェ等	埼玉大学工学部オープンラボ	10/31	埼玉大学工学部内	大学で行われている教育研究活動の成果を地域社会の方々に伝えることを目的として、学園祭中に開催。実演やパネルによる最先端の研究・教育の紹介に加えて、科学技術の一端に実際に触れて身近に感じていただく場として、いろいろな体験企画を用意している。	特になし	埼玉大学工学部オープンラボ係 048-858-3427
埼玉大学	⑤演奏会等	第7回フレッシュコンサート	11/14	埼玉りそな銀行本店講堂	埼玉大学と埼玉りそな銀行の協定に基づく音楽会で、教育学部音楽専修生および大学院生が公開演奏を行うものであり、大学の日頃の教育と研鑽の成果を地域社会に伝え、より深く埼玉大学を理解してもらうことを目的としています。	特になし	埼玉大学事務局 Tel.048-858-9228
埼玉大学	⑥大学祭等	第61回 むつめ祭	10/29-31	埼玉大学	長い歴史を持ち、昨年は数万人の来場者を数えた県内でも最大級の大学祭です。むつめ祭の主要な企画としては、学生による模擬店や様々なステージ発表、地域住民の方々を中心としたフリーマーケット、さらに本部企画としては、ミスコン・かまコン、芸企画などがあります。	特になし	むつめ祭常任委員会 Tel.048-858-2112 学生支援課課外教育等支援係 Tel.048-858-3029 http://mutsume.com/
千葉大学	①オープンキャンパス等	センター祭2010 オープンキャンパス	11/3	千葉大学環境健康フィールド科学センター	研究成果を分かりやすく解説する講演会やキャンパスツアー、キャンパス内で収穫された農産物の販売会、そば打ち体験会、各種模擬店、演奏会など、どなたでも参加できるプログラムをご用意しております。	参加要件なし 事前申込不要 一部催し物に人数制限あり	環境健康フィールド科学センター 事務局 04-7137-8000 http://www.h.chiba-u.jp/center
千葉大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度第2回 千葉大学産学官連携イノベーションフォーラム～食と緑と健康を基盤とした研究シーズ～	10/29	千葉大学園芸学部E棟 2F合同会議室	本フォーラムは、地域産業界・地域経済界・地方自治体の技術者・研究者の方々と本学教員等とが技術交流・研究交流を通じてお互いに密接な連携を構築する場を設け、地域社会の活性化促進に貢献することを目的として開催するものです。	E-mailまたはFAXにてお申し込み下さい。	産学連携 知的財産機構 Tel.043-290-3833 Fax:043-290-3519 E-mail:sangaku@office.chiba-u.jp http://www.ccr.chiba-u.jp/
千葉大学	②シンポジウム、セミナー等	千葉大学教育学部61周年記念国際シンポジウム	11/3	千葉大学教育学部 大講義室	「現代における教育研究と教員養成の課題と展望」及び「アジア・アフリカにおける教員養成の現状と課題」をテーマに国際シンポジウムを開催します。	参加要件なし 事前申込不要	教育学部 教授 長澤成次 Tel.043-290-2568 http://www.edu.chiba-u.jp/home/news/20100911.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
千葉大学	②シンポジウム、セミナー等	公開講演会「クスリのはたらきを探る(仮題)」	11/7	千葉大学薬学部講堂	大学祭における学部イベントの一環として薬学部受験生及び近隣住民に対し、3人の演者が身近なクスリの話と薬学研究的接点について解説する。	参加自由	千葉大学薬学部総務係 043-290-2971 http://www.p.chiba-u.ac.jp/index.html
千葉大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「ユーラシアの東と西、そして日本の近代—世界史から考える日本近代史—」	11/7	千葉大学社会文化系総合研究棟2階マルチメディア会議室	市民、高校生を対象に、近代日本とユーラシアの帝国との交流史をいどちとして、歴史的なものの考えかた、世界的な視点などについて平易に語り、大学における人文科学の一とりわけ歴史学を中心とした—教育・研究の具体的な内容を紹介する。	参加無料 FAXで申込	千葉大学文学部・法経学部学務グループ TEL:043-290-2352 FAX:043-290-2356
千葉大学	③公開講座、市民講座等	千葉大学公開市民講座 房総の歴史と「記憶」	11/20	けやき会館3階レセプションホール	房総の近世・近代史を対象に、地域の「歴史」が人々にどのように記憶されたのかを検討します。その営みを通して、忘れられていた千葉の「記憶」を掘り起こしてみたいと思います。 論題Ⅰ:「木曾義仲を偲ぶ人々—下総東漸寺における木曾義昌250年忌—」 論題Ⅱ:「辛亥革命の記憶—近代の千葉と中国留学生たち—」	参加要件なし 申込方法:ハガキ、FAX、Eメール 受付期間:10/1~11/5(必着)	千葉大学学生部教務課 TEL:043-290-3618 FAX:043-290-3606 mail:dak3618@office.chiba-u.jp
千葉大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「ヨーロッパの統合経緯と東アジア共同体を考える」	10/16、10/23	千葉大学大学院社会文化系総合研究棟マルチメディア会議室	この講座では、前半ではヨーロッパの統合経緯を、後半では東アジア共同体の展望を主題としつつ、ひろくグローバル化と国際地域社会との関連について考えます。	(申し込み方法) 「郵便はがき」または「FAX」、「E-mail」に、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、問い合わせ先へ申し込み(受講料)3,000円	文学部・法経学部学務グループ 電話 043(290)2350 FAX 043(290)2356 E-mail bhgakumu@office.chiba-u.jp
千葉大学	④サイエンスカフェ等	「未来の科学者養成講座」高等教育への連続性を持つ科学体得プログラム「ラボon the デスク」によるタウンアカデミアの展開	10/30、11/6、11/13	千葉大学西千葉キャンパス教育学部内実験室 ※11月13日は千葉市科学館「きぼーる」内の実験室	科学が知識の羅列として子供たちに受け止められています。この現状を打開するため、実験講座を通して実際に子供たちが手を動かし、観察し、感じることを目標とした活動です。 10/30・11/6の講座は、再生医療の先端技術に深く関わる幹細胞の分離について学んだり、DNAの解析技術に触れたりします。 11/13の講座は、エレキ・ギターを題材に「振動のかたち」を観察します。	既に未来の科学者養成講座の受講生として登録している中高生の中から、メールもしくはファックスにて応募してください。	千葉大学教育学部内 未来の科学者養成講座 支援室 TEL&fax 043-290-2584 Mail:mirai-kagaku@office.chiba-u.jp http://www.edu.chiba-u.jp/mirai-kagaku/index.html
千葉大学	⑥大学祭等	第48回 千葉大祭	11/4~11/7	千葉大学西千葉キャンパス	今年は、過ごしやすい秋の一日に、千葉大祭で素晴らしい思い出を作ってもらいたいという、思いを込めて「千葉日和。」をテーマにステージ企画、テント企画、フリーマーケット、ストリートパフォーマンスなど大小合わせて200を超える企画を用意。特に特設ステージでは、千葉大に吹く爆笑の嵐として、人気芸人「タイムマシン3号」や「さるしばい」によるライブや模擬店、物作り体験などもあり一日楽しめる企画となっている。	参加自由	学生部学生支援課 043-251-2162 大学祭実行委員会事務局 043-251-1111(代表) →4102(内)
千葉大学	⑦ホームカミングデー等	卒業生を対象とした「卒業生サロン」の開設	11/6、7	事務局棟1階および事務局棟前	学園祭時に、卒業生を対象とした「卒業生サロン」を開設し、卒業生と在校生との交流を始め、学園祭での案内サービス等を提供する。	対象:本学卒業生 事前申込不要	千葉大学卒業生室 0120-787-412(フリーダイヤル) E-mail: chiba-sotsushitsu@office.chiba-u.jp
東京大学	①オープンキャンパス等	樹芸研究所 温室特別公開日	10/14	静岡県賀茂郡南伊豆町加納457 大学院農学生命科学研究科 附属演習林樹芸研究所	職員が特用樹木や現在行われている研究などを紹介します。また体験コーナーでは、染料植物を使った染色体験をしていただきます。	下記の電話番号にお申し込みください(各回定員15名)。	樹芸研究所加納事務所 TEL:0558-62-0021 http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/jyugei/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	①オープンキャンパス等	こまみどりプロジェクト	10/16	東京大学駒場リサーチキャンパス	歴史ある豊かな緑が残されているキャンパスを散策し、四季折々の変化を感じつつ、駒場の緑の物語を編む。	先着30名まで。 申込はメール、FAXまたは郵送にて。 E-mail: rcast@komamidori.org Fax:03-5452-5425 住所:〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学先端科学技術研究センター 経営戦略企画室	http://komamidori.org/
東京大学	①オープンキャンパス等	牧場公開デー(主催:附属牧場、笠間市)	11/6	茨城県笠間市安居3145 大学院農学生命科学研究科 附属牧場	牧場を一般公開し、見学会や研究成果の展示等を始め、市民講座、写真大会等各種イベントを行う。	特になし	附属牧場事務室 TEL:0299-45-2606 http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/bokujo/
東京大学	①オープンキャンパス等	東京大学生産技術研究所 千葉実験所公開	11/12	東京大学生産技術研究所	本所千葉実験所は、駒場IIリサーチキャンパスでは実施が難しい大規模な実験的研究やフィールドテストのための付属施設です。近年の研究活動の一端と施設などを公開いたします。	当日、現地にて受付	東京大学千葉実験所 事務室 〒153-8904 TEL:043-251-8311 http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/chiba/open2010.html
東京大学	①オープンキャンパス等	大学院情報学環・学際情報学府附属社会情報研究資料センター展示室における特別展示<小野秀雄資料と坪井家寄託資料>	10/1~12/17	大学院情報学環・学際情報学府附属社会情報研究資料センター展示室	小野秀雄コレクションは日本における新聞学の祖を築いた小野秀雄が収集した新聞資料で、瓦版や鉛絵、新聞錦絵など約1000点に上る。その中から瓦版と新聞錦絵を中心に展示した。 坪井家資料は、帝国大学教授にして日本の考古学・人類学の草創期の中心人物である坪井正五郎が収集した資料で、その中から今回は、メモ・草稿スケッチ・書簡類の個人資料を展示した。 展示の説明にはユビキタス端末を用いており、音声による説明は英語・韓国語・中国語に対応している。	自由参加、無料、事前申込不要	大学院情報学環・学際情報学府附属社会情報研究資料センター TEL:03-5841-5906 http://www.center.iii.u-tokyo.ac.jp
東京大学	①オープンキャンパス等	駒場博物館「特別展「真空から生まれる科学と技術 —アリストテレスからカミオカンデまで—」	10/16~12/5	東京大学 大学院総合文化研究科・教養学部 駒場博物館	本展覧会では、真空に関わる科学と技術の歴史をたどりながら、学問的関心と技術の進展の多様な結びつきのかたちを明らかにする展示を行います。とくに、近代以降、人類が真空を実際に手にしてからの、真空を媒介とした科学と技術の結びつきの変遷や、日本における展開について、実際に用いられた資料をもとに明らかにしていきます。	特になし	東京大学総合文化研究科・教養学部 駒場博物館 〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 TEL:03-5454-6139 FAX:03-5454-4929 http://museum.c.u-tokyo.ac.jp/exhibition.html#vacuum
東京大学	①オープンキャンパス等	特別公開日2010年度「三鷹・星と宇宙の日」 全体テーマ:遠くの太陽、近くの星 東大テーマ:世界最高の天文台って?	10/22 10/23	東京大学 天文学教育研究センター 〒181-0015 東京都三鷹市大沢 2-21-1	天文学教育研究センター三鷹キャンパスでは毎年10月下旬に国立天文台・総合研究大学院大学と合同で特別公開日「三鷹・星と宇宙の日」を開催しています。通常は公開していない研究棟内部を開放し、展示や各種デモンストレーション、スタッフによる研究活動についての講演、大学院生によるミニ講演会、PCゲームやクイズラリーなど様々な企画を用意してお待ちしております。	参加要件無・入場無料・事前申込不要	電話: 0422-34-5021 http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/openhouse/2010/
東京大学	①オープンキャンパス等	柏図書館展示会「江戸からつながる天文学」	10/26~11/1、10/31は閉館	東京大学柏図書館 1階コミュニティサロン	東京大学附属図書館が所蔵する資料の中から、江戸初期から明治までの関係資料を展示	なし	東京大学柏図書館 電話:04-7136-5710 http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/kashiwa/
東京大学	①オープンキャンパス等	平成22年度東京大学附属図書館特別展示	10/29~11/14	東京大学総合図書館3階ロビー	東京大学附属図書館では、毎年、全学で所蔵する貴重な資料を学内外の皆様にご覧いただくため特別展示を行っている。今年度は、「総合図書館貴重書展—原資料の保存と電子化による情報発信」と題し、開催する。	特になし	TEL 03-5841-2640
東京大学	①オープンキャンパス等	秩父演習林 自由見学日	10/29~30	埼玉県秩父市日野田町1-1-49 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 秩父演習林	秩父演習林内の特定の区間を自由に散策するイベントです。今回は樹木園を中心にしたコースでガイドによる解説も行います。	事前の申し込みは必要ありません。	秩父演習林利用促進チーム企画調整担当 TEL:0494-22-0272 http://www.uf.a-u-tokyo.ac.jp/chichibu/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	①オープンキャンパス等	東京大学柏キャンパス一般公開2010 柏発！科学の最前線 — 海の底から宇宙の果てまで —	10/29・30	東京大学柏キャンパス、柏Ⅱキャンパス	柏地区キャンパスにおける東京大学の研究成果をわかりやすく紹介し、キャンパスへの理解を深めていただくために一般公開を行います。 (今回は千葉国体・千葉大会文化プログラム事業に協力参加)	参加要件、申し込みはなし。	東京大学柏地区共通事務センター 総務・広報係 電話 04-7136-3200 http://www.kashiwa.u-tokyo.ac.jp
東京大学	①オープンキャンパス等	千葉演習林 秋の一般公開	11/26、27	千葉県鴨川市天津770 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 千葉演習林	千葉演習林内の特定の区間を自由に散策するイベントです。	事前の申し込みは必要ありません。	千葉演習林企画調整係 TEL:04-7094-0621 http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chiba/
東京大学	①オープンキャンパス等	秩父演習林 ワサビ沢展示室特別開室	11/6~7	埼玉県秩父市日野田町1-1-49 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 秩父演習林	秩父演習林の紹介や各種標本、国道140号雁坂トンネル周辺模型などを展示しているワサビ沢展示室の特別開室です。期間中は職員やボランティアによる解説も行います。	事前の申し込みは必要ありません。	秩父演習林利用促進チーム企画調整担当 TEL:0494-22-0272 E-mail:chichibu@uf.a.u-tokyo.ac.jp http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chichibu/
東京大学	①オープンキャンパス等	特別展示「ファンタスマ:ケイト・ロードの標本室」展 常設展示「驚異の部屋 -The Chambers of Curiosities-」展	会期:11/6~12/5 (「ファンタスマ:ケイト・ロードの標本室」展) 休館日:①「ファンタスマ:ケイト・ロードの標本室」展期間中 月曜日・火曜日(11/23(火・祝)は開館) ② 常設展示 月曜日・火曜日・水曜日	実施場所:東京大学総合研究博物館小石川分館 住所:東京都文京区白山3-7-1	東京大学総合研究博物館小石川分館は、1970年に国の重要文化財に指定された東京大学現存最古の学校建築(旧東京医学校本館)を2001年11月に総合研究博物館の分館として一般公開したものです。 「ファンタスマ:ケイト・ロードの標本室」展は、オーストラリアの現代アーティスト、ケイト・ロードの作品を日本で初めて紹介する展覧会です。	入場料:無料	電話番号:03-5777-8600(ハローダイヤル) http://www.um-tokyo.ac.jp/exhibition/2010Fantasma.html
東京大学	①オープンキャンパス等	東京大学キャンパスツアー	通年 毎週土曜日・日曜日 (年末年始、入試など学校休講日を除く) 時間は、10:00~12:00、14:00~16:00	東京大学本郷キャンパス	本学学生ガイドにより、キャンパス内の諸名所を一般の方々に案内する。	参加資格はない。 事前申込制、参加無料	東京大学広報課 03-5841-2030
東京大学	①オープンキャンパス等	特別展示「火星-ウソカラデタマコト」展(7/24~10/30) 特別展示「アルディの全身化石骨」展(10/1~10/30) 併設展「昆虫標本の世界-採集から收藏、多様性保全まで」展(7/24~10/30) 常設展示「キュラトリアル・グラフィティー 学術標本の表現」展	特別展示等 会期:10/30まで 休館日:① 特別展示等 月曜日(ただし、10/11は開館)、10/12 ② 常設展示 土日祝日、10/31-11-7	実施場所:東京大学総合研究博物館 住所:東京都文京区本郷7-3-1	総合研究博物館は、学内共同利用施設の一号機関として設置された総合研究資料館の改組拡充により、1996年春に国内で最初の教育研究型ユニヴァーシティ・ミュージアムです。	入場料:無料	電話番号:03-5777-8600(ハローダイヤル) http://www.um-tokyo.ac.jp/
東京大学	①オープンキャンパス等	第35回 史料展覧会	11/12~13	東京大学史料編纂所216号室	本所所蔵貴重史料から、話題性のあるものを中心に30点余りを展示する。 平安時代から明治維新期にわたり、国宝・重要文化財を含む歴史史料原本の展示となる。	参加要件なし、事前申込み不要	実施担当者(責任者) 山家浩樹(教授) 03-5841-8400 http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/index-j.html
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	地震防災授業	10/8	東京大学地震研究所	報道関係者を対象とした月例の勉強会	地震研究所広報アウトリーチ室のウェブサイトにて公開	東京大学地震研究所 広報アウトリーチ室

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	記録映画アーカイブ・プロジェクト 第4回ワークショップ「高度経済成長と地域イメージー岩波映画『日本発見』を見るー	10/11	東京大学本郷キャンパス 情報学環・福武ホールB2F(福武ラーニングシアター)	13:30～ 開会 13:40～ 映画上映 16:00～ 制作者が語る 吉原順平(元岩波映画製作所) 16:30～ パネリスト報告 若林幹夫(早稲田大学)、筒井武文(東京芸術大学) 17:10～ 全体討論	申込み 入場無料・HPにて事前登録制、定員:180名 申し込みは以下のサイトからお願いします 記録映画アーカイブ・プロジェクト http://www.kirokueiga-archive.com/	記録映画アーカイブ・プロジェクト http://www.kirokueiga-archive.com/
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	東京大学柏キャンパス10周年記念一般講演会 柏発! 科学の最前線	10/16	さわやかちば県民プラザ ホール 千葉県柏市柏の葉4-3-1	東京大学柏キャンパスに研究・教育が開始されて早10年の歳月が経過したことから、市民の皆様にも柏キャンパスを知っていただく機会として柏市共催で開催します。 基調講演「柏キャンパスの過去、現在、未来」 東京大学大学院新領域創成科学研究科長・教授 大和裕幸 講演1「ズドンと一発、世界の強磁場発生と物性物理」 東京大学物性研究所教授 嶽山正二郎 講演2「メダカが拓く科学の新領域ゲノム多様性から宇宙生物学まで」 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授 三谷啓志 特別講演「はやぶさが挑んだ往復の宇宙飛行とカプセルの帰還、その飛行の歩み」 独立行政法人宇宙航空開発研究機構宇宙科学研究所教授川口淳一郎	一般市民。申し込みはなし。	東京大学柏地区共通事務センター 総務・広報係 電話 04-7136-3200 http://www.kashiwa.u-tokyo.ac.jp
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	第15回 分生研シンポジウム	11/2	東京大学 弥生講堂・一条ホール	本学の分子細胞生物学研究所では、毎年テーマを定めて「分生研シンポジウム」を開催し、国内外から第一線の研究者を招待するとともに、所内の関連分野の研究者による研究成果の紹介を行っている。今回は、本年4月に開設したエビゲノム疾患研究センターの設立を記念して、「エビゲノム研究の最先端」というテーマを掲げて実施する。	事前登録不要 参加費無料	〒113-0032 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学 分子細胞生物学研究所 世話人代表 加藤 茂明(代理 田村 勝徳) TEL: 03-5841-7826 FAX: 03-5841-8476 http://www.iam.u-tokyo.ac.jp/symposium2010/
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	国立大学附置研究所・センター長会議第3部会シンポジウム	11/5	東京大学薬学系総合研究棟講堂	国立大学附置研究所・センターは、我が国の学術研究の中核を担い、幅広い研究を先端的に推進するとともに大学院教育も実施し、研究者・技術者・高度知識人の育成に努めています。人文・社会科学系の研究所・センターで構成される国立大学附置研究所・センター長会議第3部会は、その役割と研究成果を広く一般に理解していただくため、毎年シンポジウムを開催してきました。 「民主主義の行方」と題する今回のシンポジウムでは、我々にとって身近な民主主義という概念や制度に改めて焦点をあて、その歴史、現状、展望について、日本を代表する研究者が報告します。	参加要件:特になし。 申し込み方法:事前申し込み不要。当日会場先着150名	東京大学東洋文化研究所 総務担当 03-5841-5869 又は5833
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	第4回市民公開医療懇談会「インフルエンザの最新情報～予防・診断・治療について～」 感染免疫内科 藤井 毅講師 「知っておきたい子宮頸がん予防ワクチンの話」(仮) 血液腫瘍内科 湯地晃一郎助教	11/24	東京大学 医科学研究所 附属病院 病院棟8階トミーホール	一般の方を対象に、当院で行っている医療の紹介も含め、健康維持に役立つ医学知識をわかりやすく解説するもの。	申し込み方法:医科学研究所総務課庶務係まで	医科学研究所総務課庶務係 TEL: 03-5449-5572 FAX: 03-5449-5402 http://www.h.ims.u-tokyo.ac.jp/
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	一般向け講演会(仮称)「重力波で宇宙を探る」	11/27	柏メディアホール(東京大学柏キャンパス内)	東京大学宇宙線研究所では、重力波研究を広く知ってもらうための広報活動として、毎年一般向けの講演会を開催してきた。今年度、大型低温重力波望遠鏡計画が最先端研究基盤事業として採択されてスタートしたこともあり、今後はさらに充実した広報活動を続ける予定である。この一般向け講演会は、その最初の活動である。	参加要件はなし。申し込みはホームページ等による。	東京大学宇宙線研究所広報室 http://www.icrr.u-tokyo.ac.jp/archives.html
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	第39回東京大学農学部公開セミナー「農学から生物多様性をみる」	11/27	東京都文京区弥生1-1-1 東京大学弥生講堂・一条ホール	一般の方を対象とし、日頃の教育・研究活動の成果を広く周知する。	参加費:無料 対象:一般(どなたでも参加できます) 事前登録不要	東京大学農学系総務課 総務チーム 総務・広報情報担当 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 電話 03-5841-5484/8179

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	「工学とあなたの未来を考える2Weeks」 「工学が未来を創る ～博士は世界へのパスポート～」	10/4-10/16	東京大学本郷キャンパス 工学部11号館 講堂	博士課程における人材育成のあり方を自ら検討すると同時に、学生に博士課程進学を意識をより喚起するため、「工学が未来を創る ～博士は世界へのパスポート～」をテーマとした「工学とあなたの未来を考える2Weeks」を初めて開催する。この2週間は、工学系教員が学生とキャリアに関してディスカッションする時間を優先的に作ると同時に、①教員や博士課程に在学中の学生が今一度博士課程の過ごし方・教育のあり方を考える「博士課程を考えるワークショップ」、②博士への進学を視野に入れている学生やそのご両親が、博士課程・博士号取得後の状況を正しく把握するための「ご父母向けオープンキャンパス」そして、③学生が自分の将来のキャリアを考え、広げるきっかけを得ることを目指した「キャリアデザインセミナー」等の企画を集中的に実施する。	参加自由、無料(参加対象は、東京大学学生とそのご家族の方々とさせていただきます)	東京大学大学院工学系研究科・工学部 広報室 永合由美子 Tel: 03-5841-1790 http://www.t.u-tokyo.ac.jp/public/2010/092101.html
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	ビジネスアーキスト研修講座	10/7～11/25	経済学研究科学術交流棟	企業資料の管理に係るアーキストの養成及び経済学研究科資料室の調査・研究の成果の公開	企業資料の管理者及び企業資料のアーキストを目指す者 企業史料協議会へ申込み	経済研究科資料室 03-5841-5591
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	数物連携宇宙研究機構、宇宙線研究所合同一般講演会「宇宙を旅する」	11/14	東京大学小柴ホール(東京大学本郷キャンパス理学部1号館中央棟2階)	最先端の科学で宇宙の謎に迫る二つの研究機関が一般市民を対象とした合同講演会を行い、講演、質疑応答並びに懇談を通じて各研究機関での研究内容及びその重要性についての理解を深める場とする	中学生以上を対象 http://www.ipmu.jp/ja/node/864 (応募者多数の場合は抽選等を行う場合がある)	04-7136-5977 http://www.ipmu.jp/ja
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業「森林調査学習ツアー」	11/7、13	愛知県瀬戸市五位塚町11-44 大学院農学生命科学研究科 附属演習林 愛知演習林	研究林内で森林調査を体験し、調査結果を用いて森林の種組成を知るとともに、森林の変化を学びます。	対象は愛知県内の教育機関の教職員、環境教育を行う指導者を目指している人、環境教育に興味のある大学生。 申込方法: はがき・FAX・メール 10月20日必着。	愛知演習林企画調整係 TEL:0561-82-2371 http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/aichi/
東京大学	②シンポジウム、セミナー等	第7回アジアがんフォーラム「アジアのくらしと文化とがんと～アジアでがんを生き延びる～」	11/3	東京大学先端科学技術研究センター 駒場コンベンションホール	世界人権宣言の中にある科学技術の進展を人類は等しく享受する人権をもつという精神のもとに、人類共通の克服課題である「がん」を、アジアのいのちの繋がりの中で乗り越えることを目指し、学際的な国際連携のネットワークをつくり、がんをグローバルヘルスアジェンダに押し上げるための活動を行う。 第1部 日中韓新時代 ・アジアがんフォーラムという試み 赤座英之・河原ノリエ ・日本が今アジアの中でどう生き延びるのか 政府代表 ・特別講演 未来志向のアジアの連帯を 姜尚中 ・次世代に引き継ぐもの 山田卓史(京論壇代表)・東大アジア留学生 第2部 がんと文化 パネルディスカッション 真鍋祐子 東京大学東洋文化研究所教授 崔 吉城 東亜大学教授 永 六輔 作家 会場討論 まとめ: グローバル・アジェンダとしての癌 明日に向けての提言	参加要件 特になし 申込み方法 FAX、E-mail(調整中)	アジアがんフォーラム 事務局 担当: 竹内 美那子 東京大学先端科学技術研究センター 「総合癌研究国際戦略推進」寄付研究部門 赤座研究室 Tel: 03-5452-5314, Fax: 03-5452-5343
東京大学	③公開講座、市民講座等	第7回「映像の際」東京大学大学院情報学環・学際情報学府主催 建築系連続トークイベント「建築の際」 主催: 東京大学大学院情報学環・学際情報学府 協賛: 凸版印刷株式会社	10/2	東京大学本郷キャンパス 情報学環・福武ホール B2F(福武ラーニングシアター)	第7回「映像の際」 ゲスト: 鈴木了二(建築家) × 黒沢清(映画監督) × 田中純(表象文化論) コーディネーター: 篠原明理、難波阿丹、松山秀明 詳細は、建築の際・ウェブサイトをご覧ください	参加費: 無料、申し込み: 事前申し込み不要、定員: 180名	建築の際・事務局 Tel&FAX 03-5841-2382 http://www.iii.u-tokyo.ac.jp/kenchikunokiva/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	③公開講座、市民講座等	第14回東京大学文学部公開講座 (常呂公開講座)	10/8	常呂高等学校 北見市芸術文化ホール 中ホール	東京大学文学部と北見市・北見市教育委員会の主催で、毎年北見市で開催。 北見市と東京大学との繋がりは、東京大学考古学研究室による常呂遺跡の発掘調査が昭和32年から行われたことを契機に半世紀が過ぎ、この半世紀に及ぶ関わりの中から、旧常呂町において東京大学文学部の公開講座が平成12年から始まった。北見市は合併から4年が経過し、第14回公開講座は、東京大学との新たな半世紀の関係を創り上げる序章と位置づけ、より多くの市民が参加できる講座をめざし、東京大学の豊富な知識を提供する生涯学習の場として公開講座を開催する。	事前申し込み不要	東京大学文学部事務総務チーム Tel.03-5841-3703 http://www.l.u-tokyo.ac.jp/ または 北見市教育委員会常呂教育事務 所生涯学習課 《問い合わせ:社会教育担当Tel. 0152-54-3233》
東京大学	③公開講座、市民講座等	第10回 東京大学東洋文化研究所 公開講座 『アジアを知れば世界が見える ---- アジアの奇』	10/23	東京大学 経済学研究科棟 地下1階第1教室 (東京都文京区本郷7-3-1)	本講座は、東京大学東洋文化研究所が長年蓄えてきた知的ストックをもとにして、研究所スタッフがわかりやすく解説する、アジアを知るための公開講座です。	受講資格:高校生以上 応募方法:ハガキまたはFAXにてお申し込みください。(10月1日必着)	東京大学東洋文化研究所研究支援 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 Tel. 03-5841-5836 http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp
東京大学	③公開講座、市民講座等	東京大学・文京区共同事業一文の京・大いなる学びシリーズ第6回 「ケータイってなんだろう:新しいメディアとの付き合い方を学ぶ」	10/23	文京シビックセンター 21階2103会議室 〒112-0033 文京区春日1-16-21	14:00~14:30 ミニ講演「ケータイ文化とケータイ技術の現在」 14:30~16:30 ワークショップ 16:30~17:00 ミニ講演「世界のケータイ事情」とまとめ	入場料:無料、定員:30名 申込方法:往復はがきで下記住所にお申し込みください。 〒112-8555 文京区春日1-16-21 文京区役所アカデミー推進課「大いなる学び」担当宛 締切:10月8日まで	東京大学大学院情報学環・水越研究室 Tel.03-5841-5929 文京区アカデミー推進課 Tel.03-5803-1307
東京大学	③公開講座、市民講座等	第3回市民公開医療懇談会 「糖尿病の治療:変わる部分と変らぬ部分」(仮認定内科専門医 磯尾直之 「いつも元気、なが〜く元気」を目標に!! -糖尿病の食事は、誰にもお勧め健康食-」 管理栄養士・栄養管理室長 畠山高年	10/27	東京大学 医科学研究科 附属病院 病院棟8階トミーホール	一般の方々を対象に、当院で行っている医療の紹介も含め、健康維持に役立つ医学知識をわかりやすく解説するもの。	参加要件:特になし 申込み方法:電話、FAX、メールにて医科学研究科総務課庶務係まで TEL:03-5449-5572 FAX:03-5449-5402	TEL:03-5449-5572 FAX:03-5449-5402 E-mail: u-shomu@ims.u-tokyo.ac.jp http://www.h.ims.u-tokyo.ac.jp/
東京大学	③公開講座、市民講座等	第18回東京大学理学部公開講演会	11/7	東京大学本郷キャンパス 安田講堂(東京都文京区本郷7-3-1)	一般市民を対象に広く理学研究の面白さ、重要性をアピールすることを目的としたもの	無料、事前申し込み不要、当日先着順、定員700名 どなたでもご参加いただけます。	東京大学大学院理学系研究科・理学部広報室 TEL:03-5841-7585 http://www.s.u-tokyo.ac.jp/PL18
東京大学	③公開講座、市民講座等	高校生のための金曜特別講座	10/8~2/18 ※10月分、11月分に限るのであれば11/26まで	東京大学駒場 I キャンパス18号館ホール	東京大学教養学部では、金曜日の夕方に高校生を対象とした公開講座を開催しています。高校生の勉強意欲を高める一助になればと、教養学部および生産技術研究所の教員が学問研究の面白さや重要性を分かりやすく解説します。進路について考えている高校1、2年生にはとくに聴講をお勧めします。高校生だけでなく、一般の方々のご参加も歓迎いたします。	参加要件は特になし(高校生以外の参加も可能) 申し込み不要、参加費無料。 定員は約200名(先着順)。	電話番号:03-4365-8820 FAX番号:03-5465-8821 http://high-school.c.u-tokyo.ac.jp/
東京大学	③公開講座、市民講座等	第113回 平成22年秋季 東京大学公開講座	10/9から11/6までの毎土曜日の5回 第1回 10/9 第2回 10/16 第3回 10/23 第4回 10/30 第5回 11/6	東京大学安田講堂	年2回(春・秋)、一つのテーマのもと、5日間にわたり一般の方々を対象に本学教員が講師(今回は全15講義)となり公開講座を開催する。 昭和28年から続く歴史と伝統がある公開講座で、受講者は今回も毎回1千人を超えている。	受講資格はない。 受講料は1日1,000円、全講義(5日間)は4,000円。ただし、高校生と本学学生は無料 受講申込書を郵送送付	東京大学広報課 03-5841-2030
東京大学	④サイエンスカフェ等	地震防災授業	10/13	八王子第一小学校	緊急地震速報の原理を知るための大型実験授業を、小学校6年生と参加希望の近隣住民や保護者を対象に行う。	八王子第一小学校に一任。	東京大学地震研究所 広報アクトリー室

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	④サイエンスカフェ等	地震防災授業	10/19	高島第一小学校	緊急地震速報の原理を知るための大型実験授業を、小学校6年生と参加希望の近隣住民や保護者を対象に行う。	高島第一小学校に一任	東京大学地震研究所 広報アクリチ室
東京大学	④サイエンスカフェ等	第6回 科学読み物シンポジウム ～理科読をはじめよう3～	11/6	東京大学駒場 I キャンパス13号館1313教室	科学の本を読むことで、世界中の科学を追究してきた人のワクワクするような体験・生き方を学び、知識を広げることができます。これまでのシンポジウムで「理科読をはじめよう」と科学の本の読書運動を新しく提言しました。この提言に各方面から反応がはじめています。前5回に引き続き、科学の本の現状はどうなっているのか？よい本を子どもや市民に伝え、科学の読み物を読む文化を育てるためにはどんな工夫が必要かを皆さんと探り、科学の読み物を読む動きをさらに推し進める内容で開催します。	参加要件は特になし。受付は当日350人の定員まで。	電話番号:03-4365-8820 FAX番号:03-5465-8821
東京大学	⑥大学祭等	第34回東京大学伊豆・戸田マラソン大会	10/31	静岡県沼津市戸田及び西浦地区	静岡県沼津市戸田にある東京大学戸田寮を起点として、西伊豆を周回するフルマラソンコースと、西浦市民窓口をスタートし東京大学戸田寮をゴールとするハーフマラソンコースとからなり、第30回大会からは、沼津市及び沼津市教育委員会の後援を得て実施している。実施に当たっては、地域住民の方々にも交通誘導、補給所での水分補給等にご協力いただいております。沼津市と本学との交流の場として重要な役割を果たしている。	東京大学:学生・教職員及び卒業生申込書等の必要書類、参加費を本郷・駒場キャンパスの担当窓口へ提出 沼津市民 沼津市在住、在勤で18歳以上の者 申込書等の必要書類を沼津市教育委員会スポーツ振興課へ提出	東京大学教育・学生支援部学生支援課体育チーム 03-5841-2510
東京大学	⑦ホームカミングデー等	東京大学ホームカミングデー	11/13	東京大学本郷キャンパス及び駒場キャンパス	メイン会場(安田講堂)における特別フォーラム、歓迎式典、本郷いちよう芸術祭のほか、キャンパス内各所において数多くのイベントを実施し、訪れた方々に様々な形で大学との関わりを深めていただく。	原則として不要。	東京大学卒業生室 電話 03-5841-1216 赤門学友会 電話 03-5841-1249 http://www.alumni.u-tokyo.ac.jp/hcd/
東京大学	⑦ホームカミングデー等	東京大学ホームカミングデー(教養学部企画)	11/13	東京大学駒場 I キャンパス	講演会「数学を「見せる」! (仮題)」 特別展「真空から生まれる科学と技術 —アリストテレスからカミオカンデまで—」等	参加自由、事前申し込み不要(レセプションを除く)	教養学部等総務課 (03-5454-6013)
東京大学	⑦ホームカミングデー等	東京大学ホームカミングデー(経済学部企画)	11/13	経済学部	名誉教授による講演会	本学部卒業生	経済研究科等事務部庶務係 03-5841-5543
東京大学	⑦ホームカミングデー等	東京大学ホームカミングデー(文学部企画)	11/13	東京大学文学部(東京大学本郷キャンパス)	毎年、東京大学卒業生を対象に、講演会、文学部の教員著書・研究内容紹介等を行っている。	東京大学の卒業生を対象	東京大学文学部事務部教務係 TEL03-5841-3709 http://www.l.u-tokyo.ac.jp/
東京大学	⑦ホームカミングデー等	東京大学ホームカミングデー(法学部企画)	11/13	東京大学 法文1号館22番教室	東京大学法学政治学研究所 藤原帰一教授 による講演会 「国際関係は変わったか—国際政治における不易と流行—」	本学卒業生 事前申込不要(入場無料)	東京大学卒業生向けサイト http://www.alumni.u-tokyo.ac.jp/
東京大学	⑦ホームカミングデー等	情報学環10周年記念式典	11/12予定	東京大学本郷キャンパス 情報学環・福武ホールB2F(福武ラーニングシアター)	2000年4月に全学的な見地から立ち上がった大学院情報学環・学際情報学府。「情報知の熱帯雨林」とも呼ばれるこの組織は今年、10周年を迎えました。11月12日(金)の午後から夜にかけて、本郷キャンパス福武ホールにおいて記念式典を開催。長尾真氏(国立国会図書館長)、鷲田清一氏(大阪大学総長)をはじめとする強力な応援団にお越しいただくほか、学環・学府らしいイベントを大学院生や同窓生らも交えて繰り広げる予定です。	詳細はあってウェブサイトでのお知らせをいたします。(企画広報委員会)	東京大学大学院情報学環(企画広報委員会、総務係)03-5841-2895 詳細はあってウェブサイトなどでお知らせいたします。(企画広報委員会)

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京大学	⑧その他	「文京産業博覧会2010」(文京区主催)	11/26、27	文京シビックセンター	文京区(区民部経済課)主催により毎秋1回、区内の大学や企業等が割り振られた個別ブース内で自らの諸活動を文京区民や一般来場者に対しアピールする。大学グッズの販売や双方向のコミュニケーションも行っている。	文京区からの要請により出展している。入場自由	東京大学広報課 03-5841-2030
東京医科歯科大学	②シンポジウム、セミナー等	第5回四大学連合文化講演会	10/8	一橋記念講堂	東京医科歯科大学、東京外国語大学、東京工業大学及び一橋大学の四大学連合に附置する研究所における学術研究の最前線を一般市民に対し分かり易く解説する。	Webからの申込み	難治疾患研究所総務掛 03(5280)8052 http://www.aa.tufs.ac.jp/~yondai/
東京医科歯科大学	⑥大学祭等	お茶の水祭	10/16、17	湯島キャンパス	毎年湯島キャンパスで二日間に渡っておこなわれる東京医科歯科大学の文化祭である。お茶の水祭では文化祭恒例の模擬店、有志団体による展示・パフォーマンス・演奏がおこなわれるほか、公開模擬授業や講演会及び学生による医学展も開催される。	特になし	03-5803-5077
東京医科歯科大学	⑦ホームカミングデー等	第1回東京医科歯科大学ホームカミングデー	10/12	M&Dタワー講堂他	本学卒業生に対し大学の活動に対する理解を深めていただくため、講演会やキャンパスツアーを実施する。	卒業生	総務部総務課総務掛 03(5803)5009 http://www.tmd.ac.jp/events/home_comming_day/index.html
東京外国語大学	①オープンキャンパス等	2010年度第2回オープンキャンパス	11/20	府中キャンパス	高校生を対象とした大学説明会。各種説明会、個別相談会、体験授業などを実施。	高校生を対象	入試課入学試験係 042-330-5179 http://www.tufs.ac.jp/examination/opencampus/campus/
東京外国語大学	⑥大学祭等	第88回外語祭	11/19~23	府中キャンパス	学園祭。各専攻語の語劇や各国料理店を中心に、各サークルによる展示をはじめ、講演・コンサート等各種の企画を行う。	特になし	外語祭実行委員(学生団体) http://www.gaigosai.com/index.html
東京学芸大学	①オープンキャンパス等	東京学芸大学「地域・学校と連携した総合的徳教育プログラム」採択事業 アンネ・フランク パネル展 アンネ・フランク〜今日に向けた物語〜	10/4~12 10~18:00	東京学芸大学 芸術館1階 展示ホール	第2次世界大戦下のオランダ、ナチによるユダヤ人弾圧の中、家族、友人と潜んだ「隠れ家」(アンネ・フランク博物館に実在)で綴られた魂の記録『アンネの日記』はあまりにも有名です。これを過去の遺産としてではなく、今日に繋がる社会(歴史)と個人の関係、今に生きる若者が会おう社会の矛盾と自己の関係として、捉え直し、若者が困難な時代を自らの感性で捉えるきっかけを、パネル展として提供します。	特になし	東京学芸大学 国際教育センター 吉谷研究室 TEL&FAX:042-329-7726
東京学芸大学	②シンポジウム、セミナー等	第24回理科面白セミナー IN 小金井【授業編】	10月19日 18:30~20:30 (受付18:00)	東京学芸大学 附属小金井小学校 理科室	○ 理科の授業力向上…実際の授業をもとに、協議を行います。 ○ 研究や実践の共有…若手・ベテランの区別なく情報を共有します。 ○ さまざまな人との交流…小学校の教員だけでなく、大学の先生などと話をすることができます。	naderika@u-gakugei.ac.jpまで、所属・氏名を明記のうえ申込み。	東京学芸大学 附属小金井小学校 理科部 三井・松田 電話:042-329-7823 FAX:042-329-7826
東京学芸大学	③公開講座、市民講座等	特別公開講座「地域・大学から元気力発信〜語ろう! 創り育てる「学び」〜」	11/6	東京学芸大学 講義棟	本学学長に地域と連携した「学び」のあり方を提言していただくとともに、本学の地域に向けた活動実践の一端を、また地域の側からは、子どもや学校とかかわる活動について報告をいただく。さらに、本学学生もサークル活動等を通して、地域の学校や子どもと様々な形でかかわってきたため、そうした実績も併せて紹介する場としたい。	11月5日までにEメールまたはFAXにて申込み	総務部広報連携課地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html
東京学芸大学	③公開講座、市民講座等	ジャイアンツアカデミーとの連携講座「親子野球教室」	11/7	東京学芸大学 野球場	親子でキャッチボールやバッティングを楽しみ、親子関係をさらに深めるとともに、野球を通じ、子どもたちの健全育成に寄与する。	対象:小金井市及び近隣の地域住民 10月26日までに、往復はがきで、小金井市スポーツ振興課「東京学芸大学とジャイアンツアカデミーの連携講座係」(〒184-0001 東京都小金井市開野町1-13-1 総合体育館内)へ。	総務部広報連携課地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京学芸大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「学校司書入門講座 Ver.1 ;子どもと先生が使いたくなる学校図書館を作ろう！」	11/20	東京学芸大学 講義棟	学校における近年の読書活動や課題解決学習の盛り上がりとともに、学校司書の存在が目目されています。これまで、本学では学校司書の養成を行ってきませんでしたが、教員養成大学として各地の大学に先駆け、学校司書の専門性向上に向けた公開講座を開催いたします。本学附属小中学校司書らを講師に迎え、実践を元に子どもはもちろん教員にとっても魅力ある学校図書館づくりの基礎を学びます。	申込期間:4月1日～10月29日 定員50名 先着順 申込方法:郵送・FAX・Eメール	総務部広報連携地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html
東京学芸大学	③公開講座、市民講座等	マクスンス・ラリュール フルート公開講座&ミニコンサート	10/19 17:40開始(17:00開場)	東京学芸大学 芸術館 学芸の森ホール	○ 公開レッスン 1. W.A.モーツァルト:フルート協奏曲ト長調KV313 2. J.S.バッハ:組曲ハ短調BWV997 3. H.デュティユ:ソナチネ ○ ミニコンサート A.F.ドブラー作曲 2本のフルートとピアノによる「夢遊病の女」～アデリーナ・パッティの思い出によるパラフレーズop.42～	特になし	東京学芸大学 芸術・スポーツ科学系事務室 電話:042-329-7740
東京学芸大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「健康テニス教室」	10/6～12/1毎週水曜日 全8回 ※11/3は除く	東京学芸大学 テニスコート	近隣の地域住民を対象とし、生涯スポーツとして若者男女を問わず親しまれているテニスについて、その練習やゲームを通じて、地域住民の健康の維持・増進をはかるとともに地域の仲間づくりの一助とします。	申込期間:9月1日～15日 定員30名 先着順 申込方法:郵送・FAX・Eメール	総務部広報連携地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html
東京学芸大学	③公開講座、市民講座等	学芸大クラブサッカー教室(後期)	10/7～11/25の毎週木曜日(全8回)	東京学芸大学 サッカー場	サッカー選手の育成を目的とするのではなく、小学生の1年生から6年生までを対象にしてサッカーの面白さや集団活動を体験させる。	9月15日(消印有効)までに、往復はがきで、小金井市スポーツ振興課「学芸大クラブサッカー教室係」(〒184-0001東京都小金井市関野町1-13-1総合体育館内)へ。	総務部広報連携地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html
東京学芸大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「わくわく柔道&器械運動」	11/6、7、13、21	東京学芸大学 柔道場 および小体育館	柔道では人を投げたり、抑えたりして、柔道の醍醐味を味わうと共に、礼儀についても教えます。器械運動では転がる、跳ぶ、ぶらさがるなど、いろいろな運動にチャレンジします。	申込期間:9月1日～10月15日 定員30名 先着順 申込方法:郵送・FAX・Eメール	総務部広報連携地域連携係 TEL:042-329-7119 FAX:042-329-7128 http://www.u-gakugei.ac.jp/index.html
東京学芸大学	③公開講座、市民講座等	教育研究協議会	11月20日 9:30～16:30 (受付9:00～)	東京学芸大学 附属小金井中学校	公開授業を行い、その後授業協議会、全体講演を予定しています。本校では、「課題意識を高め、自らの問いを深める教育課程づくり」を研究主題にして三年目になります。新学習指導要領の実施に向けて研究活動を続けています。	事前にご連絡下さい。	東京学芸大学附属小金井中学校 研究部 栗田克弘 電話:042-329-7833 FAX:042-329-7834
東京学芸大学	⑤演奏会等	加藤富美子研究室自主ゼミ「劇団おとみっく」オペラ「フィガロの結婚」公演	10/22 開場17:30 開演18:00 10/23 開場14:00 開演14:30	東京学芸大学 学芸の森ホール	「劇団おとみっく」は、日本語オペラの上演を通して、多くの方々にオペラを身近なものとして感じ、楽しんで頂きたいという思いから、2008年に結成されました。現在のメンバーは、声楽、ピアノ、管弦打、音楽学、音楽教育など専門分野はさまざまです。オペラシアターこんにやく座の大山哲史氏の指導のもと、年1回の上演を目指しています。	特になし	東京学芸大学 加藤富美子研究室 TEL:042-329-7576 BLOG:http://ameblo.jp/otomic/
東京学芸大学	⑦ホームカミングデー等	2010 第12回 東京学芸大学 ホームカミングデー	11/20 15:00～17:00 (14:20開場)	東京学芸大学 芸術館 学芸の森ホール	東京学芸大学では毎年、大学と辞苑会(東京学芸大学全国同窓会)主催で、卒業生や在学生が一堂に集う「ホームカミングデー」を開催しています。今年のホームカミングデーは、江戸糸あやつり人形の「結城座」の公演を中心に開催します。	特になし	東京学芸大学辞苑会 TEL:042-321-8820
東京農工大学	①オープンキャンパス等	工学部キャンパスツアー	10/27	小金井キャンパス	受験生及び一般の方々に広く大学に対する理解を深めていただくために、キャンパスツアーを実施しています。現役の学生ガイドが、教育研究施設と武蔵野の緑に恵まれたキャンパスをご案内します。	参加定員に達する申込みがありましたので、現在、キャンセル待ちを受付中。事前にお申込みが必要です。	広報・社会貢献チーム TEL:042-367-5895 http://www.tuat.ac.jp/admission/opencampus/tour/index.html
東京農工大学	①オープンキャンパス等	工学部説明会	11/13	小金井キャンパス講義棟	工学部の全8学科(生命工学科、応用分子化学科、物理システム工学科、電気電子工学科、有機材料化学科、化学システム工学科、機械システム工学科、情報工学科)毎に、進学を希望する方を対象に説明会を実施	入学希望者、保護者、高校教員、塾・予備校関係者 ※受付期間は11月9日(火)まで	工学部庶務係 (042-388-7003)

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京農工大学	①オープンキャンパス等	農学部キャンパスツアー	10/6、13	府中キャンパス	受験生及び一般の方々に広く大学に対する理解を深めていただくために、キャンパスツアーを実施しています。現役の学生ガイドが、教育研究施設と武蔵野の緑に恵まれたキャンパスをご案内します。	下記のサイトからお申込み下さい。 http://daigaku.jp/c.php?u=00146&l=05&c=00263 ※受付期間は、開催日の2日前まで	広報・社会貢献チーム TEL:042-367-5895 http://www.tuat.ac.jp/admission/opencampus/tour/index.html
東京農工大学	①オープンキャンパス等	東京農工大学 科学技術展2010 -未来を翔けるアグリとテック-	11/12~14	小金井キャンパス BASE本館 府中キャンパス2号館	研究成果を一般に公開し、本学の研究活動に対する理解を高めるとともに、青少年をはじめ広く社会に科学技術の関心を向上させることを目的として、東京農工大学科学技術展を開催している。今年度は「未来を翔けるアグリとテック」をキャッチフレーズとし「今、農工大で実施している研究と国際的な活動について社会に向かって発信する。」ことを目的として企画を進めている。	特になし	東京農工大学研究支援・産学連携チーム 042-388-7008
東京農工大学	①オープンキャンパス等	東京農工大学科学博物館 第71回特別展	11/5~11/20 (11/8、11/15は休館)	東京農工大学科学博物館	1978年から1998年まで、本学数理情報工学科(電子情報工学科)に在職していた西村忍彦教授(現名誉教授)は、教育用の資料として数多くのコンピューター資料を個人的に収集しており、その資料は、計算機の部品5000点、マニュアル2000冊を有する日本有数の計算機コレクションである。本展覧会では、この膨大なコレクションの中から厳選した実機を展示し、コンピュータの技術革新の変遷を紹介する。	特になし	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 http://www.tuat.ac.jp/~museum/
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	東京農工大学科学博物館 第4回「子供科学教室」	10/16	東京農工大学科学博物館	子供及びその保護者に理学・工学の面白さを体験させることにより、子供たちに理学・工学に興味を持たせ、我国の科学技術立国を担う人材が一人でも多く育つきっかけとなることを目的とする。	小学5年生~中学3年生 申込受付開始日 10/2	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 http://www.tuat.ac.jp/~museum/
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	東京農工大学科学博物館友の会「伝統工芸会講習会」(手編)	10/22	東京農工大学科学博物館	本館友の会では、日本の様々な「わざ」を伝承すべく、12グループ240名が、機織り、藍染め、手紡ぎ等の伝統工芸を学んでいる。各グループは一般の方を募集して、一日でできる伝統工芸作品製作の講習会を実施している。10月及び11月は手編、ひも結び、型絵染の各グループが担当して実施する。	一般成人 申込開始日9/28	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 http://www.tuat.ac.jp/~museum/
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	東京農工大学科学博物館友の会「伝統工芸会講習会」(ひも結び)	10/26	東京農工大学科学博物館	本館友の会では、日本の様々な「わざ」を伝承すべく、12グループ240名が、機織り、藍染め、手紡ぎ等の伝統工芸を学んでいる。各グループは一般の方を募集して、一日でできる伝統工芸作品製作の講習会を実施している。10月及び11月は手編、ひも結び、型絵染の各グループが担当して実施する。	一般成人 申込開始日10/1	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 http://www.tuat.ac.jp/~museum/
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	東京農工大学科学博物館友の会「伝統工芸会講習会」(型絵染)	11/4	東京農工大学科学博物館	本館友の会では、日本の様々な「わざ」を伝承すべく、12グループ240名が、機織り、藍染め、手紡ぎ等の伝統工芸を学んでいる。各グループは一般の方を募集して、一日でできる伝統工芸作品製作の講習会を実施している。10月及び11月は手編、ひも結び、型絵染の各グループが担当して実施する。	一般成人 申込開始日 未定	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 http://www.tuat.ac.jp/~museum/
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	東京農工大学科学博物館 第5回「子供科学教室」	11/6	東京農工大学科学博物館	子供及びその保護者に理学・工学の面白さを体験させることにより、子供たちに理学・工学に興味を持たせ、我国の科学技術立国を担う人材が一人でも多く育つきっかけとなることを目的とする。	小学5年生~中学3年生 申込受付開始日 10/21	東京農工大学科学博物館事務室 TEL:042-388-7163 http://www.tuat.ac.jp/~museum/
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「小中学生のためのコンピューター講座…ふしぎな画像で遊ぼう」	11/6	小金井キャンパス 7号館3階3K室	小中学生を対象に、コンピューターによる画像生成処理技術について、実験を交えて紹介します。	<お申し込み時必要事項> 氏名、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス	生物システム応用科学府(BASE)総務係 電話:042-388-7220 http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	森林環境教育	11/27	FSセンターFM唐沢山	森のしくみや意義について理解を深め、森の産物からの作品作りを通して自然資源の恵みに対する感謝の気持ちとモノづくりの姿勢を醸成する。今回は春に植菌したシイタケを収穫し、菌類の性質や機能について学習する。また、間伐したヒノキの樹皮と木の実を使った携帯ストラップを作り、森の恵みを身近に感じてもらうことを狙いとしている。	栃木県佐野市市民、	佐野市環境政策課 0283-61-1155

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「リフレッシュ気功・呼吸法」	10/2、3	小金井キャンパス体育館内 武道場	老若男女を問わずおこなえる体操と、すべての基礎となる呼吸の仕方について学びます。	【お申し込み時必要事項】 氏名、郵便番号、住所、電話番号、(年齢)	東京農工大学公開講座受付係 (大学情報センター) 電話:0120-198098 http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	健康スポーツ講座「テニス・応用編:ナイターゲームを楽しもう」<全4回>	10/8、15、22、29	小金井キャンパス内 テニスコート	試合形式を中心におこない、ダブルスゲームを楽しみます。	特になし	東京農工大学公開講座受付係 (大学情報センター)電話:0120-198098 http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「プロに学ぶゴルフ初級講座(後期)」<全5回>	10/9、16、23、30、11/6	本学府中キャンパス内 ゴルフ練習場	プロを招いて、ゴルフの理論及び実技指導を受けます。	定員に達したため申し込み終了	
東京農工大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「実習で学ぶ農業教室20-各種ダイコンの特徴を活かした利用-」<全5回>	11/6、20、12/4、11.18	府中キャンパス FSセンター	・作物栽培における堆肥の意義と施用法① ・作物栽培における堆肥の意義と施用法② ・ダイコンの漬物づくり(前処理・下漬け) ・ダイコンの漬物づくり(本漬け) ・辛味ダイコンの収穫と食味	<お申し込み時必要事項> 氏名、住所、電話番号	東京農工大学農学部附属FSセンター 総務係 電話:042-367-5811 http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2010_20100326141153/index.html
東京農工大学	⑥大学祭等	学園祭	11/12~14	府中キャンパス及び小金井キャンパス	府中キャンパス及び小金井キャンパスで学生が主体となり学園祭を開催するもの ・学生活動団体の日頃の活動成果を発表 ・農産品等の即売を実施 ・学生活動団体による模擬売店の出店	特になし	府中キャンパス 042-367-5540 小金井キャンパス 042-388-5780
東京芸術大学	①オープンキャンパス等	企画展「TEXTILE CONNECTION—WOVEN COSMOS」 (テキスタイル コネクション-宇宙を織りなす-)	10/19~11/7 月曜日休館 10時—17時	東京芸術大学 陳列館	テキスタイルの現状を広く内外に紹介すると同時に国際的なネットワークを構築することを目的とした展覧会です。本展では、アメリカ合衆国・中華人民共和国・日本の作家14名による作品展示を中心に、シンポジウム、スライドレクチャー、ワークショップなどを企画・開催いたします。	特になし	ハローダイヤル:03-5777-8600 ホームページ: http://www.geidai.ac.jp/museum/
東京芸術大学	①オープンキャンパス等	企画展「明治の彫塑 ラグーザと荻原碌山」	10/23~12/5 月曜日休館 10時—17時(入館16時30分まで)	東京芸術大学大学美術館	本展覧会は、日本近代彫刻史において重要な役割を果たした二人の作家に焦点を当て、とくに明治期の彫塑技法に関するさまざまな問題を浮き彫りにしようという試みです。	チケット販売(入館有料)	ハローダイヤル:03-5777-8600 http://www.geidai.ac.jp/museum/
東京芸術大学	①オープンキャンパス等	企画展「黙示録—デューラー／ルドン」	10/23~12/5 月曜日休館 10時—17時(入館16時30分まで)	東京芸術大学大学美術館	この展覧会は、デューラーの「黙示録」連作を中心に、西洋美術における黙示録図像の変遷を、中世末期から近代までたどるものです。なお、この展覧会は、同時期に国立西洋美術館で開催される「アルブレヒト・デューラー 版画・素描展」の関連企画でもあります。この機会にぜひ「黙示録」の幻想的な世界をご堪能ください。	チケット販売(入館有料)	ハローダイヤル:03-5777-8600 http://www.geidai.ac.jp/museum/
東京芸術大学	①オープンキャンパス等	藝大アーツ イン 東京丸の内	10/26~31 11:00~21:00(最終日は20:00まで)	丸ビル(1階マルキューブ、3階回廊、7階丸ビルホール)	東京芸術大学と三菱地所(株)が共同主催する「藝大アーツ イン 東京丸の内」は、上野キャンパスから日本の経済活動の中心である東京丸の内へ進出して、本学の若い才能により、さまざまな文化・芸術を発信していく『まち』とダイナミックな接点を持つとするイベントです。 第4回目となる今年は、26日のオープニングセレモニーを皮切りに、恒例となった大吊り幕によるマルキューブ空間演出、藝大御輿の展示、三菱地所賞2010受賞者作品展及びリサイタル4夜を始め、学長鼎談、映像研究科とデザイン科によるアニメーション作品の生演奏付き上映、異文化の融合表現と題した現代墨彩画と切り絵のパフォーマンス、ピアノ科学生によるスタインウェイピアノによる演奏など、連日、多彩なプログラムが行われ、30日と31日には、オペラ「岩崎弥太郎の盟友グラハマーと蝶々夫人」が3回にわたり開催されます。	特になし	東京芸術大学社会連携センター TEL:050-5525-2034 http://www.geidai.ac.jp/ 三菱地所株式会社広報部 TEL:03-3287-5200 http://www.mec.co.jp/j/news/pdf/mec100907_1.pdf
東京芸術大学	①オープンキャンパス等	彫刻展示室(田中記念室) 開室	10/26日~11/7 月曜日休館 10時—17時(入館16時30分まで)	東京芸術大学 正木記念館	彫刻家 平瀬田中 氏の作品を収めた彫刻展示室(田中記念室)を一般公開いたします。	特になし	ハローダイヤル:03-5777-8600 ホームページ: http://www.geidai.ac.jp/museum/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京芸術大学	①オープンキャンパス等	GTS(藝大・台東・墨田)観光アートプロジェクト2010	10月上旬～11月中旬	墨田区に建設中の「東京スカイツリーOR」から隅田川を挟んで台東区の浅草を結ぶ地域	本学・台東区・墨田区との連携により、本学の教員・学生が東京スカイツリーから浅草までの地域を芸術によってミュージアム化し、新しいコミュニケーションを創出するとともに、地域に貢献する芸術環境拠点の形成と新しい芸術の発信地となる地域創成を目指すものです。具体的には、次の二つのプロジェクトからなっています。 ○アート環境プロジェクト: 東京スカイツリーのビューポイントに環境アート作品を制作、設置 ○国際アートプロジェクト: 展覧会、ワークショップ、パフォーマンス、上映会、コンサート、シンポジウムなどの開催	特になし	GTS観光アートプロジェクト事務局 TEL03-3843-8441-2 http://gts-sap.jp/ 東京芸術大学WEB: http://www.geidai.ac.jp/
東京芸術大学	①オープンキャンパス等	企画展「日本画第二研究室素描展」	11/15～11/29	東京芸術大学 陳列館	この展覧会は、東京芸術大学の日本画第二研究室に在籍する大学院生と担当教員による研究発表展です。同研究室に所属する大学院生・教員の素描作品約40点を展示いたします。	特になし	ハローダイヤル:03-5777-8600 ホームページ: http://www.geidai.ac.jp/museum/
東京芸術大学	③公開講座、市民講座等	文化講座「フランスの詩と歌の愉しみ」	10/7、10/21、11/18、11/25 18:30～20:00	東京芸術大学千住キャンパス	フランス語で書かれた美しい詩(ユゴー、ボードレール、ヴェルレーヌなど)をやさしく解説しながらゆっくり味わってもらう文化講座	① 足立区在住、在勤、在学者対象(申込み終了)	東京芸術大学音楽学部アートエリゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/
東京芸術大学	③公開講座、市民講座等	子どものためのアート教室	11/13、11/20、11/27 9:30～12:30 14:00～17:00	足立区立千寿常東小学校	千住名物の「光のおぼけ煙突」の台座を飾るステンドグラス風オブジェ製作	足立区在住で4～15歳の子ども 申込書を郵送またはFAX	東京芸術大学音楽学部アートエリゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/
東京芸術大学	③公開講座、市民講座等	藝大ミュージックフェスタ・オープニングコンサート	11/4 19:00～21:00	天空劇場(東京芸術センター21階)	千住出身バンドネオン奏者小松亮太氏と東京芸術大学出身のアーティストとの共演など	足立区在住、在勤、在学者の小学生以上対象 往復はがきで申込み	東京芸術大学音楽学部アートエリゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/
東京芸術大学	③公開講座、市民講座等	藝大ミュージックフェスタ	11/6 12:00～17:00 11/7 11:30～17:00	東京芸術大学千住キャンパス	室内楽コンサート、邦楽体験ワークショップ、アニメーションのための小さな映画館など	未就学児入場不可のものあり・ホームページでの事前予約(10/8正午開始)、または当日配布の整理券を入手(6日は正午、7日は11時から配布)	東京芸術大学音楽学部アートエリゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/
東京芸術大学	③公開講座、市民講座等	おとあそび♪親子教室	9/30～12/9の隔週木曜日 全6回(2～3歳児と保護者) 10/7～12/16の隔週木曜日 全6回(4～5歳児と保護者)	東京芸術大学千住キャンパス	未就学児とその保護者による歌ややさしい楽器等の音楽体験	足立区在住の親子(申込み終了)	東京芸術大学音楽学部アートエリゾンセンター 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1 東京芸術大学千住キャンパス TEL.050-5525-2744 FAX.03-5284-1578 http://www.geidai.ac.jp/labs/alc/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京芸術大学	⑤演奏会等	藝大21 藝大と遊ぼう「アジアの子どもサミット」	10/2 12:00から	東京芸術大学奏楽堂	アジアの子どもたちの歌、邦楽器による子どもたちのためのコンサートなど、子どもを視点においた企画	有料 ウオートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050- 5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03- 5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	GTS国際音楽コンサート「第2回 藝大生からの贈り物♪弦楽器の響演♪」	10/20 19:00開演	墨田区役所1階アトリウム	藝大、台東区、墨田区の地域連携事業	特になし	03-3843-8442 http://gts-sap.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	藝大21 藝大スペシャルアート「障がいを超えて」みんなで楽しむコンサート	10/24 13:30開演	東京芸術大学音楽学部第1ホール・第6ホール	障がいのある方もない方も、自由にたのしめるアートの在り方を提案した企画	事前申込制(往復葉書にて応募、10月12日必着)	050-5525-2465 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	GTS国際音楽コンサート「第3回 東本願寺で聴くオーケストラ」	10/27 18:30開演	東本願寺本堂	藝大、台東区、墨田区の地域連携事業	特になし	03-3843-8442 http://gts-sap.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	学生オーケストラ プロムナード・コンサート2	10/29 11:00開演	東京芸術大学奏楽堂	未就学児から大人まで、クラシック音楽に親しむ企画	特になし	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	藝大オペラ定期第56回	10/9 14:00開演(第1日目) 10/10 14:00開演(第2日目)	東京芸術大学奏楽堂	オペラ研究部、声楽科学生等による教育研究成果を、二日間にわたりダブルキャストにより行う企画	有料 ウオートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050- 5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03- 5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	GTS国際音楽コンサート「第1回 サクソフォンで奏でる名曲」	10月19日18:30開演	墨田区役所1階アトリウム	藝大、台東区、墨田区の地域連携事業	特になし	03-3843-8442 http://gts-sap.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	藝大プロジェクト2010 IV 藝大フィルハーモニア定期	10月22日19:00開演	東京芸術大学奏楽堂	プロオケである藝大フィルハーモニアが演奏する企画	有料 ウオートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050- 5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03- 5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	GTS国際音楽コンサート「第4回 東本願寺で聴く日本の音楽」	11/1 19:00開演	東本願寺本堂	藝大、台東区、墨田区の地域連携事業	特になし	03-3843-8442 http://gts-sap.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京芸術大学	⑤演奏会等	モーニング・コンサート10	11/11 11:00開演	東京芸術大学奏楽堂	優秀な学生ソリストがプロオケである藝大フィルハーモニアと共演する企画	整理券配布(当日10:00から)	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	第8回奏楽堂トーク&コンサート「学長と語ろうコンサート」	11/20 15:00開演	東京芸術大学奏楽堂	あらゆる分野から有識者を招き、宮田学長と対談、そして演奏が行われる企画	事前申込制(往復葉書にて応募、10月20日必着)	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	モーニング・コンサート11	11/25 11:00開演	東京芸術大学奏楽堂	優秀な学生ソリストがプロオケである藝大フィルハーモニアと共演する企画	整理券配布(当日10:00から)	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	ハイドン・シリーズ 室内オーケストラ演奏会	11月 6日16:00開演	東京芸術大学奏楽堂	学生の精鋭を集めた東京藝大チェンバーオーケストラが演奏する室内楽企画	有料 ウオートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050-5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03-5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	うたシリーズ X-2 宗教音楽の楽しみ	11月 7日15:00開演	東京芸術大学奏楽堂	宗教音楽を取り上げ、本学声楽科教員等が出演する企画	有料 ウオートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050-5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03-5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	藝大プロジェクト2010 V ピアノシリーズ1「凧」	11月 9日19:00開演	東京芸術大学奏楽堂	ショパン、シューマン、リストの生誕200年を記念して企画	有料 ウオートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050-5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03-5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	藝大学生オーケストラ定期第43回	11月12日19:00開演	東京芸術大学奏楽堂	学部生で編成された学生オーケストラが行う教育研究成果の発表企画	有料 ウオートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050-5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03-5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京芸術大学	⑤演奏会等	ハイドン・シリーズ 室内学演奏会	11月14日15:00開演	東京芸術大学奏楽堂	本学弦楽科、管打楽器科教員等が演奏する室内楽企画	有料 ウオール・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050- 5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03- 5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	藝大プロジェクト2010 VI 藝大フィルハーモニア・合唱定期	11月19日19:00開演	東京芸術大学奏楽堂	藝大フィルハーモニアと声楽科学生による合唱付きの企画	有料 ウオール・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050- 5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03- 5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	藝大定期吹奏楽第76回	11月23日14:00開演	東京芸術大学奏楽堂	本学管打楽器専攻生による吹奏楽企画	有料 ウオール・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050- 5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03- 5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	藝大プロジェクト2010 V ピアノ・シリーズ2「技」	11月27日15:00開演	東京芸術大学奏楽堂	ショパン、シューマン、リストの生誕200年を記念して企画	有料 ウオール・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050- 5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03- 5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp
東京芸術大学	⑤演奏会等	弦楽シリーズ 音楽に息づく詩	11月28日15:00開演	東京芸術大学奏楽堂	本学器楽科、弦楽科等が演奏する弦楽シリーズの企画	有料 ウオール・チケットセンター TEL:03-5355-1280 チケットぴあ TEL:0570-02-9999 東京芸術大学藝大 アートプラザ TEL:050- 5525-2102 東京文化会館チケット サービス TEL:03- 5685-0650	050-5525-2300 http://www.geidai.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京工業大学	①オープンキャンパス等	オープンキャンパス	10/23、24	東京工業大学 大岡山キャンパス	工大祭に合わせて、オープンキャンパスを実施します。教員や在学生による講演会、類ごとに個別相談ができるブース、工大祭実行委員会が主催する研究室公開や模擬授業など、東工大を知って、体験できるイベントがもりだくさんです。	○説明会、個別相談会は、事前予約不要、先着順ですが、座席数には限りがあります。 ○研究室紹介、模擬授業については、Webをご確認ください。 ○女子高校生のための見学ツアー及び教員向け入試説明会は、事前予約が必要です。	【説明会等について】 東京工業大学 学務部 入試課 Tel:03-5734-3990 Fax:03-5734-3676 【研究室公開および模擬授業について】 工大祭実行委員会 Tel:03-5734-2480 http://koudaisai.jp/contact/ 【女子高校生のための研究室ツアーについて】 男女共同参画推進センター Tel:03-5734-7617 http://www.gec.jim.titech.ac.jp/leap/inquiry.html
東京工業大学	②シンポジウム、セミナー等	学生支援GP 第4回ことづくりフォーラム	10/2	大岡山キャンパス 東工大蔵前会館 くらまえホール	「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム(学生支援GP)」に『3相のくことづくり』で社会へ架橋する一問題解決型支援から成長促進型支援へ』が採択されたことから、これまで4年間に渡って様々な活動を展開してまいりました。本年度がプログラムの最終年度にあたります。このフォーラムでは、学生支援GPの概要と趣旨について担当教員よりご説明するとともに、これまで学生支援GPが支援展開してきた諸活動について学生自身によりご報告いたします。発表いたします活動は、キャンパスガイド、広報サポート、ピアサポート、学勢調査、ゲームコンテスト、デザイナーズカフェ、学生カメラマン、スクールパートナー、コラムランド、サイエンスカフェ、TISA、SAGE、です。交流の場も設けます。	参加費無料、予約不要、入退場自由です。	http://www.sienp.titech.ac.jp/
東京工業大学	②シンポジウム、セミナー等	ノーベル賞受賞者P.Grünberg博士による講演会	10/6	大岡山キャンパス 70周年記念講堂	本シンポジウムでは、巨大磁気抵抗効果の発見により2007年にノーベル物理学賞を受賞されたP. Grünberg博士に研究上での様々な経験談をお話いただけます。このことにより、学生や研究者に夢と希望が生まれ、持続的な社会・世界の発展のために研究者に与えられた使命を理解し、将来の科学技術人材として育てほしいと願うものです。また、本学の学生がバネリストとなり、Grünberg博士とのディスカッションも行われます。	事前のお申込みが必要です。 http://www.rcd.titech.ac.jp/nobel_form.html	http://www.rcd.titech.ac.jp/nobel.html
東京工業大学	②シンポジウム、セミナー等	第5回 四大学連合文化講演会	10/8	一橋記念講堂(千代田区一ツ橋2-1-2)	東京医科歯科大学・東京外国語大学・東京工業大学・一橋大学は、平成13年3月に四大学連合憲章を結び、真に国際競争に耐えうる研究教育体制を確立すべく、たゆまぬ努力を続けてまいりました。その努力の一環として、世界最先端の研究を強力に推進してきております。そして、この9年間に世界第1級の研究成果を数多く上げてまいりました。第5回目の今回も、学術研究の最前線をわかりやすく解説します。 <講演者(講演順)> ・東京工業大学 原子炉工学研究所長 有富正憲 ・一橋大学 経済研究所 教授 浅子和美 ・東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所長 栗原浩英 ・東京医科歯科大学 難治疾患研究所神経病理学分野 教授 岡澤均	申込締切:9/24先着順(定員500名)	http://www.aa.tufs.ac.jp/~yondai/
東京工業大学	②シンポジウム、セミナー等	高校生バイオコンテスト	10/9	すずかけ台キャンパス すずかけホール3F 多目的ホール	本学の生命理工学部では、1年生が小中高生用バイオ教材を作って競い合う「東工大バイオコンテスト」、3年生が取り組む「バイオものづくりコンテスト」を行い、これまでユニークな教材を多数発表してきました。平成20年度から、それらの経験を生かして、高校生が小中学生用バイオ教材を作って競い合う「高校生バイオコンテスト」を本学主催で開催しており、本年その第三回目を行う運びとなりました。大学生とは違った、斬新な視点での教材づくりが期待されます。	入場無料	http://www.bio.titech.ac.jp/out/event/highschool/2010/20100907.pdf
東京工業大学	②シンポジウム、セミナー等	世界文明センター「レクチャーシリーズ2010秋冬」 「ドストエフスキーと現代」 講師:亀山郁夫(東京外国語大学長)	10/12	大岡山キャンパス 西9号館2F デジタル多目的ホール	21世紀のグローバル化時代の日本に、ドストエフスキーはなぜ甦ったのか?また、彼の小説は、どのような現代的アクチュアリティを帯びているのか。 本講演では、高村薫『太陽を曳く馬』を議論の糸口としながら、主としてドストエフスキーの二つの小説(『罪と罰』『カラマゾフの兄弟』)を中心に、「熟過」と「共苦」という対立的テーマについて論じる。現代に生きる人々のニヒリズムの処方箋として、ドストエフスキーの小説がいまどのような有効性を持ちうるのか、私なりの答えを提示してみたい。	予約不要。入場無料	http://www.cswc.jp/lecture/lecture.php?id=122

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京工業大学	②シンポジウム、セミナー等	世界文明センター講演会 ロジャー・バルバース教授講演「ユーモア万国博覧会」	10/18	東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館 6F 607講義室	講演会では、日本人はユーモアを解するか。日本人にユーモアのセンスはあるか。日本と諸外国の映画や文学や芸能に表れたユーモアのセンスの違いを比較し、日本と外国の違いを明らかにします。	受講料2000円 必ず電話でご予約ください。 予約先: 03-5734-3824(世界文明センター)	http://www.cswc.jp/lecture/lecture.php?id=129 03-5734-3824(世界文明センター)
東京工業大学	②シンポジウム、セミナー等	世界文明センター講演会 橋爪大三郎教授講演「世界がわかる宗教社会学入門」	10/10 A、 10/23 B、 10/31 C、 11/14 A、 11/21 B、 11/28 C、 12/5 A、 12/12 B、 1/9 C	大岡山キャンパス(開催日による)	キリスト教、イスラム教、仏教、儒教、神道など、世界の主要な宗教の発想や仕組みを、社会学の視点で解きあかします。『世界がわかる宗教社会学入門』(ちくま文庫)をテキストに、もう一歩踏み込んだ内容の講義です。 以下の三つのプログラムは、完結した内容で、どれかひとつを聴講すれば、世界の宗教について大筋が理解できます。三つとも聴講すれば、完璧です。 ・Aプログラム…神教(ユダヤ、キリト、イスラム教)を重点に。 ・Bプログラム…仏教と儒教を重点に。 ・Cプログラム…日本の仏教や神道など、日本の宗教を重点に。	1回3時間3000円 必ず電話でご予約ください。 03-5734-3824	http://www.cswc.jp/lecture/lecture.php?id=138
東京工業大学	②シンポジウム、セミナー等	Make: Tokyo Meeting 06	11/20~21	東京工業大学 体育館、生協食堂等	オライリー・ジャパン社によるイベントに東京工業大学が共催。本イベントは、作品展示やワークショップ、プレゼンテーション等を通じてものづくりの普及・啓発を行うもの。	要件なし。当日参加。	オライリー・ジャパン社、 担当田村氏 (tamura at oreilly.co.jp) http://jp.makezine.com/blog/ 東京工業大学、総務部130年事業事務室 (130.jig@jim.titech.ac.jp)
東京工業大学	②シンポジウム、セミナー等	第12回特別展示・講演会 東工大大岡山キャンパス ―その歴史と未来―	11/4(木)~12/3(金)	東京工業大学百年記念館	大岡山キャンパス形成の過程、折々の将来計画、キャンパス内の有名建築などを紹介しながら、一般の人々にも門戸を開きつつ、シンポジウムやキャンパス・ツアー、ギャラリー・トークをあわせ行なって、これからの大岡山キャンパスのあるべき姿を模索するための手がかりを提供しようとするものです ●シンポジウム 「大岡山キャンパスのこれから ―サイエンスパークをめざして―」 11月17日(水) 18:00~20:30(開場:17:30) 安田幸一(東京工業大学大学院理工学研究科教授) 佐藤政弘(東京工業大学施設運営部部長) 平賀達也(ランドスケープ・プラス) 会場:百年記念館3階 フェライト記念会議室 ●ギャラリートーク 日時:11月12日(金)、11月24日(水) いずれも18:00~20:30 解説:藤岡洋保 会場:百年記念館1階 展示室 ●キャンパス・ツアー 第1回 11月10日(水)14:00~15:30(学内向け) 第2回 11月18日(木)14:00~15:30(学内向け) 第3回 11月23日(火・祝)14:00~15:30(一般向け)	●シンポジウム 対象など:一般・学生 / 申し込み不要 / 参加無料 / 定員約100名(先着順) ●ギャラリートーク 参加無料 ●キャンパス・ツアー 各回定員約30名(要申込・参加無料) 申し込みは各回とも開催前日正午までに、氏名・年齢・所属・連絡先をご明記の上、メール (cent.exhibit@jim.titech.ac.jp) または、FAX (03-5734-3348) にてご応募下さい。	メール: cent.exhibit@jim.titech.ac.jp FAX: 03-5734-3348 http://www.cent.titech.ac.jp/event/12thCampus.html
東京工業大学	③公開講座、市民講座等	公開講座 第1回「NPO が支える “働きたいけど働けない”」	10/15	東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館2階 204 セミナールーム	ノンプロフィットマネジメントコース公開講座(全6回)(東京工業大学大学院 社会理工学研究科 社会工学専攻主催)の第1回目です。 テーマは、「NPO が支える “働きたいけど働けない”」~ 若者の就労支援 最前線 ~ 2010年度公開講座のトップバッターは、立川を拠点に若者の自立や就労、社会参加を支援するNPO 法人「育て上げ」ネットの理事長・工藤 啓さんです。	メールにての事前申込が必要です。(定員40名)	http://www.soc.titech.ac.jp/event/NPM/NPM20101th.pdf

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
東京工業大学	⑤演奏会等	130周年記念レクチャーシリーズ3「光子の裁判」	11/8	東工大蔵前会館 ロイアルブルーホール	演劇「光子の裁判」を上演します。 「光子の裁判」は、朝永振一郎先生の「量子力学的世界像」の同名の一篇を演劇化したもので、演劇+レクチャーで1時間程度の予定。レクチャーは、本学大学院理工学研究科の細谷暁夫先生です。		http://www.scitech.ac.jp/jimu/kosinosaiiban.pdf
東京海洋大学	①オープンキャンパス等	東京海洋大学 海洋科学部附属 水産資料館の公開	10/29~31	東京海洋大学品川キャンパス内	資料館では毎年11月初旬、東京海洋大学海洋科学部の学園祭である『海鷹祭』にあわせてガイドツアー、公開実験など各種イベントを企画しております。各種イベントへの参加は当日でも申し込むことができます。詳しくはイベントのページをご覧ください。	入場無料、受付窓口にてお申し出下さい。	電話:03-5463-0430 http://www.kaiyodai.ac.jp/index.html
東京海洋大学	①オープンキャンパス等	東京海洋大学 東京湾アーカイブズ	9月より公開	東京海洋大学品川キャンパス内 附属図書館	この品川にある東京海洋大学では、「東京湾の湾奥部(江戸前)の持続可能な利用のしくみづくり」を進めることを目標に学内教職員有志十数名により江戸前ESD協議会を結成し、いろいろな活動を行っています。その活動の一環として東京湾に関する文献、写真、絵葉書などを収集し「東京湾アーカイブズ」として公開しています。	本学図書館はどなたでも利用することができます。また、学外の方も図書は学内者と同じ条件で借りることができます。	電話:03-5463-0445 http://lib.s.kaiyodai.ac.jp/library/archive/bay_of_edo.htmls/index.html
東京海洋大学	③公開講座、市民講座等	東京海洋大学 フィッシング・カレッジ講座の開催	10/4	東京海洋大学品川キャンパス内 7号館1F 多目的交流研修室	獲る漁業から作る漁業へ。限りある資源を獲り続けるのではなく、食用に育てるといふ発想から栽培漁業が始まりました。それが養殖です。 そして地球規模の温暖化による海水温の異常にも関わらず養殖という手段は淡水魚、海水魚を問わず私たちに新鮮な魚を供してくれます。 その養殖魚を育てる現場では、今どんなことが起きているのか？最新技術を取り入れた養殖とはどんなものなのか？光と餌で魚をコントロールする技術などを本学副学長、竹内俊郎先生がお話します。養殖魚と天然魚の違いや、遊漁用に養殖される魚たちの話も聞けるかも知れません。	無料。どなたでも参加出来ます。申し込み不要。 当日は遅れないように大学に来て下さい。参加者多数の場合は、テーブル席がない場合もありますのでご了承ください。	電話:03-5463-0859 http://www.kaiyodai.ac.jp/index.html
東京海洋大学	④サイエンスカフェ等	東京海洋大学 江戸前ESDサイエンス・カフェ@Library2010	10/30	東京海洋大学品川キャンパス内 附属図書館 1階ラウンジ	1. 江戸前のシャコ資源と漁業の今について語る 2. 東京湾アーカイブズ紹介	入場無料 電子メールまたはFAXでお申し込みください。(定員は申し込み順に先着30名)	電話:03-5463-0445 http://www.kaiyodai.ac.jp/index.html
東京海洋大学	⑥大学祭等	水産都市フェア	10/29~31	東京海洋大学品川キャンパス内	水産海洋プラットフォーム事業の一環として、全国の水産産地振興に貢献するため、各水産都市から自慢の水産物を出品してもらい、東京海洋大学品川キャンパス大学祭『海鷹祭』の来場者に紹介する。	入場無料	電話:03-5463-0859 http://www.kaiyodai.ac.jp/index.html
お茶の水女子大学	②シンポジウム、セミナー等	第4回 GCOE国際シンポジウム「子どもの発達と養育環境～ベアレンティングと子どものQOL」	10/5	お茶の水女子大学 共通講義棟2号館102教室	アメリカCNAパブリックリサーチ研究所からサラ・フリードマン先生をお招きし、国際シンポジウムを開催いたします。 サラ・フリードマン先生は、アメリカNICHDによる養育環境と子どもの発達に関する大規模コホート調査の責任者であり、現在はCNAパブリックリサーチ研究所で母親の養育に対する介入と子どもの発達との関連についての研究を展開されています。アジアの親子を対象としたQOL調査の中間報告会と、母親の養育に関する介入研究についてのフリードマン先生の講演をGCOE国際シンポジウムというかたちで開催します。	特になし	お茶の水女子大学広報チーム TEL: 03-5978-5105 FAX: 03-5978-5545 http://www.ocha.ac.jp/topics/h220929.html
お茶の水女子大学	②シンポジウム、セミナー等	アフガニスタン学術フォーラム 第1回講演「アフガニスタンの歴史・文化と教育」	10/8		講師には、前田耕作先生(和光大学名誉教授・アフガニスタン文化研究所所長)をお迎えし、アフガニスタンの歴史・文化、シルクロードとの関係等をご講演いただけます。	特になし	お茶の水女子大学広報チーム TEL: 03-5978-5105 FAX: 03-5978-5545 http://www.ocha.ac.jp/topics/h220929.html
お茶の水女子大学	③公開講座、市民講座等	公開講義「共に生きる—国際協力、国際ボランティアを考える—(第3講)」	10/28	音羽中学校管理棟2階演習室2(お茶の水女子大学 共通講義棟2号館裏)	世界の困難な地域の子どもの女性への支援の研究を通じて「共に生きる」ことを考える場を作っていきたいと思います。 この度、「国際協力、国際ボランティア」を主題とした年間4回の公開講義を企画しました。世界の様々な地域で実践・研究に携わってきた4名の方々に講師に招き、少人数のゼミ形態(30名程度)にて、地域の方々、学生・院生との対話の機会を設けたいと考えています。 第3講のテーマ:「私の歩いた東南アジア—島と海と森」 講師:村井 吉敬(早稲田大学教授)	特になし	お茶の水女子大学広報チーム TEL: 03-5978-5105 FAX: 03-5978-5545 http://www.ocha.ac.jp/topics/h220929.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
お茶の水女子大学	③公開講座、市民講座等	「移動難民学習教室」 避難民たちの体験－希望への旅－	10/31		国際難民支援会(RIJ)の協力を得て、移動難民学習教室「避難民たちの体験－希望への旅－」を下記により開催します。 今回の企画は、移動型の輸送用コンテナに避難民の生活を展示し、実際に避難民体験をしていただくことで、避難民の直面している問題を肌で感じ学んでいただき、国際的な避難民問題に対し学生、児童、生徒、市民の関心を高めることを目的としています。 また、この企画は国際連合難民高等弁務官事務所(UNHCR・本部スイス国ジュネーブ)の協賛により行われるものです。	特になし	お茶の水女子大学広報チーム TEL: 03-5978-5105 FAX: 03-5978-5545 http://www.ocha.ac.jp/topics/h2202929.html
電気通信大学	①オープンキャンパス等	オープンキャンパス	11/20	電気通信大学	研究室での研究活動の公開 高校生を対象にした大学授業の模擬体験 小中高生・一般市民を対象にしたコンテスト 在学生の保護者を対象とした就職ガイダンス UECコミュニケーションミュージアムの公開	当日会場申し込み	総務課広報担当 (042-443-5019) http://www.uec.ac.jp/
電気通信大学	③公開講座、市民講座等	子ども工作教室 「名人の指導による「紙ひこうき製作」とコンテスト ～流れと遊ぼうコンテスト～」	11/27	電気通信大学創立80周年記念会館	本教室は、「子供のうちに理科に興味を持たせるため、動いたり、音が出たり、光ったりするものを作る」をモットーに、本学の卒業生、退職教員が中心となって指導を行い、年少女の皆さんが楽しみながら作品を完成させる喜びを体験できる工作活動を行っています。	対象/小学生(1・2年生保護者同伴) 定員20人 申込み/11/8～電話で	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 http://www.ccr.uec.ac.jp/activity/club/index.html
電気通信大学	③公開講座、市民講座等	いっしょに直そうおもちゃの病院	10/16、20	電気通信大学創立80周年記念会館	ぬいぐるみ、野球盤、ラジコンカーなど壊れたおもちゃを修理する「おもちゃの病院」。ただ直すのではなく、本学の卒業生を中心とする「医師」たちが、子どもと一緒におもちゃを分解し、その仕組みを調べながら修理をします。子どもたちに小さい頃から科学のおもしろさに触れてもらい、また、物を大切にすることも養いたいと考えています。	電話にて受付け(要申込み)	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 http://www.ccr.uec.ac.jp/activity/toy/index.html
電気通信大学	③公開講座、市民講座等	子ども工作教室 「ヘリコプターの製作」	10/23	電気通信大学創立80周年記念会館	本教室は、「子供のうちに理科に興味を持たせるため、動いたり、音が出たり、光ったりするものを作る」をモットーに、本学の卒業生、退職教員が中心となって指導を行い、年少女の皆さんが楽しみながら作品を完成させる喜びを体験できる工作活動を行っています。	対象/小学生(1・2年生保護者同伴) 定員20人 申込み/10/6～電話で	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 http://www.ccr.uec.ac.jp/activity/club/index.html
電気通信大学	③公開講座、市民講座等	調布年少少女発明クラブ	10/9、23、13、27	電気通信大学創立80周年記念会館	本クラブは、本学の卒業生、退職教員が中心となって指導しています。指導員たちは創作・工作活動を通じて、年少少女の皆さんが本来持っている創造性をできるだけ発揮できるように心がけ、楽しみながら活動に取り組み、作品を完成する喜びを体得できるよう、活動を行っています。 なお、第4週の発明クラブは子供工作教室と合同で実施しています。	4月で小学3年生から6年生までの児童毎年2月ごろ募集(定員40名。定員を超える応募があった場合には、3月上旬頃に抽選会を行います)	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 http://www.ccr.uec.ac.jp/activity/club/index.html
電気通信大学	④サイエンスカフェ等	こどもサイエンスミュージアム	11/16、20	電気通信大学創立80周年記念会館	子どもたちが展示品を見たり触ったりしながら、遊びを通じて科学の楽しさを体感できるミュージアムです。	対象/小学生 申込み/当日直接会場へ	電気通信大学研究協力課電話 042-443-5880 http://www.ccr.uec.ac.jp/activity/science/index.html
一橋大学	①オープンキャンパス等	平成22年度一橋大学附属図書館・慶應義塾図書館共同企画展示 「大江戸商売繁盛記―所蔵資料から―」/講演会 井奥成彦氏(慶應義塾大学文学部教授)「近世後期の江戸商業―上方依存脱却への道―」 市川寛明氏(江戸東京博物館学芸員)「木綿問屋長谷川家の経営と大伝馬町」	11/4～19 講演会:11/14	一橋大学附属図書館 公開展示会/講演会: 一橋大学附属図書館 大開覧室	一橋大学附属図書館及び慶應義塾図書館が所蔵する江戸時代の資料を展示する。/関連企画として講演会を開催する。	入場無料/聴講無料(先着150名)	一橋大学附属図書館学術情報課学術・企画担当 電話番号:042-580-8252 http://www.lib-hit-u.ac.jp/pr/tenji/kikaku/2010
一橋大学	⑥大学祭等	学園祭(一橋祭)	11/5～7	一橋大学国立キャンパス	アカデミックな講演会、学生によるキャンパスツアー、受験生応援企画や公開授業等を、学生はもちろんのこと、地域住民の幅広い世代の人々を対象として実施する。 また、学園祭(一橋祭)は、「市民まつり」、「商業祭(天下市)」という国立市の祭典と同日程で行い、開催時には国立駅から南に延びる大学通りが歩行者天国(土曜、日曜)となる。	特になし	一橋大学学務部学生支援課 TEL: 042-580-8116 / FAX: 042-580-8135 http://jfn.josuikei.net/student/ikkyosai/index.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
政策研究大学院大学	⑥大学祭等	「東京国際映画祭みなと上映会in GRIPS」	10/24	政策研究大学院大学 想海樓ホール	六本木で開催される東京国際映画祭への協力として、本学のホールを使用し、国際映画祭みなと委員会との共催で上映会を開催する。本学学生・教職員及び地元住民を無料で招待する。	本学関係者は国際交流・広報課へ申し込む。 一般(港区在勤・在住・在学者)は港区Kissポート誌上にて募集。	政策研究大学院大学 国際交流・広報課 03-6439-6035
政策研究大学院大学	⑥大学祭等	「六本木仮装まつり(仮)」	11/21(もしくは11/23)	本学キャンパスを含む 港区六本木7丁目周辺	六本木周辺で、地元の商店街、学校、企業等が協力し、六本木で仮面アートのワークショップや仮装パレードを行う祭りを開催する。その際、本学ではキャンパスの一部を会場として無償で提供する。	誰でも参加可。 申込み不要。	政策研究大学院大学 国際交流・広報課 03-6439-6035
横浜国立大学	①オープンキャンパス等	「秋のオープンキャンパス2010」	11/23	横浜国立大学常盤台 キャンパス	教育人間科学部及び理工学部を中心に本学志願者等への大学案内・学部紹介、入試概要説明の他、模擬授業、施設見学等を行う。	特になし	横浜国立大学学務部入試課 電話 045-339-3128 http://www.ynu.ac.jp/index.html
横浜国立大学	①オープンキャンパス等	鎌倉なにかかナーレ2010	11/3~7	横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校 神奈川県鎌倉市雪ノ下3-5-10 鎌倉 鶴岡八幡宮となり	本校を「アート」の地域拠点と位置づけ、児童、保護者、教員、市民、教育関係者、アーティストなど多彩な人たちが集って、作品展示、パフォーマンス、公演、ワークショップなどをとおして、コミュニケーションを図り、鎌倉ならではの学校のあり方や地域社会の新展開を見つけていきます。	特になし	横浜国立大学教育人間科学部 附属鎌倉小学校 0467-22-0647 http://www.kamakurasho.ynu.ac.jp/ (附属鎌倉小学校) http://www.group-rough.net/museum/ (蓮池通信)
横浜国立大学	③公開講座、市民講座等	第16回 横浜ふれあえ場 2010	10/16,17	横浜国立大学 教育文化ホール	一般市民を対象にした「ワークショップ」の実施	有料	横浜国立大学内 高橋和子研究室 TEL&FAX: 045-339-3393 主催 からだ気づき教育研究会 http://6725.teacup.com/karadakuiki/bbs
横浜国立大学	④サイエンスカフェ等	高校出前サイエンスカフェ	10/1	神奈川県立横浜緑ヶ丘高校	宇宙工学に関する講演と自由討議	特になし	045-339-3016 http://www.ynu.ac.jp/
横浜国立大学	④サイエンスカフェ等	電動アシスト自転車社会実験の開催 ~ワダチャリ~	10/9-11/7	横浜国立大学(大学生協)、和町商店街、常盤台コミュニティハウスにレンタルポートを設置	横国一和田町間では、斜面が多く道も狭いことから、人々の移動が難しくなっています。この問題を解決するために、本プロジェクトでは、大学・地域・保土ヶ谷区・ヤマハが連携して社会実験を行うことになりました。これは、横国一和田町間にレンタルポートを設置し、住民や学生に電動自転車のレンタルサービスを提供するものです。	各レンタルポートにて150円で貸し出し	045-339-3579
横浜国立大学	⑤演奏会等	横浜国立大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーがおくる午後のレクチャーコンサート 音楽の究極を求めて~シューベルト作品の魅力~	11/19	横浜美術館 レクチャーホール(1階)	横浜国立大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーでは、博士学生研究員の実践的活動の一つとして、新たに音楽的ビジネスの展開を検討しており、その第1回目として、本学教授 茂木一衛先生のお話と、ピアノ演奏によるレクチャーコンサートを企画いたしました。	入場料:全席自由 1,500円 チケット販売:チケットぴあ 電話0570(02)9999 Pコード119-305 インターネット http://pia.jp/t	横浜国立大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー博士学生研究員 長谷川 電話090(4465)8658 FAX045(710)0953
横浜国立大学	⑥大学祭等	横浜国立大学 常盤祭	11/5~7	横浜国立大学常盤台 キャンパス	各課外活動団体(約160団体)による、飲食模擬店、講演会、演劇、音楽演奏、映画等上映、ダンス、プロレスイベント、ミスコンテスト、タレント出演等のイベント	特になし	ホームページアドレス http://www.ynu-fes.com/ モバイル用ホームページアドレス http://www.ynu-fes.com/mobile/index.html
横浜国立大学	⑦ホームカミングデー等	第5回横浜国立大学ホームカミングデー	10/30	横浜国立大学 常盤台 キャンパス	・一般住民対象のキャンパスツアーの実施 ・大学図書館等の無料公開・展示の実施 ・大学卒業生によるコンサートの実施 ・体育施設を活用した地元住民参加のスポーツ大会の実施 ・一般市民・卒業生を対象にした「講演会・シンポジウム」の実施 ・高校生を対象にした入試説明会の実施	地域住民・卒業生	ホームカミングデー事務局 TEL:045-339-3158(不在の時もあり) 横浜国立大学内 HCDルーム 045-339-3016 広報・渉外室 http://www.ynu.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
新潟大学	①オープンキャンパス等	図書館古本市	10/15	附属図書館(中央図書館)正面玄関前	学生及び一般の方向けに、約4,500冊の図書のリユースセールを行います。	特になし	学術情報管理課図書情報係 (025-262-6216)
新潟大学	①オープンキャンパス等	今日は君も新大生	10/16	人文社会・教育科学系棟	高校生向けに、法学部の学生の修学状況、就職状況をお伝えします。具体的には、卒業生数名(研究者、弁護士、司法書士等)を招いて、弁護士という仕事がどのようなものか、職につく(資格試験合格)までどのような勉強をしてきたのか、どのような大学生活を送ったか等について話してもらい、法学部の状況についての生の声を聞いてもらうことを主眼としています。	特になし	法学部学務係 (025-262-6383)
新潟大学	①オープンキャンパス等	農学部オープンキャンパス	10/16	総合教育研究棟	高校生を対象として、農学部の全体説明・入試概要説明、体験授業等を行います。	特になし	農学部学務係 (025-262-6605)
新潟大学	①オープンキャンパス等	あなたのパソコンをテレビ電話に!	10/16	情報基盤センター	あなたのノートパソコンをテレビ電話として使ってみます。	特になし	学術情報部情報企画課 (025-262-7402)
新潟大学	①オープンキャンパス等	機械システム工学科のユニークな研究と教育の紹介	10/17	工学部学生玄関ホール	機械システム工学科所属教員の研究テーマとその内容をポスターで紹介いたします。また、2年生が創造工学実習という授業で作製した悪路走行車やウインドカーなどの作品を展示します。	特になし	工学部総務係 (025-262-6703)
新潟大学	①オープンキャンパス等	防災サバイバル体験	10/17	災害復興科学センター前(駐車場)	災害時に生き残るための知恵と工夫としてチェーンソーなど防災用具の使用体験や、アルミ缶と牛乳パックでご飯を炊くサバメシ体験をしてみましよう。	特になし	災害復興科学センター事務局 (025-262-7051)
新潟大学	①オープンキャンパス等	感覚・ミクロ・氷結の世界不思議展	10/22	ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー	新潟大学VBLの"おもしろ"科学と技術を楽しむツアーです。	特になし	ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー事務局 (025-262-7886)
新潟大学	①オープンキャンパス等	第5回新潟大学五十嵐の森キャンプ場で遊ぼう	10/24	五十嵐の森キャンプ場	野外料理(やきそば作り)、アウトドアゲーム、フリスビー作り等を行います。	特になし	新潟大学広報室 025-262-7000 http://www.niigata-u.ac.jp/event/week2010/index.html
新潟大学	①オープンキャンパス等	佐渡を世界遺産に! -新潟大学の取り組み-	10/1~10/31	道の駅 豊栄	新潟大学では、佐渡金銀山の世界遺産登録をめざし、これまでも展示活動を行ってきました。今回は下越地域の多くの方にご覧いただけるよう、道の駅「豊栄」のご協力を得て、佐渡金山で実際に使われていた工具などを展示します。	特になし	旭町学術資料展示館 (025-227-2260) 又は学術情報サービス課情報公開係 (025-262-6220)
新潟大学	①オープンキャンパス等	新潟大学人文科学部の風 ~地域とつながり、人とふれあう授業をもとめて	10/11~10/17	駅南キャンパスときめいと	人文科学部が実施している文部科学省GP事業(「社会を開く「きづぐ力」と「つなぐ力」)の内容を、写真パネルでわかりやすく説明するとともに、学生が制作した成果物を展示します。	特になし	新潟大学人文社会・教育科学系 総務課総務係 025-262-6423
新潟大学	①オープンキャンパス等	附属図書館の一般公開	10/11~10/17	附属図書館(中央図書館)及び医歯学図書館	新潟大学を訪問された地域の方々、卒業生、保護者、入学希望者、関連企業の方々に対して、附属図書館内を公開します。	特になし	学術情報サービス課 (025-262-6225)

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
新潟大学	①オープンキャンパス等	旭町・西大畑キャンパス ミュージアムスタンプラリー	10/13～10/17	旭町学術資料展示館・医歯学図書館・医歯学総合病院歯科待合室 サテライトミュージアム	旭町・西大畑キャンパスにある展示館や図書館をめぐる、スタンプラリーを実施します。展示館で記念グッズを差し上げます。	特になし	旭町学術資料展示館 (025-227-2260) 又は学術情報サービス課情報公開係 (025-262-6220)
新潟大学	①オープンキャンパス等	特別展示 「フィールドへのまなざしー佐渡Ⅱー」	10/13～10/17	総合教育研究棟	佐渡に関する資料を展観するほか、考古学・歴史学・地理学・民俗学・文化人類学・国文学などの資料を展示します。	特になし	新潟大学人文社会・教育科学系 総務課総務係 025-262-6423
新潟大学	①オープンキャンパス等	内野中学校の職場体験実習	10/19～10/21	附属図書館(中央図書館)	生徒に対して、附属図書館で行っている各種業務を体験してもらうことにより、図書館のサービスとはどのようなものか、社会貢献とはどのようなものか、を学んでいただけます。	特になし	学術情報サービス課情報サービス係 (025-262-6221)
新潟大学	①オープンキャンパス等	『佐渡金山図絵』ホームページ開設記念展示	10/6～10/19	附属図書館(中央図書館)	附属図書館のホームページに、本学貴重書『佐渡金山図絵』の高精細画像を公開いたします。これを記念し、原本である貴重書を期間限定で展示します。	特になし	学術情報サービス課情報公開係 (025-262-6220)
新潟大学	①オープンキャンパス等	江戸の怪談・奇談	7/1～10/31		いつの世も、怪談や奇談はさまざまに語り継がれてきました。中央図書館所蔵の古典籍から、越後の不思議話、江戸時代の怪談、ネタ本となった中国の古典などの書物を展示します。	特になし	旭町学術資料展示館 (025-227-2260) 又は学術情報サービス課情報公開係 (025-262-6220)
新潟大学	①オープンキャンパス等	ウィリアム・シェイクスピア入門	8/1～11/30	附属図書館(中央図書館)	中央図書館1F書庫に豊富に所蔵しているシェイクスピア関連図書の中から、19世紀の原書や演劇の研究書などを展示します。	特になし	学術情報サービス課情報公開係 (025-262-6220)
新潟大学	①オープンキャンパス等	新潟情景展ー過去と現在をつなぐ新潟写真ー	9/11～11/24	旭町学術資料展示館	大正・昭和期の懐かしい写真を展示します。人や街の記憶と記録、写真の中の世界と外の世界をご堪能ください。	特になし	旭町学術資料展示館 (025-227-2260) 又は学術情報サービス課情報公開係 (025-262-6220)
新潟大学	①オープンキャンパス等	国民読書年記念展示「本が歴史を変える?!ーコペルニクスからダーウィンまでー」	9/16～11/4		9/26に行われた同タイトルの講演会を記念し、新潟大学所蔵資料の中から、近代科学の発展に関わった書物を展示します。	特になし	学術情報サービス課情報公開係 (025-262-6220)
新潟大学	①オープンキャンパス等	埴谷雄高って何者だー埴谷雄高『死霊』展ー	9/18～11/11		埴谷雄高著『死霊』は、戦後の奇書の一つといわれ、昭和20年代の時代背景を表すものとして注目されています。『死霊』初版や初期の代表作を展示します。	特になし	旭町学術資料展示館 (025-227-2260) 又は学術情報サービス課情報公開係 (025-262-6220)
新潟大学	②シンポジウム、セミナー等	ロシアは巨象か虚像か 日本・新潟はどう付き合ったら良いのか	10/12	駅南キャンパスときめいと	今日、資源大国としてプレゼンスを高めているロシアと日本・新潟との交流について専門家の見解を講演します。8月に大学院現代社会文化研究科と環日本海経済研究所と包括的な交流協定を結びましたが、その協定に基づき、環日本海経済研究所の特別研究員の杉本先生から広く市民に向けてお話いただけます。	特になし	現代社会文化研究科学務係 (025-262-6826)
新潟大学	②シンポジウム、セミナー等	地質技術者・教育者・普及者と在学生の集い	10/17	物質生産棟	卒業生、在学生、教員がポスター発表等を通じて交流を図る企画です。	特になし	理学部総務係 (025-262-6102)
新潟大学	②シンポジウム、セミナー等	新潟大学・全学同窓会交流会・記念講演会	10/23	ANAクラウンプラザホテル新潟(新潟県新潟市)	本学と全学同窓会との共催により、毎年秋に講演会を実施している。本年は、講師に青柳正規氏(国立西洋美術館館長・東京大学名誉教授)を迎えて記念講演会等を開催し、本学と全学同窓会の交流を更に深め、互いの発展に寄与することを目的としている。	特になし	新潟大学全学同窓会事務局 電話:025-262-7891

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
新潟大学	③公開講座、市民講座等	特別全学講義	10/29	新潟大学教育学部大講義室	講師にモンティ・パトリック・ジョーンズ(アフリカ農業研究フォーラム事務局長)を迎えて、「食と農」に関する特別全学講義を開催する。	特になし	新潟大学学務部教務課 電話:025-262-6303
新潟大学	④サイエンスカフェ等	『みてさわって！身近な物理と物理学最前線』	10/16	物質・生産棟	物理実験の実演と体験等、訪問者参加型のイベントです。ポスターによる研究紹介も行います。	特になし	理学部総務係 (025-262-6102)
新潟大学	④サイエンスカフェ等	見て、さわって工学技術	10/16	工学部棟内	工学技術の体験型学習イベントです。	特になし	工学部総務係 (025-262-6703)
新潟大学	④サイエンスカフェ等	生活を支える化学技術	10/17	工学部棟内	化学システム工学科での研究内容のポスター展示、実験装置の展示、ミニ実験(小中学生対象)「青い人工いくらを作ってみよう」を行います。ミニ実験では、皆さんの身近で使われているマイクロカプセルのお話と、様々な色の人工いくら作りを行います。	特になし	工学部総務係 (025-262-6703)
新潟大学	④サイエンスカフェ等	新潟大学サイエンスフェスタ巡回展	10/15-10/24	新潟県立自然科学館(新潟県新潟市)	本学が取り組んでいる特色ある研究のうち、「水」をテーマとする研究について様々な展示や実演を通して分かり易く紹介することにより、環境問題をともに考え、学ぶ機会を提供する。 本事業は、平成21年12月に国立科学博物館で開催した大学サイエンスフェスタ事業を、巡回展として実施したものの。	特になし	新潟大学広報室 電話:025-262-7000 URL:http://www.niigata-u.ac.jp/event/220824.html
新潟大学	④サイエンスカフェ等	地質まつり	10/16~10/17	物質・生産棟	地域の子どもたちに地質の面白さを伝える各種イベントブースを設置しています。	特になし	理学部総務係 (025-262-6102)
新潟大学	④サイエンスカフェ等	新潟大学サイエンスフェスタ巡回展	10/2-10/6	新発田市カルチャーセンター(新潟県新発田市)	本学が取り組んでいる特色ある研究のうち、「水」をテーマとする研究について様々な展示や実演を通して分かり易く紹介することにより、環境問題をともに考え、学ぶ機会を提供する。 本事業は、平成21年12月に国立科学博物館で開催した大学サイエンスフェスタ事業を、巡回展として実施したものの。	特になし	新潟大学広報室 電話:025-262-7000 URL:http://www.niigata-u.ac.jp/event/220824.html
新潟大学	④サイエンスカフェ等	サイエンスミュージアム 特別開放	10/9~10/17	理学部サイエンスミュージアム	珍しい石や化石を展示している理学部サイエンスミュージアムの特別開放です。	特になし	理学部総務係 (025-262-6102)
新潟大学	④サイエンスカフェ等	新潟大学サイエンスフェスタ巡回展	11/19-11/23	直江津学びの交流館(新潟県上越市)	本学が取り組んでいる特色ある研究のうち、「水」をテーマとする研究について様々な展示や実演を通して分かり易く紹介することにより、環境問題をともに考え、学ぶ機会を提供する。 本事業は、平成21年12月に国立科学博物館で開催した大学サイエンスフェスタ事業を、巡回展として実施したものの。	特になし	新潟大学広報室 電話:025-262-7000 URL:http://www.niigata-u.ac.jp/event/220824.html
新潟大学	⑤演奏会等	パフォーマンスアート	10/17	教育学部大講義室	芸術環境創造課程集中授業(地域芸術実践)の発表会です。学生約50名が4組の班に分かれて「夢」をテーマにしたパフォーマンスを展開します。	特になし	新潟大学広報室 025-262-7000 http://www.niigata-u.ac.jp/event/week2010/index.html
新潟大学	⑤演奏会等	音楽の絆2010 Lien「DOOR ~扉でつながる音楽の世界~」	10/23	西新潟市民会館多目的ホール	ソロ・連弾演奏、内部奏法などで、さまざまなピアノの音色をお届けします。	特になし	新潟大学広報室 025-262-7000 http://www.niigata-u.ac.jp/event/week2010/index.html
新潟大学	⑤演奏会等	音楽の絆2010 Lien「見チャイ！ 聴きチャイ！ 違いチャイコ！ ~弦で奏でるチャイコフスキー~」	11/6	黒崎市民会館ホール	耳だけでなく、目・頭・体も使ってふだんとは違った視点からチャイコフスキーの曲をお楽しみいただけます。弦楽二重奏から五重奏までのさまざまな室内楽編成で演奏されるので、聴きごたえも十分です。	特になし	新潟大学広報室 025-262-7000 http://www.niigata-u.ac.jp/event/week2010/index.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
新潟大学	⑤演奏会等	書道パフォーマンス ワッ書イ！Ⅱ	10/16～10/17	教育学部正面玄関前	BGMをかけ、賑やかな雰囲気で見目されている新しいパフォーマンスアートを披露します。	特になし	新潟大学広報室 025-262-7000 http://www.niigata-u.ac.jp/event/week2010/index.html
新潟大学	⑥大学祭等	アグリバザール	10/16	法・経済学部学生玄関前	農学部附属農場で生産された新鮮な農産物の直売を行います。	特になし	農学部総務係 (025-262-6603)
新潟大学	⑥大学祭等	「ソーセージのまなびや」～世界各国のソーセージの紹介と手作りソーセージの販売～	10/17		各国のソーセージ及びソーセージ製造器具の紹介、手作りフランクフルトソーセージの販売を行います	特になし	
新潟大学	⑥大学祭等	中越大地震の復興を感じ取ろう'10-集落からの発信	10/17	人文社会科学系講義棟前	中越大地震(新潟県中越地震)からの復興過程では数多くの集落がさまざまな取り組みを行っています。今回はその中で新潟大学とつながりのあるいくつかの集落が大学祭にやってきます。集落で栽培された農作物など学生と集落が協働で発信する復興の姿を感じてください。	特になし	災害復興科学センター事務局 (025-262-7051)
新潟大学	⑥大学祭等	なんでもスポーツフェスティバル	11/3	五十嵐の森キャンプ場・第2体育館	ミニサッカー・バドミントン・卓球・ソフトバレーボールが体験できます。	特になし	新潟大学広報室 025-262-7000 http://www.niigata-u.ac.jp/event/week2010/index.html
新潟大学	⑥大学祭等	大学祭(新大祭、医学祭、歯学祭、工学部祭)	①新大祭 10/16-17 ②医学祭 10/23-24 ③歯学祭 10/16-17 ④工学部祭 10/17	①新大祭 五十嵐キャンパス内 ②医学祭 医学部医学科校舎、保健学科校舎 ③歯学祭 歯学部校舎	アーティストによるライブステージ、トークショー、学生団体によるステージ発表、模擬店の開催等。	特になし	新潟大学学務部学生支援課 電話:025-262-7506
新潟大学	⑧その他	大学院技術経営研究科(MOT)授業体験会&個別説明会	10/30	物質・生産棟	通常の講義を在生と一緒を受講する授業体験会や個別相談会等を行います。技術管理者、経営管理者、事業継続者の方だけでなく、「MOTという学問を知りたい」「ビジネスを始めたい」という方も対象です。	特になし	技術経営研究科学務係 (025-262-6332)
長岡技術科学大学	②シンポジウム、セミナー等	技術開発懇談会	10/13	ニュー大黒ビル6F会議室	本学と地域社会との連携・交流を深め、より積極的な技術開発等の推進に貢献することを目的に開催。地域企業等のニーズに基づいた話題について、本学教員が1時間程度講演し、その後参加者による討論・意見交換を行う。 ① 摩擦の不思議と摩擦を減らすための研究について	対象:地元の産・学・官の研究者、技術者、経営者等	長岡技術科学大学産学・地域連携課産学・地域連携係 tel 0258-47-9278 fax 0258-47-9040 http://www.nagaokaut.ac.jp/j/annai/gikai_kondan.html
長岡技術科学大学	②シンポジウム、セミナー等	技術開発懇談会	11/12	アトリウム長岡	本学と地域社会との連携・交流を深め、より積極的な技術開発等の推進に貢献することを目的に開催。地域企業等のニーズに基づいた話題について、本学教員が1時間程度講演し、その後参加者による討論・意見交換を行う。 ② 木材、カニ殻、きのこから機能性材料を作る技術と応用について	対象:地元の産・学・官の研究者、技術者、経営者等	長岡技術科学大学産学・地域連携課産学・地域連携係 tel 0258-47-9278 fax 0258-47-9040 http://www.nagaokaut.ac.jp/j/annai/gikai_kondan.html
長岡技術科学大学	③公開講座、市民講座等	公開講座	10/23	長岡市中央公民館	本学の教育研究成果の社会提供、地域等への学習機会の提供を目的に、教員の研究テーマに基づき、時事に即した事象・現象を解説する。 ・「ダークエネルギー」「ブラックホール」「重力波」といった宇宙のいろいろな現象は、高校で習う程度の身近な物理の法則からある程度理解できることを解説する。	対象:一般市民	長岡技術科学大学産学・地域連携課産学・地域連携係 tel 0258-47-9278 fax 0258-47-9040 http://www.nagaokaut.ac.jp/j/annai/koukaikouza.html
長岡技術科学大学	④サイエンスカフェ等	先端科学技術体験講座(新潟県内高等学校理科教員研修)[共催]	10/12	長岡技術科学大学	新潟県立教育センターからの要請により、新潟県内の高等学校理科教員の指導力向上を図るため、本学で行っている先端的な科学技術に関する実験・実習を体験させるものである。	・新潟県内の高等学校理科教員 ※新潟県立教育センターが参加者を募集する。	長岡技術科学大学学務部学務課学務係長 佐藤保典 Tel.0258-47-9243 fax.0258-47-9050

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
長岡技術科学大学	④サイエンスカフェ等	新潟県高等学校教育研究会理科部会(化学)実験講習[共催]	10/15	長岡技術科学大学	新潟県高等学校教育研究会理科化学研究会からの要請により、新潟県内の高等学校理科教員の指導力向上を図るため、本学で行っている先進的な科学技術に関する実験・実習を体験させるものである。	新潟県内の高等学校理科教員 ※新潟県高等学校教育研究会理科化学研究会が参加者を募集する。	長岡技術科学大学学務部学務課学務係長 佐藤保典 Tel.0258-47-9243 fax.0258-47-9050
長岡技術科学大学	④サイエンスカフェ等	新潟県内高校生自然科学系クラブ交流会[共催]	11/20	長岡技術科学大学	新潟県高等学校文化連盟からの要請により、新潟県内高等学校の自然科学系クラブ交流会行事の一つとして、本学で行っている先進的な科学技術に関する実験・実習を体験させるものである。	・新潟県内高等学校の自然科学系クラブ部員(高校生) ※新潟県高等学校総合文化祭の中の行事として実施	長岡技術科学大学学務部学務課学務係長 佐藤保典 Tel.0258-47-9243 fax.0258-47-9050
上越教育大学	①オープンキャンパス等	学びのひろば	10/9	上越教育大学山屋敷キャンパス	本学の学生が、体験学習やボランティア体験等の経験を活かし8つのクラブを企画運営し、子ども達との触れ合い活動を行う。	上越市内及び妙高市内の小学生	TEL 025-525-9147 http://manabi2007jue.web.fc2.com/
上越教育大学	⑥大学祭等	上越教育大学大学祭「越秋祭」	10/30,31	上越教育大学キャンパス	学生組織が主催して、課外活動団体等による模擬店や演奏会、観客参加型のプログラムを行います。	特になし	上越教育大学学生支援課 Tel 025-521-3283
山梨大学	①オープンキャンパス等	コンピュータ・メディア工学科 体験型オープンキャンパス	10/16	山梨大学工学部情報メディア館5階多目的ホール	高校生に情報系学科の楽しさを知ってもらうため、体験型のオープンキャンパスを実施。 実際にコンピュータに関連する機器に触れながら、講義や実験を通じて「情報技術の魅力」を味わってもらう。 内容：テーマ1: JAVAプログラミング入門 テーマ2: マイコンで遊んでみよう	高校生(中学生、一般の方も可) 定員 テーマ1 50人 テーマ2 15人	山梨大学工学部コンピュータ・メディア工学科 准教授 鈴木良弥 TEL:055-220-8484, FAX:055-220-8776 E-mail: ysuzuki@yamanashi.ac.jp
山梨大学	②シンポジウム、セミナー等	ワインセミナー	10/9	アイビーホール(東京都渋谷区渋谷4丁目4番25号)	ワインに関する研究内容の一端を公開するとともに、基礎的知識を系統的に講義し、総合的なワインの楽しみ方を学んでもらう。 講義内容 『山梨県のワイン醸造』 恩田 匠 / 山梨県ワインセンター研究員 『ワインの成分とおいしさ』 奥田 徹 / 山梨大学ワイン科学研究センター教授 『科学の眼で見たブドウの話』 鈴木 俊二 / 山梨大学ワイン科学研究センター准教授 『ワインのテイスティング』 高野 一臣 / 山梨県ワイン酒造組合理事	20才以上の成人、テイスティングを行うので車での来場は禁止 受講料: 1, 500円	山梨大学ワインセミナー事務局 TEL:055-220-8604 FAX: 055-220-8768 E-mail: wine-edu@yamanashi.ac.jp
山梨大学	②シンポジウム、セミナー等	講演会	10/21	山梨大学医学部臨床講義棟小講義室(山梨大学医学部キャンパス)	山梨大学附属図書館医学分館主催により、常設の「生と死のコーナー」関連事業 (平成22年度山梨大学附属図書館医学分館地域貢献事業)として、林義子氏を講師に迎え、「日本社会といのち」を演題として講演会を開催します。	特になし	山梨大学附属図書館医学分館 医学情報グループ TEL:055-273-9357 service@med.yamanashi.ac.jp
山梨大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「すこやかに生きる」子宮頸がんのことをもっと知りたい！—子宮頸がんの検診と予防接種—	10/16	山梨大学医学部キャンパス臨床講義棟大講義室	子宮頸がんとはどんな病気か、治療法はなにか、予防法はあるのか、いま、私たちにできることは何か、について、山梨大学の専門家が分かりやすく解説します。本年から山梨県では子宮頸がんの予防接種が開始することを受けて、あらためて子宮頸がんについて学び、子宮頸がんを克服する行動をとれるようになることを目的としています。	特になし	山梨大学医学部キャンパス学務課 TEL 055-273-9346 FAX 055-273-6742 http://www.med.yamanashi.ac.jp/kenkyu/kouza/6.html 又は http://www.yamanashi.ac.jp/modules/extension_courses/index.php?content_id=8
山梨大学	③公開講座、市民講座等	10月「食生活と糖尿病・メタボ ～「今から」でも出来ること～」 11月 機能的食品としてのキノコ ～健康パワーの秘密を探る～	10/16,11/13	山梨大学甲府東キャンパス A2-21教室	「あすの生命と健康を見つめる」と題した全10回の連続市民公開講座を開催します。今回は、「食」をテーマとして、私たちの生命(いのち)と健康の源である「食」を見つめなおします。	特になし	山梨大学教務課公開講座担当 TEL 055-220-8043(もしくは8044) http://www.yamanashi.ac.jp/modules/extension_courses/index.php?content_id=5

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
山梨大学	③公開講座、市民講座等	「2010シニアわくわく健康運動教室」	10/19,26,11/2,9,16	山梨大学医学部グラウンド(雨天時は同学部体育館)	シニア世代の健康増進や体力維持を目的とした(社)3B体操協会公認指導士によるストレッチ体操とヴァンフォーレ甲府アカデミーコーチによるボールを使用した様々な軽運動	山梨県中央市内在住の60歳以上の方	中央市教育委員会 生涯教育化 TEL 055-274-8522 (株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ TEL 055-254-6867 http://www.ventforet.co.jp/information/press
山梨大学	③公開講座、市民講座等	まちなか子ども図書館・ハロウィン	10/23-24	甲府市丸の内一丁目15-10	山梨大学附属図書館子ども図書館の活動を甲府市の中心市街地で行うことにより、教育成果の公開と地域貢献活動を市民に周知すると共に、市街地活性化の一助とする。	特になし	山梨大学附属図書館情報サービスグループ TEL:055-220-8066 serv@yamanashi.ac.jp
山梨大学	③公開講座、市民講座等	県民コミュニティカレッジ(全5回)	9/28～10/28 毎週木曜	山梨大学甲府東キャンパス T1-12教室	地球温暖化防止のための対策は世界の課題です。本講座では種々のCO2削減に向けた取り組みのうち、対象をモデルとして表現し、具体的にどのような効果を上げることができるのかを定量的に把握できるようにするための種々のシミュレーションの方法を紹介します。また対策推進のために、情報活用に関する話題を併せて提供します。	特になし	山梨大学教務課公開講座担当 TEL 055-220-8043(もしくは8044) http://www.yamanashi.ac.jp/modules/extension_courses/index.php?content_id=5
山梨大学	④サイエンスカフェ等	クリスタル科学研究センター公開事業「クリスタル体験講座・人口宝石を作ろう」	10/30,11/6	山梨大学大学院附属クリスタル科学研究センター4階ゼミ室	クリスタルに慣れ親しんでもらうためにクリスタルについて科学的に解説するとともに人工宝石などのクリスタル作りの実習を行う。	特になし	山梨大学大学院附属クリスタル科学研究センター事務室 TEL:055-220-8611、 FAX:055-254-3035、 E-mail:e-takano@yamanashi.ac.jp
山梨大学	⑥大学祭等	「第9回 医学祭」山梨大学玉穂キャンパス大学祭	10/29-31	山梨大学玉穂キャンパス	1日目 前夜祭 2～3日目 サークル・研究室等の展示・発表・講演会・模擬店 芸能人ステージ	特になし	山梨大学学園祭実行委員会
山梨大学	⑥大学祭等	「第8回 梨甲祭」山梨大学甲府キャンパス大学祭	11/5～7	山梨大学甲府キャンパス	テーマ「∞～百人無限期～」 1日目 仮装パレード 2日目 サークル・研究室等の展示・発表 3日目 クイズ・ゲーム大会・フリーマーケット・芸能人ステージ	特になし	山梨大学学園祭実行委員会
山梨大学	⑦ホームカミングデー等	ホームカミングデー	11/6,7	山梨大学甲府キャンパス	大学祭と連動して、各研究室をオープンシOBの方々と交流を図る	特になし	電話 055-220-8402 ホームページアドレス http://www.eng.yamanashi.ac.jp/
信州大学	①オープンキャンパス等	信州大学 工学部見学ツアー	10/24	長野市若里4-17-1 信州大学工学部 講義棟1階 100番教室	工学部の大学祭「光芒祭」の同時開催イベントとして、日頃あまり馴染みのない大学内の教育研究機器を見学してもらうことを目的に、主に小学生の親子を対象に、次の3テーマのツアーを開催します。 テーマ1: 電子顕微鏡を見てみませんか!! テーマ2: 光の回折で髪の毛の太さを測ろう!! テーマ3: 金属を伸ばすとどうなるかな??	各回先着10組	信州大学工学部技術部(担当:岩井) TEL:026-269-5685
信州大学	①オープンキャンパス等	構内建築物・展示施設の一般公開	10/16-24	繊維学部	構内建築物・展示施設の一般公開	特になし	信州大学繊維学部創立100周年記念事業実行委員会事務局 〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 電話:0268-21-5303 FAX:0268-21-5317 HP : http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/news/2010/09/32890.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
信州大学	②シンポジウム、セミナー等	「60年代の対抗文化とポピュラーミュージック ーボブ・ディランとレナード・コーエンを中心 にー」	10/8	信州大学全学教育機 構 大会議室	国際交流を目的として開催される。	特になし	信州大学全学教育機構 広報・情 報委員会 信州大学全学教育機構HP内 http://www.shinshu- u.ac.jp/faculty/general/event/20 10/09/2.html
信州大学	②シンポジウム、 セミナー等	グリーンMOT国際シンポジウムー東アジア(中 国)の経済発展と環境配慮型社会の構築を目指 して	10/30	長野市ものづくり支援 センター(UFO長野)5 F産学交流室 (信州大学長野(工学) キャンパス内)	基調講演:「汕頭市(貴嶼村)の現状からみる中国の経済発展と循環型社 会構築への課題 基本テーマ1:「若者の環境マインドの涵養」 基本テーマ2:「経済発展と両立する環境配慮型企業活動実現のために」	特になし	信州大学グリーンMOT国際シ ンポジウム実行委員会(実行委員長 鈴木 智弘) 〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学経営大学院事務局 Tel:026-269-5696 fax:026-569-5699
信州大学	②シンポジウム、 セミナー等	信大地域社会イニシアティブ・フォーラム 公開 シンポジウム2010 田舎発! 観光資源の再発見 ー訪問者を「地域のものがたり世界」へ誘うー	10/30	信州大学経済学部 第 1講義室	【第1部】「礪山の女」を聞く 【第2部】シンポジウム	特になし	信大地域社会イニシアティブ・フォーラム 090-8943-6652(フォーラム代表・宮 田)
信州大学	②シンポジウム、 セミナー等	信州大学経済学部・地域政策研究センター・第2 回シンポジウム	11/13	信州大学経済学部 第 1講義室	今回シンポジウムのテーマは、「地域の活力をいかに再生するのか」で す。 今回のシンポジウムでは、牧野光朗飯田市長と森川卓也関東財務局 長から地方の取り組み事例や直面する課題の事例をご紹介いただき、こ れを糸口にしなが、財政学の立場から社会のあり方を含む幅広い著作 を発表してきた宮島洋早稲田大学特任教授と、地域社会活性化を含む希 望学の構想を提言している玄田有史東京大学教授に議論に加わってい ただく形で行います。	特になし	信州大学経済学部共同研究室 0263-37-2305 信州大学経済学部総務グループ 0263-37-2303
信州大学	③公開講座、市 民講座等	婦人科がんの診断と治療(がん総合医療セン ター公開講座)	10/8	信州大学医学部附属 病院外来棟4階大会議 室	信大病院は都道府県がん診療連携拠点病院であり、その活動の一環と して医療従事者、患者さん・一般の方(地域住民の方々)を対象に、様々 ながんの診断と治療について講演会を催しています。	特になし	信州大学医学部附属病院医事 課医事係 0263-37-2755
信州大学	③公開講座、市 民講座等	信州大学工学部 親子体験教室	10/23	長野市若里4-17-1 信州大学工学部 講義 棟1階 100番教室	工学部の大学祭「光芒祭」の同時開催イベントとして、科学の面白さを体 験してもらうことを目的に、主に小学生の親子を対象に、次の2コースの 体験教室を開催します。 Aコース: 紙飛行機を作って飛ばそう!! 午前・午後 各15組程度 ～ 飛行機はなぜ、飛ぶんだらう～ Bコース: 電子顕微鏡で観察しよう!! 午前・午後 各12組程度	事前申込	信州大学工学部技術部(担当:岩 井) TEL:026-269-5685 http://tech.kiki.shinshu- u.ac.jp/community/
信州大学	③公開講座、市 民講座等	信州大学医学部附属病院 腎臓病教室	11/27	信州大学医学部附属 病院外来棟4階中会議 室	信州大学医学部附属病院では2000年10月から、保存期慢性腎不全の病 態と治療について、患者さんやそのご家族の方、病氣や治療に興味のあ る方を対象に腎臓病教室を定期的に開催しています。今回は講演会形式 の教室となり、治療法をはじめ低蛋白食の作り方、薬の働きと注意点、生 活における注意点などを質疑応答を交えて行う予定です。	往復はがき 〒390-8621 長野県 松本市旭3-1-1 信州大学医学部附 属病院 血液浄化療 法部内 腎臓病教室	信州大学医学部附属病院 血液 浄化療法部 電話:0263-37-2823 平日10:00~16:00まで
信州大学	③公開講座、市 民講座等	「中高年のためのスポーツボウリング講座」	10/4-12/13(全10回)	X-BOWL松本 (松 本市平田東1-27-1)	本講座は生活習慣病予防や仲間づくりのため、ボウリングをスポーツとし て行い、その健康増進効果を最大限引き出すことを目的としています。 講師は大学の健康・スポーツ科学担当の教員とプロボウラーです。	受講料:8,400円 別 途 テキスト代1,500 円、レーン使用料 6,000円(10回分)、 保険料500円、貸し 靴代(各自)	信州大学 学務課 教務グループ 井 上・窪田 〒390-8621 長野県松本市旭3- 1-1 電話0263-37-2870
信州大学	③公開講座、市 民講座等	信州大学 工学部授業公開	10/8-10/24	長野市若里4-17-1 信州大学工学部 講義 棟及び学科講義室等	大学教育の雰囲気に触れ、また工学部の特色等を理解いただくことで進 路決定に資することを目的に、高校生を主な対象として、授業公開を実施 します。	特になし	電話:026-269-5055(工学部入 試事務室 川松(かわらね)) ・授業公開案内HPアドレス http://www.eng.cs.shinshu- u.ac.jp/nyushi/nyushi.htm#jyugyo koukai

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
信州大学	④サイエンスカフェ等	研究フォーラム2010@信大工学部 ～工学部ではどんなコトをやっているの？～	10/23	長野市若里4-17-1 信州大学工学部 総合研究棟1階 大会議室	工学部の大学祭「光芒祭」の同時開催イベントとして、4つの学科の研究室がパネル・ブースを設け、大学の雰囲気や各学科のおける日頃の研究教育活動の一端を広く知っていただくことを目的に、高校生や一般の方を対象に、教員や大学院生が最新の研究成果を解りやすく案内します。また、各学科において、受験生を対象にした「進学相談会」も同時開催します。 ◇参加学科とパネル・ブース数(予定) 電気電子工学科 18、物質工学科 6、環境機能工学科 6、情報工学科 6	特になし	信州大学工学部 情報工学科 和崎 克己 TEL: 026-269-5464 ・当フォーラム案内HPアドレス http://wwweng.cs.shinshu-u.ac.jp/forum2010/
信州大学	⑤演奏会等	繊維学部創立100周年記念式典等の開催	10/22-24	繊維学部等	繊維学部創立100周年記念式典等の開催	特になし	信州大学繊維学部創立100周年記念事業実行委員会事務局 〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 電話:0268-21-5303 FAX:0268-21-5317 HP :http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/news/2010/09/32890.html
信州大学	⑥大学祭等	まほろば祭(大学祭)	10/23,24	教育学部キャンパス	学部施設を開放し、講演会、スポーツ大会、模擬店の出店等(予定)を行い、教育研究について周知するとともに、学生相互、地域住民との交流を図る。	特になし	教育学部学務係 026-238-4005 HP:http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/
信州大学	⑥大学祭等	大学祭(第45回銀嶺祭)	10/30-31	信州大学松本キャンパス	学部、学科を超えた学生同士の交流を促進します。また、近隣住民、一般の方に広く信州大学を知ってもらい、学生との交流の機会も設けます。	特になし	銀嶺祭実行委員会 http://ginreisai.web.fc2.com/
信州大学	⑥大学祭等	大学祭(光芒(こうぼう)祭)	10/23,24	信州大学工学部	学部の施設設備を開放し、小・中学生、高校生を中心とした外部の方に教育研究活動を紹介するとともに、学生・教職員との交流の機会を設けます。 なお、光芒祭と同時に開催する次のイベントも別途紹介していますので、併せてご覧ください。 ・研究フォーラム2010@信大工学部 ・親子体験教室 ・工学部見学ツアー	無料開放	工学部学務グループ(担当:城倉(じょうくら)) 026-269-5057
信州大学	⑥大学祭等	落葉松(からまつ)祭 <大学祭>	11/6、7	農学部キャンパス	広大で緑豊かなキャンパスにおいて、模擬店の出店・農学部で生産された農産物の販売、研究室発表等を行うことで学生相互・近隣住民との交流を図る。 (詳細は、学生実行委員会にて現在検討中)	特になし	農学部学務係 0265-77-1311 http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/
信州大学	⑥大学祭等	大学祭(東雲祭)	10/16、17	繊維学部	大学祭を開催して近隣住民、一般の方にご来場いただき、学生との交流の機会も設け、広く繊維学部を知ってもらいます。	特になし	東雲祭実行委員会 http://shinonome2010.naganoblog.jp/
総合研究大学院大学	②シンポジウム、セミナー等	第13回学術講演会	11/3	総合研究大学院大学 葉山キャンパス 共通棟2階講義室	総合研究大学院大学の研究の最前線を一般の人々に伝え、また、地域社会との交流を深めることを目的に学術講演会を実施する。	特になし	総合研究大学院大学 総務課 葉山事務係 TEL 046-858-1577
総合研究大学院大学	③公開講座、市民講座等	第1回(平成22年度)市民大学総合研究大学院大学コース	11/13-27	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 2階大会議場	地域の高等教育機関と、市民及び行政の連携に基づき、市民の学習ニーズに応えると共に、社会が抱える諸課題の解決に寄与することを目的とした講座を開催する。 講座名:やさしい宇宙の話 講師 阪本 成一(総合研究大学院大学教授)	原則として、相模原市及び座間市在住・在勤・在学の15歳以上の人	相模原・町田大学地域コンソーシアム 市民大学担当 〒252-0307 相模原市南区文京2-1-1 相模女子大学内 TEL:042-703-8550
富山大学	②シンポジウム、セミナー等	富山大学特別講演会	10/1	富山大学黒田講堂(定員 500名)	自殺防止対策に関して、教職員・学生だけでなく一般市民もいっしょに、「私たちにできることはなにか」を考えていく機会として、外部講師をお招きして講演会を開催。 題目:「なぜ自殺対策なのか、私たちにできることはなにか」 講師:河西千秋(横浜市立大学医学部精神医学・准教授)	特になし	富山大学学務部学生支援グループ 電話:076-445-6088,6085 FAX:076-445-6092

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
富山大学	②シンポジウム、セミナー等	立山からのメッセージ～立山施設改修工事完成記念シンポジウム	10/9	富山大学五福キャンパス理学部多目的ホール 〒930-0855 富山県富山五福3190	立山施設の改修工事完成を記念し、山岳遭難、雪、生物多様性、立山信仰など幅広いテーマでのシンポジウムを行います。	特になし	富山大学大学院理工学研究所(理学)青木一真准教授 TEL:076-445-6374 ホームページ http://skyrad.sci.u-toyama.ac.jp/Tateyama/
富山大学	②シンポジウム、セミナー等	和漢医薬学総合研究所特別セミナー	10/22	富山県民会館(富山市新総曲輪4-18)	毎回テーマを決めて行うセミナー(今回は「最先端科学と伝統医薬額から切り込む認知症の予防・治療」)	特になし	富山大学和漢医薬学総合研究所複合薬物薬理学分野 http://www.inm.u-toyama.ac.jp/jp/seminar_special/10.html TEL:076-434-7628
富山大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度第6回サテライト公開講座	11/20	富山駅前CiCビル3階	一般市民が参加しやすいように開催場所を富山駅前に移し、無料で開催する公開講座	特になし	富山大学地域連携推進機構生涯学習部門 TEL:076-445-6956、 FAX:076-445-6033 http://www.life-u-toyama.ac.jp/satellite/index.html
富山大学	③公開講座、市民講座等	富山大学理学部サイエンスフェスティバル2010	10/9～11	富山大学理学部	未就学児から成人に至る地域住民を対象として、理学に関する実験教室を開催し科学への関心を深めてもらう。	特になし	E-mail:science fes 2010@yahoo.co.jp
富山大学	④サイエンスカフェ等	「夢大学 in 工学部2010～アイデア・発想・夢・創造～夢に向かって科学で挑戦」	10/2	富山大学工学部	小学校児童、中学校・高等学校生徒を主な対象として、日本経済の主要産業である“ものづくり”の楽しさ、面白さを伝えることを目的とし、特別講演やマジックショーを行うわくわく講座・様々な科学実験・工作が体験できるプチ科学教室や、大学の研究をわかりやすく紹介するおもしろ体験(研究室見学)等を行う。	特になし	富山大学工学部 夢大学実行委員会 TEL 076-445-6698 http://www.eng.u-toyama.ac.jp/yume/index.html
富山大学	⑥大学祭等	富山大学医学薬学祭2010	10/29-31	富山大学杉谷キャンパス 富山市杉谷2630	学内展示、病院祭、各種イベント	特になし	富山大学杉谷(医薬系)キャンパス学務部医薬系学務グループ 学生支援チーム 米田 Tel:076-434-7135 Fax:076-434-7454, 5 E-mail:yonedada@adm.u-toyama.ac.jp
富山大学	⑥大学祭等	富山大学高岡キャンパス祭「創己祭」	10/30-31	富山大学高岡キャンパス(芸術文化学部) 〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地	地域住民と学生が一体となり、日ごろの成果等を発表するほかイベントを行う。 ①企画展、②模擬店、③ステージ企画(サークル活動の発表)、④特別企画(高岡市民のアートの展示)、⑤ゲストパフォーマンス(劇団かかし座)	特になし	富山大学学務部芸術文化系学務グループ 0766-25-9131 tujisawa@adm.u-toyama.ac.jp
富山大学	⑥大学祭等	富山大学大学祭(五福キャンパス)	10/9～11	富山大学五福キャンパス(富山市五福3190)	今年のキーワードは「知る」ことです。それは私たちが地域の方や文化を知ること、地域の方が私たち大学生を知ってもらうことを指します。相互の関係の結びつきが強く、共に発展できるよう、まずは知ってもらうことが必要だと感じているからです	特になし	富山大学学務部学生支援グループ TEL 076-445-6090 ホームページアドレス: http://www.toyama-daigakusai.com/
富山大学	⑦ホームカミングデー等	第3回2010年度富山大学ホームカミングデー	10/30	富山大学高岡キャンパス(芸術文化学部) 〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地	通常では見ることのできない芸術・文化の誕生の現場・研究室を見学し、学部横断的な同窓会員同士の交流・親睦を深める。	富山大学同窓会連合会会員(正会員、特別会員、(会員の家族を含む))	富山大学同窓会連合会事務局(事務局総務グループ内) TEL:076-445-6111 FAX:076-445-6014 ホームページ http://www3.u-toyama.ac.jp/alumni/
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学医薬保健学域保健学類「保護者と教員の懇談会」	11/6	金沢大学鶴間キャンパス(保健学類建物内)	保護者に対する施設案内(講義室、実習室、図書室等)専攻ごとに分かれての保護者と教員との懇談(学生生活、国家試験を含めた就職支援等について懇談する。)(教員側は、専攻主任・保健学教務委員会委員等が参加予定)	在学生の保護者に往復はがきを送付し、回答を受ける。(70名程度参加予定)	宝町地区事務部学生課副課長 杉村 登 076-265-2126
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学理工学域「平成22年度ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」	11/6	金沢大学自然科学棟	理学系、工学系で行われている研究の一端を見学できるだけでなく、展示や体験コーナーを通して、子供から大人まで楽しんでいただく企画盛りだくさんの行事です。	特になし	金沢大学角間南地区事務部総務課総務第二係 076-234-6830

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	①オープンキャンパス等	写真展「Beauty in Science, Technology and Engineering」	11/6	金沢大学自然科学棟	女性教職員と、女子学生の研究紹介パネルを展示	特になし	男女共同参画キャリアデザインラボ 076-234-6907
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学「金沢大学誕生の地」石碑除幕式	11/6	金沢城公園内	2012年、金沢大学は創基150年を迎え、その記念行事のなかで、創基の地・加賀藩種痘所跡及び旧金沢大学誕生の地・金沢城公園石川門付近に公式の記念碑を設置する。	関係者	金沢大学学友支援室 電話076-264-5081.FAX076-234-5015 Email: gakyuu@adm.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学散策 (キャンパスガイドツアー)	11/7	金沢大学キャンパス・ゆかりの地	金沢大学を広く知っていただくことを目的に、地域のみならず、学生の保護者のみなさまを対象に散策ツアーを開催する。	一般市民・在学生保護者対象/定員数検討中	金沢大学総務部総務課 076-264-5007
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学資料館 特別展「前身校の先達たち」	10/15～11/12	金沢大学資料館	金沢大学の歴史を創った著名な出身者を取り上げ、本学の精神・理念の源流を振り返ります。	特になし	【掲載予定】 (金沢大学資料館トップページ) http://muse.w3.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	①オープンキャンパス等	地域と大学の共創まちづくり 金澤ひがし竹あかり	10/16,17	金沢市ひがし茶屋街	角間の里山から切り出した竹を使い、ひがし茶屋街の迷宮を1000個の竹灯りで照らします	特になし	金沢大学地域連携推進センター 076-264-5290 http://cr.lib.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学 企画展「Re+Exhibition—第四高等学校物理実験機器の魅力—」	10/29～10/31	石川四高記念文化交流館	本資料館所蔵の四高物理実験機器(デジタル資料+実物資料)と近代の実験機器を比較展示し、物理学を身近に感じていただく機会とします。	特になし	【掲載予定】 (金沢大学資料館トップページ) http://muse.w3.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学 写真展「よみがえる城内キャンパス」	10/29～11/11	金沢城公園	かつて金沢大学があった金沢城公園において、往時の懐かしい写真を展示します。	特になし	【掲載予定】 (金沢大学資料館トップページ) http://muse.w3.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学「医学展」メインテーマ “Open”	11/6-11/7	金沢大学宝町キャンパス	①模擬病院 「LIVE AID 金沢 BSL体験ブース」「健康診断ブース」「外科体験ブース」「内科体験ブース」「産科体験ブース～おかあさんってすごい～」「リハビリテーションブース」「薬剤企画」 ②病院見学ツアー ③人体迷路企画 ④学生応援企画 ⑤国宝修理所での修復が完了した日本最古の人体模型キンストレーキ特別展示	特になし	金沢大学医学展実行委員会 宝町地区事務部学生課 076-265-2811 http://igakuten2010.w3.kanazawa-u.ac.jp/HOME.html
金沢大学	①オープンキャンパス等	高校生、既卒生、保護者を対象とした進学説明会	①10/1 ②11/13 ③11/27	①信州大学松本キャンパス人文学部・経済学部 ②愛知県・秀英予備校名古屋校 ③愛知県・河合塾名古屋校16号館	①東海・北陸・信州国立12大学合同進学説明会 ②北陸地区国立3大学理工系進学相談会 IN名古屋 ③東海・北陸・信州国立12大学願書配布会	特になし	学生部入試課学生募集係 gakubo@adm.kanazawa-u.ac.jp 076-264-5189 FAX 076-234-4042
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学「人間社会学域特別講演会」	10/21	金沢大学附属図書館AV室	特別講演 フランクフルト日本人学校理事長・大澤武男氏 演題「ヨーロッパ史上におけるユダヤ人問題」 現在のEUやヨーロッパの動向もふまえて学生、市民の方々に話します。	特になし	北地区事務部学務第4係076-264-5446/大久保教育学研究科長076-264-5575

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学模擬裁判会創設記念公演「いのちの価値 ～診療拒否…だって小児科医がいない…～」	10/30	金沢地方裁判所小松支部	新しいサークル「金沢大学模擬裁判会」が創設記念公演を、金沢地方裁判所小松支部主催の「法の日」週間記念行事に協力するかたちで、挙行する。本学では、法律相談所が昭和32年以来、22回にわたって一般市民を対象とする模擬裁判を上演してきたが平成7年を最後に休止していたところ、この伝統を新サークルが継承し、15年ぶりに復活する。	傍聴席の数の関係で、1回30人定員の予約制	金沢地方裁判所小松支部庶務課 0761-22-8994 k.uni.mogisai@yahoo.co.jp
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学国際学類サロン 国際学類祭2010 ～英語フェスタ!!～	11/6	人間社会第1講義棟101教室	国際学類在籍学生が高校生を対象に、英語で学類の魅力を紹介し(通訳付)、留学生も交えた懇談会で交流を深めます。	先着80名/携帯サイトから要予約	北地区事務部学務第1係/ 076-264-5461・5455
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学特別講演会「2008年度ノーベ物理学賞 益川敏英博士による講演会」	11/7	金沢大学自然科学大講義棟	自身の豊かな経験に基づき熱いメッセージを拝聴し、現代科学が社会との関係において持たざるを得ない問題点とその解決への突破口を見出す機会とする。	北陸三県高校生、金沢大学生、教職員/高校に依頼、学生等はHPPから申し込み	金沢大学南地区事務部総務課 076-234-6821
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学第3回金沢大学未来開拓研究公開シンポジウム	11/27	ココヨホール(東京都港区/品川駅前)	「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」の責務に応えるため、本学が有する世界に誇る最先端の研究を紹介するシンポジウム/第3回は金沢大学の国際共同研究～中国、ベトナムそしてカンボジアへ～	特になし	金沢大学総務部総務課総務係 TEL076-264-5010 FAX076-234-4010 http://www.kanazawa-u.ac.jp/events/10/11/27/index.html
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学「加賀・能登の薬草シンポジウム」	10/10,11	金沢大学医薬保健学域薬学類・創薬科学類 附属薬用植物園、石動山	一般市民を対象に環日本海域における薬草、一般植物、その他について正しい情報を提供する。	事前申込	金沢大学医薬保健学域薬学類・ 創薬科学類附属薬用植物園 076-234-4491
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学角間キャンパス屋外緑化2010	10/14,11/9	角間キャンパス 中福利施設東側方面	金沢大学キャンパス統合計画のため造成された開発地に自然を復元し、大学キャンパスとして安全で潤いのある環境の形成を図るため、幼苗の植樹を行う。 実績:2007年から実施6回/植樹本数18000本/参加人数延べ1451人	特になし	金沢大学施設管理部施設企画課総務係076-264-5104/ fasomu@adm.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	いしかわモノづくりトライアル 主催:石川県商工労働部	10月3日(日)	石川県産業展示館3号館	主に小中学生等にもものづくりへの興味・関心を懐かせるとともに、進学相談も実施することにより、工業系教育機関への進学につなげる。	主に小中学生とその保護者	金沢大学角間南地区事務部総務第二係 076-234-6830
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	大改革シンポジウム(国立大学協会共催) 「地域連携で加速するフィールド研究～能登オペレーティング・ユニット開設を記念して～」	11/4,5	金沢大学、能登半島	国立大学協会との共催により、大学改革シンポジウムを開催する。第1日目は金沢大学でシンポジウムを開催し、第2日目はエクスカーションとして本学の教育研究フィールドである能登半島を視察する。	特になし	金沢大学地域連携推進センター http://cr.lib.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	「イノベーション創出若手研究人材養成事業」 金沢大学「産学連携による博士人材のキャリア形成教育プログラム」キックオフ・シンポジウム	11月下旬(11/30頃を予定)	未定(石川県地場産業振興センターで交渉予定)	これからの産学連携教育の在り方、企業が求める博士人材、博士人材活用法等に関して、各界から招いた講師による講演を行い、金沢大学「産学連携による博士人材のキャリア形成教育プログラム」による、地域及び我が国でのイノベーション創出のために金沢大学が果たすべき役割を考える。	本プログラム賛同企業及び賛同を考慮中の企業関係者、学内教員、博士前期課程学生、ボストドク 詳細未定。	イノベーション創出若手研究人材養成センター内オフィス 暫定連絡先:076-234-4876 http://www.se.kanazawa-u.ac.jp/inowaka/
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学附属小学校「教育研究発表会」	10/30	金沢大学附属小学校	公開授業 課題別協議会 講演会	事前申込(当日受付有り)	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校職員室 076-226-2111
金沢大学	③公開講座、市民講座等	がんプロ市民公開講座「みんなで考えよう!ベストな医療」(アグネス・チャン氏)	11/7	金沢大学医学類全講堂	特別講演講師としてアグネスチャンを迎え、特別企画「アグネスと語ろう」など、種々の企画を盛り込んだ講座。	特になし	北陸がん予防・がん治療推進プログラム事務局 076-265-2854・076-234-4205.FAX.076-265-2855 gpro@med.kanazawa-u.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学国際学類主催「カンボジア・アンコール遺跡整備公団インターンシップ報告会」(仮称)	11/28	金沢しいのき迎賓館	金沢大学人間社会学域国際学類の学生等が本年9月に体験した内容を市民のみなさまにご紹介する。	特になし	北地区事務部学務第1係 076-264-5455 鹿島国際学類長 076-264-5394
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学「薬草勉強会」	10/30、11/27	金沢大学医薬保健学域薬学類・創薬科学類附属薬用植物園	一般市民を対象に時節の植物や身近な薬草について正しい情報を提供する。	事前申込	金沢大学医薬保健学域薬学類・創薬科学類附属薬用植物園 076-234-4491
金沢大学	③公開講座、市民講座等	企業等への大学説明訪問	10月初旬	各企業、市県医師会、ロータリークラブ、ライオンズクラブ等	地域とともにある金沢大学を地元企業のみなさまに知っていただくため、役員等が企業に出向いて説明する。	特になし	金沢大学総務部総務課 076-264-5007
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学附属小学校「自由参観」	11/2～11/5	金沢大学附属小学校	授業等の参観	在校生の家族及び入学希望者等(参観者は玄関受付にて記名)	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校職員室 076-226-2111
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学「地球のみかた ～くらしにつながる地球環境研究～」(仮称)	11/6予定	金沢大学自然科学棟	金沢大学で実施されている様々な地球環境研究に関する取り組みとその成果がどのように人々の生活を関わっているかをわかりやすく講演する。薬学分野から気候学・気象学分野まで、多岐に亘る研究者による講演を通して、地球環境研究の幅広さとその意義が実感できる機会を広く市民に提供する。	特になし	金沢大学理工研究域電子情報学系村本健一郎 076-234-4890 同研究域環境デザイン学系 谷口健司 076-234-4629 E-mail: taniguti@t.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	③公開講座、市民講座等	「社会福祉と情報技術」研究会	11/7予定	石川県社会福祉会館	市民講座「認知症高齢者介護と情報技術」(北陸先端科学技術大学院大学との共催)	特になし	北陸先端科学技術大学院大学 藤波努准教授 0761-51-1716 fuji@jaist.ac.jp
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学サテライトミニ講座	①10/10 ②11/28	金沢大学サテライト・プラザ	①題目:「インド・アジャンター石窟寺院の成り立ちと荘厳」 講師: 矢口直道(金沢大学人間科学系准教授) 石窟そのものがどのように造られたか、壁画や彫刻が石窟全体の装飾プログラムの中でどう位置づけられているのか、という全体像について説明する ②題目:「身体運動と‘あがり’」 講師: 村山 孝之(金沢大学保健管理センター講師) 運動心理学の視点からプレッシャーが心・技・体に及ぼす影響を踏まえ、‘あがり’の仕組みやメンタルトレーニングの方法について簡単に紹介する	特になし	金沢大学サテライト・プラザ TEL:076-232-5343 FAX:076-232-5383 E-mail:satellite@spacelan.ne.jp
金沢大学	④サイエンスカフェ等	金沢大学「のとサイエンス・ワールド」	11/21	国立能登青少年自然の家	能登地区及び富山県西部の人(主に子供)を対象にした、科学実験の演示を行う。電気や光を使った実験を行う。	特になし	金沢大学理工研究域数物科学系 鎌田啓一 教授 TEL:076-264-5671
金沢大学	④サイエンスカフェ等	「小中学生を対象にした理科教室の開催」(びっくり科学教室) 主催: 石川県生涯学習センター	11/6、11/20、11/27、12月2回	石川県立生涯学習センター	簡単な実験を通して科学を体験するとともに、実験を通して親子の触れ合いを深めることを目的とする。	小学校3年生以上保護者同伴を条件として、往復はがきによりテーマごとに参加者を募集	事務:石川県立生涯学習センター 076-223-9572 実験担当:金沢大学理工研究域物質化学系山岸志明 教授076-234-4776
金沢大学	⑥大学祭等	第47回金大祭	11/5-11/6	金沢大学角間キャンパス	文化祭として、模擬店・後援会・展示発表・ライブ・映画上映等を企画。また、開催前には金沢市中心部の片町周辺で一般の方への広報としてパレードを行う。	特になし	金沢大学学生部 学生支援室 076-264-5168

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	⑦ホームカミングデー等	第4回金沢大学ホームカミングデイ	11/6	①金沢大学角間キャンパス(受付・式典:自然科学本館) ②金沢城公園 五十間長屋	①卒業生にある金沢大学の「今」を案内し、本学の教育、研究、社会貢献活動等への理解を求め、併せて卒業生相互の旧交を温めてもらうことを目的として開催。今年の新企画は、「上方落語独演会」と「お楽しみ抽選会」 ②第4回ホームカミングデイ記念「金沢城内大懇親交流会」/ホームカミングデイ参加者の有志と、本学の役員・部長等及び同窓会関係者と懇親・交流し創基150年を目的に設立を展望する「金沢大学学友会」について意見を交換	①参加費500円 卒業生500名 ②先着150名/参加費7千円/所定のはがきまたは問い合わせ先までご連絡ください	金沢大学学友支援室 電話076-264-5081.FAX076-234-5015 Email: gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	⑦ホームカミングデー等	第4回ホームカミングデイ協賛同窓会総会等	11/6	①角間キャンパスホテル金沢 ②角間キャンパス ③角間キャンパス都ホテル ④角間キャンパスKKRホテル金沢 ⑤角間キャンパスニューグランドホテル	①工学部同窓会金沢工業会石川支部総会・講演会・懇親会 ②教育同窓会第2総会 ③教育同窓会第2回総会、地理学教室同窓会総会・懇親会 ④理学部物理学科同窓会総会・懇親会 ⑤理学部生物学科同窓会総会・懇親会	①金沢工業会石川支部会員150名 ②教育学部同窓会会員100名 ③教育学部地理学教室同窓生100名 ④理学科同窓生50名 ⑤物学科卒業生150名	金沢大学学友支援室 電話076-264-5081.FAX076-234-5015 Email: gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	⑧その他	金沢大学角間里山本部ワークショップ	10/12	金沢大学本部棟大会議室	角間里山本部の保全活動にボランティア参加を図る	特になし	金沢大学地域連携推進センター 076-264-5290 http://cr.lib.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	⑧その他	金沢大学と各報道機関との懇談会	10/29	本部棟大会議室・大学キャンパス・KKRホテル金沢(予定)	本学及び国立大学が直面する課題等について、各報道機関及び担当記者の理解を促進し、併せて率直な意見交換を行うため、懇談会・学内散策・懇親会を開催する。	報道機関12社(各社2名):計24名	金沢大学総務部総務課 076-264-5007
金沢大学	⑧その他	金沢大学「法律クリニック」	10/23,11/6,13,20,27,12/4,11,18	金沢大学サテライトプラザ	法務研究科の授業の一環として、学生が指導弁護士の指導の下、市民から法律相談を受ける。	事前に法務研究科法学係(北地区学生課大学院第二係)へ電話で申込	角間北地区事務部学生課大学院第二係 076-264-5967, 5968
金沢大学	⑧その他	○大学PR広告/北陸地区国立大学連合による地元紙を活用した広告 ○大学独自の広告	10月上旬		北陸地区国立大学連合として、各大学の地元紙に同じ時期に大学の取り組み等を掲載し、県民に大学を知ってもらう。(共通のロゴを使用する)	特になし	金沢大学総務部総務課 076-264-5007
金沢大学	⑧その他	金沢大学公認サークル活動	①10/9 ②10/16 ③10/24	①泉野図書館 ②浅野川河川敷 ③金沢市北部公園	①図書館講演(人形劇・舞台劇) 参加した子ども達に人形劇・舞台劇を披露し、交流を深める。 ②浅野川こどもまつり 参加した子ども達と一緒に運動会を行い、交流を深める。 ③秋のハイク 参加した子ども達と一緒に市内近隣の山でハイキングを行い、交流を深める	特になし	①②金沢大学公認サークル 児童文化部 齋藤駿(090-1108-0209) ③金沢大学公認サークル「つみき」 澤崎 駿佑(090-3885-8738)
福井大学	①オープンキャンパス等	第7回福井大学元気プロジェクトまつり	10/16	文京キャンパス	工学部では、夢を形にする技術者、IMAGINEERをめざすため、学科・学年の枠を越えた少人数グループにより、それまでに獲得した知識・技能を総動員して課題解決に取り組む活動を公開する	特になし	総務課社会連携係 TEL:0776-27-8060
福井大学	①オープンキャンパス等	福井大学一日遊学 in 文京	10/16	文京キャンパス	教職員や学生が積極的に市民と交流し、自らの教育・研究活動を幅広くアピールすること	特になし	地域貢献推進センター TEL:0776-27-8060 URL: http://chiiki.adu-fukui.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
福井大学	①オープンキャンパス等	福井大学一日遊学 in 松岡	10/24	松岡キャンパス	教職員や学生が積極的に市民と交流し、自らの教育・研究活動を幅広くアピールすること	特になし	地域貢献推進センター TEL:0776-27-8060 URL:http://chiiki.ad.u-fukui.ac.jp
福井大学	①オープンキャンパス等	茶室起こし絵図展	10/15 ～11/12	総合図書館展示ホール	当館所蔵の堀口捨己監修「茶室起こし絵図集」の一般公開	特になし	学務部学術情報課 0776-27-8966 http://www.flib.u-fukui.ac.jp
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	ものづくり講演会『NHK大河ドラマ「龍馬伝」の制作手法と映像ルック』	10/8	総合研究棟 I 13階大会議室		特になし	工学部支援室(長宗) TEL:0776-27-9828
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	ものづくり講演会『アイデアの論理的な創出法』	10/8	工学部2号館223L講義室	講演会	特になし	工学部支援室(長宗) TEL:0776-27-9828
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	福井の教育は今「理科教育フォーラム2010」～理科好きな福井の子どもたちを育てる試み～	11/13	総合研究棟 I 13階会議室	理科教育ワークショップ研究会は、“理科好きな福井の子”を育てるための教育プログラムの開発を目指し、小・中・高等学校の教師や大学・民間の研究者が協力して研究実践を進めています。近年は対象をエネルギー領域に絞り、小中高間の連携、企業との連携に加え、教科横断的な連携にも取り組んでいます。	定員100名 参加費無料 申込み締切 11月15日	福井大学教育地域科学部 理科教育講座(石井) E-mail:f_rika_ws@yahoo.co.jp
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	北陸がんプロフェッショナル養成プログラム看護セミナー	10/17	臨床教育研修センター	北陸3県の医療系5大学と北陸3県すべての「がん診療連携拠点病院」が、がん医療に関わる専門性の高い医療職を育成するための多様な教育プログラムの実施とがん拠点病院相互の連携を図り、がん患者・家族のクオリティーオブライフの向上をめざす活動。本年度は「がん患者を支える緩和ケア」をテーマにそれぞれの立場から講演をいただき、お互いの立場の理解を深め、がん患者・家族のクオリティーオブライフの向上をめざす。	事前申込。	松岡キャンパス総務室 総務・企画係 TEL 0776-61-8186 E-mail:smkikaku@ad.u-fukui.ac.jp
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	福井大学災害ボランティア研修会	11/6	総合研究棟 I 13階会議室	災害時の活躍につながる活動に必要なボランティア意思を養うために、様々な研修の場を提供する	事前申込み TEL, FAX	災害ボランティア活動支援センター TEL:0776-27-8060 FAX:0776-27-8878 URL:http://dvsc.ad.u-fukui.ac.jp/
福井大学	⑥大学祭等	医学部暁祭	10/23 ～24	松岡キャンパス	医学部の大学祭	特になし	松岡キャンパス学務室 TEL:0776-61-8241
岐阜大学	①オープンキャンパス等	「第11回長良川エコカフェ2010in 岐阜大学」	11/15	岐阜大学学生会館2階第6集会室	長良川の森と川と海のつながり(物質循環)	特になし	
岐阜大学	①オープンキャンパス等	岐阜大学フェア2010	11/5～6	岐阜大学	研究成果等のパネル展示、実験教室、模擬授業等、岐阜大学の教育研究活動を広く一般に公開します。	特になし	学術国際部社会連携課 058-293-2010 http://www1.gifu-u.ac.jp/~gu_fair/2010/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	社会基盤メンテナンスエキスパート養成ユニットシンポジウム	10/7	岐阜市文化センター小劇場ホール(岐阜市金町5丁目7番地2)	岐阜大学では、平成20年7月に「社会資本アセットマネジメント技術研究センター」を設置し、「社会基盤メンテナンスエキスパート養成ユニット」を運営しています。また、「暮らしの安全と地域再生への挑戦」というテーマで、広く皆様に関心を持っていただくことを目的にシンポジウムを定期的に開催しています。	対象者 国土交通省および地方公共団体の道路管理者、コンサルタント、建設会社の技術者、ME認定者およびME講座修了者、一般市民 参加費無料・事前申し込み不要	社会資本アセットマネジメント技術研究センター事務局 TEL:058-293-2419 FAX:058-293-2419 http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1519
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	まちなかオープンキャンパスin東濃「ふるさと多治見&東濃・再発見withユニバーシティズ」	10/31	多治見市学習館(まなびパーク)	大学入学前の若者たちに、岐阜県内の大学で学ぶ意義を伝えるとともに、学んだことを活かして地元で夢を持って、豊かな地域社会の担い手に育ってもらうことを目標に、岐阜経済大学及び岐阜市立女子短期大学と連携して開催する地域連携事業です。	岐阜県東濃地域の中学生・高校生・一般(意欲・関心のある中高生は、他地域からの参加も可能)	岐阜経済大学企画広報課(0584-77-3534) ※3大学連携事業のため、本事業については、岐阜経済大学で取り纏めを行う。
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度 第16回大型精密機器高度利用公開セミナー ～機能性材料・生体高分子分析の基礎と応用～	11/4	岐阜大学工学部101番教室(〒501-1193 岐阜市柳戸1-1)	大型精密機器を用いた機能性材料・生体高分子分析の基礎と応用について概説する。	特になし	岐阜大学 生命科学総合研究支援センター 機器分析分野 TEL: 058-293-2035 FAX: 058-293-2036 E-mail: kiki@gifu-u.ac.jp URL: http://www1.gifu-u.ac.jp/~lsrc/dia
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	第10回 岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会概要	11/6	岐阜大学教育学部 B107講義室	岐阜県内の大学等に所属する外国人留学生による日本語弁論大会を実施します。	特になし	学術国際部国際企画課 TEL:058-293-3351
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	第19回岐阜シンポジウム	11/6	岐阜大学講堂	「岐阜から生物多様性を考える」をテーマに身近な生物多様性に目を向けた環境施策を提示します。	特になし	学術国際部研究支援課 058-293-3347 http://www.gifu-u.ac.jp/
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	第3回先端創薬医療シンポジウム	11/6	岐阜薬科大学新学舎1F第1会議室	他機関等の研究者による講演及び学生による研究成果の発表を行うシンポジウムを開催します。	参加費無料 申込不要	大学院連合創薬医療情報研究科 連合創薬係 TEL:058-230-7602 http://www1.gifu-u.ac.jp/~rensou/
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	環境ユニバーシティフォーラム	11/25	岐阜大学講堂	岐阜大学環境方針に基づき、平成21年11月27日に「環境ユニバーシティ」を宣言し、この宣言に因んで関連行事を展開します。	特になし	経営企画部経営企画課 058-293-3287
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	第1回長良川エコツアー2010in 郡上	10/16-17	郡上市(大和町・白鳥町・高鷲町・八幡町・明宝町・和良町)	長良川源流(郡上市)における地質分布と岩石・土壌を視察し、長良川源流域の地質の特徴を学び、長良川源流域の地質と自然と文化についての情報交換を行い、また参加者同士の親睦とコミュニケーションを深める。	定員(15名)になり次第締切	岐阜大学工学部ものづくり技術教育支援センター FAX: 058-293-2474 メール: river@gifu-u.ac.jp http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1544
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	医療通訳サポーター研修2010	10/17,24,31	岐阜大学医学部	医療通訳は医者と患者をつなぎ大事な役割です。この研修は、実際の診察室を使って、医師役は医学部生でロールプレイ。実践に役立つ知識、技術を学びます。	対象言語:ポルトガル語、中国語、タガログ語 対象者:原則として岐阜県在住の外国人で、日本語の日常会話ができる方(日本人で、対象言語の日常会話ができる方も可)	行事に関すること 岐阜大学医学部 高橋研究室 058-230-6365 申込先/問合せ先 (財)岐阜県国際交流センター 058-277-1013 e-mail gic@gic.or.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	岐阜大学環境講座「育てよう！I(アイ)♡(ラブ)地球人 考えよう！地球環境の未来」	10/2	岐阜大学地域科学部	地域科学部で「環境教育」を学ぶ学生が企画し、講師や受講生の方々の貴重な知識や経験を若い世代へ伝え、一緒に討論し、いまやるべき課題を見つけていきます。	一般社会人対象、受講料7,200円(学生6,000円) ※申込み期間終了	地域科学部 (058-293-3003)
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	精神疾患・うつ病	10/3	岐阜大学 医学部記念会館 2階ホール	大学が持つ専門的・総合的な教育機能を社会に開放することにより、学習の機会を社会に対して提供する。 1998年以降、日本では毎年自殺者が3万人を超え、先進諸国中最悪となっている。自殺実態白書2008でも、自殺の最大の要因がうつ病であることが明らかとされており、その対応および対策が急務となっている。本講座では、精神科診療の第一線で活躍中の岐阜大学医学部の講師三名が、本症を「診断」と「治療」の視点から解説し、受講者の疑問・質問に回答する。	一般社会人 150人 (受講料: 無料) 申込期間 8月2日(月)～9月24日(金) ※定員に達しましたので、申込受付を締め切りました。	医学部(058-230-6051) http://www.med.gifu-u.ac.jp/ サイトメニューから「医学市民講座」のページへ
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「医療マネジメント講座」	10/9	岐阜大学医学部記念会館2F 及び 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科情報系演習室(岐阜薬科大学新学舎8F)	講義(1)地域医療連携における健康情報の共同利用と情報セキュリティマネジメント (2)医療機関が有する大規模経営データの活用方法について (3)医療機関が有する大規模経営データの分析(パソコンを使った実技)	対象者 医療専門職及び医療経営に携わる方など	大学院連合創薬医療情報研究科 連合創薬係 TEL:058-230-7602 http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1498
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	生命科学公開講座 ～若手研究者が切り拓くこれからの生命科学研究～	10/30	岐阜大学生命科学総合研究支援センター 医学部生命科学棟2階セミナー室	感染症、がん、幹細胞から生命工学に至るまで、最近の生命科学研究に基づく話題をそれぞれ専門の立場から分かりやすく解説します。	特になし	学術国際部研究支援課 058-293-2014 gjai04004@jim.gifu-u.ac.jp http://www1.gifu-u.ac.jp/~lsrc/extension/10/10koukaikouza.html
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	岐阜大学公開講座「親子天文教室」	11/13	※開催場所が変更となりました。 (正)岐阜大学教育学部(誤)日本最古の石博物館	本講座は、天体望遠鏡(スピカ)の製作と天体観察を通じて、地球や宇宙に関する興味・関心を高めることを目的としています。天体観察を通じて、科学技術に対する興味・関心を高めると同時に、親子で製作や観察活動を行うことで、親子のコミュニケーションを深める機会を提供いたします。	参加要件: 小中学生とその保護者対象、親子15組(先着順) 教材費: 2,500円	教育学部総務係 058-293-2351 http://www.ed.gifu-u.ac.jp/~kyoiku/comm/comm.html
岐阜大学	④サイエンスカフェ等	中学生のための自然放射線観察体験	11/6	岐阜大学生命科学総合研究支援センター ゲノム研究棟2階セミナー室	身の回りにあるものから出る自然の放射線を観察し、放射線が身近にあることを体験する。	参加要件: 中学生20名(父兄参加可能)	電話番号:058-293-2055 ホームページアドレス: http://www1.gifu-u.ac.jp/~lsrc/ri/support03(2010).pdf
岐阜大学	⑤演奏会等	異文化交流3「タイ 山岳少数民族の若者たち」	10/15	岐阜大学柳戸会館集会ホール	タイの山岳少数民族の生活や文化の紹介 民族舞踊・音楽の実演 子供たちが作った刺繍作品の展示 山岳少数民族の大学生、高校生との交流など	特になし	学術国際部国際企画課 TEL:058-293-3351 http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1535
岐阜大学	⑥大学祭等	第62回岐大祭	11/4～11/7	岐阜大学	みこしパレード、ステージ企画、屋内企画等を行います。	特になし	学務部学生支援課 058-293-2148 http://gidaisai.jp/
静岡大学	①オープンキャンパス等	園庭開放	11/9	静岡大学教育学部附属幼稚園 園庭	地域の未就園児に園庭で遊ぶ機会を設ける。 在園児と一緒に遊ぶことも計画している。	当日来園し、申込書に記入して参加	054-245-1191
静岡大学	①オープンキャンパス等	次世代ものづくり人材育成センター施設見学会	① 10/12 卒業生1名 ② 10/13 高校生40名 ③ 10/15 卒業生15名 ④ 10/28 卒業生70名	静岡大学工学部	創造的な基盤研究や技術開発ができる高度なものづくり人材の育成を目的として、今年度新たに設置された次世代ものづくり人材育成センターの見学会	一般市民、小中高生	053-478-1017 http://www.eng.shizuoka.ac.jp/
静岡大学	①オープンキャンパス等	美術科・絵画研究室・大学院生・5人展	10/13-11/10	静岡大学附属図書館 ギャラリー	静岡大学教育学研究科の大学院生による美術作品の展示	自由参加	http://www.lib.shizuoka.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
静岡大学	①オープンキャンパス等	大学(工学部)見学会	10/7,13,22,26,29,11/4,17	静岡大学工学部	工学部概要説明、模擬授業、研究室見学、授業見学、施設見学	工学部教務係まで 電話、FAX 個人での申込不可	TEL 053-478-1010 FAX 053-471-0249
静岡大学	①オープンキャンパス等	静岡大学キャンパスミュージアム 平成22年度企画展 「赤石山地(南アルプス)の自然遺産」	11/15-11/21	静岡大学キャンパスミュージアム 静岡大学理学部B棟1階	3000メートル級の山々が連なる日本有数の山岳地帯、赤石山地(南アルプス)は、およそ1億年前の深海底に降り積もったプランクトンの化石である赤い岩石(赤色チャート)からつくられている。本企画展では、日本の代表的山岳地帯の生い立ちと、世界自然遺産登録を目指す赤石山地(南アルプス)の見どころを紹介する。	特になし	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学学術情報部研究協力・情報チーム(共同施設担当) TEL:054-238-4264 e-mail:kenkyu2@adb.shizuoka.ac.jp URL:http://www.shizuoka.ac.jp/chiiki/c.museum/
静岡大学	①オープンキャンパス等	①農作物の収穫体験 ②バイオテクノロジー体験 ～生長点培養を試みよう～ ③インセンティブレクチャー『バイオ講座』	①10/20-11/30(園児対象、40件4000名) ②10/30(一般市民対象、15名) ③11/14(高校生対象、40名)	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター藤枝フィールド	本フィールドが有する『農』に関わる資源を有効に生かし、『農』と直接触れ、『農』が本来持っている食(糧)・環境・(教)育を体感してもらう。	電話、メール	電話番号:054-641-9500 メールアドレス:njojimu@adb.shizuoka.ac.jp
静岡大学	②シンポジウム、セミナー等	静岡大学開学60周年記念公開シンポジウム「静岡大学の足跡と未来への足音」II「それはいかに実現されたのか？」 【第5回】「教育・福祉・地域づくり～よりよく生きるために～」	10/30	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	10年前に実施された静岡大学開学50周年記念公開講座は、全18回(約千日間)に及ぶ実施期間、学外の講演者との対談あるいはシンポジウムなどを取り入れた実施形態、『20世紀とは、何だったか』『21世紀の羅針盤』というテーマの統一性など、従来の公開講座にはない社会へのアピール性に富んだものでした。その中で多くの提言・提案・予測を行いました。このシンポジウムでは、10年を経過した現在、その後の展開・研究成果の紹介と総括を行い、再び未来への展望を探っていきます。 ■パネリスト:小櫻義明、角替弘志、石井正春 ■コーディネーター:中井弘和(静岡大学名誉教授)	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)	静岡大学生涯学習教育研究センター TEL・FAX 054-238-4817 メール LLO@ipc.shizuoka.ac.jp
静岡大学	②シンポジウム、セミナー等	第3回国際ユニヴァーサルデザイン会議2010 in はままつ	10/30-11/3	アクトシティ浜松(浜松市中区板屋町111-1)	国際ユニヴァーサルデザイン協議会(IAUD)が主催する第3回国際ユニヴァーサルデザイン会議2010 in はままつ併設の展示会に本学教員4人が出展する。 (展示ブース出展) 情報基盤センター 井上 春樹 教授 工学部 海老澤 嘉伸 教授 情報学部 萩川 友宏 准教授 (展示パネル出展) 電子工学研究所 柳田 拓人 助教	開会式・公開シンポジウム等については、事前登録要。	第3回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2010 in はままつ 事務局 e-mail: info@ud2010.net Fax: 045-901-8417 http://www.ud2010.net/index.jp.html
静岡大学	③公開講座、市民講座等	静岡大学・コープしずおか連携講座「自分らしく生きる～豊かなライフスタイルに向けて～」 【第3回】「環境問題のウソ・ホント～自分の頭で考えよう!～」	10/2	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	昨年度から始まった静岡大学・コープしずおか連携講座。今年度は、「自分らしく生きる～豊かなライフスタイルに向けて～」をテーマに、「豊かさ」について、研究者・生活者の視点など、いろいろな角度から学び、考え、深めていきたいと想います。 講師:松田 智氏(静岡大学工学部物質工学科准教授)	コープしずおか組合員活動部 TEL:0120-71-8107 FAX:054-272-6971	コープしずおか組合員活動部 TEL:0120-71-8107 FAX:054-272-6971
静岡大学	③公開講座、市民講座等	静岡大学・読売新聞連続市民講座「未来につなぐ、食と健康」 【第6回】「環境ホルモンの影響」	10/2	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	講師:山内清志(静岡大学理学部生物科学科教授) 概要:環境中の化学物質が生物に与える影響について、そのしくみや生物種による応答の違いを生物進化の観点から概説します。	特になし	内容に関する問合せ 静岡大学生涯学習教育研究センター TEL・FAX 054-238-4817 メール LLO@ipc.shizuoka.ac.jp 受付に関するお問合せ 読売新聞静岡支局 静岡大市民講座係 TEL:054-252-0171 FAX:054-252-0310 メール:shizuoka@yomiuri.com

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
静岡大学	③公開講座、市民講座等	静岡大学・読売新聞連続市民講座「未来につなぐ、食と健康」【第7回】「いのちをめぐる倫理」	11/6	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	講師:松田純(静岡大学人文学部社会学科教授) 概要:医療は病気を癒し健康を保持するためのものです。病は人類とともに古く、病める者を救うという高い志をもって、ここまで発展してきました。伝統的な「医の倫理」から現代の生命倫理学への展開を歴史的にたどりながら、先端医療がもたらす衝撃的な現実と、医療の未来についても考えます。	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込み下さい。	内容に関する問合せ 静岡大学生涯学習教育研究センター TEL・FAX 054-238-4817 メール LLC@ipc.shizuoka.ac.jp 受付に関するお問合せ 読売新聞静岡支局 静大市民講座係 TEL:054-252-0171 FAX:054-252-0310 メール:shizuoka@yomiuri.com
静岡大学	④サイエンスカフェ等	「中高生のためのサイエンスカフェ ー理科がもっとおもしろくなる!ー」	11/14	アイセル21(静岡市女性会館)4階研修室	内閣府の「男女共同参画白書」の報告にあるように我が国の理学・工学等の理系に進学する女子学生数は他の分野に比較して少ない。また、理系に占める女性研究者の国際比較からも他の先進諸国と比べて特に低い現状を改善し、男女共同参画を推進していくことを目的とする。	静岡市内中高生、電話及び電子メール	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 男女共同参画室 054-238-3052(水野桂子) メールアドレス:okmizun1@ipc.shizuoka.ac.jp
静岡大学	④サイエンスカフェ等	高校生を対象にした大学授業の模擬体験 2件	①10/2,23,11/6 ②10/12,26,11/16,30	静岡大学工学部	キャリア教育活動—ロボット実習を通じた工学教育内容の紹介と実践	高校生	053-478-1780 http://www.eng.shizuoka.ac.jp/
静岡大学	④サイエンスカフェ等	小中学生を対象にした理科実験 2件	①10/21,28,11/18 ②11/4,25	静岡大学工学部	① 工学部学生によるフィールドワーク授業活動、ロボットクラブにおける授業支援 ② 総合学習—ロボット講座	小中学生	053-478-1780 http://www.eng.shizuoka.ac.jp/
静岡大学	⑥大学祭等	運動会—未就園児を招く—	10/16	静岡大学教育学部附属幼稚園 園庭	運動会に未就園児を招待し、未就園児種目に参加してもらう。園児の手作りのプレゼントを渡す。	平成23年度入園予定者、在園児の弟妹、地域の幼児	054-245-1191
静岡大学	⑦ホームカミングデー等	第15回静岡大学テクノフェスティバル 第1回情報学部ホームカミングデー	11/13-14	静岡大学浜松キャンパス	本学の研究内容並びにその成果等を広く地域社会に公開し紹介するとともに、次世代を担う小中高生に対し、工学・情報等の原理・現象に興味と関心を抱かせ、近年の理工系離れに対処することを目的とする 先端研究公開展示、研究室公開展示及びおもしろ実験等実施 情報学部卒業生並びに教職員を対象にホームカミングデー実施	一般市民、小中高生 おもしろ実験等一部のみ要申込 情報学部第一期及び第二期卒業生並びにOBを含む教職員	http://www.eng.shizuoka.ac.jp/festa/ http://www.inf.shizuoka.ac.jp/ 053-478-1001
静岡大学	⑧その他	第16回無料法律相談会	12/22	静岡労政会館(予定)	この相談会は、「静岡大学法科大学院」と「ライフサポートセンターしずおか」が提携協力し、将来法曹を目指す法科大学院生の実務技能教育を通じた社会貢献活動の一環として開催している。生活から生じるトラブル等の相談に法科大学院教員(弁護士)が大学院生とともに応じる。	無料法律相談が初めての方限定の予約制。 申込先は「ライフサポートセンターしずおか」	「ライフサポートセンターしずおか本部」 054-272-5430
浜松医科大学	⑥大学祭等	医大祭	10/30~31	浜松医科大学	医学、医療に関する展示、講演会 その他バザー、模擬店など	一般市民対象	浜松医科大学学務課 053-435-2202 http://www.hama-med.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学野外観察園見学会	10/13	名古屋大学野外観察園、名古屋大学博物館	野外観察園内での植物の観察と、さらに電子顕微鏡による観察	なし、申し込み不要(但し、電子顕微鏡観察は抽選で20名まで)	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学附属図書館2010年秋季特別展 水田文庫新収蔵記念－アダム・スミスと啓蒙思想の系譜－	10/14～11/11(平日・土曜日開室)	名古屋大学附属図書館4階展示室	アダム・スミス研究の国際的第一人者とされる水田洋本学名誉教授(学士院会員)が自らの研究のために60年かけて構築した蔵書の一部を「水田文庫」として受け入れたことを記念し、スミスを中心としたヨーロッパ啓蒙思想家たちの著作を中心に紹介する。	特になし	名古屋大学附属図書館情報サービス課 TEL(052)789-3684 http://www.nul.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	メッセナゴヤ2010(主催 メッセナゴヤ実行委員会)への出展	10/27～10/30	愛知県名古屋港区ポートメッセなごや	「環境・エネルギー」をテーマとしたビジネス交流の展示会「メッセナゴヤ2010」に、名古屋大学エコトピア科学研究所は、愛知県・名古屋市との環境調和型・持続可能社会の構築に向けた連携実施協定に基づき、「低炭素型地域社会の形成に貢献する生物系未利用資源カスケード型利用システムの構築」をテーマに実施している連携研究をパネルにより展示する。	参加要件はなし メッセナゴヤ2010の参加案内 http://www.messena-goya.jp/index.html	名古屋大学研究所事務部総務課 052-789-5263
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学博物館特別企画「恐竜たちがやってきたー化石から学ぶ過去の生物多様性ー」 第2弾: 古生代の海と陸の生物	10/5～12/28	名古屋大学博物館展示室	古生代の海と陸の生物(うみゆり、シダ植物等)の化石の展示と紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	「名大の蛾～秋編～」	11/1-1/7	名古屋大学野外観察園セミナーハウス	名古屋大学構内に生息する蛾についての紹介と解説	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学博物館企画展「響け！創統の鐘」 －名高商から名大経済学部への90年－	11/3-12/18	名古屋大学博物館展示室	名古屋大学経済学部の前身である旧制名古屋高等商業学校(名高商)の創立から90周年になるのを記念し、名高商のあった桜山から東山に移転した頃までの歴史を展示	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学博物館特別展「熱帯林－多様性のゆりかごー」	7/20～10/23	名古屋大学博物館展示室	熱帯林の生物や人の暮らしの多様性について、名古屋大学で行われている研究の紹介	参加要件なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学博物館特別講演会「熱帯林と暮らし」	10/7	名古屋大学博物館講義室	暮らしの変化に伴う熱帯林の危機や、それに立ち向かうための研究活動の紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	第8回地球研地域連携セミナー	10/10	名古屋大学豊田講堂	総合地球環境研究所が各地へ向う地元の研究や市民と地域固有の自然と文化の問題について考える。 今回(第8回)は名古屋市を会場とし、名古屋大学と共催で「多様性の伝え方ー子どもたちのための自然と文化」をテーマとし、基調講演、シンポジウムを行う。	特になし	http://www.chikyu.ac.jp/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	第6回名古屋大学ホームカミングデイ 地域と大学で考える「人(ひと)・生命(いのち)・未来(みらい)」	10/16	名古屋大学	豊田講堂において、周年記念同窓生(卒業後10周年、20周年、30周年、40周年、50周年の同窓生)、地域の方々等をお迎えして、「名古屋大学の集い」を開催します。 その他、杉山愛さんの特別講演会及びテニス教室、鳥越俊太郎さんと名古屋大学教員によるトークセッション、名古屋大学理系女子コミュニティによる子ども向け科学実験の体験企画など、大人から子どもまで幅広い方々に楽しんでいただける企画を実施します。	特になし	総務部総務課 052-747-6558 http://www.nagoya-u.ac.jp/home-coming-day/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度「まちとすまいの集い」	10/30	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール、4階地域防災ホール	環境や心理の評価、建築や都市の計画、構造や材料の科学の領域で、先端的な研究を続けてきている専門家が講演を行う。 第12回は「使いこなす 住みこなすー都市、建築、そして資源ー」をテーマとして、生活に向けて、それぞれの立場から今後を展望する。	特になし	名古屋大学建築学教室 まちとすまいの集い事務局 http://www.nuac.nagoya-u.ac.jp/machi/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	和式馬術供覧	10/31	名古屋大学教育学部附属学校グラウンド	和式馬術部による流鏝馬の披露と体験乗馬	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	和式馬術供覧SSH 学びの社(ASP)「流鏑馬」講演会「馬と人の関わり～古典馬術の演技を通して～」	10/31	名古屋大学教育学部附属学校 第1総合教室 名古屋大学教育学部附属学校 運動場 名古屋大学教育学部附属学校 第1体育館	流鏑馬の歴史についての講演 名古屋大学和式馬術部による流鏑馬の実演と乗馬体験コーナーの実施	事前参加申込不要	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 電話 052-789-2680 http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp 名古屋大学博物館 電話 052-789-5767
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	グローバルCOE「地球学から基礎・臨床環境学への展開」特別セミナー	11/9	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール(予定)	グローバルCOE「地球学から基礎・臨床環境学への展開」は、海外フィールド研修や横断的テーマの講究等を通じて、地球的問題から地域の問題までを俯瞰できる広い視野と、問題の解決へ向けた実践的な提案ができる柔らかな知性を持つ学生を育てるのが目的である。今回は、海外研究者を招いて「スイス森林環境と欧州森林における地下部生態系炭素動態」をテーマに講演を行う。	問い合わせ先に申込	http://w3serv.nagoya-u.ac.jp/envgcoe/modules/events/index.php
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	第2回 東海地区大学発ベンチャーカンファレンス	11/10	名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリー3階 ベンチャーホール	東海地域内の大学、大学発ベンチャー、及び起業支援機関などの交流を図ると共に、各々の課題解決のための協力体制の構築を目的とするイベント。 専門家による講演、及び各大学発のベンチャー企業によるビジネスモデル等の発表を行う。また参加者の交流を促すため、ポスターセッション、コーヒーブレイク、交流会を設ける。	大学、大学発ベンチャー企業、一般企業、金融機関、VC、ベンチャー支援機関、行政機関など。交流会への参加は参加費2,000円が必要。	産学官連携推進本部 起業推進部 特任助教 鈴木孝征 phone: 052-747-6483 e-mail: t-suzuki@sangaku.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学女性若手研究者サイエンスフォーラム 女子中高生理系進学推進セミナー(同時開催)	11/13	名古屋大学野依記念物質科学研究館(物質科学国際研究センター)	○名古屋大学女性若手研究者サイエンスフォーラム 様々な分野の若手女性研究者等が一同に会し女子中高生または異分野の研究者に対し、それぞれがポスター発表を行うことにより、各自のスキルアップ・相互交流を図る。 ○女子中高生理系進学推進セミナー 理系分野の最先端で活躍する女性研究者の講演と比較的年齢の近い若手女性研究者のポスター発表する姿をロールモデルとして提示することにより、女子中高生の理系進学の意欲を高める。	女子中高生理系進学推進セミナー 参加要件: 中学生、高校生、保護者、教員 申込方法: E-mail 又はFAX、はがきにてお申し込み下さい。	名古屋大学男女共同参画室 FAX:052-789-5981 E-mail:kyodo-sankaku@post.jimu.nagoya-u.ac.jp http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学太陽地球環境研究所創設20周年記念一般講演会 「太陽とオーロラの謎を解く」	11/13	名古屋大学野依学術交流館2階大ホール	1「オーロラの謎」 講師: 赤祖父俊一(米国アラスカ大学国際北極圏研究センター名誉教授) 2「太陽の謎 ガリレオから未来へ」 講師: 草野 完也(名古屋大学太陽地球環境研究所教授)	定員200名(申込制先着順) 11月4日(木)必着	名古屋大学太陽地球環境研究所総務課第一庶務掛 052-747-6303 http://www.stelab.nagoya-u.ac.jp/kouenkai.html
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	秋の野外実習「ドングリからさぐる古代の知恵・自然の知恵」	11/27	名古屋大学野外観察園セミナーハウス	森の自然や古代の生活について学びながら、石器を使って縄文時代のドングリ料理を作る。	小学5年生以上、往復ハガキによる申し込み	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学附属図書館友の会トークサロン第22回ふみよむゆふべ	11/30	名古屋大学附属図書館5階多目的室	語り 神塚淑子(名古屋大学大学院文学研究科教授) 演題 「『老子』の誕生と歴史」	事前申し込み不要、入場無料 友の会会員以外の方も参加できます	名古屋大学附属図書館友の会事務局 TEL(052)789-3666 URL http://www.nul.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学オープンカレッジ「自由奔放！サイエンス」 知識・博学への挑戦	(1)10/23および(2)11/13	名古屋大学経済学部カンファレンスホール	本学のさまざまな研究科・研究所の最先端の研究を社会に発信し、学問のおもしろさをより多くの方々に実感していただけるよう、講演会を開催する。 (1)情報科学研究科齋藤洋典教授による「しあわせとかなしみの分かちあいシステムの構築」 (2)エコトピア科学研究所田原謙教授による「宇宙を実感してみよう - 宇宙と地上で探るダークマター - 」	特になし	http://www-oc.soec.nagoya-u.ac.jp/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	第3回地球教室「砂の中から宝石をさがそう！」	10/16-17	名古屋大学博物館および岡崎矢作川の河川	鉱物について学び、矢作川の河原で砂を採集し、その砂の中からさまざまな鉱物を探す。	小学3年生～中学3年生とその保護者、往復ハガキによる申し込み	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	「太陽・オーロラウィーク2010」	10/29-31	りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)	北海道陸別町と名古屋大学太陽地球環境研究所との共催によるイベント。 デジタルプラネタリウム「メディアグローブ」導入記念イベント ●上映:「神秘の光 オーロラ」、新作「オーロラのひみつ」 ●「オーロラ予報」10月29日(金)~31日(日)午後3時~ ●「太陽なんでも質問コーナー」	映時間は午後3時、5時、8時、各回定員25名(当日先着順)	りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)TEL0156-27-8100
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	しんきん環境事業イノベーション寄附講座主催企業経営者向けセミナー 第6回:環境事業の展望(実務経験からの私見) 第7回:水循環と資源活用のためのソリューション	第6回:10/20 第7回:11/8	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール	三河地区の基幹産業は、製造業、特に自動車関連産業である。信用金庫が支援している自動車関連下請け企業群は、事業の多角化を迫られており、期待されるのが新エネルギー分野や環境事業分野への進出であり、本セミナーでは、当該分野の実務担当者を招講して、新分野の市場概況、技術開発動向の最新情報を発信する。信用金庫と協働して取引先が模索する環境分野への進出を支援する。	対象:各ゼミナール分野の企業経営者 申し込み方法:お取引信用金庫または、問い合わせ先に事前申込要	http://shinkin.env.nagoya-u.ac.jp/index.html
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	リレー学際トーク 未来へつなげる自然再生 18大学の生態系ネットワークづくり 第3回 生態系ネットワーク形成プロジェクトの提言	10/9	名古屋大学経済カンファレンスホール	名古屋東部丘陵に立地する18大学が持つ、〈キャンパスの自然〉〈多岐にわたる専門的な学術〉〈若いエネルギー〉のネットワークで、地域独自の自然を保全・再生していくためのネットワークづくりを進めるために、一般市民の理解を得ることを目的とした講演等を行う。	開催日の3日前までに、FAX又はメールで「参加申込書」を送付ください。 定員になり次第、締め切らせていただきます。	http://www.pref.aichi.jp/kankyo/iindex.html FAX:052-788-6016 メール:relay-talk@sangaku.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	第63回名古屋大学防災アカデミー	10/14	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール	名古屋大学防災アカデミーは、災害・防災関連分野のトップランナーを講師にお招きして、一般市民を対象に毎月開催される講演会。 第63回は「防災教育のフロンティア」をテーマとし、講演を行う。	特になし	http://www.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学博物館特別講演会「熱帯林と地球の気候」	10/14	名古屋大学博物館講義室	熱帯林と地球の気候の関係について、水の循環を中心にその研究成果の紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務局 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学環境医学研究所 市民公開講座 「不整脈突然死からあなたを守る」	10/16	名古屋大学野依記念学術交流館2階	■講演 1. 怖い不整脈、怖くない不整脈 2. 不整脈が目で見えます 3. 心房細動は放っとけない 4. 危ない不整脈の治し方 5. あなたでも救えるいのち (詳細はHPをご覧ください。)	特になし	名古屋大学環境医学研究所 心・血管分野 (052)789-5006 http://www.nagoya-u.ac.jp/home-coming-day/hcd_6/event/public/openlecture2.html
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学附属図書館友の会トークサロン第21回ふみよむゆふべ	10/26	名古屋大学附属図書館5階多目的室	語り 伊藤信博(名古屋大学大学院国際言語文化研究科助教) 演題 「『酒飯論絵巻』に描かれる食物についてー赤米(あかごめ)を中心としてー」	特になし	名古屋大学附属図書館友の会事務局 TEL(052)789-3666 URL http://www.nul.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学附属図書館2010年秋季特別展 水田文庫新収蔵記念ーアダム・スミスと啓蒙思想の系譜ー	10/30	名古屋大学附属図書館5階多目的室	講師及び演題 水田 洋(名古屋大学名誉教授) 「[まくの思想形成と蔵書形成]」 田中秀夫(京都大学大学院経済学研究科長) 「[自然法、共和主義、スコットランド啓蒙ー水田文庫と私の研究]」 篠原 久(関西学院大学経済学部教授) 「[アダム・スミス思想体系と啓蒙思想の遺産]」	特になし	名古屋大学附属図書館情報サービス課 TEL(052)789-3684 http://www.nul.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	ゆめホテル・LEDイルミネーション・ワークショップ	10/31	名古屋大学インキュベーション施設・赤崎記念研究館・豊田講堂	地域の親子を対象に、青色LED開発について学ぶ講座を実施し、若い世代の科学技術に対する興味・関心を高める機会を提供する。	小学校4年生以上の子どもとその保護者 抽選で20組	〒464-8601 名古屋市中種区不老町 名古屋大学インキュベーション施設208 「ゆめホテル」係 TEL:0569-74-1211

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度名古屋大学教育学部附属中・高等学校 第2回オープンキャンパス	11/6	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 第1総合教室及び各教室	・附属学校紹介ビデオ ・附属学校の特色ある教科SLP II、教科の授業の体験授業を実施 ・全体会後に質疑応答 本校の教育に関心のある中学3年生に体験授業と説明会を実施	対象は、中学3年生 通学している中学校を通して参加申し込みしてください	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 電話 052-789-2680 http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	第64回名古屋大学防災アカデミー	11/9	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール	名古屋大学防災アカデミーは、災害・防災関連分野のトップランナーを講師にお招きして、一般市民を対象に毎月開催される講演会。 第64回は「減災社会を築く」をテーマとし、講演を行う	特になし	http://www.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	公開講演会 名古屋大学レクチャー2010	11/13	名古屋大学豊田講堂	「名古屋大学レクチャー」は、名古屋大学にゆかりのある世界トップレベルの高名な研究者の講演を広く一般市民に公開し、現代世界の最高の「知」に触れていただくための学術講義である。年1回全学の行事として開催しており、名古屋大学の学術研究活動への市民の理解を深めていただくためにも、重要な講義と位置付けている。	特になし	TEL: 052-788-6153 HPアドレス http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	公開講座『J-Pop親賞術』 (愛知県立芸術大学音楽学部・愛知芸術文化センターとの共催)	11/13	愛知芸術文化センター アールスペースA	J-Popを素材に、名古屋大学と愛知県立芸術大学の教員、および愛知芸術文化センターの学芸員が、それぞれの専門の立場から、現代日本の音楽状況についての連続講演を行う。	特になし	愛知芸術文化センター 愛知県文化情報センター 電話 052-971-5511 内線721 ファックス 052-971-5644 E-mail atsushi_matsuda@pref.aichi.lg.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	耐震化アドバイザー養成講座	10/23～11/28 (10/23、31、11/20、28に開催)	名古屋大学環境総合館レクチャーホール	本事業は、名古屋大学・名古屋工業大学・豊橋技術科学大学・愛知県・名古屋市が設立している減災協議会(愛知建築地震災害軽減システム研究協議会)が主催するもので、喫緊の課題である東海・東南海地震に備えて、地域で耐震化をリードする耐震化アドバイザーを養成するものである。	建築士資格を有しているもの。先着90名。 申込は、(株)連空間設計(耐震化アドバイザー養成講座運営事務受託者) 申込書は減災協HPから (http://www.aichi-gensai.jp)	ホームページは、 http://www.pref.aichi.jp/0000034443.html
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学公開講座	10/5・7・12・14	名古屋大学経済学部 第1講義室	名古屋大学の研究成果を広く一般に紹介する。	満18才以上 先着200名 受講料9,200円 今年度の申込み期間は終了	052-789-5969 http://www.nagoya-u.ac.jp/international/lecture/open-lecture/
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	達人(研究者)と話そう 人と自然の共生～技術の視点で～	10/9,23,11/6,20,12/4,18	名古屋大学博物館講義室	6人の研究者による、人と自然の共生に関するテーマでの講演会	名古屋市在住の中学生以上か名古屋市在勤者、名古屋市生涯学習センターへ	名古屋市生涯学習センター (052-321-1571)
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度名古屋大学教育学部附属中・高等学校 オープンクラス	11/2,4,5	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 各教室	・附属学校の特色ある教科SLP I、SLP II、総合人間科の公開 ・授業公開後に質疑応答 名古屋大学の教職員の方に本校の特色ある授業を公開	名古屋大学大学院教育発達科学研究科中等教育研究センターのご案内同封の申込用紙により申し込みください。	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 電話 052-789-2680 http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp 名古屋大学大学院教育発達科学研究科中等教育研究センター 電話 052-789-2625(植田研究室)
名古屋大学	④サイエンスカフェ等	名大カフェ“Science, and Me” 第4回 生物多様性 ー生態学と美意識からのまなざしー	10/7	カフェメント(名古屋市中区錦3-7-9 太陽生命名古屋第2ビル1階)	カフェでドリンク片手に、研究者や専門家と気軽に交流を楽しむライブイベント	入場無料/申込不要(先着30名程度) カフェにてドリンク等のご購入をお願いします。	名古屋大学社会貢献人材育成本部サイエンスコミュニケーション推進室 TEL:052-747-6527 E-MAIL:sc-support@sangaku.nagoya-u.ac.jp http://www.science-communication.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	⑤演奏会等	名古屋大学博物館コンサート	11/6	名古屋大学博物館展示室	南米民族音楽の演奏と紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務局 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	⑤演奏会等	名古屋大学博物館コンサート	11/23	名古屋大学博物館展示室	名古屋大学古楽研究会によるバロック音楽の演奏と紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務局 052-789-5767 http://www.num.nagoya-u.ac.jp
愛知教育大学	①オープンキャンパス等	企画展示「日韓併合100年記念を植民地朝鮮の教科書でふりかえる」	9/21～10/31	愛知教育大学附属図書館2階、多目的利用スペース「アイ♥スペース」	日本と韓国の併合100年を記念した企画展示。日本の植民地朝鮮統治について、あまりよく知られていない「国語(日本語)教育」に焦点をあてた。当時の教科書など25点を展示。35年足らずの間「旧学部期」「朝鮮第1期」…と6期に大きく区分して、それぞれの特徴を紹介。日本語教育法の発達と教科書の変遷を見ることができる。展示のほか、国語読本のレコードの試聴や、1940年代の植民地下の朝鮮で制作、上映された映画のDVD視聴もできる。	参加無料。申込み不要。	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	①オープンキャンパス等	宝石の原石展～誕生石の文化と科学	11/29～12/24	愛知教育大学附属図書館2階、多目的利用スペース「アイ♥スペース」	本学の科学・ものづくり教育推進センターが主催。誕生石の原石標本50点以上を展示、解説。誕生石の歴史や文化、誕生石の美しさや生い立ちの秘密などを紹介。期間中、展示品の説明や「宝石研磨教室・勾玉づくり」開催も。日程、開場時間などは附属図書館ホームページ参照。 http://www.aueilib.aichi-edu.ac.jp	入場無料	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	①オープンキャンパス等	藤田雅也 石彫展	11/14～11/27	「スペースAquaふれあい交流広場」(刈谷市南桜町2-41)	本学卒業生、彫刻家の藤田雅也さんの個展。藤田さんは1978年、岡山県生まれ。2000年に本学美術科卒業、02年に同大学院教育学研究科芸術教育専攻修了。高浜市と東郷町の中学校で6年間、教壇に立ち、08年からは名古屋経済大学短期大学部保育科専任講師。受賞歴は08年富士火災アートスペース賞入賞、10年第65回行動展会友賞受賞。展示作品は、石彫9点とドローイング2点の計11点。総重量約500kgの代表作「殻'10」はじめ、学生時代からテーマにする「生命の誕生」を思わせる作品が並んでいる。	入場無料 開館時間10時～17時、水曜休み	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	①オープンキャンパス等	書友会 成果展	11/10～11/24	愛知教育大学附属図書館2階、多目的利用スペース「アイ♥スペース」	本学教育学部の国語教育・書道専攻の学生を中心とした書道の研究会「書友会」による書道作品展。展示作品は1年から4年までの10人の18点、国語教育の教員3人による賛助出品3点の計21点。学生たちはそれぞれ、手本を見て書く「臨書」といわれる作品制作に挑戦。夏から何度も練習を重ねて書き込んだだけあって、いずれも見応えある力作ぞろい。書体もさまざまな個性的な作品が並び、訪れた人々の目を楽しませている。また、「私の一文字」と題した4年生の合作は「寛」「新」「希」などの文字を各自が一文字ずつ色紙大の紙に書いて、カラーージュのように展示したユニークな作品。会場に彩りを添えている。 開場時間は附属図書館ホームページを参考に。 http://www.aueilib.aichi-edu.ac.jp	入場無料	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	②シンポジウム、セミナー等	第4回科学・ものづくりフェスタ@愛教大	11/6	愛知教育大学 第一共通棟	本学が重点的に取り組んでいる「科学・ものづくり教育の推進」に関する成果を広く一般に公開し、また還元するため、今年も本学学生による「おもしろ科学実験」「ものづくり教室」「天文台一般公開」や本学教員による科学実験をはじめ、数学および理科検定協会からの協賛参加、学校教員によるワークショップなど、多彩なプログラムや記念講演を実施する。	入場無料。事前申込み不要。	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	②シンポジウム、セミナー等	大学改革シンポジウム(国立大学協会共催) 「大学院での教員養成をどうとらえるか」	11/20	ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 5階「ローズルーム」	教員養成の高度化が焦点になる中で、教員養成にとって教育系大学院(修士課程)のもつ役割と教育可能性は何かが問われている。今回の企画は、教員養成にとっての大学院の役割に焦点を当てて検討課題を探るものである。 論点として、そもそも「教員養成の修士化」はどのような意義を持つのか、また履修のポイントとして、大学院では長期的教育実習に特化したカリキュラムが有効なのか、それとも教科内容の構成や構想に関する理論と実践の融合を重視すべきか、という問題がある。シンポジウムでは、教員養成と大学院との関係を教育政策論の視点から、文部行政の立場から、さらに教科構成力の可能性から、それぞれの専門家に報告をお願いし、これらの問題提起を切り口に、喫緊の課題となっている教員養成と大学院の有機的連携の鍵となる論点を深めるものである。	要件なし。事前申込みが必要。電話、ファックス、メールで受け付け。	愛知教育大学 広報室 TEL 0566-26-2738 ファクス 0566-26-2500 E-mail:sympo2010@m.auecc.aichi-edu.ac.jp http://www.aichi-edu.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
愛知教育大学	④サイエンスカフェ等	第1回愛知教育大学アカデミック・カフェ	11/30	愛知教育大学 本部棟3階「第5会議室」	本学初開催のアカデミック・カフェ。テーマは「2010年ノーベル物理・化学賞って何だったの?」。日本人二人が受賞した2010年ノーベル賞を、本学教授が解説。コーヒーを片手に、最先端の研究のエッセンスにふれる“科学のタベ”。	入場無料 一般参加も可 事前に人数を連絡(当日の参加も可)	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	⑤演奏会等	秋のランチコンサート	11/24	愛知教育大学附属図書館2階、多目的利用スペース「アイ♥スペース」	本学音楽教育専攻の大学院生によるピアノソロ、連弾、声楽ソロ、アンサンブルなど。	入場無料	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	⑥大学祭等	「秋祭2010☆Ai Kyo Shout! ~秋空にとどろけ、祭りの祝砲~」	11/20, 21	愛知教育大学構内	秋祭の実行委員会は学祭実行委員会の1年生のみで構成し、企画・運営。そのため、春の大学祭とはひと味違った催し。「出店」「ステージ」「ミニゲーム」、そしてメイン企画となる「スポーツ祭」を実施、学生同士の絆を深める機会になっている。	企画情報や参加申込み方法は、学内掲示、ポスターなどで公開。	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	⑧その他	「カリアンナイト」イルミネーション	11/23~1/21	刈谷駅前倉庫モール沿い(刈谷市)	本学教員養成課程美術科の1,2年生有志約60人が、刈谷駅前商店街にイルミネーション作品22点を展示。4年目の今年は、「宇宙」をテーマにした地球、月、土星、ロケット、UFO、12星座など、アイデアを凝らした楽しい作品で演出。地元小学生との初のコラボレーション作品も登場。	入場無料	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
名古屋工業大学	①オープンキャンパス等	第3回オープンキャンパス	11/13	名古屋工業大学	・各学科の教育・研究内容、進路状況の説明 ・大学授業の模擬体験 ・研究施設・設備や実験風景の見学 ・高校生やその保護者を対象にした説明会「理系のための大学・学部・学科選び」の開催 ・サイエンスカフェ	高校生・保護者	電話番号:052-735-5083 http://www.nitech.ac.jp/
名古屋工業大学	①オープンキャンパス等	附属図書館開放	11/19-20	名古屋工業大学附属図書館	工大祭の開催に合わせて、附属図書館の施設開放を実施(通常時は資料利用者のみに開放)館内にて企画展示(内容は未定)の実施	特になし	名古屋工業大学附属図書館(学術情報チーム 情報企画担当) 電話 052-735-5098 http://www.lib.nitech.ac.jp/
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋工業大学新技術説明会	11/12	科学技術振興機構 JSTホール(東京・市ヶ谷)	発明者自身が企業関係者に大学発のライセンス可能な特許に係る技術説明を行い、実施企業・共同研究パートナーを募る。	特になし	科学技術振興機構 産学連携担当 TEL:0120-679-005 http://www.jst.go.jp
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	名工大・名古屋市大合同テクノフェア2010	11/17	吹上ホール	名工大・名古屋市大の持つ研究シーズを広く一般に公開するとともに、自らの研究シーズを事業化・実用化する機会を設け、産学官連携を推進する。	特になし	名古屋工業大学産学官連携センター TEL:052-735-5627 FAX:052-735-5542
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	国際自動車工学教育研究センターシンポジウム—スマートコミュニティの構築に向けて—	11/22	ウイングあいち 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38	これからの自動車には、地球環境の保全、エネルギー問題の解決、電気化・IT化の進展などへの対応が期待される。このために現状解決しなければならない問題は何か、自動車に求められる新たな機能に何が必要かなど、さまざまな解決策が求められている。そこで、次世代自動車関連スマートグリッドを中心に産官学の専門家に全体構想から具体的な技術について講演頂く	定員100名	国際自動車工学教育研究センター 宮西 TEL:052-735-5240 メール:miyanishi.sakiko@nitech.ac.jp FAX:052-735-5506
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	産業防災連続セミナー「地域減災・企業減災の現在」	10/19、11/2、11/16、11/30	ウイングあいち 中会議室(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)	「減災まちづくり」プロジェクトの活動の一環として、巨大地震が想定される東海地域の企業・自治体等各種団体の方々を対象として、地震による経済被害を事前に軽減する「減災」技術をテーマにセミナーを実施する。	特になし	名古屋工業大学産業防災研究会 おもひ領域 兼田研究室 水野 TEL・FAX: 052-735-5511 Email:mizuno.yasoi@nitech.ac.jp http://www.bosai.nitech.ac.jp/
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	週末ワークショップ	11/27,28、12/12	トヨタテクノミュージアム 産業技術記念館	次代を担う子供たちが「モノづくり」に興味を持ち、豊かな創造性を育むきっかけとなるよう、トヨタテクノミュージアム産業技術記念館が主催する週末ワークショップに名古屋工業大学技術グループが参画し、小中学生を対象とした「モノづくり」の楽しさを体験する機会を通じて、広報活動を行う	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館ホームページより	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館 電話番号: 052-551-6189, 6190 http://www.tcm.it.org/workshop/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	分野別セッション	11月下旬	名古屋工業大学校友会館	教員による講演会、および会員と教員との技術懇談会。	研究協力会会員(非会員でも可)	名古屋工業大学研究協力会 TEL/FAX:052-735-5538 E-mail:kyoryoku-pai@adm.nitech.ac.jp
名古屋工業大学	③公開講座、市民講座等	なごや環境大学秋期講座「エコ事業所優秀賞・特別賞」受賞企業から学ぶ「2010〜」〜トップランナー企業の現場からヒントを得る〜	10/20	名古屋工業大学	なごや環境大学の秋期講座の一つとして、エコ事業所優秀賞・特別賞受賞事業所を訪問する現場見学等主体の講座	企業のCSRや環境部門に携わる方、他企業の省エネなどの実践事例に興味がある方、環境活動に熱心に取り組む企業の現場を見てみたい市民の方	なごや環境大学実行委員会:052-223-1223 http://www.n-kd.jp/modules/piCal/index.php?action=View&event_id=000008410 名古屋工業大学安全管理室:052-735-5148
名古屋工業大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度防災・消防訓練	11/10	名古屋工業大学(名古屋市昭和区御器所町)	市民が参加することのできる消防訓練及び防災訓練(予定)	名古屋工業大学近隣の町内会	名古屋工業大学 安全管理室 TEL: 052-735-7163 名古屋工業大学 財務チーム TEL: 052-735-5028
名古屋工業大学	③公開講座、市民講座等	「プログラミング体験〜ロボットを動かすプログラムを作ろう〜」	11/13	名古屋工業大学 20号館201号室情報工学科演習室	高校生を対象にした講座です。コンピュータの入った機器を思い通りに制御するために必要なプログラミングの考え方を学び、ロボットを動かすプログラムを作ります。コンピュータで「ものを操る」ということの楽しさを体験してみましょう。	高校生	電話番号:052-735-5066 FAX番号:052-735-5072 http://www.nitech.ac.jp/course/
名古屋工業大学	③公開講座、市民講座等	「未来材料の創出-新しいエネルギー変換システムへ向けて-」	11/4,11,18,25,12/2	名古屋工業大学 クリスタルプラザ多治見 4F講義室	技術者、研究者、関心をもつ一般の方を対象に、水素、熱、太陽エネルギーなどを多角的に利用する次世代エネルギー変換システムの研究開発の基礎となる知識、技術の一端に関してセミナーを開催します	参加費6,000円 技術者・研究者 関心を持つ一般の方	電話番号:052-735-5066 FAX番号:052-735-5072 http://www.nitech.ac.jp/course/
名古屋工業大学	④サイエンスカフェ等	「コンピュータサイエンス・アドベンチャー-理論計算機科学はこんなに面白い!」	11/13	名古屋工業大学 6号館大学院セミナー室	高校生以上を対象に、アルゴリズム、計算論、情報理論、暗号、人工知能、計算幾何学など理論計算機科学における主要な内容を、現実世界における実例を通して直感的にわかりやすく解説します。	高校生以上	電話番号:052-735-5066 FAX番号:052-735-5072 http://www.nitech.ac.jp/course/
名古屋工業大学	⑥大学祭等	大学祭(「工大祭」)	11/19-20	名古屋工業大学内及び隣接する名古屋市管理の鶴舞公園内	課外活動の一環として、学生を主体に課外活動の成果発表や催事を行うとともに研究室を一般に開放し、地域住民との交流を図ると同時に、大学の教育研究活動への理解を深めてもらうことを目的に開催している。	特になし	学生生活チーム 052-735-7255 http://www.koudaisai.com/
豊橋技術科学大学	①オープンキャンパス等	大学見学	10/20	豊橋技術科学大学学内	一般市民にキャンパス内を案内することで、大学の活動を理解し、大学に親しみをもってもらいたい。	参加要件は特になし。 Eメール、Faxまたは電話による事前予約が必要。	総務課広報係 Tel: 0532-44-6506 Fax: 0532-44-6509 Eメール: kouho@office.tut.ac.jp
豊橋技術科学大学	①オープンキャンパス等	ラボツアー(研究室見学)	随時	豊橋技術科学大学学内	研究室を公開し、大学での研究内容を説明することで、進路選択の参考としていただく。	参加要件:原則として、学科(クラス)単位で申込み 申し込み方法: EメールまたはFaxにて、ラボツアー参加申込書を提出	総務課広報係 Tel: 0532-44-6506 Fax: 0532-44-6509 Eメール: kouho@office.tut.ac.jp
豊橋技術科学大学	②シンポジウム、セミナー等	エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)開所記念国際シンポジウム	11/15	豊橋技術科学大学	世界最高水準を目指したエレクトロニクス先端融合領域の拠点形成を目指した「エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS:アイリス)」の開所を記念し、著名な研究者を招いた国際シンポジウムを開催して、大学の研究活動を広く社会に発信する。	参加制限なし 申込みは、E-mail又はFAX	豊橋技術科学大学研究協力課 系・センター支援グループ TEL: 0532-44-6549 FAX: 0532-44-6568 E-mail: eiris@office.tut.ac.jp
豊橋技術科学大学	②シンポジウム、セミナー等	エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)国際シンポジウム2010	11/16	豊橋技術科学大学	世界最高水準を目指したエレクトロニクス先端融合領域の拠点形成を目指した「エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS:アイリス)」の開所を記念し、招待講演及び若手研究者を中心とした国際シンポジウムを開催して、大学の研究活動を広く社会に発信する。	参加制限なし 申込みは、E-mail又はFAX	豊橋技術科学大学研究協力課 系・センター支援グループ TEL: 0532-44-6549 FAX: 0532-44-6568 E-mail: eiris@office.tut.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
豊橋技術科学大学	②シンポジウム、セミナー等	人間・ロボット共生リサーチセンターシンポジウム2010	11/29	豊橋技術科学大学	工科系単科大学という機動力の良さとロボット開発環境の良さを利用し、従来とは違うロボットユニバーシティ構想というコンセプトの基で、人に優しい次世代共生型ロボットの研究開発を行っている「人間・ロボット共生リサーチセンター」の活動状況等を紹介するシンポジウムを開催して、大学の研究活動を広く社会に発信する。	参加制限なし 申込みはE-mail	豊橋技術科学大学 人間・ロボット共生リサーチセンター TEL:0532-44-6699 E-mail: sasaki@syscon.me.tut.ac.jp リサーチセンターHP http://robot.tut.ac.jp/index.html シンポジウムHP http://robot.tut.ac.jp/symposium2010.pdf
豊橋技術科学大学	③公開講座、市民講座等	水源の里「七郷一色」の生物多様性とマコモタケを楽しむ！ 〔三河コンヴェクションアカデミーにおける里山、里地の生物多様性の自然観察と食農教育〕 (独)地域の科学舎推進事業(地域活動支援)	10/9	新城鳳来地域間交流施設(三河コンヴェクションアカデミー) (愛知県新城市七郷一色)	マイクロバスで新城市七郷一色地区を訪ね、小学生とその家族を対象に、里山の秋の風景とマコモタケ、鮎滝などを楽しむ食農教育を実施する。 現地では、マコモタケの収穫、調理の他、水田土壌調査や草花・落ち葉によるしおり作りを体験する。また、バスでの移動中、豊川川水見学や産地直売施設での秋の野菜の調査を行う。	定員:25名(先着順) 対象:小学生とその家族 申込方法:メール、FAXまたは電話	豊橋技術科学大学先端農業・バイオリサーチセンター TEL/FAX:0532-44-1016 E-mail : saigusa@recab.tut.ac.jp http://www.tut.ac.jp/docs/101009shokunou.pdf
豊橋技術科学大学	④サイエンスカフェ等	Jr. サイエンス講座 (独)地域の科学舎推進事業(地域活動支援)	10/16、17	豊橋市視聴覚教育センター・同地下資源館 (愛知県豊橋市)	若年層の「理科・数学離れ」、「ものづくり離れ」対策に資するため、豊橋市教育委員会が主催する「子どものための科学展」に本学から4つの実験実習を体験できるコーナーを出展し、小中学生に対し科学・技術への興味・関心を深めるための取組を実施。 各コーナーでは、講師を務める本学教員の他、学生が助手として多数参加し、来場者に、わかりやすく解説することにより、こどもたちに興味を持たせることを特徴としている。 出展コーナー ・コンピュータを使った科学展オリエンテーリング・科学展マップづくり ・光の実験 ・エコロジーを学ぼう ・ロボットの操作体験	特になし	豊橋技術科学大学総務課地域連携係 (TEL 0532-44-6569)
豊橋技術科学大学	⑤演奏会等	豊橋技術科学大学吹奏楽団 第26回定期演奏会	10/17	ライブポートとよはし	音楽コンサート	入場料無料	国立大学法人豊橋技術科学大学学生課 TEL:0532-44-6553
豊橋技術科学大学	⑥大学祭等	第33回技科大祭	10/23	豊橋技術科学大学	大学の施設開放、地域住民向けイベント各種や子供向けイベント等	特になし 入場無料	国立大学法人豊橋技術科学大学学生課 TEL:0532-44-6553
三重大学	①オープンキャンパス等	秋のミニオープンキャンパス	11/6	三重大学キャンパス	各学部紹介、体験授業、入試相談、学生・教職員によるなんでも相談等	事前申込み不要	三重大学学務部入試チーム TEL 059-231-9063 E-mail: nyusiteam@ab.mie-u.ac.jp http://www.mie-u.ac.jp/exam
三重大学	②シンポジウム、セミナー等	COP10 in 三重	10/14	三重大学講堂・附属練習船勢水丸・COP10会場(名古屋国際会議場) ・亀山里山公園	① 三重大学附属練習船「勢水丸」から学ぶ伊勢湾洋上環境学習 ② 亀山の里山公園での自然と触れ合う里山学習 ③ 関宿での環境文化体験 ④ シャープ株式会社見学 ⑤ 鳥羽水族館、ミキモト真珠島、海の博物館見学 ⑥ COP10会場見学 ⑦ アジア・太平洋子ども&ユース環境宣言文採択・活動報告会 ⑧ アジア・太平洋環境大学コンソーシアム国際環境教育シンポジウム ⑨ アジア・太平洋環境コンソーシアム国際環境フォーラム	特になし	三重大学カーボンフリー大学推進室 T e l : 059-231-9823 :http://www.iso.mie-u.ac.jp/COP10/
三重大学	②シンポジウム、セミナー等	連携が開く女性研究者の未来	10/21	三重大学講堂(小ホール)	・特別講演「モデル育成事業から次のステップへ」 ・県内大学等7機関長によるパネルディスカッション「連携が開く女性研究者の未来」	特になし	三重大学女性研究者支援室 T e l : 059-231-9830 E-mail: pearl@ab.mie-u.ac.jp http://pearl.mie-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
三重大学	②シンポジウム、セミナー等	美し国おこし・三重さきもり塾公開シンポジウム	11/7	三重県教育文化会館	・基調講演「復興まちづくりの実践と防災人づくり—事後復興から事前復興・連続復興へ—」 ・基調講演「地域主体の復興まちづくり—輪島市における歴史・文化を活かした被災土蔵修復型まちづくり—」 ・大学教員等7名によるパネルディスカッション 「災害に備えるまちづくり・人づくり—三重県の「さきもり」づくりに向けて—」	10/25必着	「美(うま)し国おこし・三重さきもり塾」事務局 T e l : 059-231-9861 http://www.sakimori.eng.mie-u.ac.jp/
三重大学	②シンポジウム、セミナー等	第2回地域イノベーション学に関する国際ワークショップ	10/14,15	三重大学メディアホール	三重大学地域イノベーション学研究科は、「研究開発とプロジェクト・マネジメントが同時に学べる大学院」として2009年4月に発足以来、「地域イノベーションを牽引する人材」の育成と地域イノベーションを誘発する研究推進に取り組んで来ました。今回のワークショップでは、25人の地域イノベーターが異分野の融合研究と境界領域の研究についての成果を発表し、地域イノベーションの種をご紹介します。	参加申込み	三重大学大学院地域イノベーション学研究科事務室 TEL 059-231-9632 E-mail info@innov.mie-u.ac.jp http://www.mie-u.ac.jp/innovation/
三重大学	③公開講座、市民講座等	いきものいろいろ—「生物多様性のすゝめ」	10/9～23	三重大学生物資源学部	大学における教育研究の一端を広く公開し、一般市民の生活上・職業上の専門知識並びに一般教養を高めるため、年1回開催。講座は期間中3回行う。	特になし	三重大学生物資源学研究科チーム総務担当 T e l : 059-231-9626 http://www.bio.mie-u.ac.jp/
三重大学	③公開講座、市民講座等	医学部公開講座 ①「早く見つけよう、乳がん！」 ②「脳卒中、予防と治療の新しいトレンド」 ③「元気で長生きするために今できること」	10/16	三重大学医学部先端医科学研究棟	本学部の特色と専門性を生かして臨床医学の専門家による立場から講義を行います。	無料、先着100名	三重大学医学系研究科総務グループ TEL 059-231-5428 http://www.mie-u.ac.jp/exam
三重大学	③公開講座、市民講座等	第3回久留倍遺跡まつり	11/13	久留倍遺跡(四日市市大矢知) あさけプラザ第ホール(四日市市下之宮)	第Ⅰ部 天武天皇壬申の乱ウオーク(9:00～11:45) 久留倍まつりの主会場である史跡久留倍官衙遺跡を中心に、古代衣装をまとった市民が1300年前の事績の跡を歩きます。 第Ⅱ部 特別講演会「聖武天皇と万葉歌人と伊勢」 (13:00～16:30) 今回のテーマは万葉の世界と伊勢です。	第Ⅰ部参加申込み 第Ⅱ部 申込み不要	三重大学人文学部考古学研究室 yaa1948@gmail.com fax 059-231-9148
三重大学	③公開講座、市民講座等	肝がん撲滅運動記念講演会 C型肝炎市民公開講座	11/23	三重県総合文化センター小ホール	第1部-口演 14:00～15:05 ・「肝臓の役割と慢性肝炎の治療法」 ・「肝臓病をもちながら生活するには」 ・「肝疾患栄養食療法の最新の話題」 ・「最新の肝がん治療」 第2部-パネルディスカッション 15:15～16:00 「肝臓病との付き合い方」	参加費無料	三重大学医学部附属病院 肝炎相談支援センター TEL 059-231-5756
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「古文書の虚(うそ)と実(まこと)」	10/26・11/9・30	三重大学人文学部	古文書に書かれた文は、事実ばかりとは限りません。文書の形式や印の有無、筆跡などを手掛かりに、文書が実際にどのように機能したのかを読み取る方法を、江戸時代の古文書を事例に分かり易く解説します。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiki/kouza/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「商法の判例を読む」	11/1,8,15	三重大学人文学部	商法に関する近時の裁判例の中から、日常生活と密接な関連を有する三つの裁判例を取り上げます。じっくり読んでから、解釈論上の問題点について検討を加えたいと思います。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「生物多様性(COP10)と身近な生き物」	11/19,22,26	三重大学人文学部	10月に愛知・名古屋でCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)が開催されましたが、生物多様性とは何か? COP10で何が決まり、なにが課題として残ったのか? 身近な環境変化を知らせる大変重要な生物指標となる生き物を守るため、私たちの生活をどのように変えればよいのか? について分かりやすく解説します。四日市公害を経験した三重県だからこそできること、次世代を担う子どもや世界へ向けて何を伝えるのかについて、事例を挙げながら一緒に考えたいと思います。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「伝統的生産から近代的生産へ:日常生活文化の変化を考える」	11/2,9,16	三重大学人文学部	西欧世界で始まった産業革命以降、工業化とそれともなう近代化は私たちに日常生活に大きな変化をもたらしました。この変化は植民地時代を通じて世界各地に波及し、今日ではこの影響は生活のすみずみにまで及ぼしています。工業化の影響を受動的、間接的に受けるだけだった辺境地域でも、都市への人口集中や生産の場の変化などを通じて、大きな変化を被ろうとしています。生活のあり方を根本的に変えようとしている生産の変化について、アメリカやアジア太平洋地域の日常生活の変化を通じて考えます。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「異文化間コミュニケーションとギャップ」	11/9,16,30	三重大学人文学部	国内に異文化出身の人が多く住む時代になり、意思疎通がますます重要になっています。異文化間コミュニケーションの基本的な理解とともに、そこから生じるギャップについて考えます。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「現代の金融規制について考える～求められる金融の役割とは何か～」	11/16,30,12/7	三重大学人文学部	リーマンショックから2年、世界と日本の金融市場は投機マネーの規制をめぐって揺れ続けています。本ゼミでは、新自由主義改革によって大きく変貌を遂げてきた現代金融に求められる規制内容について検討し、さらに金融の本来的役割とは何かを考えます。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「ドイツ語圏のコミック事情」	11/19,12/3,17	三重大学人文学部	ドイツ、スイス、オーストリアのコミックの歴史をテーマとして、アメリカンコミックとの関係、日本のマンガからの影響、及び、ドイツ語圏独自のコミック作品について、お話しします。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiki/kouza/
三重大学	⑥大学祭等	第62回三重大学祭	11/6,7	三重大学キャンパス	屋外ステージ・室内企画(学術企画・研究発表)・模擬店・ミニコンサート・フリーマーケットなどがキャンパス内各所で行われます。	特になし	三重大学学務部学生サービスチーム T e l : 059-231-9060 http://miegao.okoshi-yasu.com/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
三重大学	⑥大学祭等	三重大学体育会応援団 第16回 翠旗揚げ	11/20	三重大学講堂	応援団は、「三重大学の総合活性化」、「クラブ・サークルの応援・壮行」、「地域社会の応援」3つを目標として、野球部等の試合や地域のステージで、声と元気を届ける「勢援」を送り続けてきました。声や太鼓で先導するリーダー部、たくさんの楽器で音楽を届けるブラスバンド部、華やかな笑顔で元気を与えるチアリーダー部の3部からなる応援団の、一年の集大成を飾る大迫力なステージ(13:30開場、14:00開演)をお届けします。	参加費無料 事前申込不要	三重大学体育会応援団 TEL 090-6207-5651 E-mail aks-74u.mark.stinger@ezweb.ne.jp http://f46.aaa.livedoor.jp/~miech eer/
北陸先端科学技術大学院大学	②シンポジウム、セミナー等	国際標準化交渉人材セミナー	10/8,15,22	北陸先端科学技術大学院大学 東京サテライト (東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティA棟19階)	「知的財産推進計画2010」で示された国際標準化特定戦略7分野から、今後、我が国が国際標準化について戦略的な展開を図る必要がある4分野を選択し、事例を示しながら国際標準化のプロセスに必要な交渉能力について議論を行います。	特になし	http://www.iaist.ac.jp/news/2010/0921.html
滋賀大学	①オープンキャンパス等	滋賀大学経済学部附属史料館平成22年度企画展 「古文書と絵図にみる湖辺の暮らし」	10月12日～11月12日	滋賀大学経済学部附属史料館1階展示室	江戸時代の琵琶湖沿いの村々における、漁業や水運・水害をめぐる歴史についての古文書や絵図を22点公開する。	9時30分から16時まで随時入館、無料	TEL・FAX 0749-27-1046 http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=10/1
滋賀大学	②シンポジウム、セミナー等	滋賀大学経済学部附属史料館平成22年度企画展関連講演会	10月23日	滋賀大学本部棟3階大会議室	講演「内湖利用の民俗文化とその歴史的意義」 同志社大学准教授 佐野静代 展示解説 経済学部附属史料館専任教員 青柳周一	無料、当日受付	TEL・FAX 0749-27-1046 http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=10/1
滋賀大学	③公開講座、市民講座等	びわ湖体験学習会	10月23日	琵琶湖上(琵琶湖南湖と北湖) 乗船場所は滋賀大学「びわ湖・瀬田川オブザベトリ」(滋賀県大津市)	本学の調査艇を利用した環境学習プログラムで、琵琶湖の南湖と北湖に出かけて、直接水に触れ、水質や底質の調査を通してびわ湖の環境を身近なものとして捉えることを目的としています。対象は小・中・高校生から一般市民まで幅広いものとなっていて、無料で参加できますが、調査艇の定員の関係で、一度に乗船できるのは18名までです。	小学4年生以上 FAX又はメール	滋賀大学教育学部企画係 電話 077-537-7701 FAX 077-537-7840 kikaku@edu.shiga-u.ac.jp
滋賀大学	③公開講座、市民講座等	公開講座 「経済危機とケインズ経済学の復権」	10月2、9、16日	滋賀大学サテライト・ブラザ彦根	10月2日:世界恐慌とケインズ経済学の登場 10月9日:大戦後のグローバルな市場経済と古典的な経済思想 10月16日:経済危機とケインジアンのマクロ経済政策	電話、FAX、Eメール	滋賀大学学術国際課地域連携係 電話番号:0749(27)7521 FAX :0749(27)1174 Eメール:koukai@biwako.shiga-u.ac.jp http://www.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=7/2:0
滋賀大学	③公開講座、市民講座等	公開講座 「古典に学ぶ」	11月13、20、27日	滋賀大学大津サテライト・ブラザ	11月13日:市場を支配するもの(紹介古典 ハイエク『法・立法・自由』) 11月20日:格差問題への応答(紹介古典 ロールズ『正義論』) 11月27日:民主主義の限界?(紹介古典 バーク『フランス革命の省察』)	電話、FAX、Eメール	滋賀大学学術国際課地域連携係 電話番号:0749(27)7521 FAX :0749(27)1174 Eメール:koukai@biwako.shiga-u.ac.jp http://www.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=7/2:0
滋賀大学	⑥大学祭等	紫菀祭	11月13、14日	滋賀大学教育学部キャンパス	学祭ライブ、お笑いライブ、模擬店の出店、フリーマーケット等の催し物	未定	滋賀大学教育学部学生センター 077-537-7708
滋賀大学	⑥大学祭等	滋大祭	11月6、7日	滋賀大学経済学部キャンパス	教室展示、フリーマーケット、模擬店、吉本芸人ライブ 等	申込不要	http://shidaisaijimdo.com/ TEL 0749-27-1137

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
滋賀医科大学	③公開講座、市民講座等	体験授業「テーマ:労働と健康」	10月23日	滋賀医科大学臨床講義等	労働と健康について	高校生 FAX、メール	滋賀医科大学 学生課入試室 (077-548-2071)
滋賀医科大学	③公開講座、市民講座等	第4回滋賀県脳卒中市民公開講座	10月24日	滋賀医科大学看護学科棟	「脳動脈瘤とくも膜下出血～最新情報～」	140名 郵送、FAX、電話	滋賀医科大学 医学部 脳神経外科講座 (077-548-2257)
滋賀医科大学	③公開講座、市民講座等	健康教育学習会	10月14、15日	10/14:滋賀県高島市 10/15:滋賀県長浜市	お産と子宮がん～自分の遺伝子を安心して次世代に残すため	一般の方 50名 電話、ホームページ、はがき、FAX	滋賀医科大学 里親支援室 (077-548-2802)
滋賀医科大学	③公開講座、市民講座等	公開講座 「がん・感染症を考えよう!」	10月7、14、21日	滋賀県草津市立まちづくりセンター	10月7日:「泌尿器がんの内視鏡手術」、「身近なウイルス感染症(C型肝炎)」、「身近なウイルス感染症(HIV/AIDS)」 10月14日:「自分の体質にあった医療をうけよう～遺伝子・環境因子にもとづいたがん予防と治療の展望～」、「インフルエンザ」 10月21日:「皮膚ガンの話、膠原病は皮膚症状ではじまる」	一般の方 100名 ホームページ、はがき、FAX	滋賀医科大学 学生課 (077-548-2142)
滋賀医科大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「高齢者の健康」	11月1、8、15日	滋賀県草津市立まちづくりセンター	11月1日:高齢者の看護・介護 11月8日:「防ごう慢性腎臓病」 11月15日:「排尿の異常について(尿失禁、排尿困難)」、「ロコモティブシンドロームと腰痛のはなし」	一般の方 100名 ホームページ、はがき、FAX	滋賀医科大学 学生課 (077-548-2142)
滋賀医科大学	⑥大学祭等	大学祭(若鮎祭)	10月23～24日	滋賀医科大学	夜回り先生(水谷 修)講演会・医療体験・整体体験など	教職員・学生・一般 申し込み不要	滋賀医科大学 学生課 (077-548-2070)
京都大学	①オープンキャンパス等	花山天文台一般公開	10月24日	花山天文台	施設の公開・展示陳列と天体観望会を行い、また、ネットワークを経由して飛騨天文台で観測された天体画像をリアルタイムで上映します。花山・飛騨天文台で現在行われている最先端の天文研究をわかりやすく説明します。	インターネットまたは 往復ハガキでの事前申込み	Tel: 075-581-1235 E-mail: kwasan2010@kwasan.kyoto-u.ac.jp http://www.kwasan.kyotou.ac.jp/education/open/
京都大学	①オープンキャンパス等	第20回市民公開日	10月31日	京都大学 豊長類研究所	犬山市及び近隣市町村、研究所周辺にお住まいの方を対象に所内を公開。所内教員による講演の後施設見学を行う。	往復はがきによる事前申込み(60名、申込者多数の場合は抽選)	京都大学 豊長類研究所総務掛 0568-63-0512 http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/index-j.html
京都大学	①オープンキャンパス等	上賀茂試験地秋の自然観察会	11月13日	京都大学 フィールド科学教育研究センター 上賀茂試験地	自然観察及びネイチャークラフト	対象:一般 定員:30名(応募者多数の場合抽選) 締切:10月29日 申込方法:往復はがき・電子メールのいずれかの方法で申し込んでください。	〒603-8047 京都市北区上賀茂 本山2 京都大学上賀茂試験地 メールアドレス:kamigamo@kais.kyoto-u.ac.jp (件名:観察会参加申込み) TEL:075-781-2404 http://fserc.kais.kyoto-u.ac.jp/kami/
京都大学	①オープンキャンパス等	2010年秋季特別展「昆虫標本からさぐる環境変動—花を訪れる虫たちのいま、むかし—」	10月13日～12月12日	京都大学総合博物館	「生物多様性の意味って?」「環境変動が起きると、私たちの暮らしにどんな影響があるんだろう?」 近年地球環境への関心が高まる一方で、こうした疑問について上手く答えられる人は少ないのではないのでしょうか。 本展示は、私たちの身近な所にいる「昆虫」にスポットを当て、昆虫の多様性、花を訪れる虫と植物の共生関係などを分かりやすく解説し、関係する多くの標本を展示します。	観覧料:一般400円/高校・大学生300円/小・中学生200円 ※11月13日(土)・11月14日(日)関西文化の日のため観覧無料	電話番号:075-753-3272 http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
京都大学	①オープンキャンパス等	京都大学宇治キャンパス公開2010 サイエンスが創る未来の社会	10月23、24日	京都大学宇治キャンパス、宇治川オープンプラボラトリー	宇治キャンパス公開では、通常は見学できない実験施設の公開、最新の研究成果を紹介する総合展示、公開講演会、相談コーナー、樹木観察会等を実施しています。毎年、地域住民・学生等多くの参加者があり、宇治キャンパスとして、地域に密着した大学の活動を推進しています。	一般市民、大学生、高校生、中学生、小学生など、どなたでも参加可能です。 参加料：無料、事前申込み不要	京都大学宇治地区事務部研究協力課 Tel.0774-38-3350 http://www.uji.kyoto-u.ac.jp/open-campus/2010.html
京都大学	①オープンキャンパス等	京都大学ホームカミングデイ特別企画「龍馬と半平太の手紙」	11月13～21日	京都大学総合博物館	幕末を駆け抜けた坂本龍馬や武市半平太の書状・絵画を特別に期間限定で公開します。 京都大学附属図書館の収蔵庫に収められ、普段は目にするのでない貴重な原文書の数々です。	観覧料：一般400円/高校・大学生300円/小・中学生200円 ※11月13日(土)・11月14日(日)関西文化の日のため観覧無料	電話番号:075-753-3272 http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/
京都大学	②シンポジウム、セミナー等	アトムサイエンスフェア講演会	10月2日	熊取交流センター(煉瓦館)「コットンホール」	「関西を襲う巨・大地震の正体と被害軽減化対策」をキャッチコピーとする地域住民を対象とした講演会。以下の2つ演題について講演する。 (講演1)演題：巨・大地震の正体と揺れ(地震動)の予測 講師：釜江 克宏 教授(京都大学原子炉実験所) (講演2)演題：巨・大地震に向けて何が出来るか？ - 社会科学の立場から 講師：矢守 克也 教授(京都大学防災研究所)	対象は中学生～一般。申込みは不要。	京都大学原子炉実験所総務課総務掛 TEL:072-451-2310 http://www.rii.kyoto-u.ac.jp/gyoji/atoms/asf-koen.htm
京都大学	②シンポジウム、セミナー等	京都大学未来フォーラム	10月14日	京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール	大学と社会との協力・連携を一層深めるため、企業や官庁、国際機関、NGO、大学・研究機関、マスメディア、文化・芸術など様々な分野で活躍する卒業生を迎えて、講演と意見交換を行っています。	http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h8/d2/news4/2010/101014_1.htm またはファックス、はがきでお申込ください。	京都大学企画部社会連携推進課 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-2233 FAX 075-753-2286 http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h8/d2/news4/2010/101014_1.htm
京都大学	②シンポジウム、セミナー等	アトムサイエンスフェア	10月24日	京都大学原子炉実験所	小学生～一般を対象としたイベント。 実験教室(おもしろ電池を作ろう!、放射線で飛行機雲を作ろう!)、体験コーナー(DNAを見てみよう!、コップの中の虹を見てみよう!、携帯電話の電波を見てみよう!、放射線検知器で宝探し)、展示コーナー等を設ける。	対象は小学生～一般。ハガキ、FAX、またはホームページより申込み。	京都大学原子炉実験所総務課総務掛 TEL:072-451-2310 http://www.rii.kyoto-u.ac.jp/gyoji/atoms/asf.htm
京都大学	②シンポジウム、セミナー等	中国自動車シンポジウム	11月6日	京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール	中国自動車市場のボリュームゾーンを探る — 小型車・低価格車セグメントにおける代替・競争構造 —	参加要件：特になし 申込方法：所属、氏名を連絡	Tel :075-753-3428 http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/~shanghai/
京都大学	②シンポジウム、セミナー等	サービス・イノベーション国際シンポジウム	11月13日	京都市北文化会館ホール	「サービスの国際化 — インバウンドとアウトバウンドのサービス展開 —」というテーマで、経営管理大学院特命教授でもある 溝畑 宏 観光庁長官の基調講演及びサービスの国際化に関するパネル討論を行う。	参加要件：なし(参加費無料) 申込方法： http://www.svc.gsm.kyoto-u.ac.jp/にて参加登録を行う	京都大学経営管理大学院 サービス・イノベーション担当事務 TEL:075-753-3535(月～金 9:00~17:00) http://www.svc.gsm.kyoto-u.ac.jp/
京都大学	②シンポジウム、セミナー等	第7回 時計台対話集会「森里海をつなぐ人づくり」	11月20日	京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール	京都大学フィールド科学教育研究センターでは、森里海循環学を基礎にして、豊かな自然環境の復活とその持続可能な利用の実現を目指しております。その趣旨を多くの人に共有していただくために、毎年、時計台記念館のホールにおいて、この時計台対話集会を開催しています。7回目となる今年度の時計台対話集会は、豊かな自然環境を復活させ維持していく次世代の人づくりについて、理想や現実、問題点などを、会場の皆様と一緒に活発に議論したいと考えております。	(一般公開)無料 (申込不要)	京都大学フィールド科学教育研究センター 企画情報室 TEL:075-753-6420 FAX:075-753-6451 E-mail:joho@kais.kyoto-u.ac.jp http://fserc.kyoto-u.ac.jp/main/centernews/h22/10/news08.html
京都大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度エネルギー科学研究科公開講座	11月6日	京都大学工学部2号館201講義室	エネルギー・環境に関する先進的で多様な研究の中から、現在、注目されている2つの研究のテーマを選択し、わかりやすく解説する。	申込方法は、電話、FAX、ハガキ等で下記問合せ先まで。 参加料は無料。	京都大学エネルギー科学研究科 学術管理掛 電話:075-753-4744 FAX:075-753-4745 http://www.energy.kyoto-u.ac.jp/pdf/koukai2010.pdf

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
京都大学	③公開講座、市民講座等	人文アカデミー「モダンジャズ入門」	11月25日	京都大学人文科学研究所本館大会議室	ジャズピアニストによるレクチャーと演奏 人文研教員もディスカッションに参加	申込不要・無料	京都大学人文科学研究所総務掛 075-753-6902 http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/
京都大学	③公開講座、市民講座等	京都大学春秋講義	10月4、18、25、27日、 11月17、24日	京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール 京都大学宇治キャンパス 宇治おうばくプラザ きはだホール	京都大学における学術研究活動の中で培われてきた知的財産について、広く学内外の人々と共有を図る目的で講義を行っています。平成22年度秋季月曜講義のメインテーマは「電子書籍と出版」、水曜講義は特にメインテーマを設けず、時宜に応じた話題を取り上げます。	申込不要	京都大学企画部社会連携推進課 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-2233 FAX 075-753-2286 http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h8/d2/news4/2010/101124.1.htm
京都大学	③公開講座、市民講座等	人文アカデミー「現代中国—そのイメージ」	10月7、14、21日	京都大学人文科学研究所本館セミナー室1	日清戦争から今日の現代アートに至る中国イメージの変遷を画像、映像を駆使しながら探る。	申込不要・無料	京都大学人文科学研究所総務掛 075-753-6902 http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/
京都大学	⑤演奏会等	京都市立芸術大学音楽学部大学院声楽専攻生及び教員によるクロックタワーコンサート～京都大学と京都市立芸術大学による交流の午後～	11月7日	京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール	京都市立芸術大学音楽学部大学院声楽専攻生及び教員によるオペラのハイライトの上演。	ホームページの申込フォームまたはファックス、はがきでお申込ください。(10月14日公開)	京都大学企画部社会連携推進課 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-2233 FAX 075-753-2286 http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h1/news4/2010/101107.1.htm
京都大学	⑥大学祭等	11月祭・研究室企画『化石化のメカニズムを探る』	11月23日	京都大学 時計台国際交流ホール	大学祭(11月祭)の事務局と連携し、大学祭の期間中、一般市民や小中高校生を対象に研究内容をわかりやすく展示・紹介する。 地質学鉱物学教室所蔵の貴重な化石標本の実物を展示し、参加者に実際に手で触れてもらいながら、生物の遺骸が化石として保存される道程を説明する。さらに30分程度のミニ講義を聞く。	自由参加(制限なし; 申込不要)	前田 晴良(京都大学・理・地鉱・准教授) Phone:075-753-4158 E-mail:maeda@kueps.kyoto-u.ac.jp
京都大学	⑥大学祭等	11月祭・研究室企画『超伝導体の化学』	11月15～17日	京都大学構内	学園祭(11月祭)の企画として、パネルを用いて超伝導体とは何かを概説し、あわせて最近の超伝導体の研究について紹介する。また、超伝導体に関する理解を深めるため、同時に高温銅酸化物超伝導体の1つであるYBa ₂ Cu ₃ O _{7-δ} の磁気浮上実験を行う。	自由参加(制限なし; 申込不要)	〒606-8501 京都市左京区吉田本町京都大学構内 京都大学11月祭事務局 TEL:075-752-9078 (内線2586) MAIL:kenki@mf.la 担当/研究室企画担当 廣木 大雅(理学部2回生)
京都大学	⑦ホームカミングデー等	第5回京都大学ホームカミングデー	11月13日	京都大学吉田キャンパス 他	全体会に始まり、記念講演会、部局同窓会主催講演会、京都大学マンドリンオーケストラ記念演奏会、懇親会、ホームカミングデー特別展、北部キャンパスツアー、写真コンテスト入賞作品展示、大学施設見学、歴史探訪ツアー等を開催します。	申込フォーム http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h8/d2/news4/2010/101113.1.htm	京都大学同窓会事務局(企画部社会連携推進課内) 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-2029 FAX 075-753-2286 E-mail alumni@www.adm.kyoto-u.ac.jp
京都教育大学	①オープンキャンパス等	第15回教科書展 暫定教科書編「折りたたみ教科書」に見る戦後教育の幕開け	11月5～25日(7、21、23日を除く)	京都教育大学附属図書館	本学附属図書館で所蔵している教科書を学内外に公開する「教科書展」を平成8年度から毎年開催してきました。初等・中等教育用教科書それぞれの各教科(明治時代から現代までの教科書を展示)の展示もほぼ終え、今年度は、終戦直後に作られ、1年間だけ使われた幻の教科書とも呼ばれる暫定教科書を展示します。	申込み不要です。開催日時にお越しください。	京都教育大学附属図書館 TEL 075-644-8176
京都教育大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度京都教育大学公開講演会 シリーズ『学ぶ楽しさ』第3回「博物館を楽しみ、使い倒そう」	11月19日	京都教育大学 藤森キャンパス	京都教育大学では、11月19日(金)に一般市民、教職員、学生を対象とした公開講演会を開催いたします。今年度は「学ぶ楽しさ」をテーマに全3回が予定されており、その3回目にあたる今回は、大阪市立自然史博物館館長の山西良平氏により「博物館を楽しみ、使い倒そう」と題して行う予定です。	一般市民、教職員、学生 ※事前の申込は不要です	京都教育大学企画広報課 TEL:075-644-8125 Mail:kouhou@kyokyo-u.ac.jp URL:http://www.kyokyo-u.ac.jp/KOUHOU/kouenkai/index.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
京都教育大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「たたら成形技法を用いた陶表現の可能性」	10月9日～11月27日 全5回(すべて土曜日に開催)	京都教育大学(藤森キャンパス) 立体加工実習室	本学美術科教員指導のもと、たたら成形技法による陶芸製作を行う。技法の体験を通してたたら成形についての理解を深め、その特徴を生かした陶芸製作を学ぶことができる。	※申込は終了しました。	京都教育大学 企画広報課(公開講座担当) TEL 075-644-8125 FAX 075-644-8515 Mail kouhou@kyokyo-u.ac.jp URL http://www.kyokyo-u.ac.jp/KOUHOU/koukaikouza/index.html
京都教育大学	④サイエンスカフェ等	ひらめき・ときめき理科実験—環境にやさしいマイクロスケール実験の体験—	11月13日	京都教育大学 1号館A棟 第三共通実験室	理科のおもしろさを体験する実験講座です。小さな実験器具を使うマイクロスケール実験で「水溶液の性質を調べる」、「電池・電気分解」を体験します。	対象:中学生 ※申込は終了しました。	京都教育大学企画広報課 TEL: 075-644-8793 FAX: 075-644-8515 E-mail:kikakoho@kyokyo-u.ac.jp URL http://www.kyokyo-u.ac.jp/KOUHOU/topics/22hirato/ki.html
京都教育大学	⑦ホームカミングデー等	ホームカミングデー 2010～ひろげよう京教ネットワーク～	11月13日	京都教育大学 藤森キャンパス	京都教育大学では毎年、卒業生や元教職員、在学生らの交流と親睦を深める「ホームカミングデー」を開催しています。懐かしい方たちとの再会を喜び、また世代間を越えたつながりを築く場となっています。	卒業生、元教職員、在学生 記念講演については、一般の方も参加可能です。 ※事前の申込は不要です	京都教育大学企画広報課 TEL:075-644-8125 Mail:kouhou@kyokyo-u.ac.jp URL:http://www.kyokyo-u.ac.jp/KOUHOU/hcd/index.html
京都工芸繊維大学	①オープンキャンパス等	平成22年度第2回オープンキャンパス	10月17日	京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス(京都市左京区松ヶ崎)	本学への入学を目指している高校生(受験生含む。)やその保護者、高等学校・予備校等教育機関関係者等に、本学の教育体制・内容、入学試験状況及び教育研究の実態についての情報を提供し、多数の意欲ある優秀な受験生の確保に資することを目的として開催します。	事前予約、参加費不要	京都工芸繊維大学 入試課 電話:075-724-7163 E-mail: nyushii@kit.ac.jp http://www.kit.ac.jp/
京都工芸繊維大学	①オープンキャンパス等	京都工芸繊維大学 教育懇談会	11月13日	京都工芸繊維大学 大学センターホール他(京都市左京区松ヶ崎)	本学では、学部学生の父母等保証人を対象に、本学の教育方針や履修・就職等の状況について説明し、率直な意見や感想をお聞きし、今後の本学の教育に活かすことを目的として、毎年、教育懇談会を実施しております。	参加対象者:本学学部学生の父母等保証人 申込み方法:返信用ハガキ	京都工芸繊維大学学務課 電話:075-724-7123 E-mail:gakumu@jim.kit.ac.jp http://www.kit.ac.jp/
京都工芸繊維大学	①オープンキャンパス等	展覧会「浅井忠が選んだフランス陶磁—明治35年購入の図案科標本より—」	10月12日～12月24日 (休館日:日曜・祝日)	京都工芸繊維大学美術工芸資料館(京都市左京区松ヶ崎)	今回の展覧会では、浅井が選定したとされる資料のうちから、フランス陶磁器を中心に、これまで当館ではあまり展示してこなかった陶磁コレクションをご覧いただくことにより、浅井が目指した新たな陶磁器意匠や図案教育とは一体どのようなものであったのか、その実態に迫ります。	事前の申込等は不要です。直接当館へお越しください。 入館料 一般200円、大学生150円、高校生以下無料	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館 電話:075-724-7924 E-mail:siryokan@kit.ac.jp
京都工芸繊維大学	②シンポジウム、セミナー等	尖った「ものづくり」を生み出す総合プロデューサー創出—現代の悉皆屋を目指して—ワークショップ・フォーラム	10月25日	京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 総合研究棟4階 多目的室(京都市左京区松ヶ崎)	ワークショップでは、インクルーシブデザインを用いた「尖った」ものづくりの発見と具体化のプロセスを体験し、プロデューススキルの向上を図っていきます。 フォーラムでは、総合プロデューサーとして、現在活躍されている講師の方々を招聘して、具体的事例を通して、各々の総合プロデューサーの役割・考え方などの発表と今後のプロデューサーのあり方をディスカッションします。	無料 ただし事前申込み必要 FAXまたはE-Mailにてお申込ください	京都工芸繊維大学 サステイナブルデザイン教育研究センター 久保研究室 電話:075-724-7682 E-mail: kuboken@kit.jp
京都工芸繊維大学	②シンポジウム、セミナー等	繊維科学センター第2回大阪地区講演会「生き残りをかけた挑戦—日本のものづくり」	11月30日	綿業会館 本館7階大会場(大阪市中央区備後町2丁目5番8号)	「生き残りをかけた挑戦—日本のものづくり」をテーマに、講演、パネルディスカッション等を行います。	定員:150名 申込方法: WEB (http://research.web.kit.ac.jp/cfts/osaka2010/)か、FAX・e-mailでご送付ください。 締切日:11月16日	京都工芸繊維大学 繊維科学センター 電話:075-724-7701 FAX:075-724-7705 E-mail: fiber@kit.ac.jp
京都工芸繊維大学	③公開講座、市民講座等	京(みやこ)のサステイナブルデザイン特別講義	10月18日、11月15日	京都工芸繊維大学 60周年記念館1F記念ホール(京都市左京区松ヶ崎)	本講義は、先人が築き蓄積してきた循環型ライフスタイルをエコ教育に取り入れることで、昨今の環境問題を解決する具体的な手法を見出すことにあります。サステイナブルデザイン(地球に優しい持続可能な環境のデザイン)が、次代を担う「ものづくり」に大いに期待できるものとして、昨年に引き続き本年も「京(みやこ)のサステイナブルデザイン講義」を開催いたします。	申込み方法:FAXまたはE-mail	京都工芸繊維大学 サステイナブルデザイン教育研究センター 久保研究室 FAX:075-724-7682 E-mail:kuboken@kit.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
京都工芸繊維大学	③公開講座、市民講座等	～こころ塾「日本文化そもそも」～ 祈りと文化	10月31日、11月28日	京都工芸繊維大学京町家連携キャンパス(京都市中京区橋東詰町24)	現代に生きる私達がその繋がりや意味を理解しないまま暮らしている日本の文化と信仰の結びつきについて、わかりやすく、様々な講師に様々な視点からお話いただき、改めて私達の文化の根底にあるもの、さらには生き方を見つめなおしていくことを目的としています。	申込み方法:FAXまたはE-mail	京都工芸繊維大学 澤田研究室 電話:075-724-7739 FAX:075-431-7570 E-mail:info@wanogakkou.com
京都工芸繊維大学	④サイエンスカフェ等	おもしろ科学教室 in 丹後	11月13日	丹後・知恵のものづくりパーク(京都府京丹後市峰山町荒山225)	京都府丹後地域(2市2町)の小・中学生を対象として、理科(科学)に対する興味の高揚、おもしろさの再発見のためのミニ講義を含めた体験型のイベントを開催します。	参加要件:丹後地域2市2町の小・中学生 申込方法:メール、電話・FAX等	京都工芸繊維大学研究協力課 電話:075-724-7714 京都府繊維・機械金属振興センター 電話:0772-62-7401 E-mail:info@silik.pref.kyoto.jp
京都工芸繊維大学	⑤演奏会等	京都工芸繊維大学 室内管弦楽団による演奏会	11月20～22日	京都工芸繊維大学学生会館(京都市左京区松ヶ崎)	学園祭期間中に、大学の公認団体である室内管弦楽団が演奏会を行います。	当日現地にて申込み	京都工芸繊維大学 学生サービス課 電話:075-724-7147
京都工芸繊維大学	⑥大学祭等	松ヶ崎祭(学園祭)	11月20～22日	京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス(京都市左京区松ヶ崎)	学園祭を開催します。	直接、来学してください	京都工芸繊維大学 学生サービス課 電話:075-724-7147
大阪大学	①オープンキャンパス等	阪大病院見学会	10月1日	大阪大学医学部附属病院内	一般の方々にあまり見ることのない病院施設を見学いただき、大学病院というところを知っていただく。	一般市民(成人、個人) 約10名 はがき、FAX又は電子メール	
大阪大学	①オープンキャンパス等	まちなか祭における研究室等の施設開放	11月5～7日	大阪大学理学研究科	一般の方へ研究室等の施設を開放し、見学していただく。	事前申込不要	理学研究科庶務係 TEL:06-6850-5280 E-mail:ri-syomu@office.osaka-u.ac.jp
大阪大学	②シンポジウム、セミナー等	第26回湯川記念講演会	10月10日	大阪大学中之島センター10階 佐治敬三メモリアルホール 大阪市北区中之島4-3-53	当記念講演会は1985年より毎年開催しており、本学に在職していたノーベル物理学賞受賞者、湯川秀樹博士をたたえ、湯川博士の専門分野である物理学、あるいは関連する学問分野の成果を広く一般の方々に知って頂く機会を提供するものです。	事前に郵送、E-mail又はFAXでの受付。定員に余裕のある場合は、当日会場でも受付。	大阪大学大学院理学研究科内湯川記念講演会係 TEL:06-6850-5341 E-mail:yukawa5@het.phys.sci.osaka-u.ac.jp FAX:06-6850-5341 大阪大学総合学術博物館湯川記念室ホームページ http://www-yukawa.phys.sci.osaka-u.ac.jp/ 〒560-0043 豊中市待兼山町1-1
大阪大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度適塾記念講演会「緒方洪庵生誕200周年記念講演会－洪庵の学問を育んだもの－」	11月24日	大阪大学中之島センター 大阪市北区中之島4-3-53	大阪大学と適塾記念会の共催により、緒方洪庵及び門下生の業績を顕彰する事業の一つとして毎年開催している講演会です。本年は、以下の2つの講演を予定しております。 ・洪庵の学問を育んだ心 放送大学教授 大阪大学名誉教授 多田羅浩三 ・洪庵先生と大坂 大阪歴史博物館長 大阪大学名誉教授 脇田 修	受講料:無料 申込方法:FAX・メール・電話	大阪大学企画部広報・社学連携事務室 電話番号:06-6879-7016 FAX:06-6879-7156 ki-kousyagakurenkei@office.osaka-u.ac.jp
大阪大学	③公開講座、市民講座等	大阪大学×大阪ガス アカデミックッキングトルコ人の知らないトルコ音楽とトルコ料理 大阪大学大学院文学研究科 伊東信宏教授とともに	11月10日	大阪ガスッキングスクール千里 (06-6871-8561)	モーツァルトの「トルコ行進曲」について考え、そしてトルコ・ライスを作って食べながら、それがトルコの何を表象していたかを考えてみたいと思います。	10月7日からweb優先受付開始。定員:24名(先着順)。受講料:1,500円(税込)	大阪ガスッキングスクール千里 TEL:06-6871-8561 http://www.og-cookingschool.com/
大阪大学	③公開講座、市民講座等	第42回大阪大学中之島講座「いまを読み解く－医療・都市－」サブテーマB 「哲学する都市」	10月29日～12月8日	大阪大学中之島センター 大阪市北区中之島4-3-53	大阪大学は、1968年に国立大学で最初に公開講座を実施しました。今年で42年となる伝統ある市民講座です。今年度は、「医療・都市」に焦点を当て、本学が誇る講師陣により、現代の諸問題について、皆様とともに考えていきたいと思います。	対象 一般市民 学生 大阪大学21世紀懐徳堂にて受け付け	大阪大学21世紀懐徳堂 TEL:06-6850-6443 http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
大阪大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度大阪大学大学院薬学研究所公開講座	11月13、27日	大阪大学大学院薬学研究所2号館特別講義室	2006年度から薬学部6年生が導入され、薬剤師、薬学研究者の専門的かつ幅広い知識が益々必要とされています。本講座では、「くすりと医療」をテーマに、基礎から臨床までの最新の知見をもとに、現在の課題と将来への展望について、それぞれ最先端の分野で活躍する研究者が講述します。	大阪大学に限らず広く薬学部卒業生、薬剤師(開局、勤務を問わない)、製薬企業勤労者等、薬に関する基礎知識を有する方が対象ですが、一般の方でも本講座に関心のある方の参加を歓迎します。	〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-6 大阪大学薬学研究所庶務係 06-6879-8144(直通) http://www.phs.osaka-u.ac.jp/
大阪大学	④サイエンスカフェ等	超音波やX線で物体の内部を観察してみよう	11月3日	大阪大学歯学部附属病院放射線科	医療現場で使われている超音波装置やエックス線機器に身近に接してもらい、画像診断への理解や科学の面白さを学ぶことを目的に、大阪大学周辺の小学校中高学年の児童を対象に実習型教室を開きます。	小学校中高学年の児童。 申込は官製はがきにて大阪大学歯学部附属病院放射線科に申し込む。10月10日必着。	大阪大学大学院歯学研究所歯科放射線学教室 准教授 村上 秀明 電話:06-6879-2967
大阪大学	④サイエンスカフェ等	サイエンスカフェ オンザエッジ1、2	1:11月9日 2:11月16日	アートエリアB1 京阪電車中之島線「なにわ橋駅」地下1階コンコース(地下鉄「淀屋橋駅」「北浜駅」から徒歩約5分)	カフェ オンザエッジ1～先端の科学者が見ているコト・モノ～ 生体ライブカメラの照明役、蛍光プローブ分子の開発者が追っていること ゲスト:大阪大学大学院工学研究科 菊地和也 教授 カフェ オンザエッジ2～先端の科学者が見ているコト・モノ～ 細胞ライブカメラが追う、まだ誰も見ていない世界 ゲスト:大阪大学免疫学フロンティア研究センター 石井 優 特任准教授	事前申込不要・参加費無料	大阪大学大型教育研究プロジェクト支援室 06-6879-4786 http://akira-pj.lserp.osaka-u.ac.jp/
大阪大学	④サイエンスカフェ等	「最先端の物理を高校生に Saturday Afternoon Physics 2010」	10月16日～11月20日 「毎土曜日」6週連続	大阪大学 豊中キャンパス 理学部・大講義室D501 大阪大学 吹田キャンパス(見学)レーザーエネルギー学研究センター、核物理研究センター、工学研究科	本講義は平成17年度より開催しており、高校生を対象に、一線で活躍する研究者がわかりやすい講義と様々な実験デモや展示によって、最先端の物理を伝えるものです。	募集対象:高校生(教職員、参加者の保護者のオブザーバー参加も可能) 募集人数:180名 参加費:無料 事前に郵送・FAX、E-mail又はWebサイトでの申込が必要。	大阪大学大学院理学研究科内 湯川記念室 FAX:06-6850-5341 E-mail:sap2010@phys.sci.osaka-u.ac.jp http://www-yukawa.phys.sci.osaka-u.ac.jp/SAP/
大阪大学	⑥大学祭等	まちなか祭(大学祭)及び学内研究室等施設開放	11月5～7日	大阪大学豊中キャンパス	学生団体による課外活動の成果発表、各種アトラクション、園遊会及び豊中地区部局の共催による施設開放等が行われます。	特になし	(URL) http://www.machikanesai.com/ (TEL) 学生部学生支援課 06-6850-5022
大阪教育大学	②シンポジウム、セミナー等	講演「小学校英語活動において必要な英語力と指導力」 "The language and skills you need in Elementary School English Activities"	11月12日	大阪教育大学 柏原キャンパス 事務局棟4階 大会議室	目前に迫った小学校英語必修化を見据え、指導に必要な英語力について、デモンストレーションを交えながら、講演の内容が教育理論にどのように結びつくかを紹介する。 内容: ①英語ノートの活用・教室英語の練習を通じたコミュニケーションのための英語を探究 ②言葉遊びやゲームなどの英語活動の際に求められるスキルの分析 ※本講演は、英語により行う。	特になし(無料)	電話番号:072-978-3270 掲載サイト: http://www.bur.osaka-kyoiku.ac.jp/kikaku/program/egp/index.html
大阪教育大学	③公開講座、市民講座等	公開講座	10月～11月に開催	大阪教育大学柏原キャンパス、大阪教育大学天王寺キャンパス	(10・11月開催の講座一覧) ・美術実技講座-彫刻制作に挑戦しよう- ・市民のためのパソコン教室-ワード中級- ・中国文化講座-中国茶テスティング、お茶のある生活- ・書道講座	参加要件なし 事前にFAXまたは郵送にて申込み	大阪教育大学 学術部 学術連携課 地域連携係 072-978-3253 HP: http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~llc/
大阪教育大学	③公開講座、市民講座等	授業公開	10月～11月に開催	大阪教育大学 天王寺キャンパス	(10・11月開催の講座一覧) ・中国語講座、ドイツ語講座	参加要件なし 事前にFAXまたは郵送にて申込み	大阪教育大学 学術部 学術連携課 地域連携係 072-978-3253 HP: http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~llc/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
大阪教育大学	③公開講座、市民講座等	出前講義	10月～11月に開催	地域にある高校	(講義タイトル) ・ドイツの文化と社会 ・生物からバイオテクノロジーへ ・最新宇宙論入門 ・夢見の心理学 ・居住福祉からみる阪神淡路大震災	高校1・2年生対象 に総合的な学習として行う 申込なし	大阪教育大学 学術部 学術連携課 地域連携係 072-978-3253
兵庫教育大学	①オープンキャンパス等	教材文化資料館企画展示「私たちの座標－地図の今と昔」(平成22年度後期展)及び図書館Bookギャラリー(教材文化資料館展示協賛企画)	10月8日～2月24日	兵庫教育大学教材文化資料館展示室(附属図書館内に併設)	明治・大正の地理学関係の教科書や日本の古地図の収蔵資料から時代の生活文化の大きな流れを見ながら、現代の最先端技術による新しい地図表現の様々な形、さらに本学周辺の身近な情報までを展示している。Bookギャラリーでは、展示の主題に関連する図書館所蔵の書籍を紹介する。	申込みは不要。附属図書館開館時間中にカウンターで入館の手続きをすれば、誰でも無料で観覧できる。	兵庫教育大学教材文化資料館 0795-44-2362 http://www.hyogo-u.ac.jp/museum/index.html
神戸大学	①オープンキャンパス等	平成22年度資料展「『住田文庫』にみる開国と文明開化」	10月22日～12月21日	神戸大学附属図書館社会科学系図書館 2階展示コーナー	神戸大学附属図書館主催の資料展を開催し、一般公開を行います。	一般公開(無料)	神戸大学附属図書館情報リテラシー係 TEL:078-803-5313
神戸大学	①オープンキャンパス等	神戸大学史特別展「神戸大学と戦争(1937～1945)」	10月25日～11月5日	神戸大学百年記念館1階展示ホール	神戸大学附属図書館大学文書史料室主催の特別展を開催し、一般公開を行います。	一般公開(無料)	神戸大学附属図書館大学文書史料室 TEL:078-803-5035
神戸大学	①オープンキャンパス等	2010年山口誓子展	10月9～15日	神戸大学百年記念館展示ホール	一人でも多くの方々に山口誓子・波津女の文学の一端を知ってもらうため今回は「誓子・波津女 四季の句」をテーマに作品を展示します。	申込不要・入場無料	神戸大学研究推進部研究推進課総務係 TEL:078-803-5393 http://www.office.kobe-u.ac.jp/ksui-yamaguchiseishi/
神戸大学	①オープンキャンパス等	神戸大学史巡回展「神戸大学と戦争(1937-1945)」パネル展	11月16～29日	神戸大学アカデミア館2階オープンアカデミー	神戸大学附属図書館大学文書史料室主催の巡回展を開催し、一般公開を行います。	一般公開(無料)	神戸大学附属図書館大学文書史料室 TEL:078-803-5035
神戸大学	②シンポジウム、セミナー等	第22回山口誓子学術振興基金公開講演会	10月9日	神戸大学百年記念館六甲ホール	一人でも多くの方々に山口誓子・波津女の文学の一端を知ってもらうため外部講師を招いて俳句に関する講演会を開催します。	参加費:無料、定員300名 往復はがきに氏名・住所・電話番号を記入(連名可)の上お申し込みください。先着順に受け付けます。	神戸大学研究推進部研究推進課総務係 TEL:078-803-5393 http://www.office.kobe-u.ac.jp/ksui-yamaguchiseishi/
神戸大学	③公開講座、市民講座等	神戸大学大学院国際文化学研究科公開講座「文化としての宗教」－現代における聖なるものの可能性－	10月16、23日	神戸大学国際文化学部・国際文化学研究科	宗教を信仰の行為や教義そのものというよりも、生活や思考のパターン、あるいは社会モデルを提示して、人々のつながりをもたらす文化現象として捉え、現代の世界において「聖なるもの」がどのような役割を果たしているかを考えたいと思います。	申込受付を終了しました。	神戸大学大学院国際文化学研究科総務係 TEL 078-803-7515 FAX 078-803-7509 http://web.cla.kobe-u.ac.jp/aboutus/weeks/post-92.html
神戸大学	③公開講座、市民講座等	海事博物館市民セミナー「海路図や絵巻から見る江戸時代の海路の賑わい」	10月2、9、16、23、11月6日	神戸大学深江キャンパス 学術交流棟1F コンファレンスホール	「海路図や絵巻から見る江戸時代の海路の賑わい」をテーマに取り上げ、浪速から長崎までの海路図大型金屏風(六曲一雙)をはじめとし、江戸から長崎までの瀬戸内海を含めた道中図巻(巻物)など、海事博物館が所蔵する多数の江戸時代の海路図コレクションの展示をしながら、各講義により、江戸時代の海路の賑わいをより深く多角的に紹介することを目的としています。	申込用紙に必要事項を記載のうえ、各実施日の3日前までに、FAXでお申し込みください。 ※申込用紙は、問合せ先のHPに掲載しています。	神戸大学海事博物館 TEL・FAX:078-431-3564 不在の場合は、神戸大学大学院海事科学研究科総務係 TEL:078-431-6206 http://www.kobe-u.ac.jp/info/lecture/index.htm#maritime-H22_2

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
神戸大学	③公開講座、市民講座等	神戸大学文学部公開講座 「神戸と越境する文化」	10月2、9日	神戸大学瀧川記念学 術交流会館大会議室	今年度のテーマは「神戸」です。海港都市としての神戸はさまざまな文化を移入すると同時に、日本の文化を海外に発信する場でもあります。「越境する文化」の最も豊饒なトポスとしての神戸を人文学の諸分野から照らし出します。 また、講座中日には、クレズマー音楽のレクチャー・コンサートをを行います。神戸には日本でも珍しいシナゴグ（ユダヤ教の会堂）がありますが、画家シャガールも愛したその音楽を「オルケステル・ドレイデル」の皆さんに披露していただきます。	参加要件等 参加要件はありません。受講料払込後、受講申込票を郵送してください。	神戸大学大学院人文学研究科 総務係 TEL:078-803-5591 http://www.lit.kobe- u.ac.jp/extension/kokaikoza2010. pdf
神戸大学	③公開講座、市民講座等	「たんぼぼ教室」(親子幼児教室)	10月23日、11月20日	附属特別支援学校 生活訓練施設	地域の就学前の障害のある幼児とその親を対象として、親子あそび(療養)と懇談・相談を行います。	障害幼児とその親が対象です。 直接附属特別支援学校へお申し込みください。	神戸大学大学院人間発達環境学 研究科附属特別支援学校 TEL:078-936-5683 http://www.edu.kobe- u.ac.jp/hudev-yougo/
神戸大学	③公開講座、市民講座等	神戸大学大学院医学研究科公開講座 「生活習慣病:なぜ治療しないといけないのか?どのように治療するのか?」	10月23日～11月20日	神戸大学大学院医学研究科 A講義室(臨床研究棟4階)	本講座では、生活習慣病とは何か?治療しないどのような結果になるのか?具体的にどのような治療がなされるのか?という点について、学ぶことを目指しています。各分野の専門家である講師陣が最新の知見や治療の現状について、わかりやすく解説いたします。	対象:一般社会人及び学生の方 受講申込書によりFAXまたは郵送にて、お問合せ先へお申し込みください。	神戸大学医学部総務課企画法規係 TEL:078-382-5020 FAX:078-382-5050 http://www.med.kobe- u.ac.jp/info/o_class.html
神戸大学	③公開講座、市民講座等	神戸大学大学院保健学研究科市民講座(公開講座) 「最新の研究から家庭の保健・医療へ」	10月9、10日	神戸大学大学院保健学研究科(名谷キャンパス)	≪10月9日(土)≫ ○ 床ずれを治りにくくする感染を防ぐには ○ 蚊に刺されてうつる病気 ≪10月10日(日)≫ ○ 環境にいる細菌と感染について ○ 子宮がんの話	氏名・性別・年齢・住所・TEL・FAX・職業・受講したい講演題目を明記のうえ、郵送・FAX・Eメールのいずれかにより、問合せ先までお申し込みください。	神戸大学大学院保健学研究科 総務係 TEL 078-796-4502 FAX 078-796-4509 E-mail syomu2@ams.kobe-u.ac.jp http://www.ams.kobe- u.ac.jp/whats_new/pdf/siminkouz a10.pdf
神戸大学	③公開講座、市民講座等	神戸大学公開講座・ひょうご講座	9月26日～10月10日の間の日曜日	神戸大学大学院農学研究科・農学部C-101教室	『神戸大学研究最前線』というテーマで、最近注目の話題について研究を行っている教員を神戸大学の4大芸術系(人文・人間系、社会科学系、自然科学系、医学・生命科学系)から6名選出し、日頃知り得る機会が少ない神戸大学における研究フロンティアの状況を踏まえながら、研究者自身が講義を行います。	参加要件等 募集人数:100人 費用:無料 受講対象者:市民一般、学生 申込方法:来学、郵送、FAX又はメール	神戸大学企画部社会連携課広報係 TEL: 078-803-5022 FAX: 078-803-5024
神戸大学	⑥大学祭等	名谷祭(神戸大学医学部保健学科学部祭)	10月9、10日	神戸大学医学部保健学科学部(名谷キャンパス)	テーマ:「Now or Never やるなら今しかない!」 各専攻の模擬店、学科紹介、ア・カペラコーラス、ビンゴ大会など。	特になし	神戸大学大学院保健学研究科 教務学生係 TEL 078-796-4504 http://home.kobe- u.com/myoudani/index.htm
神戸大学	⑥大学祭等	六甲祭	11月13、14日	神戸大学六甲台第一キャンパス	毎年、テーマを掲げた関西最大級の規模を誇る神戸大学の学園祭です。学内/学外を問わず来場した、約4万人のお客様に対して、講演会、模擬店、学舎内出店、プロコンサート、園友会ステージ、ゲーム、フリーマーケット等様々なイベントを催します。	参加団体の方: http://home.kobe- u.com/rokkosai/dant ai.html 企業の皆様: http:// http://home.kobe- u.com/rokkosai/kyo usan.html 一般の方: 申込不要	神戸大学六甲祭実行委員会 TEL:078-802-6597 http://home.kobe- u.com/rokkosai/index.html
神戸大学	⑥大学祭等	大倉山祭(神戸大学医学部医学科)	園遊会:10月31日 シンポジウム:11月3日	園遊会:大倉山公園 シンポジウム:神緑会館	学生を中心に交流を深めるため、企画店などを開催します。 シンポジウムについては、詳細は未定です。	特になし	大倉山祭実行委員会 E-mail:ookura_fes10@yahoo.co.jp http://www.med.kobe- u.ac.jp/okura/
神戸大学	⑦ホームカミングデー等	第5回神戸大学ホームカミングデー	10月30日	出光佐三記念六甲台講堂(記念式典)、アカデミア館1階BELBOX食堂(ティー・パーティー)、社会科学系図書館等(特別展示・見学・イベント)、各学部(各学部企画)	卒業生や名誉教授と、現役学生・教職員とが交流を深めていただくイベント。内容として、記念式典、ティー・パーティー、特別展示・見学、学部企画のイベントなどがあります。	参加要件等:神戸大学に関わる方(卒業生、元教職員等) 申込方法:郵便はがき、メール、電話、FAX等	神戸大学企画部社会連携課 TEL:078-803-5414 FAX: 078-803-5024 http://www.kobe- u.ac.jp/alumni/HCD.htm

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
神戸大学	①ホームカミングデー等	第7回 留学生ホームカミングデイ (第5回神戸大学ホームカミングデイと同時開催)	10月30日	神戸大学 百年記念館 六甲ホール	在校生、卒業生、その家族や大学関係者が一堂に会します。今年は留学生とその恩師との絆を考えるとともに、新しい海外ネットワーク紹介、留学生によるパフォーマンス、各国の文化紹介など多彩なプログラムで行われます。	氏名、連絡先(住所)、KU Alumni Night(懇親会)への参加・不参加をご明記の上ご送付ください。電話でも受け付けます。	神戸大学国際部留学生課/留学生センター TEL:078-803-5262 http://www.kobe-u.ac.jp/hcd/2010/intl-hcd.htm
奈良教育大学	①オープンキャンパス等	新薬師寺旧境内遺跡展	5月7日～23年1月29日 (但し、日曜・祝日は休館)	奈良教育大学 学術情報研究センター・教育資料館	本学キャンパス内で平成20年に検出された『新薬師寺旧境内遺跡』に関する資料として、延石の実物大パネルや復元模型などを展示し、古都奈良の歴史ロマンに触れる機会としている。	特になし	奈良教育大学 学術情報研究センター 教育資料館 Tel:0742-27-9297 http://www.nara-edu.ac.jp/LIB/shinyakushi-ji20100508.html
奈良教育大学	②シンポジウム、セミナー等	ならやまオープンセミナー「グリム童話と語りの様式―金の鷲鳥をめぐって」	10月2日	奈良教育大学講義1号棟101教室	グリム童話と日本又は奈良の民謡を取り上げ、説話の東西比較を通して語りの魅力に迫ります。	対象:一般市民 申込不要、当日の参加可能。	奈良教育大学 学術情報課 電話 0742-27-9343 http://www.nara-edu.ac.jp/KK/open_seminar.htm
奈良教育大学	②シンポジウム、セミナー等	ならやまオープンセミナー「南の島の賛美歌と日本の唱歌」	10月9日	奈良教育大学講義1号棟101教室	太平洋の賛美歌の録音と日本の唱歌や賛美歌の録音を聞き比べながら、それらがいかかに似ているか実感していただきながら講演をすすめ、私たちの歌が本当はどこから来たのか、そしてこれからどこへ行くのか、めづらしい写真もまじえながら耳で確かめます。	対象:一般市民 申込不要、当日の参加可能。	奈良教育大学 学術情報課 電話 0742-27-9343 http://www.nara-edu.ac.jp/KK/open_seminar.htm
奈良教育大学	②シンポジウム、セミナー等	ならやまオープンセミナー「米つくり体験学習」	10月16日	奈良市白毫寺町 奈良教育大学自然環境教育センター	平成22年6月に田植えをした稲を、手で刈り取り・雑穀作業稲穂から籾、さらに玄米へと変化する様子を体験します。	申込受付は終了しました。	奈良教育大学 会計課 電話 0742-27-9112 http://www.nara-edu.ac.jp/KK/open_seminar.htm
奈良教育大学	②シンポジウム、セミナー等	ならやまオープンセミナー「親子で探ろう奈良の世界遺産」	10月23日	奈良市登大路町48番地興福寺 奈良市雑司町 東大寺	世界遺産に指定されている「古都奈良の文化財」について知識を深めることを目的としています。	対象:小・中学生の親子 申込方法:往復はがき 費用:拝観料・保険料 定員:21組(先着順)	奈良教育大学 谷口 電話 0742-27-9237
奈良教育大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度世界遺産学習全国サミット	11月28日	奈良教育大学構内	世界遺産学習やESDの先進的な実践報告会その他、市民対象の世界遺産学習会や講演会を予定し、文化遺産を通して地域に対する誇りや地域を大切に思う心情を養い、持続可能な社会の担い手を育てることを目的としています。	対象:一般市民 申込不要、当日の参加可能。	奈良教育大学 総務課 電話 0742-27-9108 奈良市教育委員会学校教育課 電話 0742-34-4763 http://www.naracity.ed.jp/gakkou-kyouiku/sekaisan/
奈良教育大学	③公開講座、市民講座等	寧楽秋季講座 ・古今東西やきもの見聞録:大和の土器たち ・倭の五王と須恵器生産	11月6日	奈良教育大学大会議室	・古今東西やきもの見聞録:大和の土器たち 古代において、やきものは、祭礼や日常生活に欠かせない重要なもので、歴史のく物差し」としてさまざまな役割をはたした事を考察します。 ・倭の五王と須恵器生産 長年の集積されたデータを通して、須恵器産地推定法が開発され、この方法を適用して、須恵器・埴輪などの生産と供給の過去を再現し、その背後にある社会体制について考察します。	対象:一般市民 申込不要、当日の参加可能。	奈良教育大学 総務課 電話 0742-27-9108 soumuka@nara-edu.ac.jp http://www.nara-edu.ac.jp/KK/open_seminar.htm
奈良教育大学	③公開講座、市民講座等	「教員養成大学による地域食育推進プログラム」によるシニア男性対象の料理講習会	11月30日	奈良教育大学調理室	シニア男性対象の料理講習会で、毎月1回開催している。食品の調理性を科学的に理解し、レパートリーを豊かにすることをねらいとする。栄養に関する基礎的な実験等も取り入れている。	申込受付は終了しました。	食育GPオフィス Tel&Fax 0742-27-9370 (受付時間 平日10時~17時)
奈良教育大学	③公開講座、市民講座等	子どもボールゲーム教室「バルシューレ」	10月6、13、20、26日、 11月10、17、24日、12月1、8、15日	奈良教育大学附属小学校体育館	「子どもボールゲームプログラム」などの球技種目にも共通する基本要素。子どもたちが楽しみながらいろいろな基本運動能力が身につく事を、目的としています。	申込受付は終了しました。	奈良教育大学 総務課 電話 0742-27-9108 http://www.ballschule-japan.com/program.htm

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
奈良教育大学	③公開講座、市民講座等	奈良教育大学オープン・クラス	10月4日～23年2月3日	奈良教育大学講義棟	大学開放事業の一環で、本学教育学部で開設している授業の一部を一般の方に公開し、大学を生涯学習の場として活用するという社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携を深めようとするものです。	HPを参照してください。	奈良教育大学 教務課教務担当 電話 0742-27-9124 http://www.nara-edu.ac.jp/OPENCLASS/openclas_s_top.htm
奈良教育大学	③公開講座、市民講座等	音楽教育講座「英語という言語学習」	10月9、23日、11月13、27日、12月11、25日	奈良教育大学図書館グループ学習室	イギリスの童歌を理解して、リズムとライムの音韻をつかみ、最後には暗唱して、英語能力を高め、英語には必要不可欠なリズムを身につけることを目的としています。	対象：一般市民(メールのある方) 申込方法：直接メールにて申込。 定員：10名(先着順)	奈良教育大学 総務課 電話 0742-27-9108 soumuka@nara-edu.ac.jp http://www.nara-edu.ac.jp/KK/open_seminar.htm
奈良教育大学	③公開講座、市民講座等	勾玉(まがたま)・摺仏(しゅうぶつ)・撥鏝(ぼちる)の手作り体験	7月24日～23年1月29日(毎週土曜日)	奈良教育大学 学術情報センター・教育資料館	古代の日本における装身具の一つであり、祭祀に使われていたと言われる勾玉や木版で印刷する仏画(摺仏)、正倉院宝物にも見られる彫り細工(撥鏝)の伝統技法の体験を通して、先人の知恵と技術を知る機会とする。	特になし	奈良教育大学 古文化財科学専修 金原研究室 電話:0742-27-9190 http://www.nara-edu.ac.jp/ADMIN/SECRETARY/magatama.html
奈良教育大学	⑥大学祭等	奈良教育大学大学祭「輝臺祭」	10月28～30日	奈良教育大学構内 他	本学学生が主体的に企画する大学祭。主な催し物として、ならまち界隈を学生等が仮装して練り歩く「仮装行列」が有名	一般の方。申込は不要	奈良教育大学大学祭実行委員会 E-mail:kibosai@hotmail.co.jp http://kibosai.bambina.jp/
奈良女子大学	①オープンキャンパス等	オープンキャンパス	11月6日	奈良女子大学キャンパス	模擬授業、各種体験、パネル展示、入学相談、在学生による懇談等を通じて、大学入学を希望する高校生等(その保護者、高校等教員、編入学並びに大学院入学希望者を含む。)に大学を紹介する。	事前申込不要 内容は高校生を対象としているが、特に参加要件を定めていない。	奈良女子大学入試課 電話 0742-20-3353 E-mail:narusika@jimu.nara-wu.ac.jp http://www.nara-wu.ac.jp
奈良女子大学	①オープンキャンパス等	図書館一般公開	11月6日	奈良女子大学附属図書館	秋のオープンキャンパスにあわせて図書館の一般公開を実施する。今年度新たに作成した図書館利用案内、図書館概要を参加者に配布し、リクエストに応じて適時図書館案内ツアーを実施する。	事前申込不要	奈良女子大学附属図書館 情報サービス係 Tel 0742-20-3303 Fax 0742-20-3250 http://www.lib.nara-wu.ac.jp/
奈良女子大学	①オープンキャンパス等	図書館展示 (1)「もっと「なら」を知ろう！」 (2)「図書館資料で見る平城京」	(1)10月1日～12月21日 (2)9月16日～23年3月31日	(1)奈良女子大学附属図書館1階展示スペース (2)奈良女子大学附属図書館2階展示コーナー	(1)平城遷都1300年祭にあわせ、当館で所蔵する奈良に関する本を「知る」「見る」など5つのテーマに沿って選び、展示する。キャッチコピーは「あなたのまだ知らない奈良、あります」。 (2)平城遷都1300年をテーマに、図書館資料から平城京に関する一般図書、調査報告、図録、古書、地図を選び、展示する。また、図書館ホームページで公開している奈良地域電子画像集の電子展示も行う。	図書館は学外者も常時利用が可能。 事前申込不要。	奈良女子大学附属図書館 情報サービス係 Tel 0742-20-3303 Fax 0742-20-3250 http://www.lib.nara-wu.ac.jp/
奈良女子大学	①オープンキャンパス等	アジア・ジェンダー文化研究センター特別展示「着物にみる近代日本の戦争」	10月31日～11月7日	奈良女子大学 記念館(重要文化財指定の旧奈良女子高等師範学校本館)	奈良女子大学では、大学が女子高等師範学校時代から収集している文物を、毎年、春季及び秋季に特別展示を行っており、今年度秋季は本学アジア・ジェンダー文化研究センター特別展示として、「着物にみる近代日本の戦争」と題し、乾淑子東海大学教授所有の近代の戦争柄着物のコレクション展示を行う。	対象：一般市民 申込不要	奈良女子大学総務企画課評価広報係 電話 0742-20-3220 http://www.nara-wu.ac.jp/news/H22news/101031.pdf
奈良女子大学	②シンポジウム、セミナー等	国立大学法人奈良女子大学第8回研究フォーラム	11月8日	奈良女子大学コラボレーションセンター3F	奈良女子大学社会連携センター産学官連携推進部門では、学外ビジネスフェアへの出展の他、一般の方に奈良女子大学へお越しいただくことにより、大学の研究内容をより身近に感じていただく機会として毎年1回開催している。	[所属社名・役職・ご芳名、連絡先]を明記の上、メールまたはFAXにより申し込んでください。	奈良女子大学社会連携センター 電話 0742-20-3734 FAX 0742-20-3958
奈良女子大学	④サイエンスカフェ等	サイエンス・オープンプラポ発表会	11月6、7日	奈良女子大学理学部	小・中・高校生の皆さんに数学(算数)・理科に親しんでもらうことを目的とした、体験型の公開イベントです。科学により親近感を持ってもらう事を目指し、理学部に所属する学生が主体となって各種企画を考案・実演します。	参加無料 申込不要	奈良女子大学学務課理学部係 (TEL:0742-20-3428、E-Mail:rjimu@cc.nara-wu.ac.jp) 奈良女子大学理学部のHP:http://www.nara-wu.ac.jp/rigaku/ 学生による広報のページ:http://www.ics.nara-wu.ac.jp/~u0825187/SOL/sol.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
奈良女子大学	⑥大学祭等	学園祭(恋都祭)	11月5~7日	奈良女子大学キャンパス	舞踊部、Jazzy Club、合気道部、美術部など、サークル活動の日頃の練習成果や作品を地域住民に発表したり、模擬店出店などを行う。	参加要件なし 申込不要	奈良女子大学恋都祭実行委員会 TEL 0742-20-3235(学生生活課課外事務室呼出し)
和歌山大学	①オープンキャンパス等	企画展「虹の架け橋—和歌山からブラジルへの移住者たち」	10月6~27日	和歌山大学附属図書館1階 展示コーナー	和歌山からブラジルへの移住者たちの日伯交流の歴史を振り返り、約50点の写真を通して紹介する。 和歌山とブラジルの間に「虹の架け橋」を築いてきた移住者たちの生活の様子や精神を描く。	特になし	電話 073-457-7891 http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/
和歌山大学	①オープンキャンパス等	特別展「西岡虎之助—民衆史学の出発(たびだち)—」	11月15日~12月17日	和歌山大学紀州経済史文化史研究所展示室(和歌山大学附属図書館3階)	和歌山が生んだ偉大な歴史家西岡虎之助を取り上げ、民衆史学の原点を探る。 内容としては、和歌山での暮らし、西岡虎之助の人物像、大著『荘園の研究』、民衆史家としての西岡、教育者としての西岡を再評価する。	特になし	電話 073-457-7891 http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/
和歌山大学	②シンポジウム、セミナー等	小野田 寛郎講演会「人は一人では生きられない」	10月18日	和歌山大学経済学部 E101教室	戦後30年が経ってルバング島から帰還した元日本軍兵士、小野田 寛郎氏による、特別講演会。氏は帰還後、ルバング島での経験を生かし、キャンプを通じて、青少年育成のための「自然塾」を開校し、1999年11月には文部大臣より社会教育功労賞、2005年には藍綬褒章を受章している。	参加要件：一般市民対象 講習料無料 申込方法：電話またはFAX	和歌山大学観光学部総務係 tel 073-457-8547 fax 073-457-8540
和歌山大学	②シンポジウム、セミナー等	生涯学習フォーラム・熟議(じゆくぎ)in和歌山	10月23日	ホテルグランヴィア和歌山	生涯学習系センターを中心とした地域貢献活動の在り方等について、文部科学省職員、大学教授、民間団体関係者、地域住民等が「リアル熟議」を行い、大学と地域それぞれの課題及びその解決策を導き出すことにより、国立大学及び地域全体における生涯学習政策の改善と充実に資する。	事前予約要(締切10月8日)。詳しくは本センターのホームページもしくは電話にて直接お問い合わせください。	和歌山大学地域連携・生涯学習センター 電話:073-427-4623 http://www.life.wakayama-u.ac.jp
和歌山大学	③公開講座、市民講座等	「地域活性化システム論」講座	11月27日	和歌山大学まちかどサテライト	「観光を通じた地域再生モデル」を鍵概念とし、観光戦略と観光企画の両輪から捉え、地域活性化に関する総論・各論を講ずることによって地域活性化の可能性を探ることを目的とする。	参加要件：一般市民対象 講習料無料 申込方法：電話またはFAX	和歌山大学観光学部教務係 TEL 073-457-8542 FAX 073-457-8540
和歌山大学	③公開講座、市民講座等	「観光カリスマ講座」	10月15日~23年3月17日	ダイワロイネットホテル和歌山 フォルテ・ワジマ	各観光地で活躍するキーパーソンの実践事例を学び、和歌山県の活性化に寄与することを目的とする公開講座「観光カリスマ講座」を開設し、積極的に社会人教育を実施する。	参加要件：一般市民対象、講習料無料 申込方法：電話またはFAX	和歌山大学観光学部教務係 TEL 073-457-8542 FAX 073-457-8540 http://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/page-95.html
和歌山大学	⑦ホームカミングデー等	第1回和歌山大学ホームカミングデー	11月20日	和歌山大学キャンパス	和歌山大学卒業生や教職員のOB・OGの方々を大学キャンパスに招き、本学の教育・研究等の現況などを紹介するとともに、学生や教職員との交流、大学の施設や大学祭の見学等を通して、和歌山大学の現況や諸活動について関係者の理解を深める機会とする。	和歌山大学卒業生及び教職員OB・OG 和歌山大学ホームページ、電子メール、ファックス、郵便	和歌山大学ホームカミングデー事務局(学生支援課内) 電話:073-457-7933 FAX:073-457-7100 E-mail:hcd@center.wakayama-u.ac.jp http://www.wakayama-u.ac.jp/homecoming/
奈良先端科学技術大学院大学	①オープンキャンパス等	オープンキャンパス2010(高山サイエスタウンフェスティバル)	11月13日	奈良先端科学技術大学院大学	子供達が楽しめる「飛び出す3D絵本」、「バーチャル平城京」などの体験プログラムの他、「バーチャルジェットコースター」、「炎のバレーボール」など多数のデモを体験いただけます。その他、情報科学研究科・バイオサイエンス研究科・物質創成科学研究科の最先端の研究を、パネル・ポスター展示やデモによりわかりやすく紹介します。	HPを参照してください。	奈良先端科学技術大学院大学 教育研究支援部 企画総務課 広報渉外係 TEL 0743-72-5112 FAX 0743-72-5011 E-mail : s-kikaku@ad.naist.jp http://www.naist.jp/activity/c04_01_j.html
奈良先端科学技術大学院大学	②シンポジウム、セミナー等	平城遷都1300年祭 平城京なりきり体験館「体験工房」での出展	10月2~22日	平城宮跡会場 平城京なりきり体験館「体験工房」	天平衣装をまとい優雅な動作で自律対話を行う案内役の人型ロボット「アクトロイド」やバーチャルに平城京内部を歩き回れる「平城京ウォークスルー」などの実際に体験できるデモをはじめ、情報科学研究科、バイオサイエンス研究科、物質創成科学研究科の最先端の研究成果の公開を通じて、古の都である平城宮跡から未来を体感していただきます。	参加要件はなし 体験料金は無料 申込みは不要	奈良先端科学技術大学院大学 教育研究支援部 企画総務課 広報渉外係 TEL:0743-72-5026 FAX:0743-72-5011 http://www.naist.jp/event/1300_j.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
奈良先端科学技術大学院大学	③公開講座、市民講座等	公開講座2010「基礎から学ぼう～人と人をつなぐ情報科学～」	10月30日、11月6、20、27日	奈良先端科学技術大学院大学	コンピュータやネットワーク、ロボット等に用いられている情報科学はこの数十年間で社会に大きな変革をもたらし、人同士の繋がりを支える基盤技術として、無くてはならないものになりました。本講座では、情報科学の基礎理論と最先端の応用技術の両方をバランスよく、わかりやすく解説します。	HPから、または、必要事項を明記のうえ、E-mailもしくはFAXによりお申し込みください。	奈良先端科学技術大学院大学 教育研究支援部 企画総務課 広報渉外係 TEL 0743-72-5112 FAX 0743-72-5011 E-mail : s-kikaku@ad.naist.jp http://www.naist.jp/activity/c04_01_j.html
鳥取大学	②シンポジウム、セミナー等	地域の歴史・文化と教育に関する講演会	10月20日	鳥取大学広報センター2F	地域の歴史・文化と教育に関する講演会を行うことを通じて、鳥取大学と地域との連携を深める。	鳥取大学教職員・学生、教育関係者、一般市民対象 申込方法:直接来場	TEL:0857-31-5053
鳥取大学	③公開講座、市民講座等	鳥取大学テニス教室	10月3、10、17、24、31日	鳥取大学テニスコート	市民一般を対象に、生涯スポーツ教育の一環として硬式テニスを取り上げ、実技指導をとおして硬式テニスの技術を高めると共に、運動不足に陥りやすい人たちの健康増進の一助とする。また、テニス運動機能学側面から解説することにより、硬式テニスに対する幅広い知識を習得する。	受講対象:初心者から上級者まで 定員 35名 受講料 5,000円 申込方法 電話、FAX、E-mail	鳥取大学教育センター TEL:0857-31-6775 http://www.uec.tottori-u.ac.jp/katudou/kouza/1/tennis2.htm
鳥取大学	③公開講座、市民講座等	鳥取大学公開授業講座(平成22年度後期)「鳥取学～とっとり再発見～」	10月5日～23年2月1日	鳥取大学共通教育棟A棟2階 A20講義室	この講義では、私たちが生活している「鳥取」の具体的な生きた姿を歴史・文化・社会・自然など様々な観点から総合的に学ぶことを通じて、地域社会の個性的・持続的な発展に貢献する意識を培うとともに、人類社会の地球的・21世紀的な課題を発見・解決する能力を養います。講師には、本学教員のほかに鳥取県知事、鳥取市長をはじめとする自治体関係者や学識経験者などを招き、多角的・総括的に学びます。	・募集人数50名。 ・受講料7,400円 ・申込方法:受講申込書を直接持参、郵送、FAXまたはEメール	TEL:0857-31-6773 Email:st-kyokikaku@adm.tottori-u.ac.jp
鳥取大学	③公開講座、市民講座等	「パソコン講座(ワードを使おう)」	11月6、7日	倉吉交流プラザ(鳥取県倉吉市)	パソコンの初心者を対象に、ワードを使った文書の作成、編集ができるよう指導する。	一般市民対象 申込方法:電話	鳥取大学 総合メディア基盤センター 事務局 TEL:0857-31-5326 ・倉吉市 教育委員会事務局 生涯学習課 TEL:0858-22-8167
鳥取大学	⑥大学祭等	大学祭 風紋祭(鳥取地区)、錦祭(米子地区)	鳥取地区 10月9～11日 米子地区 10月22～24日	鳥取キャンパス 米子キャンパス(医学部)	各学部の研究室や各サークルの催し物・講演・研究室公開・展示・音楽・演劇・模擬店等の多彩な行事を毎年開催しており、好評を得ている。	事前申込不要	鳥取大学学生部生活支援課 0857-31-5055 鳥取大学医学部学務・研究課 0859-38-7100
島根大学	①オープンキャンパス等	センターフェスティバル「第22回 秋の農場まつり」	11月6日	島根大学 生物資源科学部 附属生物資源教育研究センター本庄総合農場(松江市)	・生産物販売 ・農業体験 ・教育・研究紹介 ・子供向け遊びの広場の提供	自由参加	島根大学生物資源科学部附属 生物資源教育研究センター(本庄総合農場) TEL:0852-34-0311 FAX:0852-34-1823
島根大学	①オープンキャンパス等	ミュージアム・クイズラリー「クイズに答えてミュージアムグッズをもらおう！」	10月9、10日	島根大学 ミュージアム	島根大学ミュージアム・山陰地域資料展示室などの展示を見学し、クイズに答え、全問正解の方には景品を進呈。	・誰でも参加可 ・事前申込み不要	島根大学ミュージアム TEL:0852-32-6496 http://museum.shimane-u.ac.jp/event.html
島根大学	②シンポジウム、セミナー等	2010年度 島根大学環境報告会	10月12日	島根大学 大学ホール(松江キャンパス)	本学で実施した環境マネジメント(EMS)活動等を学内外の皆さんにより広く知っていただくために行う報告会です。今回の報告会では、2009年度中に松江キャンパス及び出雲キャンパスにおいて行ったEMS活動を報告します。	・対象は市民、学生、教職員 ・事前申込不要	島根大学財務部施設企画課 環境マネジメント担当 TEL:0852-32-9829 http://www.shimane-u.ac.jp/iso14001/
島根大学	②シンポジウム、セミナー等	あなたの健康を考える	11月13日	島根大学附属図書館 医学図書館3階視聴覚室	私たちの健康を支えているのは免疫の力です。免疫力は、感染症や癌に対しては役に立っていますが、アレルギーや自己免疫病のように免疫力が働きすぎると悪いことも起こります。本講座では、免疫の「良い」面と「悪い」面をわかりやすく紹介します。	申込方法:はがき・FAX・E-mail	島根大学生涯学習教育研究センター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
島根大学	②シンポジウム、セミナー等	島根大学まるごとミュージアム体験ツアー 「日本のフレスコ画・石見銀山周辺の鏝絵を鑑賞する」	11月13日	島根県大田市 ・邑智郡美郷町	石見銀山周辺の寺や民家に残る明治～昭和初期の鏝絵を見学するバスツアー。	・誰でも参加可 ・島根大学生涯学習教育研究センターのHPからお申込み下さい。	島根大学ミュージアム TEL:0852-32-6496 http://www.ercil.shimane-u.ac.jp/course/open_lecture/22_1/000567.html
島根大学	③公開講座、市民講座等	島根大学ミュージアム市民講座(第26回) 「南極とラブラドル(カナダ)の水河地形と地球環境」(講義)	10月2日	城北公民館 第1・2研修室 (松江市)	島根大学教員らが講師になって、自然や歴史・文化について出前講座をおこなう。	・誰でも参加可 ・事前申込み不要	島根大学ミュージアム TEL:0852-32-6496 http://museum.shimane-u.ac.jp/event.html
島根大学	③公開講座、市民講座等	市民公開講座 「体ほぐし運動で、親子でのびのび教室」	10月11日	バルメイト出雲 (出雲市)	「体ほぐし運動で、親子でのびのび教室」というテーマで一般市民を対象に公開講座を開催します。	対象は、小学生(4年～6年)及び保護者、小学校教員、養護教諭、保健師の方です。	島根大学医学部市民生涯学習支援室(医学部総務課企画調査係) TEL:0853-20-2018
島根大学	③公開講座、市民講座等	島根大学ミュージアム市民講座(第27回) 「出雲の石造文化探訪～田原神社(春日神社)の狛犬を観察してみよう！」(フィールドワーク)	10月16日	田原神社 (松江市)	島根大学教員らが講師になって、自然や歴史・文化について出前講座をおこなう。	・誰でも参加可 ・事前申込み不要	島根大学ミュージアム TEL:0852-32-6496 http://museum.shimane-u.ac.jp/event.html
島根大学	③公開講座、市民講座等	市民公開講座 「思春期の子どもとむきあう親子のきずなを深めるワークショップ-」	10月30日	バルメイト出雲 (出雲市)	「親子の今 親離れ、子離れ」と題し、本学医学部看護学科教員の講演の後、交流ワークショップ「聞いてみよう、話してみよう、考えてみよう」を行います。	対象:市民の方、参加費無料 申込方法:郵送、FAXまたは電話 ・募集人数30名(先着順)	島根大学医学部看護学科地域看護学講座(藤本) TEL/FAX:0853-20-2332 http://www.med.shimane-u.ac.jp/syougai/H22/2215newpage5.html
島根大学	③公開講座、市民講座等	市民公開講座 「消化器がんの診断と治療の最前線」	10月31日	ビッグハート出雲 白のホール (出雲市)	「消化器がんの診断と治療の最前線」というテーマで一般市民を対象に公開講座を開催します。	対象は、市民の方で参加費無料	島根大学医学部市民生涯学習支援室(医学部総務課企画調査係) TEL:0853-20-2018
島根大学	③公開講座、市民講座等	脂質栄養と健康 -病気を防ぐための良い油と摂り方-	11月7日	島根県芸術文化センター「グラントワ」 多目的ギャラリー (益田市)	本講座では、脂質栄養学分野の著名な識者をお迎えし、心身の健康増進に寄与する良い油とその摂り方について紹介します。	申込方法:はがき・FAX・E-mail	島根大学生涯学習教育研究センター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercil@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercil.shimane-u.ac.jp/
島根大学	③公開講座、市民講座等	市民公開講座 「皮膚の日の公開講座」	11月7日	ビッグハート出雲 (出雲市)	11月12日(イイヒフ)の「皮膚の日」を控え皮膚に対する正しい知識の啓発を目的とし、市民公開講座を開催します。	対象は、市民の方で参加費無料	島根大学医学部市民生涯学習支援室(医学部総務課企画調査係) TEL:0853-20-2018
島根大学	③公開講座、市民講座等	市民公開講座 「お口の病気の見つけかた-お口のお悩み解決します-」	11月13日	島根大学 医学部臨床小講堂 (出雲キャンパス)	「虫歯と歯周病の早期発見」、「お口の現代ストレス病」、「お口の病気の見つけかた」と題し、本学医学部の医師による公開講座を開催します。	・対象 市民の方、参加費無料 ・事前申込み不要	島根大学医学部市民生涯学習支援室(医学部総務課企画調査係) TEL:0853-20-2018
島根大学	③公開講座、市民講座等	島根大学ミュージアム市民講座(第28回) 「弥生時代の絵画資料からみた『出雲』形成前夜の山陰地方」	11月20日	松江スティックビル 501・502研修室 (松江市)	島根大学教員らが講師になって、自然や歴史・文化について出前講座をおこなう。	・誰でも参加可 ・事前申込み不要	島根大学ミュージアム TEL:0852-32-6496 http://museum.shimane-u.ac.jp/event.html
島根大学	③公開講座、市民講座等	島大ビビットひろば'10	10月30日、11月20日、 12月18日	島根大学松江キャンパス	松江市内の小学生3年生から6年生までを対象に、島根大学教育学部の学生及び教職員がそれぞれの専門性を活かした体験活動を企画し教室を運営します。 「食育」や「英語活動」、「子どもの体力低下」等をテーマとした多彩な内容でクイズやゲーム、米粉を使ったピザ作りなどを行います。	・参加要件 松江市内の小学生(3年～6年) ・申込方法 申込用紙を直接、郵送、E-mail、Faxで大学に提出願います。	島根大学教育学部附属教育支援センター TEL:0852-32-9836 FAX:0852-32-9846 E-mail:aces@edu.shimane-u.ac.jp http://www.aces.shimane-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
島根大学	③公開講座、市民講座等	版画講座 —ドライポイントプレートで凹凸版刷りを楽しもう—	10月21日～11月11日 の毎週木曜日	島根大学教育学部 美術基礎実習室	厚紙版のドライポイントプレートを使って、ニードルで描くほか、切る、貼る、はくなどいろいろな表現で版作りをします。それをプレス機で凹版刷り、凸版刷りの両方の刷り方を楽しみながら版画制作をします。	申込方法:はがき・ FAX・E-mai	島根大学生涯学習教育研究センター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane-u.ac.jp/
島根大学	③公開講座、市民講座等	「国語」の新視点	10月22日～12月3日 の毎週金曜日	島根大学 教育学部34教室	本講座では、これまでの「国語」の学習をもとに、さらに楽しく、興味深く、新しい「国語」の世界に案内します。学校では学べない「小説」「漢字」「古文」「言葉」「漢文」「昔話」「コミュニケーション」の本質に迫る講座をめざします。	申込方法:はがき・ FAX・E-mai	島根大学生涯学習教育研究センター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane-u.ac.jp/
島根大学	③公開講座、市民講座等	郷土の作物と触れ合いながら豊かな年越しを！ —地元の蕎麦、柿、大根、茄子を通じて—	10月7日～12月16日 の毎週木曜日	島根大学 生物資源科学部 附属生物資源教育研究 センター本庄総合農場	島根の郷土に根ざした蕎麦(ソバ)や西条柿(カキ)、津田茄子(ナス)、そして島根大学生物資源科学部から生まれた出雲おろち大根を材料に、地元の農に根ざした伝統や文化について、味覚とともに楽しく学んでいきます。	申込方法:はがき・ FAX・E-mai	島根大学生涯学習教育研究センター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane-u.ac.jp/
島根大学	③公開講座、市民講座等	松江地域文化を語る —在住外国人と私たちが共生できるまちづくりとは？—	11月20、27日	島根大学 生物資源科学部 1号館203室(会議室)	松江在住の外国人事情等を解説し、松江の地域文化・地域事情に密着した簡便な日本語教材開発を行って、松江地域の本学の留学生等を対象とした日本語指導の知識・技能を修得します。本学が位置する松江地域において外国人と共生してゆくには、具体的にどのようにすればよいか、参加者による討論も行ないます。	申込方法:はがき・ FAX・E-mai	島根大学生涯学習教育研究センター TEL:0852-32-6408 FAX:0852-32-6098 E-mail:ercll@edu.shimane-u.ac.jp http://www.ercll.shimane-u.ac.jp/
島根大学	④サイエンスカフェ等	島根大学サイエンスカフェ(第33回) 「たたら製鉄で作られた日本刀をミクロに科学する」	10月29日	島根大学 産学連携センター 2階研修室	島根大学研究功労賞を受賞した研究等について、島根大学の教員が一般市民向けに講演会を行う。	・誰でも参加可 ・申込方法はFAX、 メール、直接電話による	島根大学研究協力課 TEL:0852-32-9727 FAX:0852-32-6488 E-mail: d-chiiki@jn.shimane-u.ac.jp
島根大学	④サイエンスカフェ等	島根大学サイエンスカフェ(第34回) 「未来をひらく植物の科学-有用な植物をつくるための遺伝子研究を例に-」	11月17日	松江テルサ4階 大会議室	島根大学研究功労賞を受賞した研究等について、島根大学の教員が一般市民向けに講演会を行う。	・誰でも参加可 ・申込方法はFAX、 メール、直接電話による	島根大学研究協力課 TEL:0852-32-9727 FAX:0852-32-6488 E-mail: d-chiiki@jn.shimane-u.ac.jp
島根大学	⑥大学祭等	島根大学医学部 第35回くえびご祭	10月16、17日	島根大学出雲キャンパス	メディカルラリー、フリーマーケット、講演会「臨床の日々、奇跡とドラマの毎日」大和成和病院南瀬明宏病院長、ライブ、学生出店、展示(糖尿病、生活習慣病、子宮頸がん、うつ病、海外の救急、日本の救急、身近にある救急医療)、ゲートボール	市民対象、自由参加	島根大学医学部学務課総務係 TEL:0853-20-2084
島根大学	⑥大学祭等	第60回瀬風祭	10月9～11日	島根大学松江キャンパス	研究室公開、サークル活動作品展示、スポーツ大会、ミュージックフェスタ、お笑いライブ、フリーマーケット、バザー、動物ランド、理容美容企画、模擬店	・在学生、OB、地域住民対象 ・自由参加	島根大学教育・学生支援部 学生支援課 TEL:0852-32-9764
島根大学	⑦ホームカミングデー等	第4回 島根大学ホームカミングデー 【松江キャンパス】	10月9日	島根大学松江キャンパス	・キャンパスツアー ・歓迎式典(卒業生による演奏会含む) ・講演会	・自由参加 ・キャンパスツアーに参加希望の方は当日11:50までに大学正門前に集合	島根大学同窓会連合会事務室 TEL:0852-32-9725-9761 http://www.suaa.shimane-u.ac.jp/4_home_yotei.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
島根大学	⑦ホームカミングデー等	第4回 島根大学ホームカミングデー	10月17日	島根大学医学部看護学科棟1階N11講義室(出雲キャンパス)	・講演会(医学部の現状、附属病院の将来構想、看護学科の将来構想) ・施設見学(医療シミュレーター設備、病理バーチャルシステム、うさぎ保育所)	・対象は医学部同窓会及び市民の方 ・参加費無料 ・講演会は事前申込不要。 ・施設見学を希望される方は事前に問合せ先まで申し込み願います。	島根大学医学部総務課総務係 TEL:0853-20-2015
岡山大学	①オープンキャンパス等	岡山大学知恵の見本市2010	11月5日	岡山大学創立五十周年記念館	岡山大学の研究成果の紹介、研究施設見学、技術相談、特別講演、学生フォーミュラの展示	参加自由、事前申込不要	岡山大学産学官融合センター TEL:086-286-8004 http://www.okayama-u.net/renkei/
岡山大学	①オープンキャンパス等	岡山大学理学部オープンスクール	11月20日	岡山大学理学部	この催しは、理学部の教育・研究等の特色などを理解していただくため、研究室の公開、研究施設の紹介、公開授業ならびに所属教員による講演会を行います。	特になし	岡山大学理学部事務室 TEL:086-251-7778
岡山大学	②シンポジウム、セミナー等	岡山大学学生支援センター特別講演	10月29日	岡山大学一般教育棟A21	沖繩海底遺跡に関する講演	特になし	TEL:086-251-7183
岡山大学	②シンポジウム、セミナー等	保健学研究科オープンフォーラム2010「コメディカルの学士力強化を目指して」	10月30日	岡山大学創立五十周年記念館	保健学研究科長の基調講演、臨床現場で活躍されている看護師、診療放射線技師、臨床検査技師によるシンポジウムを行います。	一般の方、学生、職員	岡山大学大学院保健学研究科オープンフォーラム実行委員会 TEL:086-235-6897 http://www.okayama-u.ac.jp/user/fhs/of2010/of2010.html
岡山大学	②シンポジウム、セミナー等	岡山大学アカデミック企画特別講演	11月26日	岡山大学五十周年記念館	水戸徳川家の歴史等の講演	特になし	TEL:086-251-7183
岡山大学	③公開講座、市民講座等	「自然科学の最先端」―科学の背後にある数学	10月16日	岡山大学理学部1号館2階 21番教室	高校2年生程度の数学の素養を前提とした受講者に向けてプロの数学者が現代数学の各分野についてやさしく解説します。	高校生、一般の方	岡山大学自然系研究科等事務部総務課企画評価担当 TEL:086-251-8005 #1-1-9
岡山大学	③公開講座、市民講座等	小学生向け赤絵付け磁器教室	11月21日	岡山大学工学部・教育学部	この企画は、岡山大学でのベンガラの研究成果を小学生と保護者を知っていただくためのものである。工学部の教員と教育学部の陶芸の教員が連携し、赤色顔料ベンガラを用いた上絵付け磁器の作製を体験してもらう企画です。	特になし	岡山大学工学部物質応用化学科無機材料学研究室 TEL:086-251-8106
岡山大学	③公開講座、市民講座等	「池田家文庫絵図をもって岡山を歩こう(第5回)」 絵図をもって旧山陽道を歩こう	11月27日	岡山市京橋付近から岡山駅前付近	池田家文庫に所蔵している絵図を見ながら、旧山陽道を巡ります。	一般の方(高校生以上)	岡山大学附属図書館参考調査係 TEL:086-251-7322 http://okalibnews.blogspot.com/2010/05/blog-post.html
岡山大学	③公開講座、市民講座等	陶芸講座 初級・中級	10月27日～11月24日	岡山大学教育学部 東棟実習室	和紙染による絵付け	対象者:陶芸制作に意欲関心がある方 申込方法:往復はがき	岡山大学教育学部系庶務係 TEL:086-251-7585
岡山大学	③公開講座、市民講座等	木工中級	9月4日～12月18日	岡山大学教育学部 東棟木工室	木工を趣味とする社会人を対象に、テーマを持って制作することで正しい、または新しい技術や知識、安全について学習し全般的なステップアップを図る。そして生涯学習へと発展するよう視野を広げることも目標とする。	対象者:一般の方(木工を趣味とされ、多少の作業経験がある方) 申込方法:往復はがき	岡山大学教育学部系庶務係 TEL:086-251-7585

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岡山大学	④サイエンスカフェ等	『理数に挑戦2010』セカンドステップ	10月16日	岡山大学 創立五十周年記念館	小中学生に理科・数学に対して一層の興味や関心を与え、「考える楽しさや探究する楽しさ」を味わってもらうことを目的とした大会です。	小学生(高学年)・中学生	岡山大学JST未来の科学者養成講座「科学先取り岡山コース」事務室 TEL:086-251-7775 http://schp.phys.okayama-u.ac.jp/sakidori/risu2010/indexrisu2010.html
岡山大学	④サイエンスカフェ等	第20回岡大サイエンスカフェ「宇宙で育て！植物たち」～宇宙での生活をめざして～	10月26日	岡山市デジタルミュージアム(岡山市北区駅元町15-1)	国際宇宙ステーションを利用した植物の宇宙環境への適応能力に関する研究を紹介	一般市民対象 申込先:FAX 086-251-8467 E-mail s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp	岡山大学研究推進産学官連携機構社会連携本部 TEL:086-251-7112 http://www.okayama-u.net/renkei/contents/04_04.html
岡山大学	⑤演奏会等	第3回時と音の融合	10月10日	岡山大学 創立五十周年記念館	岡山大学音楽教育講座 学生、卒業・修了生、大学教員による知と技の饗宴	入場料 1,000円 チケット取扱い:ヤマハミュージック中四国岡山店	岡山大学教育学部音楽教育講座 TEL:086-251-7648
岡山大学	⑥大学祭等	岡山大学津島祭	11月20～22日	岡山大学津島キャンパス	学生によるイベント等の開催	特になし	TEL:086-251-7176
岡山大学	⑥大学祭等	農学部フェア・収穫祭	11月6、7日	岡山大学農学部	収穫祭は、学生組織である収穫祭実行委員会が主催する学部祭であり、農学部フェアは、収穫祭にあわせて農学部の教育・研究内容を幅広く市民・青少年に公開し、交流を促進する企画です。	特になし	岡山大学農学部事務室 TEL:086-251-8287
岡山大学	⑥大学祭等	岡山大学鹿田祭	11月6～8日	岡山大学鹿田キャンパス	学生によるイベント等の開催	特になし	TEL:086-223-7002
広島大学	①オープンキャンパス等	広島大学理学部・大学院理学研究科公開「現代科学をあなたの目で！」	11月6日	広島大学理学部(東広島市)	中学生・高校生科学シンポジウムをはじめとして、体験コーナーや演示実験、施設公開など、身近な理学を体験できます。	特になし	広島大学理学部研究科学生支援グループ Tel:082-424-7315 http://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/
広島大学	①オープンキャンパス等	広島大学大学院先端物質科学研究科研究室公開	11月6日	広島大学大学院先端物質科学研究科(東広島市)	先端物質科学研究科の量子物質科学専攻、分子生命機能科学専攻及び半導体集積科学専攻の各専攻の研究室のうち、2～3の研究室を公開するとともに、パネル展示を行い、各研究室の担当者が説明を行います。	特になし	広島大学先端物質科学研究科運営支援グループ Tel:082-424-7004 http://www.hiroshima-u.ac.jp/adsm/
広島大学	①オープンキャンパス等	広島大学総合博物館第4回企画展「里山のめぐみ ー生物多様性を育む世界ー」	10月29日～11月21日	広島大学東広島キャンパス 大学会館1階 大集会室(東広島市)	里山をテーマにその恵みや人との関わりの変化、そして現在の里山が抱える問題に焦点を当てた内容での展示を行います。また、文理双方の研究者が関わり、講演会や観察会などを行う予定です。	特になし	広島大学総合博物館 Tel:082-424-4212 http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/index.html
広島大学	①オープンキャンパス等	東広島天文台特別観望会	10月9,10日	広島大学・東広島天文台(東広島市)	東広島天文台・かなた望遠鏡を用いて、一般市民に対する天体観望会を行います。	小学生以上 申込は締切りました。	広島大学宇宙科学センター Tel:082-424-5765 http://www.hiroshima-u.ac.jp/schedule/show/id/6385
広島大学	①オープンキャンパス等	2010年度ホームカミングデー企画展示「伝統科学へのいざない ーじゃばにーず・さいえんすー」	11月6～30日	広島大学中央図書館「地域・国際交流プラザ」(東広島市)	広島大学図書館と医学資料館の所蔵資料のうち、江戸時代の日本に花開いた、東アジアの伝統的な科学と、西欧伝来の新しい科学の融合を知り、その奥深さにふれることのできる、地理学と医学に関する古典籍を選び紹介します。 展示内容: 司馬江漢撰「地球全図」、ヨハン・アダムス・クルムス著「解体新書」、医学資料館所蔵の医療関連器具等 ほか	特になし	図書館学術情報普及グループ 西本 篤夫 Tel:082-424-6207 図書館ホームページアドレス: http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
広島大学	①オープンキャンパス等	東広島市生涯学習フェスティバル 広島大学総合博物館展示	11月6～7日	東広島運動公園(アクアパーク)(東広島市)	大学博物館の楽しみ方のご案内と、開催中の企画展の見所をご紹介します。	特になし。 見学自由。	広島大学総合博物館 TEL(082)424-4212 FAX(082)424-4263 E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp
広島大学	②シンポジウム、セミナー等	野外観察会『ネイチャーゲームで遊ぼう!! 秋編』	10月16日	広島大学東広島キャンパス(東広島市)	環境教育プログラムの一つネイチャーゲームを通して、キャンパスの自然を体験していただく会です。	小学生以下は保護者同伴。 往復はがきによる。	広島大学総合博物館 TEL(082)424-4212 FAX(082)424-4263 E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp
広島大学	②シンポジウム、セミナー等	シンポジウム『明日の「さとやま」を語る～いのちの源、くらしの礎を求めて～』	11月3日	広島大学東広島キャンパス 教育学部L205講義室(東広島市)	基調講演に国連大学のアン・マクドナルド氏を招き、里山の未来をテーマに語るシンポジウムです。	特になし。 見学自由。	広島大学総合博物館 TEL(082)424-4212 FAX(082)424-4263 E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp
広島大学	②シンポジウム、セミナー等	世界とふれあう語学カフェ	11月6日	広島大学文学研究科(東広島市)	留学生が日常会話の母国語や生活・文化を紹介します。留学生出身国のお菓子を提供します。	特になし	文学研究科運営支援グループ Tel.082-424-6604 http://www.hiroshima-u.ac.jp/news/show/id/9076
広島大学	②シンポジウム、セミナー等	復元古代製鉄炉による製鉄実験	11月6日	広島大学文学研究科(東広島市)	発掘調査に基づく製鉄炉を復元し、古代製鉄法を検証します。	特になし	文学研究科運営支援グループ Tel.082-424-6604 http://home.hiroshima-u.ac.jp/kouko/index.html
広島大学	②シンポジウム、セミナー等	ホームカミングデー学部・研究科企画 体育セミナー	11月6日	広島大学教育学研究科 管理棟2階 第一会議室(東広島市)	教育講演会(「広島大学の現在(仮)」(講師:坂越正樹副学長))及び教育セミナー(「プロのバレーボールプレーヤーから教育者へ」(講師:増野彰氏、元堺ブレイザーズ所属))を行います。	特になし。 申込不要。	広島大学教育学研究科支援室 総務担当 Tel.082-424-6705
広島大学	②シンポジウム、セミナー等	公開講演会『古典文学に描かれた里山の風景』	11月12日	広島大学東広島キャンパス 教育学部L102講義室(東広島市)	文学研究科妹尾好信教授による古典文学に記された里山と人びとのかかわりに関する公開講演会です。	特になし。 参加自由。	広島大学総合博物館 TEL(082)424-4212 FAX(082)424-4263 E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp
広島大学	②シンポジウム、セミナー等	広島発! 天文学者になって宇宙を旅しよう	11月20、21日	広島大学・東広島天文台(東広島市)	JSPS日本学術振興会のひらめき☆ときめきサイエンスの事業として、高校生を対象とし、東広島天文台・かなた望遠鏡を用いた天体観測実習を行います。	参加対象:高校生 申込方法:10月8日まで、郵便ハガキ又はFAX	広島大学宇宙科学センター「ひらめき高校生」係 〒739-8526 広島県東広島市鏡山1-3-1 TEL/FAX: 082-424-5765 http://www.hiroshima-u.ac.jp/news/show/id/8476
広島大学	③公開講座、市民講座等	リテラ「21世紀の人文講座」2010	10月23日	広島市まちづくり市民交流プラザ(広島市)	テーマは「龍馬の生きた時代の歴史と文学」	受付は終了しました。	文学研究科運営支援グループ Tel.082-424-6604 http://www.hiroshima-u.ac.jp/news/show/id/8284
広島大学	③公開講座、市民講座等	広島大学公開講座(歯学部)「子どもからお年寄りまで、しっかり噛んで健康な日々を!!」	11月6日	とりぎん文化会館(鳥取市)	歯や口の科学的な研究成果をわかりやすく解説し、「噛むことと健康」に焦点を当てた一般向けの講演会です。	問合せ先へご連絡ください。	広島大学医歯薬学総合研究科等運営支援グループ 人事(歯) Tel.082-257-5052
広島大学	③公開講座、市民講座等	野外観察『どんぐりの観察』	11月7日	広島大学東広島キャンパス(東広島市)	本学職員が案内し、キャンパス内のいろいろなどんぐりを観察します。	小学生以下は保護者同伴。 往復はがきによる。	広島大学総合博物館 TEL(082)424-4212 FAX(082)424-4263 E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
広島大学	③公開講座、市民講座等	広島大学福山サテライトオフィス出前講座	11月8日	福山商工会議所ビル(福山市)	福山商工会議所との連携により、広島大学教員を派遣して出前講座を開催します。(講師:広島大学大学院社会科学部マネジメント専攻 星野教授)	福山商工会議所会員を対象 申込:福山商工会議所(TEL:084)921-2345)	広島大学産学・地域連携センター 地域連携部門 TEL:082-424-6134
広島大学	③公開講座、市民講座等	リテラカフェ	11月13日	広島大学病院内レストラン(広島市)	お茶を飲みながら気軽に参加ができます。テーマは「坂本龍馬はヒーローだったか?」	特になし	文学研究科運営支援グループ TEL:082-424-6604 http://www.hiroshima-u.ac.jp/news/show/id/9031
広島大学	③公開講座、市民講座等	野外観察会『ががら山に夢を描くワークショップ』	11月20日	広島大学東広島キャンパス(東広島市)	ナビゲーターとともに登山、キャンパスの里山保全を考える意見交換会です。	中学生以上。 往復はがきによる。	広島大学総合博物館 TEL:082)424-4212 FAX:082)424-4263 E-mail:museum@hiroshima-u.ac.jp
広島大学	⑤演奏会等	ホームカミングデー学部・研究科企画 音楽文化教育学講座学生による演奏会	11月6日	広島大学教育学研究科 F棟101号室(東広島市)	講座内オーディション選抜学生による演奏会を行います。	特になし。 申込不要。	広島大学教育学研究科支援室 総務担当 TEL:082-424-6705
広島大学	⑤演奏会等	ヨハン・シュトラウス 喜歌劇「こもり」ハイライト上演	11月7日	広島大学教育学研究科音楽棟 F棟F101号室(東広島市)	ヨハン・シュトラウス作曲「こもり」ハイライトの上演。音楽、演出、舞台、道具、衣装制作から、照明、裏方まですべて教員と学生が協力して制作します。	特になし。 申込不要。	広島大学教育学研究科音楽文化教育学講座事務局 TEL:082-424-6834
広島大学	⑥大学祭等	広島大学生物生産学部公開&農場祭	11月7日	広島大学生物生産学部及び農場(東広島市)	各コース・農場で企画(花の苗のプレゼント、ミニ動物園、日本在来鶏の紹介、農場見学ツアー、搾乳体験等)を行い、一般の方に体験・学習してもらいます。	特になし	広島大学大学院生物園科学研究科運営支援グループ(研究推進) TEL:082-424-4512
広島大学	⑥大学祭等	広島大学第59回大学祭	11月6、7日	広島大学東広島キャンパス	学生による各種企画や各学部研究科等による研究成果の発表・公開を行います。	特になし	広島大学教育学室学生活動支援グループ TEL:082-424-6147
広島大学	⑦ホームカミングデー等	第4回広島大学ホームカミングデー	11月6日	広島大学東広島キャンパス(東広島市)等	著名人の講演、学部・研究科企画、連携市町による物産展、学生企画、懇親会などのイベントを開催します。	特になし	広島大学校友会事務局 TEL:082-424-6015
山口大学	①オープンキャンパス等	梅光学院大学博物館との連携企画展示「EXCHANGE! 山口大学埋蔵文化財資料館×梅光学院大学博物館」	11月1日~12月11日	・山口大学埋蔵文化財資料館展示室 ・梅光学院大学博物館展示室(下関市 梅光学院大学キャンパス)	梅光学院大学博物館所蔵資料を本学埋蔵文化財資料館にて、本学埋蔵文化財資料館所蔵資料を梅光学院大学博物館にて展示することにより、双方の教職員・学生そして地域住民へ広く貴重資料を公開します。	開館時間:午前9時~午後5時 休館日:土・日・祝日 入館料:無料	山口大学大学情報機構埋蔵文化財資料館 TEL:083-933-5035 Eメール:yuum@yamaguchi-u.ac.jp
山口大学	①オープンキャンパス等	2010年度 山口大学図書館企画展示「山口講堂から山口中学へ」(山口大学の来た道1)	8月2日~	山口大学図書館	山口大学は、1815年に創設された山口講堂から起算し、2015年には創基200周年を迎えます。図書館では2015年に向け、館内の常設展示コーナーでこの200年の歴史を振り返ります。今年はその第1期として、山口講堂創設から1870年の山口中学開校までの歴史を辿ります。	学外の方も御利用できます。 問合せ先により、利用時間等を確認の上御来館ください。	山口大学図書館 情報サービス係 TEL:083-933-5183 Eメール:toshokan@yamaguchi-u.ac.jp http://www.lib.yamaguchi-u.ac.jp/index.html
山口大学	①オープンキャンパス等	埋蔵文化財資料館第30回企画展「高坏~盛る器~」	9月6日~10月8日	山口大学埋蔵文化財資料館展示室(山口大学吉田キャンパス)	山口大学吉田キャンパスが立地する「吉田遺跡」から出土した弥生時代・古墳時代・古代の高坏を時代別に展示し、各時代ごとの特徴を解説しています。	開館時間:午前9時~午後5時 休館日:土・日・祝日 入館料:無料	山口大学大学情報機構埋蔵文化財資料館 TEL:083-933-5035 Eメール:yuum@yamaguchi-u.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
山口大学	②シンポジウム、セミナー等	イブニングセミナー2010 in東京 「山口大学時間学研究所主催」	10月22日	キャンパス・イノベーションセンター 1階 国際会議場	山口大学時間学研究所は、世界的にも珍しい「時間」に関する総合的な研究所として活動を続けています。今回のセミナーでは、医学的観点からストレスやうつ病と時間の関係について、美学的観点から現代芸術における時間の役割について解説します。	参加要件なし 定員100名 FAX又はEメールにより事前にお申し込みください。	山口大学時間学研究所 Tel: FAX:083-933-5848 E-mail: h.hirata@yamaguchi-u.ac.jp http://www.rits.yamaguchi-u.ac.jp/
山口大学	②シンポジウム、セミナー等	「Studying Abroad in America: The Value of International Exchange」 (米国留学について-国際交流の大切さ-)	10月27日	山口大学メディア教育棟メディア教育室 山口大学工学部E21講義室(遠隔講義システムで受信) 山口大学医学部第3講義室(遠隔講義システムで受信)	山口大学国際月間にあわせ、在福岡アメリカ領事館広報担当領事マイケル・チャドウィック氏を講師に招き、広く県内の大学等にもアナウンスしアメリカ留学に関する知見を広めるための講演会を開催する。	特になし	TEL:083-933-5027 http://www.yamaguchi-u.ac.jp/
山口大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度公開研究会	11月5日	山口大学教育学部附属幼稚園	・公開保育・全体会・研究報告・年齢別分科会、 ・講演 「環境の改善は幼児の遊びにどのような変化をもたらすか」聖心女子大学文学部教育学科教授 河邊貴子先生	対象者 私立・公立幼稚園・保育所関係者、小学校教諭 参加費 2,000円(当日受付) 申込方法 FAXまたは郵送 締切 10/12	山口大学教育学部附属幼稚園 TEL:083-933-5960 FAX:083-933-5961 e-mail youchien@yamaguchi-u.ac.jp http://www.ymg-kg.yamaguchi-u.ac.jp/
山口大学	②シンポジウム、セミナー等	「丘の上の町アメリカ、地球村の希望、日本-歴史から推測する近未来の日米関係と私の夢-」	11月7日	山口大学共通教育棟2番教室	山口県立大学と共催で元アメリカ大統領付外交通訳官コーネリアス K. 飯田氏を講師に招き、広く一般市民を対象に講演会を開催する。	特になし	TEL:083-933-5027 http://www.yamaguchi-u.ac.jp/
山口大学	②シンポジウム、セミナー等	「中国・四国地区の大学博物館～いま大学の博物館が求められているもの～」	11月27日	山口大学共通教育合併講義棟2番教室(山口大学吉田キャンパス)	大学博物館連携の第一弾として開催する交流展『EXCHANGE! 山口大学埋蔵文化財資料館×梅光学院大学博物館』の一環。 【第1部】 中国・四国地区の大学博物館施設の存在意義、収蔵物の活用法及び特色等の紹介 【第2部】 ◇山口県内の公立博物館の現状報告及び大学博物館に対する提言 ◇討論会	どなたでも、自由に参加できます。	山口大学大学情報機構埋蔵文化財資料館 Tel:083-933-5035 E-mail:yuam@yamaguchi-u.ac.jp
山口大学	②シンポジウム、セミナー等	山口大学経済学部主催シンポジウム『メディカル・ツーリズムの国際的動向と日本の課題』	11月12、13日	ホテル松政	「メディカル・ツーリズムの国際的動向と日本の課題」と題し、メディカル・ツーリズムの国際的動向をご紹介していくとともに、みなさまと一緒に日本におけるメディカル・ツーリズムについて考えるシンポジウムを開催いたします。	参加要件なし 電話(083-933-5508)又はFAX(083-933-5510)でお申し込みください。	山口大学経済学部羽生研究室 Tel:083-933-5524
山口大学	③公開講座、市民講座等	埋蔵文化財資料館第10回公開授業「古代人の知恵に挑戦！-古代のお米をつくってみよう5-」 ～田植え、雑草取り・土器作り、稲刈り・土器焼き、赤米の試食～	10月3、30日	山口大学 埋蔵文化財資料館 及び 農学部附属農場(山口大学吉田キャンパス)	参加者が稲作を中心とする古代人の生活を体験することによって、「食と農において弥生時代から現在まで受け継がれてきた知恵」や「環境」を発見・体感し、主食として普段何気なく食べているお米の歴史と価値を再認識することを目的に実施します。 ・10/3 稲刈り、土器を焼く ・10/30 収穫祭、土器で赤米を炊いて食べる	参加申込は締め切りました。	山口大学大学情報機構埋蔵文化財資料館 Tel:083-933-5035 E-mail:yuam@yamaguchi-u.ac.jp
徳島大学	①オープンキャンパス等	徳島大学薬学部薬用植物園一般開放「徳島の人たちが描いた薬用植物画」	10月18～22日	徳島大学薬学部附属薬用植物園 徳島市国府町日開野536番地の3	この開放期間中は、園内で保存栽培している多くの絶滅危惧植物や今年大規模に整備した漢方・生薬園を自由に見学できるようにします。また、今年度は徳島県内の絵画サークルの皆さんが描いた薬用植物画を多数展示します。	自由参加 申込不要	徳島大学薬学部薬用植物園 Tel/fax 088-642-1444 http://www.ph.tokushima-u.ac.jp/
徳島大学	①オープンキャンパス等	徳島大学附属図書館展示会	7月16日～11月7日	徳島大学附属図書館本館	附属図書館や近隣図書館に所蔵している貴重な資料を、学生、教職員はもとより、広く一般市民に公開する。	入場無料	徳島大学附属図書館 TEL: 088-656-9696

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
徳島大学	②シンポジウム、セミナー等	大学改革シンポジウム(国立大学協会共催) 「スポーツから体へ、体から脳へー脳科学・スポーツ科学と地域が連携する子育てへー」	10月11日	徳島大学工学部共通講義棟創成学習スタジオ	北京オリンピック銅メダリストの朝原宣治氏をお招きして、「スポーツから体へ体から脳へ脳科学・スポーツ科学と地域が連携する子育てへ」をテーマにシンポジウムを開催します。	どなたでも参加できます。(無料) (faxまたはメールにて事前申込をお願いします。)	徳島大学総務部企画・評価課 社会貢献係 Tel:088-656-9752 fax:088-656-9965 E-mail:khkoukenc@jim.tokushima-u.ac.jp
徳島大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度徳島大学附属図書館学術講演会	10月21日	徳島大学附属図書館本館	学生、教職員はもとより、広く一般市民に広報し、地元徳島の歴史について講演会を行う。	当日先着順	徳島大学附属図書館 TEL: 088-656-7584
徳島大学	②シンポジウム、セミナー等	第7回HBS研究部公開シンポジウム	11月15日	徳島大学長井記念ホール	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部では、学内及び一般向けに広く研究成果の報告を行っている。今回のテーマは、「現代医療における高度実践看護者の役割」。	特になし	徳島大学医学・歯学・薬学部等総務課第一総務係 TEL:088-633-9986 http://healthbio.basic.med.tokushima-u.ac.jp/jp/whats-new/315-hbs.html
徳島大学	③公開講座、市民講座等	徳島大学大学院HBS研究部市民公開講座 「くすりを正しく使って健康な生活を」	10月23日	徳島大学長井記念ホール(徳島大学蔵本キャンパス薬学部前)	市民にくすりを正しく使い、健康な生活を過ごして頂くことを目的とするもので、薬学部や病院の4名の教員が分かりやすく「くすりとの付き合い方」を解説します。	参加要件なし 申込不要 入場無料	徳島大学大学院HBS研究部 衛生薬学分野 徳村 彰 TEL:088-633-7248 http://www.ph.tokushima-u.ac.jp/
徳島大学	④サイエンスカフェ等	出前科学実験教室「やっToku,なっToku,Dai実験」	10月12日	徳島県名東郡佐那河内村下字中辺71-1 佐那河内村農業総合振興センター	「簡単キレイ結晶作り-試験管に降る雪と結晶ツリー-」を実施する。参加者に尿素や塩化アンモニウムの結晶の析出や成長の仕組みについて理解を深めさせることを目的とする。また、作製過程で使用する試薬や高級な理科実験器具等の取扱いを通して、化学者気分を体験させる。	参加要件:小・中学生及び科学教育に興味のある方 参加申込方法:佐那河内村教育委員会へ直接	大学院ソコテクノサイエンス研究部総合技術センター TEL:088-656-7448 http://www.tech.tokushima-u.ac.jp/
徳島大学	⑥大学祭等	徳島大学常三島祭	10月30日～11月1日	徳島大学常三島キャンパス	・プラネタリウム上映 ・工学部において、電気自動車の展示及び試乗、LEDを用いた製作物の展示、研究内容のポスターセッション、実験機の展示、実演等。	当日参加可	徳島大学学務部学生生活支援課学生支援係 TEL:088-656-7086
徳島大学	⑥大学祭等	徳島大学蔵本祭	10月30日～11月1日	徳島大学蔵本キャンパス	・解剖・病理展、模擬病院、薬学展、栄養展、無料歯科検診、鍼灸展 ・学術講演会(10月29日(金)18:30～20:00 長井記念ホール) ノンフィクション作家、評論家 柳田邦男先生 専門化社会とヒューマニティ～「2.5人稱の視点」の提唱～	当日参加可	徳島大学学務部学生生活支援課学生支援係 TEL:088-656-7086
鳴門教育大学	②シンポジウム、セミナー等	N*CAP(エヌ・キャップ)2010	10月17日	大塚国際美術館	大塚国際美術館をフィールドとして、図工・鑑賞ワークショップを行います。	対象者:小学校3～6年生 募集人員:各40人 参加費:800円(入館料・材料費・保険料を含む)	鳴門市役所 子どもいきいき課 電話 088-684-1225
鳴門教育大学	②シンポジウム、セミナー等	『やすはらたかよ』さんのたのしいおはなし会	10月23日	鳴門教育大学附属図書館 児童図書室	★絵本のよみかかせ ★小道具を使った楽しいおはなし ★わらべうた、手遊び など	問合せ先へ電話又はメールで直接申し込みください。	鳴門教育大学附属図書館 088-687-6156 http://www.naruto-u.ac.jp/library/
鳴門教育大学	②シンポジウム、セミナー等	小学校外国語活動本格実施に向けて	11月20日	とくぎんトモニプラザ会議室2(中会議室) (徳島県徳島市)	平成23年度の小学校外国語活動本格実施にむけ、課題となっている「評価」及び「小学校、中学校の連携」について焦点をあて、参加者とともに本格実施にむけた課題解決、円滑な導入について議論いたします。	先着順 郵送又はFAX	鳴門教育大学小学校英語教育センター 電話 088-687-6041 http://celees.naruto-u.ac.jp/
鳴門教育大学	③公開講座、市民講座等	算数おもしろ教室	10月2日	鳴門教育大学(講義棟)	算数についての楽しい内容を遊びや活動から自分で見つけて、考えることを通して、算数の楽しさを味わいましょう。学校の授業とは違う教材を使って、算数の豊かさを実感してもらいます。	対象者:小学生、保護者、教員 募集人員:40人 参加費:無料	鳴門教育大学社会連携課 社会連携チーム 電話 088-687-6101～6102 http://www.naruto-u.ac.jp/research/04/002.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
鳴門教育大学	③公開講座、市民講座等	吉野川の石ころ観察教室:ガーネットをゲット	11月3日	美馬郡つるぎ町及び吉野川の川原	徳島県の大地のなりたちを観察します。岩石が大きな力で曲げられたしゅう曲、水で掘られたポットホールを見学し、最後に1月の誕生石であるガーネット探しをします。	対象者:小・中学生(小学生は、保護者同伴のこと) 募集人員:50名 参加費:無料(ただし、保険料要)	鳴門教育大学社会連携課 社会連携チーム 電話 088-687-6101~6102 http://www.naruto-u.ac.jp/research/04/002.html
鳴門教育大学	③公開講座、市民講座等	子どもの発達を考える	11月21日	鳴門市役所共済会館	子どもの発達を知り、発達段階に応じた対応を学びます。また、子どもの言動を理解するコツを知り、対応方法を考えるときに活かすことを学びます。	先着順 郵送又はFAX	鳴門教育大学社会連携課 社会連携チーム 電話 088-687-6101~6102 http://www.naruto-u.ac.jp/research/04/001.html
鳴門教育大学	③公開講座、市民講座等	こどもサポーター(外国語活動・小学校英語)養成講座	10月16、17日	鳴門教育大学 講義棟1階 B102教室	学校や地域において、外国語活動等の支援ができる人材を育成し、資格の認証につなげていく講座です。	対象者:「子どもパートナー認証講座」認定者、小学校外国語活動に興味がある方 先着順 郵送又はFAX	鳴門教育大学社会連携課 研究協力チーム 電話 088-687-6124
鳴門教育大学	③公開講座、市民講座等	こどもサポーター(読み聞かせ)養成講座	10月2、3日	鳴門教育大学 講義棟2階 B207教室	学校や地域において、読み聞かせができる人材を育成し、資格の認証につなげていく講座です。	対象者:「子どもパートナー認証講座」認定者、絵本の読み聞かせに興味がある方 先着順 郵送又はFAX	鳴門教育大学社会連携課 研究協力チーム 電話 088-687-6124
香川大学	①オープンキャンパス等	「未来からの留学生 教育学部フェスティバル in 香大」	10月10日	香川大学教育学部	休日にキャンパスを開放し、未来ある幼児・児童・生徒を「未来からの留学生」として大学に招き、大学という「学び」の場において学習や研究活動を体験してもらいます。いろいろな体験を通じて大学の良さを知ってもらうための体験入学企画です。	【事前申込型講座】17講座(定員466名) 【自由参加型講座】13講座	香川大学 教育学部 学務係 TEL:087-832-1411 http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~mirai/
香川大学	①オープンキャンパス等	香川大学工学部オープンキャンパス	10月30日	香川大学工学部	・受験生、一般住民を対象とし大学施設の開放 ・一般住民を対象とした特別講演会、模擬授業 ・パネル展示による研究紹介、研究室の公開 ・受験生を対象とした入試相談	特になし	香川大学工学部庶務係 電話:087-864-2000 http://www.kagawa-u.ac.jp/faculty/engineering/
香川大学	①オープンキャンパス等	第6回企画展 四国遍路が残した資料	10月26日~11月27日	香川大学博物館	四国遍路が残した地図、納経帳その他の資料を展示する。	特になし	香川大学博物館 TEL:087-832-1300 http://www.museum.kagawa-u.ac.jp/
香川大学	①オープンキャンパス等	神原文庫資料展 日本の近代医学の夜明け	10月29日~11月11日	香川大学図書館	神原文庫に含まれる医学関連資料から江戸時代後期、近代医学の発展に貢献した人物とその業績について紹介する。	特になし	香川大学図書館 TEL:087-832-1250 http://www.lib.kagawa-u.ac.jp
香川大学	②シンポジウム、セミナー等	第4回~きょうから音読名人!~	11月14日	香川大学講堂(経済学部キャンパス)	より多くの子どもたちに音読発表の場を設けることで、音読の楽しさを子どもたちや保護者に体験してもらうとともに、このイベントが親子のコミュニケーションの機会となることを目的としてプロジェクト事業を企画した。	10月6日までに応募	香川大学教育学部 学校教育講座 山下 真弓 TEL&FAX:087-832-1537 http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/ed-news/ondoku/ondoku.html
香川大学	②シンポジウム、セミナー等	第18回かがわけん科学体験フェスティバル	11月13、14日	香川大学教育学部体育館、武道場、運動場	香川県内の児童生徒の、科学や技術に対する関心を高めるとともに、様々な自然体験とおとして、人間としての成長を図ることを目的に、平成5年度から、毎年、開催してきた科学体験行事です。	自由参加	香川大学教育学部物理学教室内 かがわけん科学体験フェスティバル 実行委員会事務局 TEL:087-832-1612 http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~k-festa/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
香川大学	⑥大学祭等	農学部収穫祭2010	11月3日	香川大学農学部	一般住民等に対し、大学施設を開放し、下記行事を実施 研究室等紹介、農学部入試相談会、体験実習、学生企画コーナー	特になし	香川大学農学部庶務係 Tel.087-891-3008
香川大学	⑥大学祭等	第62回香川大学祭	10月29～31日	香川大学幸町キャンパス	地域社会における「大学の公開の場」、あるいは「課外活動の成果の発表の場」として、また「大学の構成員相互の親睦の場」として位置づけられるものであり、学生による模擬店や課外活動団体による公演、地域の方々も参加できる企画等、大学内の各施設で様々なイベントが実施されます。	入場無料(一部有料企画あり)	香川大学祭実行委員会 Tel.087-832-1396 http://kadaihop.web.fc2.com/
香川大学	⑥大学祭等	第31回香川大学医学部祭	10月8～10日	香川大学医学部 (香川県木田郡三木町池戸1750-1)	医学を分かりやすく理解し体験してもらう医学展をはじめ、各サークルによる模擬店、コンサートライブ、近隣の2大学との交流企画等様々な催しを行い、地域の方々との交流の場となっています。	特になし	香川大学医学部祭実行委員会 TEL:087-898-5268 http://www.kms.ac.jp/~gakusei/gakusei/31th/index.html
香川大学	⑦ホームカミングデー等	ホームカミングデー	10月30日	香川大学	香川大学の卒業生や教職員OB・OGの方を大学にお招きして、香川大学の教育や研究・地域貢献の取り組み状況等の紹介、恩師や教職員・学生との交流・懇親・特別講演・大学祭・大学施設の見学などの催しを行います。	・香川大学の卒業生、教職員OB・OG ・FAX、郵送、電話	香川大学経営管理室総務グループ TEL:087-832-1012 FAX:087-832-1053
愛媛大学	①オープンキャンパス等	あいだい博2010	11月13、14日	愛媛大学ミュージアム	愛媛大学ミュージアム内の企画展示コーナーにおいて、学内学部等の教育・研究・社会貢献の成果等について、展示博覧会を開催する。	入場無料	愛媛大学社会連携支援部社会連携課 電話:089-927-8145
愛媛大学	①オープンキャンパス等	愛媛大学ミュージアム開館1周年記念『三輪田米山展「第1回三輪田米山の書」』	8月25日～23年3月31日	愛媛大学ミュージアム	江戸時代末期の日本有数の書家として評価される伊予の三輪田米山。今や全国的な規模で書芸愛好家に人気の高い、その優れた造形性と爆発的なエネルギーに満ちた代表的な作品の展示を通じて、米山の書の世界に関する愛媛大学の学術研究成果を広く市民に公開・発信する企画展	入場無料	愛媛大学ミュージアム 電話:089-927-8293 http://www.museum.ehime-u.ac.jp/
愛媛大学	②シンポジウム、セミナー等	愛媛大学ミュージアム開館1周年記念講演会「現代日本の漢字文化 IT機器と手書き文化」	10月9日	愛媛大学南加記念ホール	講師は、阿辻哲次(あつじてつじ)氏。京都大学教授。「漢字博士」として知られる漢字研究の第一人者。最近ではテレビ出演も多数。	事前申込不要	愛媛大学ミュージアム 電話:089-927-8293 http://www.museum.ehime-u.ac.jp/
愛媛大学	②シンポジウム、セミナー等	第9回市民健康セミナー	10月23日	愛媛大学医学部看護学科(愛媛県東温市志津川)	講演1:健康長寿のまちづくり～子育て支援編～ 講演2:見つけよう、妊婦の健康とサポート事情 体験コーナー ・骨密度測定(素足で測定します。)など	事前申込不要	愛媛大学医学部看護学科事務室 電話:089-960-5422
愛媛大学	②シンポジウム、セミナー等	愛媛大学ミュージアム開館1周年記念シンポジウム「三輪田米山の魅力を語る」	12月5日	愛媛大学グリーンホール	江戸時代末期の日本有数の書家として評価される伊予の三輪田米山。今や全国的な規模で書芸愛好家の人気が高まるなか、関係研究者や識者による一般市民を対象とした米山の魅力を語るシンポジウム。	往復はがき(11月19日消印有効)	愛媛大学ミュージアム 電話:089-927-8293 http://www.museum.ehime-u.ac.jp/
愛媛大学	④サイエンスカフェ等	親て、さわって、科学、体験2010フェスティバル	11月13、14日	愛媛大学工学部5号館	自然科学や物づくりに関する29ブースを設け、実体験を通して科学技術のおもしろさに触れる。	参加無料 事前申込不要	愛媛大学工学部事務課副課長 田鍋廣 電話:089-927-9675 http://www.eng.ehime-u.ac.jp/index.cgi
愛媛大学	⑦ホームカミングデー等	第1回愛媛大学ホームカミングデー	11月12～13日	愛媛大学城北キャンパス	参加者相互の親睦を図ると共に、大学側からは、大学の最近の動向などの情報提供、転職・再就職等に際しての就職支援サービスを実施する予定です。また、卒業生からは在学学生の就職活動支援をお願いするなど、大学と卒業生の双方向的な連携・支援をめざしています。	ホームページからの申込	愛媛大学経営企画部総務課総務チーム 電話:089-927-8610、9013 http://koyu.ehime-u.jp/infor/home/main.html
高知大学	①オープンキャンパス等	第4回病院茶会	10月8日	高知大学医学部附属病院 外来棟玄関ホール	お抹茶とお菓子が秋の風情を楽しんでいたごとう、高知大学医学部裏千家茶道部の学生が中心となって病院茶会を開催します。	自由参加	高知大学医学部・病院事務部医療サービスク Tel.088-880-2235

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
高知大学	①オープンキャンパス等	物部キャンパス一日公開	11月3日	高知大学物部キャンパス	物部キャンパスに所在する農学部をはじめ、大学院総合人間自然科学研究科農学専攻・黒潮圏総合科学専攻、海洋コア総合研究センター、総合研究センター(遺伝子実験施設)等の教育研究施設の活動を地域の方々により深く理解していただくために、日頃の教育研究活動の一端を、講義・実験・イベント等を通じて紹介します。	自由参加	高知大学総務部教員支援課物部室物部グループ 電話:088-864-5114 http://www.kochi-u.ac.jp/JA/
高知大学	⑥大学祭等	第61回 黒潮祭	10月30、31日	高知大学 朝倉キャンパス	高知大学朝倉キャンパスにおいて毎年開催される大学祭。展示や出店のみならず、各種のイベント等も行われます。	自由参加	高知大学学務部学生支援課生活支援・課外活動グループ 電話:088-844-8150 http://www.kochi-u.ac.jp/JA/
高知大学	⑥大学祭等	30回 南風(みなかぜ)祭(さい)	10月9、10日	高知大学 岡豊キャンパス	高知大学岡豊キャンパスにおいて毎年開催される医学部の大学祭。医学部ならではの「医療展」やお笑いライブなどの企画が目白押しです。	自由参加	高知大学学務部岡豊学務課学生支援グループ 電話:088-880-2528 http://kmuc.web.fc2.com/
高知大学	⑥大学祭等	第50回室戸貫歩	12月4、5日	高知市～室戸市	体力と精神力の限界に挑戦すべく、高知大学朝倉キャンパスから室戸岬までの約100kmを一昼夜かけて歩きとす。	参加要件:高知大学の学生が主であるが、一般の方も参加可能(高校生以下は不可) 申込方法:郵送可	高知大学学務部学生支援課生活支援・課外活動グループ 電話:088-844-8150 http://www.kochi-u.ac.jp/JA/
高知大学	⑦ホームカミングデー等	第1回高知大学ホームカミングデー	11月27日	高知大学朝倉キャンパス	卒業生及び地域住民を招き、現役職員・学生との交流、理解を深め、相互の協力関係を構築する。事業として、記念講演会、現役及びOBIによる記念講義、特別展示、学生による各種イベント等	自由参加 申込方法:メール、ファックス、はがき等	高知大学総務部総務課 電話:088-844-8640・8735 E-mail:ks02@kochi-u.ac.jp
福岡教育大学	①オープンキャンパス等	平成22年度福岡教育大学 大学開放推進事業 Jr.サイエンス&ものづくりin教育大	10月16日	福岡教育大学構内	小・中学校の休業日に大学を開放し、子どもたちが多様な活動を体験できる機会を提供します。また、「理科・数学離れ」や「ものづくり離れ」などの課題に対応するため、実験や実習等を行うことで、科学をわかりやすく身近に感じてもらい、子どもたちの興味・関心を育み、学習の動機付けとなるような体験講座を実施します。	小・中学生、高校生及び保護者(幼児が参加できるものもあり) 予約が必要な講座もありますので、問合せ先へお問い合わせください。	福岡教育大学 連携推進課 TEL:0940-35-1540 E-mail:trenkei@fukuoka-edu.ac.jp http://www.fukuoka-edu.ac.jp/event/details.php?id=28
福岡教育大学	②シンポジウム、セミナー等	第8回教材開発シンポジウム	10月9日	鹿児島大学教育学部(郡元キャンパス) 教育学部第一講義棟2F 204講義室	技術教育やものづくりに関連して、大学教員や先導的現職教員あるいは研究者が開発した教材やその開発手法、それらの授業実践等を現職教員に広く公開し、現職教員の資質向上に資することを目的として本シンポジウムを企画主催しております。 兵庫教育大学の森山先生による「情報・ものづくり教育における教材開発の視点」の基調講演および事例発表5件、全体討論会などを予定しております。	当日受付にて可能、無料で参加できます。	福岡教育大学技術教育講座白石正人 TEL:0940-35-1398 http://www.jste.jp/home/
福岡教育大学	③公開講座、市民講座等	公開講座 「ジュニア剣道教室」	10月9日	福岡教育大学 修武館	道場や部活動で剣道を行う小・中学生を対象に「木刀による剣道基本技稽古法」の稽古や様々な道具・用具を用いた「チャレンジ稽古」により、講習者全員で楽しみながら剣道の基礎・基本の理解、見直し、習得、応用のための講習を行います。	申込は締め切りました。	福岡教育大学 連携推進課 TEL:0940-35-1540 E-mail:trenkei@fukuoka-edu.ac.jp http://www.fukuoka-edu.ac.jp/lifelongstudy/01.html
福岡教育大学	③公開講座、市民講座等	現職教員を対象とした出前講演	随時	福岡県内外の各地	本学の有する知的・人的資源を地域に提供するため、現職教員を対象とした出前講演を行っています。	福岡教育大学人材バンクホームページで申込書をダウンロードし、お申込みください。	福岡教育大学 連携推進課 TEL:0940-35-1540 E-mail:trenkei@fukuoka-edu.ac.jp http://www.fukuoka-edu.ac.jp/sogo/jinzaibank/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
福岡教育大学	④サイエンスカフェ等	サイエンスマンス2010"みんなで楽しむ巨大科学実験室" おもしろ科学実験 ～電気や空気を使っているいろいろな実験をしてみよう～	11月6日	アクロス福岡(福岡市中央区天神1-1-1) 6F607会議室	静電気を発生させて、風船やビニール紐を浮かせたり電気をためたりします。また、手回し発電機を使って色々な電球を光らせる演示実験を通して、省エネ電球について学びます。さらに、空気を使った実験として、大気圧を感じる実験、巨大バルーンロケット、空気砲の実験を行います。	小学生対象、定員40名 ハガキ・FAX・E-mailで、10月25日(月)必着	福岡県商工部商工政策課企画班 〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 TEL: 092-643-3415 FAX: 092-643-3417 E-mail: shosei@pref.fukuoka.lg.jp http://www.fukuoka-science-month.com/
福岡教育大学	④サイエンスカフェ等	こども科学研究室 ～おもしろ科学実験～	11月27日 11月28日	やつしるハーモニーホール(熊本県八代市) ユメニティのおがた(福岡県直方市)	・静電気をを感じる! ・空気の色を調べよう ・発電してみよう 他	小学校4～6年生と保護者対象、定員200名 インターネット・ハガキ・FAXで申込(11月8日必着)	こども科学研究室 事務局 TEL: 0120-25-3104 http://www.kyuden.co.jp/mirai_science_index.html
福岡教育大学	⑥大学祭等	「季節の野菜でおいしいだご汁を作ろう！」	11月23日	家政教育教棟1階調理実習室	福教大祭の企画の一貫として、福教大祭を訪れた市民の人たちを対象に、季節の野菜を使って、だご汁作りをし、味わってもらおう。	参加自由	福岡教育大学家政教育講座 秋永 優子 TEL:0940-35-1469
九州大学	①オープンキャンパス等	ホームカミングデー開催時の館内ツアー及び貴重資料紹介	11月20日	九州大学中央図書館	ホームカミングデー開催時に、館内ツアーと併せて貴重資料の紹介を行う。	特になし	九州大学附属図書館利用支援課サービス企画係 TEL:092-642-2533
九州大学	①オープンキャンパス等	伊都学(西区・糸島地域の歴史発掘)	10月13日～12月22日	福岡市西部地域交流センター「さいとびあ」	九州大学の最新キャンパスが所在する西区・糸島地域の歴史過程を、本学および福岡市教委の考古学・文献史学研究者が、市民に対して研究成果を公開する。	一般市民対象 郵送、Fax、メールにて申込 先着60名	九州大学比較社会文化学府等事務部 公開講座担当 電話:092-802-5782 Fax:092-802-5769 メール:hbxsyomu@jimu.kyushu-u.ac.jp http://www.scs.kyushu-u.ac.jp/
九州大学	①オープンキャンパス等	資料保存展示	10月1日～11月30日	九州大学中央図書館 常設展示コーナー	図書資料を長く使うための保存及び修復に関する展示を行う。	特になし	九州大学附属図書館利用支援課サービス企画係 TEL:092-642-2533
九州大学	①オープンキャンパス等	九州地区大学図書館合同キャンペーン「Library Lovers'」	10月27日～11月9日	九州大学中央図書館	「国民読書年」の読書週間に合わせ、九州地区国立大学図書館協会の地区助成事業としてLibrary Lovers' キャンペーンを実施する。その企画の一つとして、学部生及び大学院生からオススメの1冊を募集し、人気投票を行い、ランキング上位の図書及びコメントを展示する。(文部科学省後援)	特になし	九州大学附属図書館利用支援課サービス企画係 TEL:092-642-2533
九州大学	①オープンキャンパス等	知られざる北の国境「樺太と千島」移動展IN福岡	10月22日～11月4日	九州大学中央図書館3階ロビー	北大GCOEプログラム「境界研究の拠点形成」の研究成果を、九州大学韓国研究センター・北海道大学スラブ研究センター共同研究会開催関連展示として展示する。	特になし	九州大学附属図書館利用支援課サービス企画係 TEL:092-642-2533
九州大学	②シンポジウム、セミナー等	第68回化学への招待	11月13日	九州大学伊都キャンパス	青少年(主に高校生)を対象とした化学実験と研究室見学	FAX、郵便、またはe-mailにて申し込み	九州大学大学院工学研究院 応用化学部門(機能) 金田 隆 TEL: 092-802-2884 FAX: 092-802-2929
九州大学	②シンポジウム、セミナー等	インターネットにより宇宙をみる	11月20日	九州大学宇宙環境研究センター 宇宙モニタ室(理学部4号館2階4101室)	MAGDASや他の研究機関のデータから知ることができる日々の宇宙環境の変化(宇宙天気)について、アクセスの方法やデータの読み方を紹介します。	参加自由 申込方法:電話、FAX、E-mail	九州大学宇宙環境研究センター 센터長 湯元清文、特任助教 阿部 修司 電話・FAX 092-642-4403 email abeshu@serc.kyushu-u.ac.jp http://www.serc.kyushu-u.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
九州大学	②シンポジウム、セミナー等	比較社会文化学府・華東師範大学合同国際シンポジウム『日本と中国〈個人・社会・文化〉』	11月20日	九州大学伊都キャンパス、比言文研究棟3階会議室等	比較社会文化学府と華東師範大学の教員・院生12名による日本と中国に関する研究成果の報告を公開する。	一般市民・学生・大学院生を対象 申込不要	九州大学比較社会文化研究院 阿部康久 電話:092-802-5630 Fax:092-802-5630 メール:abeya@scs.kyushu-u.ac.jp
九州大学	②シンポジウム、セミナー等	国際学術ワークショップ 帝国(日本)のコリアン・ディアスポラ —— 朝鮮・南洋群島・樺太・満洲	10月16日	九州大学韓国研究センター	近代日本は、琉球・千島・台湾・関東州・南樺太・朝鮮・南洋諸島・満洲などに勢力を伸ばし、一部は植民地として統治した。このうち、台湾・関東州・南樺太・朝鮮・南洋群島は本州・四国・九州・千島を含む北海道・琉球・小笠原によって構成される「内地」とは区別されて「外地」となり、異なる法体系の下に置かれた(樺太は昭和18年に内地に編入)。内地人には内地に関する戸籍法規によって身分上の本拠を表す地域籍(民族籍)が内地であると明示され、外地人にはそれぞれの地域の戸籍法規によって台湾・朝鮮等の外地に本籍を置いていると明示された。本ワークショップではコリアン・ディアスポラに着目して朝鮮・南洋群島・樺太・満洲の民族接触や教育、生活、文化の比較研究を行い、帝国(日本)を再考していくことを目的とする。	参加要件:特になし 事前申込は不要	九州大学 韓国研究センター 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 韓国研究センター Tel 092-642-4358 intlkrcks.uok@jimu.kyushu-u.ac.jp http://rcks.isc.kyushu-u.ac.jp/jp/modules/weblog0/details.php?blog_id=115
九州大学	②シンポジウム、セミナー等	『梁三永文庫』開設記念 在外コリアンの〈国家〉と〈民族〉 —— 錯綜するアイデンティティ	11月20日	九州大学韓国研究センター	ルーツを朝鮮半島に持ちながら、そことは異なる場所での地位を占める在外コリアンにとって、〈国家〉とは何か、〈民族〉とは何か、また彼らにとってアイデンティティとは何か。グローバル化によって国家という枠組みが変容しつつある現代において、世界に拡散する在外コリアンの生き方は多くのことを示唆するであろう。	参加要件:特になし 事前申込は不要	九州大学 韓国研究センター 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 韓国研究センター Tel 092-642-4358 intlkrcks.uok@jimu.kyushu-u.ac.jp http://rcks.isc.kyushu-u.ac.jp/jp/modules/weblog0/details.php?blog_id=115
九州大学	③公開講座、市民講座等	公開授業「踏車と灌漑」	10月30日	伊都国歴史資料館と川原川	水を汲む一踏車(ふみぐるま)、福岡で発達した誇るべき農業生産技術を知っていますか。産業遺産としての価値にとどまらず、現在でも通用する卓越した農業生産技術を、貴重な体験実習を行いながら、科学技術の発展、海外技術協力への展開などを学びます。	特になし	九州大学農学研究院伊都キャンパス分室 電話:092-802-4700
九州大学	③公開講座、市民講座等	公開授業「循環型社会の構築」	11月27日	糸島市長野地区	地域の生ゴミなどのバイオマス資源を有効利用する“糸島地域の循環型社会の構築”を目標にして、循環型社会の概念と油温減圧乾燥法による資源再生化技術を理論的・体験的(デモあり)に学びます。	対象者:一般、小中高生、環境団体、農業者、行政、JA 申込不要	九州大学農学研究院伊都キャンパス分室 電話:092-802-4700
九州大学	③公開講座、市民講座等	壬子会百周年記念公開講座	10月～12月	九州大学西新プラザ大会議室(福岡市早良区西新2-16-23)	工学部土木系教室の同窓会組織である壬子会が創立百周年を迎えるにあたり、一般市民の方々や将来を担う若者に対して、土木技術者が行ってきた功績を再認識していただくとともに、「土木」への関心を高め、その価値と魅力を幅広く知って頂くことを目的として開催します。	対象:一般市民 入場料:無料 申込方法:事前申込制(HP) 定員:先着224名	http://jinshikai.web-dousoukai.com/
九州大学	③公開講座、市民講座等	第4期「糸島市民大学」	10月25日～12月21日(全6回)	九州大学伊都キャンパス	全学共通教育「糸島で学ぶ“卓越した過去の農業生産技術と現代日本農業”」、「糸島で学ぶ“循環型社会構築と柑橘ブランド化”」の2つの授業の中から、一般の方にもぜひ受けてほしい講義をピックアップし、糸島市民大学講座として一般公開する。	募集人数:10名程度 まもなく受付開始予定(10月20日頃まで)	九州大学農学研究院伊都キャンパス分室 電話:092-802-4700
九州大学	④サイエンスカフェ等	アカデミック・カフェ	10月22日	天神イムズ12階Xiang Garden	福岡市天神のおしゃれなカフェで、出張講義を聴くことができる「アカデミック・カフェ」今回は、「ゴミの天ぷらと循環型社会」と題して、九州大学 大学院農学研究院中司敬教授が講義を行います。	一般参加は有料500円、高校生は無料 定員40名 申込方法:ホームページから	http://www.nishinippon.co.jp/cm/2010/study/cafe/index.shtml
九州大学	⑤演奏会等	文化祭2010	10月9日	福岡市西部地域交流センター「さいとびあ」	サークルの学生による踊りや演奏を一般公開する。	全席自由 入場無料	九州大学学生後援会 Tel:092-642-4289 http://gkouen.jimu.kyushu-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
九州大学	⑥大学祭等	平成22年度収穫祭	12月1日	九州大学農学部附属農場	農場内でとれた今年の農産物の収穫に感謝し、来年の豊作を祈念する行事。町長、地域、農協等の関係者に対して、大学附属農場の存在意義等をアピールします。	九州大学内及び地元地域関係者	九州大学農学部附属農場 電話:092-612-2862
九州大学	⑥大学祭等	第63回九大祭	11月20、21日	九州大学伊都キャンパス	テント企画、普段の活動の成果を発表・展示する教室企画、ライブやパフォーマンスを行うステージ企画を中心に、ゲスト招聘、九州大学の先生による特別講義など、普段の日常では味わえない体験を堪能できる。	全席自由 入場無料	第63回九大祭実行委員会 TEL:092-802-5997 http://www.kyudaisai.jp/
九州工業大学	④サイエンスカフェ等	「ISGフェスタ2010」	10月30日	九州工業大学 飯塚キャンパス内	「超伝導体による浮上実験」や「電子工作」、「ロボット大集合」といった様々な体験コーナーをはじめ、楽しく科学を学べる講演や「アイデアコンテスト」も実施する予定です。	参加要件なし 事前申込不要 入場無料	九州工業大学情報工学部広報室 TEL:0948-29-7509 http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/science-gallery/festa2010/
九州工業大学	④サイエンスカフェ等	科学で遊ぼう！夢テクノロジー2010in中津11/23	11月23日	ダイハツ九州アリーナ(大分県中津市大字大貞377-1)	鳥人間コンテストに出場した機体の展示や、超伝導体の磁気浮上実験、折り紙でさまざまな立体を作成するワークショップなど、九州工業大学の最先端の科学技術を一般市民に実際に目で見て手で触れて楽しく学んで遊んでいただくイベント。	参加要件なし 事前申込不要	九州工業大学総務課 TEL 093-884-3003
九州工業大学	⑥大学祭等	工大祭	11月20、21日	九州工業大学戸畑キャンパス、飯塚キャンパス	学科展、サークル展等の実施や体験コーナーを設けて、地域の方々に九州工業大学を紹介する。 ・「学科展」では、各研究室を開放し研究内容を紹介している。また、学科展スタンプラリーを行う。 ・「青空教室～開け！科学の扉～」では、参加者に科学の楽しさを実感してもらえるよう企画している。	参加要件なし 事前申込不要(一部チケットの購入が必要)	九州工業大学学務部学務課学生支援係 TEL:093-884-3050 http://festival.club.kyutech.ac.jp/
佐賀大学	①オープンキャンパス等	図書館月間 展示と講演会「シュガーロードと和菓子の現状」	展示:11月8～19日 講演会:11月11日	展示:佐賀大学附属図書館エントランスホール 講演会:佐賀大学附属図書館4階会議室	佐賀県を横断している長崎街道がシュガーロードと呼ばれていることに関連した展示と講演会を行う。	参加自由	佐賀大学附属図書館 TEL:0952-28-8902 http://www.lib.saga-u.ac.jp/
佐賀大学	③公開講座、市民講座等	第13回佐賀大学健康教室	10月15日～12月17日(毎週金曜日)	佐賀大学本庄キャンパス体育館	健康増進、肥満予防等をトレーニング、ミニ講義及び健康チェックを実施しながら行う。	佐賀市及び近郊にお住まいの中高年の方々 参加費(2,000円:保険代等) FAX又はハガキで申込	佐賀大学文化教育学部健康スポーツ科学講座(井上伸一) (電話)0952-28-8304 (FAX)0952-28-8219
佐賀大学	③公開講座、市民講座等	みんなの大学<佐賀>「有明海の再生を考える」(地域経済研究センター・低平地沿岸海域研究センター共催)	9月28日～12月7日	佐賀大学附属図書館4階AV会議室	様々な分野、様々な視点から4回に亘って有明海の再生について論じる。講演タイトル:「諫早湾干拓と予防原則」、「有明海の海域特性と環境問題」、「数値モデルによる有明海の環境問題への取り組み」、「宝の海は誰のものか?—『前海』をめぐる農と漁の関係考—」また、経済学部「法学概論Ⅱ」の受講生25名と共に、諫早湾干拓事業関連地を巡る実地研修を行う。	対象者:一般市民(定員40人) 申込方法:はがき、電話、メール	佐賀大学総務部総務課 TEL 0952-28-8113 FAX 0952-28-8118 E-mail:soumumx3@mail.admin.saga-u.ac.jp http://www.saga-u.ac.jp/somu/kokai.html
佐賀大学	⑥大学祭等	本庄キャンパス地区地域住民とのグランドゴルフ大会	11月3日	佐賀大学本庄キャンパス内グランド	佐賀大学本庄キャンパス地区地域住民との親睦を兼ねたグランドゴルフ大会	本庄地区地域住民及び本学教職員等	佐賀大学総務部総務課 TEL:0952-28-8113
佐賀大学	⑥大学祭等	第32回佐賀大学医学部学園祭「むつごろう祭」	10月9、10日	佐賀大学鍋島キャンパス内	佐賀大学医学部の学園祭	特になし	佐賀大学医学部むつごろう祭実行委員会 TEL:0952-31-6511(内線2166) http://32ndmutsugorou.web.fc2.com/index.html
佐賀大学	⑥大学祭等	第13回佐賀大学大学祭	11月13、14日	佐賀大学本庄キャンパス内	佐賀大学の学園祭	特になし	TEL:0952-28-3215 http://www.geocities.jp/sagauni_fes/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
長崎大学	②シンポジウム、セミナー等	寺島実郎責任監修リレー講座 「世界の構造転換と日本の進路」	9/30～12/16	長崎大学中部講堂	寺島実郎氏監修により、現代社会を洞察する講演会。全6回開催。 第1回:9月30日 第2回:10月14日 第3回:10月21日 第4回:11月15日 第5回:12月2日 第6回:12月16日	Webまたは電話にて申し込み	長崎大学広報戦略本部 TEL:095-819-2868 http://www.nagasaki-u.ac.jp/
長崎大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度第2回国際連携セミナー 「開発援助の新たな潮流～アメリカの対外援助の変遷」	10/5	長崎大学熱帯医学研究所大会議室	アメリカの対外援助政策の転換が、21世紀の国際社会にどのようなインパクトを与えるのか、また、その中で日本の役割は何かを考える。	申込不要	長崎大学国際連携研究戦略本部 TEL:095-819-7008
長崎大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度第3回国際連携セミナー 「みんなの健康ー世界そして地域から見てー」	10/7	長崎大学熱帯医学研究所大会議室	国際保健の現在と今後に関する講演。	申込不要	長崎大学国際連携研究戦略本部 TEL:095-819-7008
長崎大学	②シンポジウム、セミナー等	長崎大学心の教育総合支援センター公開シンポジウム 「こどもの健やかなそだちのために～わたしたちに求められるもの～」	10/23	長崎大学中部講堂	これからの子どもの健やかなそだちについて考える。	申込不要	長崎大学心の教育総合支援センター事務局 TEL:095-819-2256
長崎大学	②シンポジウム、セミナー等	工学の明日を考える～長崎大学の新たな挑戦～	10/25	長崎大学中部講堂	“工学”の将来を考え、大学における工学教育・研究の目指すべき方向性を議論する。	申込不要	長崎大学工学部事務局 TEL:095-819-2482(前田) 095-819-2487(田中)
長崎大学	②シンポジウム、セミナー等	学生支援GPシンポジウム 「学生が自ら育む人間関係力醸成プログラム」	10/28	長崎大学中部講堂	学生の自立的行動を大学と地域が協働して取り組む支援。	申込不要	長崎大学やってみゅーでスク TEL:095-819-2870
長崎大学	②シンポジウム、セミナー等	長崎大学女性研究者拡大支援講演会 「女性が研究者として生きる道」	11/5	長崎大学医学部キャンパス良順会館	女性研究者を活かし、育て、支える取り組みについての講演。	申込不要	長崎大学男女共同参画推進センター TEL:095-819-2889
長崎大学	③公開講座、市民講座等	長崎大学熱帯医学研究所市民公開特別講座 「人獣共通感染症」 ウイルスはどうやって生きのびているのか」	10/29	長崎市立図書館新興善メモリアルホール	インフルエンザウイルスとエボラ出血熱ウイルスについて、ウイルス存続様式と進化について考える。	申込不要	長崎大学熱帯医学研究所 TEL:095-819-7813

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
長崎大学	⑦ホームカミングデー等	第2回長崎大学ホームカミングデー	11月20日	長崎大学文教キャンパス内	卒業生の皆様に母校長崎大学に帰ってきてもらい、大学の近況に触れ、懐かしい恩師や学友との再会と交流・親睦を深めていただく。	対象:長崎大学の卒業生、在学生及び教職員	長崎大学広報戦略本部全学同窓会支援室 Tel.095-819-2154 FAX:095-819-2156 E-mail:zendousou@ml.nagasaki-u.ac.jp http://www.nagasaki-u.ac.jp/
熊本大学	①オープンキャンパス等	第40回熊本大学教員美術展「アートするプロフェッサー」	10月1日～12月6日	熊本大学五高記念館 企画展示室	本学教員美術会、教育学部美術科教員によるアート作品展	特になし	熊本大学五高記念館 TEL:096-342-2050 E-mail:goko@kumamoto-u.ac.jp http://www.goko.kumamoto-u.ac.jp/
熊本大学	①オープンキャンパス等	第27回熊本大学附属図書館貴重資料展「若き日の細川幽斎 -永青文庫蔵・織田信長文書を中心に-」	展示:10月30日～11月1日 講演会:10月30日	展示:熊本大学附属図書館自由閲覧室 講演会:放送大学熊本学習センター講義室	細川幽斎没後400年を記念し、熊本大学附属図書館に寄託されている永青文庫資料の中から、肥後細川藩初代細川幽斎にスポットを当て、信長文書を中心に、その魅力と和歌・連歌など幽斎の文学の教養についても広く一般に紹介する。	特になし 事前申込不要	熊本大学附属図書館 TEL:096-342-2273
熊本大学	②シンポジウム、セミナー等	熊本留学生交流推進会議主催 ウェルカムパーティー	10月15日	熊本大学工学部百周年記念館	熊本県内の大学・高専に新たに入学した留学生を対象とした歓迎の催し。 在学生(日本人学生・留学生)によるパフォーマンスも披露され、食事しながらのパーティー。	申込先:熊本大学、熊本県内の各大学 参加費:新留学生100円、その他500円 申込締切:10月8日 ※先着200名	熊本大学研究・国際部国際課 TEL:096-342-2132 FAX:096-342-2130 E-mail:gi-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp
熊本大学	②シンポジウム、セミナー等	学生及び若手自治体職員による公共政策コンペ	10月31日	熊本大学工学部百周年記念館	学部生、大学院生及び自治体職員が「みんなで考えよう!熊本の将来」というテーマで討論し政策提言を行う。	対象者:熊本県内大学の学部生、大学院生及び若手の自治体職員 申込方法:所定のエントリーシートにより事前申込み ※当日は、一般の方も聴講可能	熊本大学政策創造研究教育センター 事務室 TEL:096-342-2022 http://www.cps.kumamoto-u.ac.jp/seisakusozo/compe.html
熊本大学	②シンポジウム、セミナー等	脳・神経系を探るー熊本地区世界脳週間2010ー	10月31日	熊本大学医学部	本学の脳・神経系を研究している研究者、特に生命科学研究部の基礎研究者、臨床研究者が脳画像の世界、味覚嫌悪学習、神経伝導速度の測定法などをわかりやすく解説する。	特になし 事前申込不要	熊本大学生命科学研究部 先端生命医療科学部門医療技術科学講座構造機能解析学 羽山研究室 TEL:096-373-5505
熊本大学	②シンポジウム、セミナー等	熊薬創立125周年記念事業	10月30、31日	熊本大学薬学部 熊本ホテルキャッスル	熊薬創立125周年を記念して、講演会、シンポジウム、祝賀会、記念大薬学展等を開催する。	特になし 事前申込不要	熊薬創立125周年記念事業会 TEL:096-371-4105 FAX:096-371-4639 E-mail:sky-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp http://www.pharm.kumamoto-u.ac.jp/kumayaku125/
熊本大学	③公開講座、市民講座等	くまもともものづくりフェアin玉名	10月16日	玉名市民会館	幼稚園児・小学生及びその保護者を対象とし、木やい草、ケナフなどを使った「ものづくり」の場を提供する。	対象者:幼稚園児・小学生及びその保護者 予約不要	熊本大学教育学部技術科教育 E-mail:taguchi@educ.kumamoto-u.ac.jp
熊本大学	③公開講座、市民講座等	公開講演会「知のフロンティア」	11月21日	熊本大学工学部百周年記念館	一般市民を対象に、本学研究者の最先端、社会的ニーズを受けた研究内容を「わかりやすく」をモットーにアカデミックな講演を行う。 今回は、教育学部 鳥飼教授が「環境に配慮したまちづくりーコンパクトシティの計画ー」と題して、欧米諸国と比較しながら我が国の都市の未来像を考える。	特になし 事前申込不要	熊本大学政策創造研究教育センター(生涯学習部担当) TEL:096-342-3282 http://www.cps.kumamoto-u.ac.jp
熊本大学	③公開講座、市民講座等	市民公開講座「有明海・八代海を科学する」	10月6日～11月11日	くまもと県民交流館パレオ	日本最大級の干潟をもつ有明海・八代海沿岸域の生物と環境に関する最新の科学的研究成果をわかりやすく解説するとともに、環境の保全創造について考える市民講座	対象:一般市民 参加費:無料 申込は締め切りました。	熊本大学研究・国際部研究支援課 Tel:096-342-3143 FAX:096-342-3149 E-mail:gjk-senter@jimu.kumamoto-u.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
熊本大学	④サイエンスカフェ等	サイエンス・プロジェクト for 九州ガールズ!	10月23日	熊本大学医学部保健学科	女子中高生を対象に自然科学及び生命科学を研究するおもしろさを体験させ、理系進路選択者及び女性研究者を志望する女子中高生を増やすことを目的とする。 当日は「聞いてみんね、見つけんね! 理系女性のロールモデル」と題した講演会・懇談会を行い、理系を学ぶ女子学生が、理系を学ぶキッカケと理系を学んでよかったと思うことと、実際に地球環境科学の研究をされている先生が研究の面白さを語る。	対象者:九州内の女子中高生 申込方法:電話、FAX、電子メールで申込み	特定地域教育支援室 TEL:096-342-3309 E-Mail:girls@sci.kumamoto-u.ac.jp http://www.sci.kumamoto-u.ac.jp/girls/index.html
熊本大学	④サイエンスカフェ等	夢科学探検2010	10月30日	熊本大学理学部、工学部、自然科学研究科	科学に関する多彩なイベント(体験型の実験や工作等)のほか、学生の作品展示等を行う。	対象者:小学生以上 参加費:無料 申込方法:当日受付	熊本大学自然科学系事務部総務担当 TEL:096-342-3513 http://www.chem.kumamoto-u.ac.jp/act/yume_index.html
熊本大学	⑤演奏会等	工学部研究資料館 秋の夕暮れコンサート	11月中旬	熊本大学工学部研究資料館	日頃は開放されていない工学部研究資料館と館内に動態保存されている機器類をより多くの方に知っていただき、また、優れた音響を期待できる建物を学生の発表の場として活用するコンサート	特になし 参加費:無料	熊本大学五高記念館 TEL:096-342-2050 E-mail:goko@kumamoto-u.ac.jp http://www.goko.kumamoto-u.ac.jp/
熊本大学	⑥大学祭等	熊本大学教育学部体育祭	11月21日	熊本大学黒髪北地区運動場	教育学部生が主体となって近隣小学校生及びその保護者との模擬体育祭(スポーツ大会)を実施する。	特になし 事前申込不要	熊本大学教育学部事務部教務担当 TEL:096-342-2522 E-mail:kyo-kyomu@educ.kumamoto-u.ac.jp http://www.educ.kumamoto-u.ac.jp/
熊本大学	⑥大学祭等	第17回 熊粋祭	10月30日~11月1日	熊本大学黒髪キャンパス	学生が様々な企画を行い、野外ステージや屋内でサークル活動の成果を発表する。その他、模擬店の出店や実行委員会の企画なども行う。	特になし 事前申込不要	熊粋祭実行委員会 TEL:096-342-2182 http://www.yuusui.net/
熊本大学	⑦ホームカミングデー等	第5回熊本大学ホームカミングデー	10月30日	熊本大学工学部百周年記念館	卒業生、修了生を大学に招待し、大学の近況を伝えるとともに、恩師や学友との親睦を深める中で、母校とのきずなを更に深めることを目的とする。 学長からの近況報告、本学関係者による講演、また、学内施設の見学やパーティー等を実施する。	参加要件:本学の卒業生、修了生 申込方法:FAX、電子メール等により事前申し込み	熊本大学総務部総務課 TEL:096-342-3116 FAX:096-342-3110 E-mail:kuma-hcd@jimu.kumamoto-u.ac.jp http://www.kumamoto-u.ac.jp/sotsugyousei/home_coming/
大分大学	①オープンキャンパス等	大分大学開放イベント2010	10月31日	大分大学旦野原キャンパス	特別講演や大分大学の日頃の研究成果を体験型イベント等で紹介	特になし	社会連携推進課 TEL:097-554-8533 E-mail:tiren@oita-u.ac.jp
大分大学	①オープンキャンパス等	大分大学学生によるオープンキャンパス(挟間キャンパス)	10月31日	大分大学医学部(旦野原キャンパス)	・在学生による進路・生活相談(茶話会形式) 教育福祉科学部・経済学部・工学部の在学生が、高校生や保護者からの質問に直接お答えします。 ・入試相談コーナー 入試課職員が高校生や保護者からの相談に応じます。	特になし 事前申込不要	大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-6701 FAX 097-554-7472 http://www.oita-u.ac.jp/
大分大学	①オープンキャンパス等	大分大学学生によるオープンキャンパス(挟間キャンパス)	10月9、10日	大分大学医学部(挟間キャンパス)	・学生によるキャンパスツアー 同日開催している「医療展」の内容を体験します。(足浴・AED講習・血圧測定 等) ・医学部学生による質問コーナー 医学部の在学生が高校生や保護者からの質問に直接お答えします。	特になし 事前申込不要	大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-6701 FAX 097-554-7472 http://www.oita-u.ac.jp/
大分大学	②シンポジウム、セミナー等	「おもしろ科学実験教室」「ものづくり教室」	10月1日、11月3日	大分市内の小学校	本学技術部の科学実験隊が、科学に対する潜在的な興味や能力を持っている子どもたちに、より多くの科学実験を体験してもらい、その能力等に子どもたち自身で気付いてもらうと同時に、科学の楽しさや不思議さを知ってもらえるよう実施する。	対象:大分・別府市内の小学校 ※申込受付終了	工学部技術部 西田健一 TEL(097-554-7785)

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
大分大学	②シンポジウム、セミナー等	高校生なるほどアイデアコンテスト	1次審査:書類審査 2次審査:10月31日	2次審査:国立大学法人大分大学経済学部101号教室	本事業は、大分合同新聞社・大分県教育委員会・大分大学の3者が共催する事業で、ユニークなビジネス・アイデアや地域づくりプランを高校生から募集するものである。	全国の高校生を対象に募集 ※募集期間終了	国立大学法人大分大学経済学部 高大接続教育室 TEL:097-554-8527 http://ees.ec.oita-u.ac.jp/~gp/
大分大学	③公開講座、市民講座等	学問探検ゼミ	10月から 毎週の火曜日、金曜日	法人大分大学経済学部教室	本事業は、高校の教員と生徒、大学の教員と学生という4つの主体全てが参加する、高大接続教育の中核事業である。	市内の高校生、市内の高校へ募集の案内を送付する。	国立大学法人大分大学経済学部 高大接続教育室 TEL:097-554-8527 http://ees.ec.oita-u.ac.jp/~gp/
大分大学	③公開講座、市民講座等	学問探検ゼミを核とした高大接続教育 ①「文系チャレンジ講座(全4回)」 ②「理系チャレンジ講座(全4回)」 ③大学の通常授業を同時配信するもの ④大学の通常授業をオンデマンド配信するもの	①10月20日、11月17日 ②10月28日、11月24日 ③月曜5限、火曜5限 ④自由な時間に全14回	大分大学経済学部203号教室及び教育福祉科学部303号教室から、県内6高校へ遠隔配信設備を使った遠隔授業。	高校と大学の教員の連携および学生・生徒の連携を進め、高校教育の質を高めるとともに、学生の基礎的な能力を育成しようとするプログラムである。	大分大学学生及び大分県内6高校の関係者並びに大分大学へ来学可能な高校生	国立大学法人大分大学経済学部 高大接続教育室 TEL:097-554-8527 http://ees.ec.oita-u.ac.jp/~gp/
宮崎大学	①オープンキャンパス等	大学開放事業	11月20、21日	宮崎大学(木花キャンパス、清武キャンパス)	「施設等の開放」、「各学部・学科等における教育・研究等の発表」を通じて、日頃の教育研究活動の一端を児童・生徒や地域の方々に知っていただく広報活動の一環として、学生主催行事の大学祭と同時期に実施する。	参加要件なし 申込不要	電話:0985-58-7132 http://www.miyazaki-u.ac.jp/
宮崎大学	①オープンキャンパス等	附属図書館(本館・医学分館)の開放	11月20、21日	宮崎大学図書館本館(木花キャンパス)及び医学分館(清武キャンパス)	大学開放日(大学祭)に図書館を一般に開放し、大学図書館を体感してもらおうと共に不用となった図書は無償配布する。	参加要件なし 申込不要	宮崎大学附属図書館次長 TEL:0985-58-7759 http://www.lib.miyazaki-u.ac.jp/
宮崎大学	②シンポジウム、セミナー等	第17回技術・研究発表交流会	11月2日	宮崎大学	宮崎大学では産学・地域連携センターが中心となって、本学と共同研究を実施している企業・研究機関等の研究者及び県内各機関のコーディネータ等が一同に会し、技術・研究の発表を通じた交流を図り、産学官金融機関による連携事業の推進を目指すものである。	本学と共同研究を実施している企業・研究機関等の研究者及び県内各機関のコーディネータ等 申込方法:FAX、電子メール	宮崎大学産学・地域連携センター 電話:0985-58-4017 FAX:0985-58-3899 E-mail:ccr@of.miyazaki-u.ac.jp
宮崎大学	②シンポジウム、セミナー等	第41回宮崎大学イブニングセミナー	11月18日	宮崎大学附属図書館本館3階視聴覚室(木花キャンパス)	各学部等の研究者が各分野での研究内容やその研究成果等を理解し、協同した教育・研究等を実施する契機とするとともに、地域の皆様と本学の知的資源を共有し、地域社会との連携を一層深める。	参加要件なし 申込不要	宮崎大学研究国際部研究推進課 TEL:0985-58-2882 E-mail:ken-somu@of.miyazaki-u.ac.jp
宮崎大学	②シンポジウム、セミナー等	アドベンチャー工学部	11月21日	宮崎大学工学部(木花キャンパス) 工学部棟2階ロビー付近	宮崎大学工学部を地域の方々に知ってもらうことを目的として、「アドベンチャー工学部」と題した催し物を行う。本学部各学科の紹介や演示実験、展示等を行う。	特になし	宮崎大学工学部アドベンチャー工学部担当 電話:0985-58-2871(工学部総務係) http://www.miyazaki-u.ac.jp/tech/event_information/festival.html
宮崎大学	②シンポジウム、セミナー等	国際学術交流講演会	11月20、21日	宮崎大学教育文化学部 第2会議室	台湾の日本語教育・日本語教員養成の課題と展望	特になし	宮崎大学教育文化学部 井上 修一 TEL:0985-58-2889
宮崎大学	②シンポジウム、セミナー等	2010 エネルギー教育フェア 宮崎	11月20、21日	教育文化学部 講義棟4階、6階 技術家庭棟1階	エネルギー教育の普及啓発活動の一環として「エネルギー教育フェア」を行う。講演会、工作教室コーナー、パネル展示コーナー、エコクッキングコーナー、エコクイズ&読み聞かせコーナー	特になし	宮崎県地域エネルギー・環境教育ネットワーク推進会議 湯地 敏史(教育文化学部 技術講座) TEL:0985-58-2889
宮崎大学	②シンポジウム、セミナー等	大学祭展示発表「生命・食料・環境の科学への招待」	11月20、21日	宮崎大学農学部講義棟L109教室	生命の不思議、食品の機能性及び地域の環境の大切さを「展示発表」や「ミニ講演会」を通じて小中高生を含む地域の方々にわかりやすく紹介し、無限の可能性を秘める生物科学の魅力に関心を持ってもらう。展示内容(案):①メタボリックシンドローム、②農薬、③花粉症	特になし	TEL:0985-58-2875

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
宮崎大学	②シンポジウム、セミナー等	フィールドセンター開放事業(木花フィールド)	11月20、21日	農学部附属フィールド科学教育研究センター木花フィールド(農場)	芋掘り、農場生産物の販売、花苗物の販売、木工加工品の販売、金魚の販売(新企画)、木工教室、牛乳販売、バター作り、ふれあい動物広場、園芸相談、シイタケ種コマ打ち体験、魚とのふれあい(タッチプール)等を行う予定	特になし	TEL:0985-58-7154
宮崎大学	②シンポジウム、セミナー等	「日本の食と伝統を支えてきた米や雑穀について学ぶ」 「科学・工作教室」	11月20、21日	宮崎大学農学部附属農業博物館	参加者に日本と世界で食されてきた、さまざまな米や雑穀を実際に試食してもらい、展示パネルや視聴覚資料をとおして「米」や「雑穀」について、その栄養価や歴史などについて学んでもらう参加体験型の展示です。	特になし	TEL:0985-58-2898
宮崎大学	③公開講座、市民講座等	宮崎大学医学部附属病院看護部公開講座 「看護師が行う呼吸理学療法」 「褥瘡予防のスキンケア」	10月30日	宮崎大学清武キャンパス総合教育研究棟	広く宮崎県民の方々の健康増進に寄与することを目的として開設する。医学部附属病院看護部職員が習得した呼吸理学療法及び重症かつ重篤な患者の的確な看護を実践する重症集中ケア技術と褥瘡予防の技術を伝授することにより宮崎県内の看護のレベルを図る。	宮崎県内の看護師・准看護師 70名 申込期間終了	宮崎大学サテライトオフィス TEL:0985-55-0553,090-9074-6487 FAX:0985-22-8511 E-mail:sate@of.miyazaki-u.ac.jp http://www.med.miyazaki-u.ac.jp「News!」
宮崎大学	③公開講座、市民講座等	宮崎大学出前講義	9月～11月(後期)	高等学校・高等専門学校	本学の教育研究についてより良く理解していただくため、高等学校や高等専門学校に本学職員が出向いて学問の最先端の話題や魅力についての講義を実施している。	高等学校や高等専門学校を対象とする 申込方法:FAX	宮崎大学学生支援部入試課 電話:0985-58-7977 http://www.miyazaki-u.ac.jp/
宮崎大学	⑤演奏会等	音楽研究発表会	11月20、21日	宮崎大学教育文化学部音楽棟 M131教室	音楽教育講座所属の2年生を中心とした、器楽独奏、独唱、重唱、ピアノ連弾、器楽アンサンブル等の多彩なプログラムで実施する研究発表会	特になし	宮崎大学教育文化学部 音楽教育講座 葛西 寛俊 TEL:0985-58-2889
宮崎大学	⑤演奏会等	Teacher's Life through Art 2010	11月20、21日	メディキット県民文化センター イベントホール	教育の技術ではなく、教師という存在にARTという視角から焦点をあてた実験プロジェクトの一貫であり、教師と学生で構成する芸術創造の場である。 本年度は竹内美貴(ピアノ、H15卒)、津田淳志(コンテンポラリーダンス、H17卒)、倉掛啓輔(コンテンポラリーダンス、H21卒)が出演するほか北海道教育大学から学生を招へいする予定である。また、詩の編集という企画を構成し、新たな参加のあり方を試みる。	特になし	宮崎大学教育文化学部 附属教育実践総合センター 竹内 元 TEL:0985-58-2889
宮崎大学	⑥大学祭等	第6回清花祭	11月19～21日	宮崎大学(木花キャンパス、清武キャンパス)	今年度は、テーマを「一嬉一笑」とし、大学祭というイベントを一番の笑顔で思い切り楽しもうという思いが込められている。	参加要件なし 申込不要	http://www.kiyoka.jp/index.html
鹿児島大学	①オープンキャンパス等	平成22年度鹿児島県大学・高校ガイダンスセミナー	10月26日	ジェイドガーデンパレス(鹿児島市上荒田町19番1号)	高等学校における生徒の志望・適性等に応じた適切な進路指導に資するため、大学の教育研究内容等について、大学の教員・入試広報担当者等と高等学校の校長・進路指導担当教員・学級担任教員等との意見交換を行う	申込は締め切りました。	鹿児島大学学生部入試課 TEL:099-285-6375 http://www.kagoshima-u.ac.jp/
鹿児島大学	①オープンキャンパス等	鹿児島大学農学部オープンキャンパス	11月14日	鹿児島大学農学部共通棟101講義室	農学部紹介、入試説明会、各学科の説明会(教育内容及就職状況)、キャンパスライフセミナー(農学部学生による大学生活の紹介)、研究室探検、体験授業、パネル展示会等を行う。	事前申込不要	鹿児島大学農学部教務係 電話:099-285-8531 HP:http://lms.agri.kagoshima-u.ac.jp/agri/
鹿児島大学	①オープンキャンパス等	教養教育オープンクラス	10月25～29日	鹿児島大学 郡元キャンパス	共通教育の授業参観や大学の施設見学・キャンパス史跡巡りを通して、大学の教育活動全体を市民の視点から点検してもらい、教育改善を図ることを目的とした総合的な「大学公開」とする。	対象:高校生以上の一般市民 申込方法:郵送またはFAX	鹿児島大学学生部教務課教育推進係 電話:FAX:099-285-8826 http://kic11.kuas.kagoshima-u.ac.jp/suisin/22hpopenclass/
鹿児島大学	①オープンキャンパス等	附属図書館ギャラリー展示「鹿児島大学『宇宙への挑戦』」	11月16～30日	鹿児島大学附属図書館ギャラリー・アトリウム 鹿児島市郡元一丁目21番35号	鹿児島大学における宇宙関連の研究活動から、県内企業との共同事業人工衛星KSAT(ハヤト)打ち上げプロジェクト、銀河系の3次元地図の共同作成を行っているVERAプロジェクト、国際宇宙ステーション(ISS)の実験棟「きぼう」での細胞実験に関するパネル展示を実施する。	入場無料 申込不要	鹿児島大学附属図書館 http://www.lib.kagoshima-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
鹿児島大学	①オープンキャンパス等	附属図書館ギャラリー展示「永遠のきらめき - レース展」	11月6～12日	鹿児島大学附属図書館ギャラリー・アトリウム 鹿児島市郡元一丁目21番35号	16世紀から18世紀にかけて欧州で制作されたアンティークレース、鹿児島県産品の大島紬とコラボレーションしたレース作品のほか、関連する人形、絵画、調度品等を展示するとともに、レース編み実演を行う。	入場無料 申込不要	鹿児島大学附属図書館 http://www.lib.kagoshima-u.ac.jp/
鹿児島大学	①オープンキャンパス等	附属図書館ギャラリー展示「美術部作品展示会」	9月28日～11月3日	鹿児島大学附属図書館ギャラリー・アトリウム 鹿児島市郡元一丁目21番35号	本学美術部員による作品(絵画、彫刻等)の展示 (主催:鹿児島大学学生会美術部)	入場無料 申込不要	鹿児島大学附属図書館 Tel.099-285-7435
鹿児島大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度第1回「鹿児島大学ラボツアー」	10月1日	鹿児島大学	大学が保有する研究シーズと県内企業のニーズをマッチングする機会を創設するため財団法人かごしま産業支援センターと連携して「産学官連携サポーター事業」を実施する。第1回目は、鹿児島大学電子情報通信関連分野の5つの研究室を訪問し、地域企業と大学との交流・情報交換を行う。	対象者:鹿児島県内企業、団体等	FAX:099-214-4771 http://www.kric.or.jp
鹿児島大学	②シンポジウム、セミナー等	国際島嶼教育研究センター設置記念式典・シンポジウム「島の未来可能性」	10月2日	鹿児島大学郡元キャンパス 稲盛会館	式典・シンポジウム	特になし	国際島嶼教育研究センター Tel.099-285-7394 http://cpi.kagoshima-u.ac.jp/index-j.html
鹿児島大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度「学校環境観察実習」報告会	10月8日	鹿児島大学教育学部103号教室	鹿児島県は離島が多く、赴任地が離島である場合が多いことから、離島での学校教育について観察と体験を通して、学習動機向上を図ること目的として、教育学部2年生を対象に9月5日～10日(6日間)34人が参加した奄美大島での学校環境観察実習の報告会を行う。	参加無料 申込不要	鹿児島大学教育学部学生係 Tel.099-285-7714
鹿児島大学	②シンポジウム、セミナー等	総合研究博物館第15回研究交流会「中世の鹿児島と豊後府内」	10月9日	鹿児島大学郡元キャンパス 共通教育棟3号館311号室	講演	特になし	鹿児島大学総合研究博物館 Tel.099-285-8141 http://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/
鹿児島大学	②シンポジウム、セミナー等	歯医学総合研究科離島へき地医療人育成センター第3回地域医療シンポジウム in 奄美「地域における総合診療リウマチ疾患を中心に」	11月5日	鹿児島県大島郡医師会館(奄美市名瀬塩浜町)	講演	地域医療に興味のある方	離島へき地医療人育成センター Tel.099-275-6898 http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~ecdr/
鹿児島大学	②シンポジウム、セミナー等	歯医学総合研究科離島へき地医療人育成センター第2回地域医療研究報告会	11月6日	鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス 鶴陵会館	報告	地域医療に興味のある方	離島へき地医療人育成センター Tel.099-275-6898 http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~ecdr/
鹿児島大学	②シンポジウム、セミナー等	鹿児島大学男女共同参画「muse篤姫」シンポジウム ～一人ひとりが伸びやかに、自分らしく輝ける大学をめざして～	11月26日	鹿児島大学稲盛会館	教職員及び学生に対する男女共同参画に対する意識啓発のほか、「大学地域コンソーシアム鹿児島」構成大学、県内自治体・関係機関や一般市民に向けて大学の男女共同参画推進に向けた姿勢を積極的にアピールする。 基調講演 板東久美子 文部科学省生涯学習政策局長 パネルディスカッション	入場無料 申込不要	鹿児島大学総務部人事課男女共同参画企画係 電話 099-285-3012 e-mail gender@kuas.kagoshima-u.ac.jp http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/
鹿児島大学	②シンポジウム、セミナー等	鹿児島大学附属図書館貴重書公開事業「鹿児島大学附属図書館・坊津歴史資料センター輝津館合同企画展及び講演会・シンポジウム」	11月6日～12月19日	展示: 坊津歴史資料センター輝津館(11/6～11/30) 鹿児島大学附属図書館ギャラリー・アトリウム(12/3～12/19) 講演会・シンポジウム 12/5 鹿児島大学附属図書館 ライブラリーホール	鹿児島大学附属図書館所蔵の貴重資料を使い、県内の資料館や文化施設との共同企画による展示及び講演・シンポジウムを実施する。	輝津館展示 通常の輝津館入館料が必要(大人(高校生以上):300円、小人:100円、幼児:無料) 鹿大図書館展示 入場無料 講演会・シンポジウム 参加無料、申込不要	鹿児島大学附属図書館 http://www.lib.kagoshima-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
鹿児島大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「サイエンスから見た食の安全と危険」	10月30日	鹿児島大学農学部共通棟3階 大会議室	サイエンスから見ると、人が食べるということはどういうことなのか、という疑問の解明から、食べる側と食べられる側の関係、安全に食べるための創意工夫、さらに食の安定した確保を目指して誕生した、「遺伝子組換え食品」や「クローン家畜」の長所・短所について、最後に食品添加物の光と陰について、4人の研究者が平易に話題提供します。	高校生から一般市民、社会人	鹿児島大学農学部生物資源化学科 学科事務室 電話:099-285-8630 FAX:099-285-3572
鹿児島大学	③公開講座、市民講座等	総合研究博物館第10回自然体験ツアー「みる・とる・つくる 自然のジュエリー」	11月27日	鹿児島県薩摩川内市入来町清浦ダム	自然体験	事前申込必要	総合研究博物館自然体験ツアー係 Tel.099-285-8141 http://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/
鹿児島大学	③公開講座、市民講座等	連続講演「奄美、もっと知りたい」	10月～23年1月	鹿児島大学法文学部棟3号館 104教室	奄美の現場の第一線にいらっしゃる方々を招いて講演をしていただく。	参加自由だが学外から参加の場合は、必ず前日までに連絡が必要	法文学部・人文学科・杉原(099-285-7203) 法文学部マスコミ講座学科事務室 電話:099-285-7602 FAX:099-285-3573
鹿児島大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「鉱物資源問題を考える」	10月8日～12月17日	鹿児島大学共通教育棟4号館4階「地学光学室」	直面する鉱物資源問題のうち枯渇問題と環境問題に焦点を当て、その現状と採られている対策を理解する。理解を深めるため、毎回、鉱石(鉄、銅、鉛、亜鉛、金など)の実物を観察し、鉱物の肉眼鑑定を行う。	対象者:社会人 電話にて申込	鹿児島大学法文学部会計係 電話:099-285-7521 FAX:099-285-7609
鹿児島大学	⑥大学祭等	芝浦運河祭り	10月3日	鹿児島大学東京リエゾンオフィス	大学紹介	特になし	総務部総務課総務係 Tel.099-285-7030
鹿児島大学	⑥大学祭等	おさかなまつり	11月13日	鹿児島大学水産学部附属練習船かごしま丸(鹿児島市谷山港)	企画A:へ～すごい!船ってこうなってるんだ! 附属練習船かごしま丸の船内を探検 企画B:魚拓をつくろう! かごしま丸の実習で採取された東シナ海のおさかなの魚拓を作ってもらいます。 企画C:マグロ解体ショー かごしま丸の実習で採取されたインド洋産マグロを解体ショーを行い、刺身になるまでの過程を見てもらいます。	幼児～成人の一般市民(一部危険な箇所があるため、人数・年齢制限あり) 事前申込不要	鹿児島大学水産学部おさかなまつり事務局 Tel.099-286-4111
鹿児島大学	⑥大学祭等	平成22年度大学祭	A:11月11～15日 B:11月20、21日	A 鹿児島大学郡元キャンパス B 鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス	サークル活動などの学生団体による展示・発表、大学が行っている教育研究などの活動を発表する。	特になし	学生部学生生活課課外活動係 電話:099-285-7320
鹿児島大学	⑧その他	司法政策研究センター無料法律相談	10月 4.9.14.16.20.25.28.30日 11月2.10.11.13.20.27日	鹿児島大学郡元キャンパス 総合教育研究棟7階 司法政策研究センター	弁護士および法科大学院教員による無料法律相談。(学生の実習を兼ねている)	電話にて事前予約性	鹿児島大学法科大学院司法政策研究センター 担当:永山/久木野 電話:099-285-7569 http://www.ls.kagoshima-u.ac.jp/index.htm
鹿屋体育大学	①オープンキャンパス等	鹿屋市産学連携ラボツアー	11月9日	鹿屋体育大学	鹿屋地域の企業等の関係者が本学及び公設試験研究機関を訪問し、それぞれの研究開発分野や具体的な研究シーズ及び研究施設を視察することにより、産学官間相互の情報交換と今後の研究連携を通じた新商品の開発等への機運の醸成を図る	対象:鹿屋市内の農林漁業者、食関連企業及び団体	Tel.0994-46-4111 http://www.nifs-k.ac.jp/
鹿屋体育大学	②シンポジウム、セミナー等	大学改革シンポジウム(国立大学協会共催) 「家庭でできるNIFSみんなの貯筋運動のすすめ」 ー地域の健康度アップをめざしてー	11月13日	鹿屋体育大学 水野講堂	「貯筋運動プロジェクト(筋肉を蓄える貯筋)」の研究結果と、家庭でできる健康づくりとしての貯筋運動等の生活化とそれによる地域の活性化について専門家による意見を交えて議論することを目的として開催	特になし	Tel.0994-46-4111 http://www.nifs-k.ac.jp/
鹿屋体育大学	⑥大学祭等	蒼天祭	11月13、14日	鹿屋体育大学	・スポーツイベント(ドッジボール、フットサル、破魔投げ大会等) ・大学開放(研究活動紹介、芸能ライブ、模擬店等)	特になし	Tel.0994-46-4111 http://www.nifs-k.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
琉球大学	①オープンキャンパス等	貴重書展「宝庫からのメッセージ ～琉球・沖縄の貴重資料～」	11月30日～12月12日	沖縄県立博物館・美術館 県民ギャラリー	琉球大学附属図書館中心とした、沖縄県立図書館、沖縄県立博物館・美術館との合同貴重資料展。	一般市民 事前申込不要 入場無料	琉球大学附属図書館情報サービス課 沖縄資料担当 電話:098-895-8697
琉球大学	②シンポジウム、セミナー等	第50回琉大21世紀フォーラム 「大学の地域貢献と県民の学習機会のネットワーク化～改めて、琉大はどのような貢献ができるか～」	10月15日	琉球大学生涯学習教育研究センター 301講義室	大学の地域貢献、特に教育・研究の成果をいかに地域社会に還元できるか、そしてまた、学校教育・社会教育等における人材養成、地域活性化等の、地域における諸課題に対して、どのように貢献できるか、参加者一同で意見交換を行う。	一般市民、学生、教職員 事前申込不要 入場無料	琉球大学 学術国際部 地域連携推進課 TEL:098-895-8019 生涯学習教育研究センター-HP http://www.ercll.u-ryukyu.ac.jp/index.shtml
琉球大学	②シンポジウム、セミナー等	第51回琉大21世紀フォーラム 「自然エネルギー利用の可能性(仮)」	10月29日	琉球大学法文学部新棟2階215教室	大学の研究成果を学内外に開放することで、学内と社会を結ぶ交流の場、また、学生と教職員の交流の場とする。	一般市民、学生、教職員 事前申込不要 入場無料	琉球大学 学術国際部 地域連携推進課 TEL:098-895-8019 生涯学習教育研究センター-HP http://www.ercll.u-ryukyu.ac.jp/index.shtml
琉球大学	②シンポジウム、セミナー等	「第2回琉球大学農学部地域貢献シンポジウム」 —女性が興す農からの産業—	11月18日	吉の浦会館 多目的ホール（沖縄県中頭郡中城村安里187-1）	琉球大学農学部は、農学部の地域貢献活動の一環としてシンポジウムを開催している。 今回は、「女性」と「農から産業に発展」をキーワードに基調講演、パネリストによる講演、会場を含む討論を行う。	一般市民(入場無料) 申込は郵送又はFAX	琉球大学農学部総務係 TEL:098-895-8733 http://www.agr.u-ryukyu.ac.jp/
琉球大学	②シンポジウム、セミナー等	第52回琉大21世紀フォーラム 「琉球大学の地域貢献と近隣自治体等との連携・協力のあり方～お互いは、どのような連携・協力のネットワークを構築できるか～(仮)」	11月19日	琉球大学法文学部新棟2階215教室	本学の地域貢献のあり方等について、本学並びに近隣自治体双方から、本学あるいは近隣自治体への要望・提案等を出し合い、大学(琉球大学)の地域貢献と近隣自治体等との連携・協力のネットワークを、いかに構築していけばよいか等について、自由に意見交換を行う。	一般市民、学生、教職員 事前申込不要 入場無料	琉球大学 学術国際部 地域連携推進課 TEL:098-895-8019 生涯学習教育研究センター-HP http://www.ercll.u-ryukyu.ac.jp/index.shtml
琉球大学	③公開講座、市民講座等	ワークショップ「文芸作品を声で読む」 —Reading in Voice のすすめ— 声は誰もが持っているメディアである	10月14日	琉球大学附属図書館 多目的ホール	朗読会。 声とはなにか。声をアグレッシブな表現の手段として使うこととは。文芸作品を読むことにおける声、声で読むことと伝えること、どうリンクするのか。といった声の可能性を探るためのワークショップ(3回シリーズ)	一般市民、学生、教職員 事前申込不要 入場無料	琉球大学附属図書館びふりお文学賞実施班 電話:098-895-8697
人間文化研究機構	①オープンキャンパス等	国際日本文化研究センター 一般公開	10/21	国際日本文化研究センター	国際日本文化研究センターの研究活動を広く一般の方々に知っていただくため、図書館やセミナー室などの施設を一般公開します。講堂においては日文研教員による講演会を催し、展示コーナーでは研究資料データベースの紹介や、日文研所蔵の貴重資料の展示を行います。	特になし	国際日本文化研究センター管理部総務課 TEL:075-335-2222(代表) FAX:075-335-2091 http://www.nichibun.ac.jp
人間文化研究機構	①オープンキャンパス等	くらしの植物苑特別企画「伝統の古典菊」解説会	11/2	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	江戸菊など伝統の古典菊について解説する	特になし	国立歴史民俗博物館 広報サービス 普及係 TEL:043-486-0123(代) FAX:043-486-4211
人間文化研究機構	①オープンキャンパス等	歴博探検「昭和の子ども」	11/13	国立歴史民俗博物館	館内の研究者が、展示室や調査室などで最新の研究を解説する	小学校3～6年生向け 事前申込必要(定員20名)	国立歴史民俗博物館 広報サービス 普及係 TEL:043-486-0123(代) FAX:043-486-4211
人間文化研究機構	①オープンキャンパス等	企画展「アジアの境界を越えて」開催	10/14～12/7	国立民族学博物館 企画展示場	人間文化研究機構の連携研究「ユーラシアと日本:交流と表象」での議論をふまえ、東アジアの古代と近現代を対照して、境界の意味やそれを越えることの意味を考えます。古代と近現代を比較することで、境界の姿を映し出すとともに、現代において境界のもつ意味を考えます。	有料(一般 420円、 高校・大学生 250円、 小・中学生 110円)	国立民族学博物館 06-6876-2151(代) http://www.minpaku.ac.jp/
人間文化研究機構	①オープンキャンパス等	展示「草創期のメディアに生きて—山田美妙 没後100年—」	10/2～11/27 休館日 日・月曜日、 10/28、11/25	財団法人 日本近代文学館	日本近代文学の出発に欠かせなかった言文一致への試み。山田美妙はその先駆者として記憶されています。しかし、彼の功績はそれだけではありません。 近代文学の確立に果たした美妙の多大なる業績とその波瀾に満ちた生涯を、没後百年を記念して振り返ります。 ※国文学研究資料館、財団法人 日本近代文学館、立命館大学図書館、早稲田大学図書館の共催事業。	観覧料 200円	財団法人 日本近代文学館 電話:03-3468-4181 http://www.bungakukan.or.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
人間文化研究機構	①オープンキャンパス等	特別展示「鉄心斎文庫 短冊文華展」	10/4～11/12 休室日：土曜、日曜、祝日	国文学研究資料館1階展示室	鉄心斎文庫が所蔵する短冊コレクションは、鎌倉時代(南北朝)から近代に至るまで、和歌を中心に俳諧、狂歌にもあんでおり、幅広く充実した内容を備えています。それらの資料の中から精選した短冊を展示し、一体化した詩と書によって表現される美の世界を鑑賞していただきます。 ※会期中毎週金曜日14時から、展示室内にてギャラリートークあり。 ※関連行事：講演会「鉄心斎文庫の短冊」 10月15日(金)14時～16時30分 入場無料、先着150名	特になし	国文学研究資料館管理部総務課企画広報係 電話:050-5533-2910 http://www.nijl.ac.jp/
人間文化研究機構	①オープンキャンパス等	特別展「彫刻家 エル・アナツイのアフリカーアートと文化をめぐる旅」開催	9/16～12/7	国立民族学博物館 特別展示館	ガーナ出身でナイジェリア在住の彫刻家エル・アナツイ(1944-)は、ヴェネツィア・ビエンナーレにも二度招かれるなど、世界的に注目を集めています。今回は、木彫やインスタレーション、ドローイングなど彼の作品約70点と、それらがどのような文化的な背景から生まれてきたかを示す資料、写真、映像ほか約40点をあわせて展示し、民族学とアート、民族学博物館と美術館の創造的な共同作業の可能性を探ります。	有料(一般 830円、高校・大学生 450円、小・中学生 250円)	国立民族学博物館 06-6876-2151(代) http://www.minpaku.ac.jp/special/elanatsui/
人間文化研究機構	①オープンキャンパス等	国立科学博物館企画展示「あしたのごはんのためにー田んぼから見える遺伝的多様性ー」	9/18～1/16	国立科学博物館	地球研と国立科学博物館との共催企画。私たちにとってなじみの深い「田んぼ」を舞台に、「遺伝的多様性」という視点から将来の食と農耕のあり方を考えます。	一般・大学生：600円(団体300円)高校生以下 無料 ※団体は20名以上	03-5777-8600 http://www.kahaku.go.jp/event/2010/09gohan/index.html
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	第322回歴史博講演会「博物館資料を記す・探す」	10/9	国立歴史民俗博物館講堂	館内の研究者が、各自の研究分野に関するテーマで講演する	定員260名	国立歴史民俗博物館 広報サービス 普及係 TEL:043-486-0123(代) FAX:043-486-4211
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	世界のSATOフェスタ 世界古代文明フォーラム「古代社会の生物多様性～自然開発の歴史と共生の世界観～」	10/9	愛・地球博記念講演	地球研と愛知県立大学、アリゾナ州立大学との共催フォーラム。COP10に際して、考古学・歴史学・古動植物学・生態人類学・宗教学の世界的リーダー達が愛知に集い、古代社会の「生物多様性」について語ります。	事前申込が必要	052-231-5537 (朝日新聞社広告部) http://www.for.aichi-pu.ac.jp/tabunka/sekainosato/index.html
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	第8回地球研地域連携セミナー「多様性の伝えかたー子どもたちのための自然と文化ー」	10/10	名古屋大学豊田講堂	地球研と名古屋大学との連携シンポジウム。生物多様性をどのように次の世代に伝えればよいのか議論します。	特になし	075-707-2173 (地球研企画室) http://www.chikyu.ac.jp/archive/event/area-seminar/08/seminar_101010_annai.html
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	第238回日文研フォーラム	10/12	ハートピア京都	社会一般との研究交流を促進することを目的に、来日中の外国人研究者が日本文化に関連した内容について発表を行う。	特になし	国際日本文化研究センター 管理部 研究協力課研究事業係 Tel:075-335-2078 http://www.nichibun.ac.jp/event/index.html
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	第76回歴史博フォーラム「声・音・身体文化をめぐる地域性と国際性」	10/30	早稲田大学小野記念講堂	館内外の研究者が、共同研究などの研究成果を一般向けに報告する	定員180名	国立歴史民俗博物館 広報サービス 普及係 TEL:043-486-0123(代) FAX:043-486-4211
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	第239回日文研フォーラム	11/9	ハートピア京都	社会一般との研究交流を促進することを目的に、来日中の外国人研究者が日本文化に関連した内容について発表を行う。	特になし	国際日本文化研究センター 管理部 研究協力課研究事業係 Tel:075-335-2078 http://www.nichibun.ac.jp/event/index.html
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	日文研公開講演会	11/10	国際日本文化研究センター	普及活動の一環として、日文研が開催する国際研究集会や国際シンポジウムに合わせ、一般を対象にした講演会を行う。	特になし	国際日本文化研究センター 管理部 研究協力課研究事業係 Tel:075-335-2078 http://www.nichibun.ac.jp/event/index.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	第323回歴史博講演会「武家の史料学」	11/13	国立歴史民俗博物館講堂	館内の研究者が、企画展示に関するテーマで講演する	定員260名	国立歴史民俗博物館 広報サービス室・普及係 TEL:043-486-0123(代) FAX:043-486-4211
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	世界のSATOフェスタ 先住民族サミットinあいち2010	10/15～18	愛・地球博記念公園 地球市民交流センターほか	地球研と愛知県立大学との共催フォーラム。世界各地のSATOBITO(里人)である先住民族や古代文明人の智慧や価値観から「生物多様性」の持続に何が必要かを考えます。	事前申込が必要	052-231-5537 (朝日新聞社広告部) http://www.for.aichi-pu.ac.jp/tabunka/sekainosato/index.html
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	第34回国際日本文学研究会集「書物としての可能性-日本文学がカタチになるまで-」	11/27～28	国文学研究資料館2階大会議室	国内外の日本文学研究者の交流を深め、また、外国人の若手日本文学研究者の育成をも視野に入れ、日本文学研究の発展を図るため、毎年秋に開催しています。今年度は、これまでの研究発表、ポスターセッションに加え、萌芽的な研究発表の場としてのショートセッションを予定しています。	参加申込書に記入しお送りください。申込締切:10/29 ※当日受付も可能 参加費:無料【初日レセプション参加の場合は、会食費(学生1,000円、他一般・2,000円)を当日お支払いいただきます。】	国文学研究資料館 国際日本文学研究会事務局 TEL:050-5533-2911/FAX:042-526-8604 http://www.nijl.ac.jp/
人間文化研究機構	②シンポジウム、セミナー等	サテライト講座「和歌文学への招待」	11/6	東京堂出版神保町第1ビルディング	当館の教員が、都内の会場にて講演を行います。講演1「新古今時代の和歌」寺島恒世(国文学研究資料館教授) 講演2「和歌の秘密を伝える-古今伝授の世界-」海野圭介(国文学研究資料館准教授)	事前申込制、定員70名。応募者多数の場合は抽選。応募締め切り:10/15 当日消印有効	国文学研究資料館管理部総務課企画広報係 電話:050-5533-2910 http://www.nijl.ac.jp/
自然科学研究機構	①オープンキャンパス等	基礎生物学研究所 一般公開2010「体験！生き物研究空間」	10/2	自然科学研究機構 基礎生物学研究所(愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38) 自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター(愛知県岡崎市明大寺町伝馬8-1)	3年に1度の基礎生物学研究所一般公開です。基礎生物学研究所の内部を市民の皆さんに公開すると共に、研究室や施設で行われている研究をわかりやすく紹介します。研究で活躍する生き物たちの観察や、体験実験、サイエンスカフェや講演会も開催されます。最新の研究成果を元に制作した「3D映像で生き物の内部を旅してみよう」の上映もあります。	特になし	自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務部総務課企画評価係 TEL:0564-55-7125 http://open.nibb.ac.jp/
自然科学研究機構	①オープンキャンパス等	核融合科学研究所オープンキャンパス(一般公開)	11/6	核融合科学研究所	研究所の施設公開及び科学工作、一般向け・小学生向けの講演会等を実施	特になし	核融合科学研究所 オープンキャンパス実行委員会 (0572-58-2222)
自然科学研究機構	①オープンキャンパス等	三鷹・星と宇宙の日	10月22日～23日	自然科学研究機構国立天文台	主な観測施設や実験装置の公開・展示 講演会、天体観望会、スタンプラリーの実施	特になし	0422-34-3688 http://www.nao.ac.jp/
自然科学研究機構	②シンポジウム、セミナー等	大学共同利用機関シンポジウム2010	11/20	ベルサール秋葉原	大学共同利用機関協議会主催による4研究機構からの講演と各研究機関のブース展示からなるシンポジウム	特になし	大学共同利用機関協議会 広報ワーキンググループ 事務局 (0572-58-2006)
自然科学研究機構	②シンポジウム、セミナー等	サイエンスアゴラ2010 第8回 国立天文台公開講演会「アルマ望遠鏡で探る宇宙のなぞ〜わたしたちはどこからきたのか?〜」	11/21	東京国際交流館 国際交流会議場(3階)	公開講演会	国立天文台Webおよび往復ハガキにて、10月下旬から先着順	0422-34-3688 http://www.nao.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
自然科学研究機構	②シンポジウム、セミナー等	自然科学研究機構シンポジウム「多彩な地球の生命－宇宙に仲間はいるか－」	10月10日10:00～17:35	学術総合センター(一橋記念講堂)	自然科学研究機構シンポジウムでは、これまで、宇宙、核融合、光科学、生物、生命、脳、イメージングサイエンスをキーワードに、広い分野にわたり最先端の科学を分かりやすく解き明かしてきました。第10回の今回は、地球外に生命はあるのか、共通点は何か、天文学と生物学の最新の研究成果から読み解きます。	要事前申込(申込はWEBのみ)	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル 6F(株)カバプロ内 TEL: 03-3238-1689 FAX: 03-3238-1837 http://www.nins.jp
自然科学研究機構	③公開講座、市民講座等	楽しい科学教室	10/2	土岐市泉西公民館	風力発電機を作る	対象:小学生10名 公民館にて申込受付	核融合科学研究所 管理部総務企画課対外協力係 (0572-58-2385)
自然科学研究機構	③公開講座、市民講座等	楽しい科学教室	10/9	多治見市市之倉児童センター	虹色万華鏡をつくる	対象:小学生20名 児童センターにて申込受付	核融合科学研究所 管理部総務企画課対外協力係 (0572-58-2385)
自然科学研究機構	③公開講座、市民講座等	楽しい科学教室	10/16	中津川市児童擁護施設妻の穂学園	指南車をつくる	対象:小学生18名	核融合科学研究所 管理部総務企画課対外協力係 (0572-58-2385)
自然科学研究機構	③公開講座、市民講座等	楽しい科学教室	10/30	多治見市滝呂児童センター	虹色万華鏡を作る	対象:小学生20名 児童センターにて申込受付	核融合科学研究所 管理部総務企画課対外協力係 (0572-58-2385)
自然科学研究機構	③公開講座、市民講座等	市民公開講座・第87回分子科学フォーラム『「はやぶさ」が挑んだ 世界初の往復惑星飛行』	11/5	自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター (愛知県岡崎市明大寺町伝馬8-1)	市民の方々に分子科学やその他の分野の第一線の研究成果をわかりやすく紹介する講座。 今回は小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトマネージャー・川口淳一郎先生(宇宙航空研究開発機構)をお招きし研究開発にまつわる様々なお話を講演していただきます。	特になし	自然科学研究機構 岡崎統合事務センター 総務部総務課企画評価係 TEL:0564-55-7125 http://www.ims.ac.jp/seminar/2010/101105.html
自然科学研究機構	③公開講座、市民講座等	たじみ子どもワークショップ	11/13	多治見市産業文化センター	ロボットを動かす、超伝導列車の実演をする	対象:小学生以上 多治見市にて申込受付	多治見市役所情報防災課 Tel: 0572-22-1111
自然科学研究機構	④サイエンスカフェ等	「心と体の科学」実験工房:脳や体を動かす電気信号を感じてみよう!	11/6	自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター (愛知県岡崎市明大寺町伝馬8-1)	特殊な電子回路(「マッスルセンサー」作成キット、生体電位測定回路)を工作することによって、豆電球を光らせたり圧電プザーを鳴らしたりして、体の動く仕組みと電気信号の働きを体感してもらう。	中学生20グループ(1グループ2名) HPから引率教員がグループ毎に申込	自然科学研究機構 生理学研究所 広報展開推進室 TEL:0564-55-7722 http://www.nips.ac.jp/public/kokoro/
高エネルギー加速器研究機構	③公開講座、市民講座等	KEKキャラバン「お届けします、科学に夢中。」	随時	日本全国	「KEKキャラバン」は、高エネルギー加速器研究機構(KEK)の研究者や職員を学校、各種団体等へ講師として派遣するプログラムです。加速器を用いた素粒子や物質・生命などの研究や、その研究を支える仕事を紹介します。	お申込は10名以上	広報室普及グループ KEKキャラバン係 電話:029-879-6247 http://caravan.kek.jp/index.html
高エネルギー加速器研究機構	④サイエンスカフェ等	KEK公開講座	11月13日、27日	高エネルギー加速器研究機構 小林ホール	KEK公開講座では、幅広い年代を対象とした生涯学習の場として、加速器科学や素粒子物理学、物質構造科学など、毎年様々なテーマを定めて実施しています。今年度のテーマは、11月13日が「お肌から宇宙まで」、11月27日が「がんと闘う加速器」となります。	中学生以上で、定員は各日170名	高エネルギー加速器研究機構 総務課総務係 電話:029-864-5114 http://www.kek.jp/koukaikouza/2010/
高エネルギー加速器研究機構	④サイエンスカフェ等	中学・高校生向け実習受入事業	各学校の希望日	高エネルギー加速器研究機構	中学・高校生向け実習受入事業とは、学校では体験がたい研究の現場を肌で感じるとともに、ものづくりなどの体験から自然科学への興味をもつきっかけとなることを目的とし、中学・高校生を対象に、実習指導や講義などを行う制度です。	受入対象団体は中学校、高校等(1団体10~40名程度)	高エネルギー加速器研究機構 総務課総務係 電話:029-864-5114 http://www.kek.jp/jissyu/detail.html
高エネルギー加速器研究機構	⑤演奏会等	KEKコンサート	10月12日18:00~	高エネルギー加速器研究機構 小林ホール	近隣住民への広報活動の他、音楽を通じて機構職員と近隣住民の交流を目的としています。	特になし	高エネルギー加速器研究機構 総務課総務係 電話:029-864-5114 http://music.kek.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
情報・システム研究機構	②シンポジウム、セミナー等	情報・システム研究機構シンポジウム「情報とシステム2010 ー大量データ社会のリテラシー・モデリング技術ー」	10/25	一橋記念講堂	複雑かつ多様な対象の理解と予測(制御)に取り組む新しい学問体系「モデリング」学」に焦点をあて、本機構ならではのさまざまな領域の研究者の生の声をお届けします。同時に、特に融合的な研究分野で活躍できる人材の育成に大切なものは何かを数理・情報系の研究者によるパネル討論から引き出します。	要申込・先着順 webよりお申込ください。	情報・システム研究機構企画課 企画・広報係 tel: 03-6402-6215 http://www.rois.ac.jp/sympo/2010/index.html
情報・システム研究機構	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度統計数理研究所公開講演会「環境問題を科学的に考えようー地球環境・生活環境保全に対する統計数理の役割ー」	11/2	統計数理研究所2階大会議室	この講演会では、一般の方を対象に、「統計数理」に関連したテーマで分かり易く解説する。 プログラム ・地球温暖化問題への衛星観測の貢献(国立環境研究所 横田達也) ・化学物質のリスクを測る。(産業技術総合研究所 浦生昌志) ・環境問題と統計数理(統計数理研究所 椿 広計)	入場者数が120名を超えた場合、入場をお断りする場合がございます。	情報・システム研究機構統計数理研究所 050-5533-8500(代表) http://www.ism.ac.jp/
情報・システム研究機構	②シンポジウム、セミナー等	国立遺伝学研究所 公開講演会2010 遺伝学でひもとく生命の謎	11/6	秋葉原コンベンションホール	国立遺伝学研究所で行われている、生命科学の最先線を研究者本人が語ります。研究内容の他に、「どうして研究者になり、研究を続けているか」といったエピソードもお話します。また、「総合研究大学院大学 生命科学研究科 遺伝学専攻」の大学院説明会を同日開催いたします。教員も多数参加します。直接教員や研究室のメンバーと話すことができる絶好の機会です。	特になし	TEL: 055-981-6707(代表) 055-981-5873(知的財産室) http://www.nig.ac.jp/
情報・システム研究機構	②シンポジウム、セミナー等	「南極北極ジュニアフォーラム2010」	11月14日	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立極地研究所大会議室(総合研究棟2階)	「中高生の研究計画提案を南極、北極に」をキャッチフレーズに、「第7回中高生南極北極科学コンテスト」を実施しています。審査結果の表彰と受賞提案の発表会や前回受賞した提案の実験等について南極昭和基地と衛星回線を使用したTV会議システムで結び、ライブトークを行います。	特になし	第7回 中高生南極北極科学コンテスト 事務局(国立極地研究所内) 電話:042-512-0655 ファックス:042-528-3105 http://www.nipr.ac.jp/juniorcontest2010/index.html
情報・システム研究機構	③公開講座、市民講座等	平成22年度市民講座「未来を変える情報学」	11/9	学術総合センター2階中会議場	国立情報学研究所の研究者が「情報学」の先端を一般向けに解説します。 タイトル: 未来につながる学術動向をつかむには? 研究活動を研究する講師: 孫 媛 准教授 概要: 大学や研究機関、あるいは国や個人の研究活動の優秀さや活発さは、どのようにすれば評価できるでしょうか。その手がかりは、研究活動の成果として発表される「論文」にあります。研究者が発表する論文の数、その論文がほかの研究者から引用される回数など、論文に関するさまざまな情報を縦横に分析することで、学術研究活動の特徴が見えてきます。いくつかの具体例を挙げながら、研究活動を研究するための方法について説明します。	E-mailまたはFAXにてお申込みください。	国立情報学研究所 企画推進本部 広報普及チーム 「国立情報学研究所 市民講座担当」 Tel:03-4212-2145, Fax:03-4212-2150 http://www.nii.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&page_id=315&lang=japanese
情報・システム研究機構	③公開講座、市民講座等	平成22年度統計数理研究所公開講座「統計的品質管理ー問題解決のための統計的方法ー」	11/9	統計数理研究所3階セミナー室1	本研究所では、研究者、学生、一般社会人を対象に、「統計数理」に関する公開講座を実施中	定員40名(先着順) 有料 2,500円 申込受付期間 10/4~10/15 インターネットから申し込み	情報・システム研究機構統計数理研究所 050-5533-8500(代表) http://www.ism.ac.jp/lectures/ko-za.html
情報・システム研究機構	③公開講座、市民講座等	平成22年度統計数理研究所公開講座「最適化の数理と応用」	11/24~25	統計数理研究所3階セミナー室1	本研究所では、研究者、学生、一般社会人を対象に、「統計数理」に関する公開講座を実施中	定員100名(先着順) 有料 5,000円 申込受付期間 10/18~10/29 インターネットから申し込み	情報・システム研究機構統計数理研究所 050-5533-8500(代表) http://www.ism.ac.jp/lectures/ko-za.html